

地方自治法第 243 条の 3 第 2 項  
の規定に基づき議会に提出する  
法人の経営状況説明書

平成 23 年 10 月

盛岡市

## 目 次

盛岡地区広域土地開発公社	1
財団法人盛岡国際交流協会	13
社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	29
財団法人盛岡市勤労者福祉サービスセンター	76
財団法人盛岡地区勤労者共同福祉センター	93
盛岡まちづくり株式会社	101
盛岡中央市場冷蔵株式会社	115
財団法人盛岡市都南自治振興公社	123
財団法人盛岡市駐車場公社	149
財団法人盛岡市動物公園公社	161
財団法人岩手育英会	191
財団法人盛岡市体育協会	199
財団法人盛岡市文化振興事業団	215
財団法人盛岡市水道サービス公社	239
たまやま振興株式会社	261
株式会社盛岡地域交流センター	271

# 盛岡地区広域土地開発公社

## 1 総括事項

(1) 名称	盛岡地区広域土地開発公社
(2) 設立年月日	昭和48年 3月 5日
(3) 基本財産	金 11,000,000円
(4) 市の出資額	金 6,500,000円
(5) 役員の名	理事長 谷 藤 裕 明 副理事長 川 村 裕 常務理事 岩 野 光 進 理事 深 谷 政 光 理事 民部田 幾 夫 理事 藤 原 孝 理事 大 畑 正 二 理事 佐々木 信 一 理事 天 沼 久 純 理事 伊 達 康 子 理事 吉 田 久 孝 理事 高 橋 和 夫 理事 青 山 良 一 郎 理事 柴 田 幸 美 理事 澤 田 修 悦 監 事 瀬 川 光 夫 監 事 八重樫 康 治

## (6) 事業の概要

公共用地(公園, 道路, 学校用地等), 公用地(庁舎等公用に使用する土地)等の取得, 管理, 処分等を行うため, 盛岡地区広域市町村圏8市町村の出資により「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づく特別法人として設立されたものである。

主な業務として構成市町村からの依頼に基づく公共用地先行取得・処分を行っている。

## 2 平成22年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

#### ア 用地取得・処分の状況

用地取得はなく、用地処分については、公有用地取得事業で平成12年度及び14年度に盛岡市からの依頼により取得した旧競馬場跡地用地の一部を同市へ売却処分した。

この結果平成23年度へ繰り越される事業用地は、次の5件となった。

- ① 盛岡市営住宅・集会施設用地（盛岡市湯沢西三丁目）
- ② 盛岡市史跡志波城跡整備用地（盛岡市中太田方八丁）
- ③ 盛岡中央消防署山岸出張所庁舎建設事業用地（盛岡市山岸六丁目）
- ④ 旧盛岡競馬場跡地用地（盛岡市高松三丁目他）
- ⑤ 旧盛岡競馬場跡地用地（盛岡市上田字堤頭他）

#### イ 収益的収入及び支出

平成22年度の収益的収入は、事業収益については233,701,318円、事業外収益については受取利息と雑収益を合わせ18,411,339円となり、合計252,112,657円となった。

また、収益的支出は、事業原価については244,632,012円、販売費及び一般管理費については3,839,710円、事業外費用については7,789,030円となり、合計256,260,752円となった。

この結果、収益的収支で4,148,095円の当期純損失が生じた。

#### ウ 資本的収入及び支出

平成22年度の資本的収入は、0円であった。

また、資本的支出は、公有地取得事業費については23,691,554円、土地造成事業費については12,935,830円、借入金償還金については208,143,699円の合計244,771,083円となった。

この結果、平成22年度においては、資本的収入額が資本的支出額に対する不足額244,771,083円については、当年度分損益勘定留保資金240,483,917円及び過年度分損益勘定留保資金4,287,166円で補填措置を行った。

#### エ その他

予算・決算に関する理事会の開催及び役員の変更に伴う登記事務を行った。

## (2) 決算の状況

## 平成22年度盛岡地区広域土地開発公社収支決算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

## 収益的収入

(単位：円)

款	項	目	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減
1 事業収益			233,701,000	233,701,318	318
	1 公有地取得		233,701,000	233,701,318	318
	事業収益	1 公有用地売却収益	233,701,000	233,701,318	318
	2 土地造成		0	0	0
	事業収益	1 完成土地売却収益	0	0	0
	3 補助金収益		0	0	0
		1 補助金収益	0	0	0
2 事業外収益			18,345,000	18,411,339	66,339
	1 受取利息		35,000	73,596	38,596
		1 受取利息	35,000	73,596	38,596
	2 雑収益		18,310,000	18,337,743	27,743
		1 雑収益	18,310,000	18,337,743	27,743
	合 計		252,046,000	252,112,657	66,657

収益の支出

(単位：円)

款	項	目	予 算 額	決 算 額	不 用 額
1 事業原価			244,633,000	244,632,012	988
	1 公有地取得 事業原価		231,697,000	231,696,182	818
		1 公有用地売却原価	231,697,000	231,696,182	818
	2 土地造成 事業原価		12,936,000	12,935,830	170
		1 完成土地売却原価	12,936,000	12,935,830	170
2 販売費及び 一般管理費			4,437,000	3,839,710	597,290
	1 販売費及び 一般管理費		4,437,000	3,839,710	597,290
		1 経 費	4,437,000	3,839,710	597,290
		(賃 金)	(1,749,000)	(1,683,990)	(65,010)
		(社会保険料)	(245,000)	(235,040)	(9,960)
		(旅 費)	(571,000)	(282,360)	(288,640)
		(交際費)	(20,000)	(1,113)	(18,887)
		(需用費)	(256,000)	(94,617)	(161,383)
		(役務費)	(40,000)	(24,780)	(15,220)
		(使用料及び賃借料)	(1,026,000)	(997,710)	(28,290)
		(負担金補助及び交付金)	(48,000)	(38,600)	(9,400)
		(公租・公課)	(72,000)	(72,000)	(0)
		(雑 費)	(410,000)	(409,500)	(500)
		3 事業外費用			7,790,000
1 支払利息			0	0	0
	1 支払利息		0	0	0
2 雑損失			7,790,000	7,789,030	970
	1 雑損失		7,790,000	7,789,030	970
合 計			256,860,000	256,260,752	599,248

資本的収入

(単位：円)

款	項	目	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減
1 資本的収入			1,000	0	△1,000
	1 長期借入金		1,000	0	△1,000
		1 長期借入金	1,000	0	△1,000
合 計			1,000	0	△1,000

資本的支出

(単位：円)

款	項	目	予 算 額	決 算 額	不 用 額
1 資本的支出			244,804,000	244,771,083	32,917
	1 公有地取得		23,724,000	23,691,554	32,446
	事業費	1 用地費	1,000	0	1,000
		2 支払利息	22,888,000	22,887,621	379
		3 諸経費	835,000	803,933	31,067
	2 土地造成		12,936,000	12,935,830	170
	事業費	1 支払利息	0	0	0
		2 諸経費	12,936,000	12,935,830	170
	3 借入金償還金		208,144,000	208,143,699	301
		1 長期借入金償還金	208,144,000	208,143,699	301
合 計			244,804,000	244,771,083	32,917

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額244,771,083円については、当該年度分損益勘定留保資金240,483,917円及び過年度分損益勘定留保資金4,287,166円で補填するものである。

平成22年度盛岡地区広域土地開発公社損益計算書  
(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：円)

1. 事業収益

(1) 公有地取得事業収益	233,701,318	
(2) 土地造成事業収益	0	
(3) 補助金収益	0	<u>233,701,318</u>

2. 事業原価

(1) 公有地取得事業原価	231,696,182	
(2) 土地造成事業原価	12,935,830	<u>244,632,012</u>

事業総損失 10,930,694

3. 販売費及び一般管理費

(1) 販売費及び一般管理費	<u>3,839,710</u>	<u>3,839,710</u>
----------------	------------------	------------------

事業損失 14,770,404

4. 事業外収益

(1) 受取利息	73,596	
(2) 雑収益	<u>18,337,743</u>	<u>18,411,339</u>

5. 事業外費用

(1) 支払利息	0	
(2) 雑損失	<u>7,789,030</u>	<u>7,789,030</u>

経常損失 4,148,095

当期純損失 4,148,095



平成22年度盛岡地区広域土地開発公社貸借対照表  
(平成23年3月31日)

(単位：円)

科 目	金 額	
資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金及び預金	60,233,370	
(2) 公有用地	1,670,351,384	
(3) 完成土地	<u>0</u>	
流動資産合計	<u>1,730,584,754</u>	
資産合計		<u>1,730,584,754</u>
負債の部		
1. 流動負債		
(1) 未払金	223,606	
(2) 預り金	<u>13,415</u>	
流動負債合計		237,021
2. 固定負債		
(1) 長期借入金	<u>1,678,632,774</u>	
固定負債合計	<u>1,678,632,774</u>	
負債合計		1,678,869,795
資本の部		
1. 資本金		
(1) 基本財産	<u>11,000,000</u>	
資本金合計		11,000,000
2. 準備金		
(1) 前期繰越準備金	44,863,054	
(2) 当期純損失	<u>4,148,095</u>	
準備金合計	<u>40,714,959</u>	
資本合計		<u>51,714,959</u>
負債及び資本合計		<u>1,730,584,754</u>

財 産 目 録

平成23年3月31日現在

(単位：円)

資 産		の	部
流 動 資 産	金 額	備 考	
現金及び預金	60,233,370		
普通預金	4,233,370	岩手銀行	4,233,370
定期預金	56,000,000	岩手銀行	10,000,000
		北日本銀行	10,000,000
		東北銀行	26,000,000
		盛岡信用金庫	10,000,000
公有用地	1,670,351,384	盛岡市営住宅・集会施設用地 (盛岡市湯沢西三丁目)	247,034,776
		盛岡市史跡志波城跡整備用地 (盛岡市中太田方八丁)	58,587,650
		盛岡中央消防署山岸出張所庁舎 建設事業用地(盛岡市山岸六丁目)	88,238,560
		旧盛岡競馬場跡地用地 (盛岡市高松三丁目他)	445,171,906
		旧盛岡競馬場跡地用地 (盛岡市上田字堤頭他)	831,318,492
資 産 合 計	1,730,584,754		

負債の部			
流動負債	金額	備考	
未払金	223,606	臨時事務補助員賃金	152,460
		振込手数料	4,725
		複写機使用料	42,271
		〇A機器賃借料	24,150
預り金	13,415	雇用保険料(個人負担分)	9,185
		源泉徴収所得税	4,230
固定負債			
長期借入金	1,678,632,774	盛岡市	835,884,926
		東北銀行	842,747,848
負債合計	1,678,869,795		
差引正味財産	51,714,959		

### 3 平成23年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

##### ア 事業計画

公有地の拡大の推進に関する法律の目的に従い、地域の秩序ある整備と地域住民の福祉の増進に寄与するため設立団体との密接な連携のもとに、次の事業を行うものとする。

- ・ 公有用地の処分（旧競馬場跡地用地）
- ・ 保有土地の管理
- ・ 事業資金の借入及び償還

##### イ 収益的収入及び支出

本年度の収益的収入は、事業収益については公有用地売却収益として230,937千円、また、事業外収益については受取利息と雑収益を合わせ438千円であり、合計231,375千円である。

また、収益的支出は、事業原価については公有用地売却原価として228,973千円、販売費及び一般管理費として3,965千円、及び事業外費用として417千円であり、合計233,355千円である。

##### ウ 資本的収入及び支出

本年度の資本的収入は、長期借入金として盛岡市からの借入により1千円を見込んでいる。

資本的支出は、公有地取得事業費については23,164千円、借入金償還金について205,931千円の合計229,095千円である。

## (2) 収支予算の概要

## 平成23年度盛岡地区広域土地開発公社収支予算書

平成23年4月1日～平成24年3月31日

## 収益的収入

(単位：千円)

款	項	目	当年度予算額	前年度予算額	比較
1 事業収益			230,937	233,701	△2,764
	1 公有地取得		230,937	233,701	△2,764
	事業収益	1 公有用地売却収益	230,937	233,701	△2,764
2 事業外収益			438	17,928	△17,490
	1 受取利息		15	35	△20
		1 受取利息	15	35	△20
	2 雑収益		423	17,893	△17,470
		1 雑収益	423	17,893	△17,470
合 計			231,375	251,629	△20,254

## 収益的支出

(単位：千円)

款	項	目	当年度予算額	前年度予算額	比較
1 事業原価			228,973	252,422	△23,449
	1 公有地取得		228,973	231,697	△2,724
	事業原価	1 公有用地売却原価	228,973	231,697	△2,724
	2 土地造成		0	20,725	△20,725
	事業原価	1 完成土地売却原価	0	20,725	△20,725
2 販売費及び一般管理費			3,965	4,027	△62
	1 販売費及び一般管理費		3,965	4,027	△62
		1 経 費	3,965	4,027	△62
		(賃 金)	( 1,749 )	( 1,749 )	( 0 )
		(社会保険料)	( 259 )	( 245 )	( 14 )
		(旅 費)	( 577 )	( 571 )	( 6 )
		(交際費)	( 20 )	( 20 )	( 0 )
		(需用費)	( 231 )	( 256 )	( △25 )
		(役務費)	( 40 )	( 40 )	( 0 )
		(使用料及び賃借料)	( 978 )	( 1,026 )	( △48 )
		(負担金補助及び交付金)	( 39 )	( 48 )	( △9 )
		(公租・公課)	( 72 )	( 72 )	( 0 )
3 事業外費用			417	0	417
	2 雑損失		417	0	417
		2 その他の雑損	417	0	417
合 計			233,355	256,449	△23,094

## 資本的収入

(単位：千円)

款	項	目	当年度予算額	前年度予算額	比 較
1 資本的収入			1	1	0
	1 長期借入金		1	1	0
		1 長期借入金	1	1	0
合	計		1	1	0

## 資本的支出

(単位：千円)

款	項	目	当年度予算額	前年度予算額	比 較
1 資本的支出			229,095	252,593	△23,498
	1 公有地取得		23,164	23,724	△560
	事業費	1 用地費	1	1	0
		2 支払利息	22,399	22,888	△489
		3 諸経費	764	835	△71
	2 土地造成		0	20,725	△20,725
		2 諸経費	0	20,725	△20,725
	3 借入金償還金		205,931	208,144	△2,213
		1 長期借入金償還金	205,931	208,144	△2,213
合	計		229,095	252,593	△23,498

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額229,094千円については、当年度分損益勘定留保資金226,993千円及び過年度分損益勘定留保資金2,101千円で補填するものとする。

# 財団法人 盛岡国際交流協会

## 1 法人の概要

- (1) 名 称 財団法人 盛岡国際交流協会
- (2) 設立年月日 平成4年11月16日
- (3) 基本財産 100,000,000円
- (4) 市の出資額 100,000,000円
- (5) 役員氏名

理事長	三浦 宏	副理事長	阿部 真樹
副理事長	川村 宗生	常務理事	下長根 正則
理事	石井 修平	理事	太田原 弘
理事	尾中 夏美	理事	北野 満喜子
理事	下田 幸枝	理事	田口 良一
理事	龍澤 正美	理事	玉山 知瀬子
理事	畑中 美耶子	理事	藤井 幸夫
理事	八角 和子	理事	吉田 富士子
監事	伊藤 則生	監事	和井内 信行

## (6) 事業の概要

当協会の設立目的である盛岡市の歴史や文化、その他の特性を生かしながら幅広い分野における国際交流活動を展開することにより、市民の国際相互理解と国際友好親善の促進を図り、もって「世界に開かれた魅力あるまち・盛岡」の創造に寄与するため、「財団法人盛岡国際交流協会中期計画」の重点方針に基づいた特色ある事業展開や国際交流団体との連携を強化しながら、既存事業の見直しを行ないながら新規事業に積極的に取り組む。

- 1 情報収集提供事業
- 2 啓発普及事業
- 3 団体等育成事業
- 4 国際交流事業
- 5 姉妹都市交流促進事業

## 2 平成22年度事業報告及び収支決算

### (1) 事業実績

平成22年度は、市民の国際相互理解と国際友好親善の促進等、「多様な国際交流の推進」がより図られるよう努めた。

姉妹都市締結25周年を記念し、盛岡ビクトリア友好協会をはじめとする関係団

体が実行委員会を組織し、5月に104名の市民訪問団がビクトリア市を訪問し、ビクトリデイパレードに参加し、ビクトリア市民との交流を深めてきた。また、9月には、ディーン・フォーティン市長一行22名が来盛され、「ミューラル」（布地壁画）を贈呈され、また、秋祭りに参加されなど盛岡の文化を堪能された。

### ① 情報収集提供事業

国際交流に関する図書やビデオの収集を行うとともに、機関紙等において紹介し、貸し出しを図った。また、女性センターの図書コーナーの一角を借用し、貸し出しを始め貸し出し件数のアップに努めた。

### ② 啓発普及事業

i 機関紙「国際交流もりおか」の発行。（年3回発行、各700部）

ii 英語、中国語及び日本語の3カ国語情報紙「もりおか」の発行。（年4回発行各500部）

iii 4歳から6歳児とその保護者を対象に「キッズ・レッツ・プレイ～外国語であそぼう～」を開催。2回開催し、28組が参加した。

iv 次代を担う中学生の国際交流に対する関心を高めてもらうために、「中学生による国際交流スピーチコンテスト」を開催した。なお、最優秀賞と優秀賞に該当した生徒7人を「第17回中学生ビクトリア市研修」に研修団員として参加させた。

v 英語以外の外国語に触れ興味を持ってもらうことにより、国際理解やその国の文化等について理解を深めてもらうことを目的に全6回コースで、初級編としてドイツ語、イタリア語及び中国語について実施した。

### ③ 団体等育成事業

i ボランティア通訳登録研修会

国際交流活動の推進を広く支えるボランティアの資質の向上を図るため、「いわて雪まつり」の通訳ボランティアに参加するための実践的な通訳の心構えや必要なポイントの講習を行った。

ii ボランティア通訳等の登録の斡旋

他の民間団体が実施する国際交流に通訳、ホームステイ及びホームビジット登録者を紹介し、ボランティア登録者の活動の拡大を図った。

- ・ボランティア通訳の登録者数 67人
- ・ホームステイの登録者 26家庭
- ・ホームビジットの登録者数 30家庭
- ・ボランティア通訳の斡旋者数 延べ28人

iii 国際交流事業補助金の交付（4団体に交付）

民間国際交流活動の一層の促進を図るため、次の3団体に補助金を交付した。

- ・NPO法人ニューブリッジネットワーク（「盛岡さんさ踊り」インフォメーション）
- ・アイリッシュ音楽を楽しむ会（アイルランド音楽コンサート）



- ・ジャナグルコンサート実行委員会（ジソハブエ「ジャナグルjr」コンサート）
- ・盛岡市相撲協会（パラグアイ国際親善大会：竹田隼人選手）

#### ④ 国際交流事業

- i 料理講座の開催（年3回開催し63人参加 ネパール、カンダ、ベトナム料理）
- ii 国際理解講座を開催（3回開催し77人参加）

特に、第3回目に開催した「国際情勢の時事ニュース」と題し共同通信社前NY支局長の上田泉貴氏が講演し、海外赴任中の体験談などを話していただき、大変講評でした。

iii アジアの屋台村の開催（7月10日に各国の料理を味わいながら、外国籍市民による日本の演歌・民謡のど自慢大会を開催した。（約300名参加）

iv 2010ソノ・ワールド・フェスティバル「いわた」へ共催し（当協会のPR用のパネルを展示し協会の設立の趣旨や事業内容について周知を図った。）

v 外国籍市民支援講座（生活オリエンテーション）の開催（基本的な生活習慣、ルール等の情報を提供する機会の中で《ごみの分別について》盛岡市の担当の職員から説明があった。（60人の参加者）

vi 日本文化体験講座 「華道・合気道」

日本文化の「静」の華道を体験したあと、市立武道館へ移動し「動」の合気道を体験し、武道のマナー（挨拶で始まり挨拶で終わる）を学んだ。

#### ⑤ 姉妹都市交流促進事業

i 中学生ビクトリア市研修

姉妹都市であるカナダ・ビクトリア市に中学生15人及び事務局員4名で構成する「第17回中学生ビクトリア市研修団」を派遣し、ホームステイによる生活体験及びホスト校のセダーヒルミドルスクールでの授業を通し、国際理解と姉妹都市交流の促進を図った。

ii 25周年記念事業

姉妹都市締結25周年を記念し、関係団体で実行委員会を組織し、5月に104名の市民訪問団を組織し、ビクトリア市訪問及び9月にビクトリア市長一行の来盛に係る記念事業計画し、各団体の協力のもと実施し交流の輪が広がった。

また、市内で勤務している5人の社会人をビクトリア市へ派遣し、ビクトリア市役所・経済開発庁・観光庁・グレータービクトリア商議所・ChekTV・マウントダグラス高校・タイムズコロニスト等の関係団体の業務内容等について研修してきた。

# 正味財産増減計算書

平成22年 4月 1日 から平成23年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	平成22年度	平成21年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
1 基本財産運用益			
基本財産有価証券利息	1,522,000	1,522,000	0
基本財産定期預金等利息	30	1,850	△ 1,820
2 受取会費			
賛助会員受取会費(個人)	171,000	244,000	△ 73,000
賛助会員受取会費(団体)	210,000	180,000	30,000
3 事業収益			
啓発普及事業収益	148,000	208,300	△ 60,300
団体等育成事業収益	0	8,500	△ 8,500
国際交流事業収益	69,500	80,300	△ 10,800
姉妹都市交流促進事業収益	1,978,625	1,193,775	784,850
市事業受託収益	0	781,067	△ 781,067
4 受取補助金等			
受取補助金等	6,000,000	6,000,000	0
5 雑収益			
受取利息	1,231	1,468	△ 237
経常収益合計	10,100,386	10,212,760	△ 112,374
(2) 経常費用			
1 事業費	8,442,733	5,954,609	2,488,124
事務費			
旅費交通費	5,194,940	3,337,745	1,857,195
通信運搬費	345,146	302,615	42,531
手数料	15,350	12,095	3,255
筆耕翻訳料	131,600	164,000	△ 32,400
消耗什器備品費支出	0	0	0
消耗品費	308,847	256,224	52,623
印刷製本費	863,415	927,438	△ 64,023
賄材料費	93,076	103,268	△ 10,192
賃借料支出	74,870	46,250	28,620
保険料	1,008	0	1,008
諸謝金	533,400	684,220	△ 150,820
負担金支出	649,364	0	649,364
助成金	231,717	120,754	110,963
2 管理費	2,716,277	3,429,553	△ 713,276
人件費	2,014,945	2,587,905	△ 572,960
諸手当	96,012	0	96,012
賃金	1,645,110	2,293,617	△ 648,507
福利厚生費	273,823	294,288	△ 20,465
事務費	701,332	841,648	△ 140,316
会議費	129,000	135,000	△ 6,000
交際費	21,000	5,000	16,000
通信運搬費	38,520	33,203	5,317

科 目	平成22年度	平成21年度	増減
手数料	4,450	6,550	△ 2,100
消耗什器備品費	0	68,800	△ 68,800
消耗品費	149,840	185,860	△ 36,020
印刷製本費	25,200	26,250	△ 1,050
広告料支出	0	21,000	△ 21,000
賃借料	285,822	278,595	7,227
諸謝金	0	25,340	△ 25,340
租税公課	22,000	22,400	△ 400
負担金支出	25,500	30,500	△ 5,000
雑費	0	3,150	△ 3,150
3 減価償却費			
什器備品減価償却費	0	32,963	△ 32,963
経常費用合計	11,159,010	9,384,162	1,774,848
当期経常増減額	△ 1,058,624	828,598	△ 1,887,222
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
2 基本財産投資有価証券評価損	0	0	0
基本財産投資有価証券評価損	0	0	0
5 固定資産除去損	0	32,963	△ 32,963
什器備品除去損	0	32,963	△ 32,963
経常外費用合計	0	32,963	△ 32,963
当期経常外増減額	0	32,963	△ 32,963
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,058,624	795,635	△ 1,854,259
当期一般正味財産増減額	△ 1,058,624	795,635	△ 1,854,259
一般正味財産期首残高	102,535,109	101,739,474	795,635
一般正味財産期末残高	101,476,485	102,535,109	△ 1,058,624
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	101,476,485	102,535,109	△ 1,058,624

注記 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未払金、短期預金及び前受会費を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	2,827,781	1,735,044
什器備品	11,765	11,765
未払金	256,667	229,903
短期預り金	17,770	40,421
前受金	30,000	0
次期繰越収支差額	2,523,344	1,464,720

3 科目間の流用及び予備費の使用は、ありません。

# 貸借対照表

平成23年 3月31日現在

(単位)

科 目	平成22年度	平成21年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	1,735,044	2,827,781	△ 1,092,737
普通預金	1,735,044	2,827,781	△ 1,092,737
岩手銀行A	1,286,141	1,807,508	△ 521,367
岩手銀行B(基本財産)	330,889	308,628	22,261
東北銀行	29,322	148,783	△ 119,461
北日本銀行	67,560	388,603	△ 321,043
盛岡信用金庫	21,132	174,259	△ 153,127
流動資産合計	1,735,044	2,827,781	△ 1,092,737
2 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	99,967,000	99,945,000	22,000
投資有価証券(一般)	99,967,000	99,945,000	22,000
定期預金	33,000	55,000	△ 22,000
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2)特定資産			
(3)その他固定資産			
什器備品	11,765	11,765	0
その他固定資産合計	11,765	11,765	0
固定資産合計	100,011,765	100,011,765	0
資産の部合計	101,746,809	102,839,546	△ 1,092,737
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	229,903	256,667	△ 26,764
短期預り金	40,421	17,770	22,651
前受金	0	30,000	△ 30,000
流動負債合計	270,324	304,437	△ 34,113
2 固定負債			
負債の部合計	270,324	304,437	△ 34,113
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	101,476,485	102,535,109	△ 1,058,624
(うち基本財産への充当額)	( 100,000,000)	( 100,000,000)	0
正味財産の部合計	101,476,485	102,535,109	△ 1,058,624
負債及び正味財産合計	101,746,809	102,839,546	△ 1,092,737

# 財 産 目 録

平成23年 3 月31日現在

(単位:円)

科 目	金	額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金 岩手銀行A	1,286,141		
普通預金 岩手銀行B	330,889		
普通預金 東北銀行	29,322		
普通預金 北日本銀行	67,560		
普通預金 盛岡信用金庫	21,132		
流動資産合計	1,735,044		
		1,735,044	
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	99,967,000		
定期預金	33,000		
基本財産合計	100,000,000		
(2) 特定資産			
特定資産合計			
(3) その他固定資産			
什器備品	11,765		
その他固定資産合計	11,765		
固定資産合計		100,011,765	
資産合計			101,746,809
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	229,903		
短期預り金	40,421		
流動負債合計		270,324	
2 負債合計			
固定負債合計			
負債合計			270,324
正味財産			101,476,485

## 平成22年度収支計算書(内部管理事項)

平成22年 4月 1日 から平成23年 3月31日まで

(単位:円)

科	目	予算額	決算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>					
1 事業活動収入					
(1)	基本財産運用収入	1,501,000	1,500,030	△ 970	
	1 基本財産有価証券利息収入	1,500,000	1,500,000	0	
	2 基本財産定期預金等利息収入	1,000	30	△ 970	
(2)	会費収入	380,000	381,000	1,000	
	1 賛助会員個人会費収入	170,000	171,000	1,000	・個人会員1口 1,000円
	2 賛助会員団体会費収入	210,000	210,000	0	・団体会員1口10,000円
(3)	事業収入	2,195,000	2,196,125	1,125	
	1 啓発普及事業収入	148,000	148,000	0	
	2 団体等育成事業収入	0	0	0	
	3 国際交流事業収入	69,000	69,500	500	
	4 姉妹都市交流促進事業収入	1,978,000	1,978,625	625	
(4)	補助金等収入	6,000,000	6,000,000	0	
	1 補助金収入	6,000,000	6,000,000	0	・盛岡市からの補助金
(5)	雑収入	1,000	1,231	231	
	1 雑収入	1,000	1,231	231	
	当期収入合計 (a)	10,078,591	10,078,386	△ 205	
	事業活動収入計 (a)	10,077,000	10,078,386	1,386	
2 事業活動支出					
(1)	事業費支出	8,492,000	8,442,733	49,267	
	旅費交通費支出	5,195,000	5,194,940	△ 60	
	通信運搬費支出	345,000	345,146	146	
	手数料支出	16,000	15,350	△ 650	
	筆耕翻訳料支出	132,000	131,600	△ 400	
	消耗品費支出	353,000	308,847	△ 44,153	
	印刷製本費支出	864,000	863,415	△ 585	
	賄材料費支出	94,000	93,076	△ 924	
	賃借料支出	75,000	74,870	△ 130	
	保険料支出	2,000	1,008	△ 992	
	諸謝金支出	534,000	533,400	△ 600	
	負担金支出	650,000	649,364	△ 636	
	助成金支出	232,000	231,717	△ 283	
(2)	管理費支出	2,782,000	2,716,277	65,723	
	1 人件費	2,017,000	2,014,945	2,055	
	諸手当支出	97,000	96,012	△ 988	
	賃金支出	1,646,000	1,645,110	△ 890	
	福利厚生費支出	274,000	273,823	△ 177	
	2 事務費	765,000	701,332	△ 63,668	
	会議費支出	183,000	129,000	△ 54,000	
	交際費支出	21,000	21,000	0	
	通信運搬費支出	39,000	38,520	△ 480	
	手数料支出	5,000	4,450	△ 550	
	消耗品費支出	150,000	149,840	△ 160	
	印刷製本費支出	26,000	25,200	△ 800	

科	目	予算額	決算額	差異	備考
	賃借料支出	293,000	285,822	△ 7,178	
	諸謝金支出	0	0	0	
	租税公課支出	22,000	22,000	0	
	負担金支出	26,000	25,500	△ 500	
	事業活動支出計 (b)	11,274,000	11,159,010	114,990	
	事業活動収支差額(a-b)=c	△ 1,197,000	△ 1,080,624	△ 116,376	
<b>II</b>	<b>投資活動収支の部</b>				
1	投資活動収入				
(1)	基本財産取崩収入	99,000	99,000	0	
	1 基本財産定期預金取崩収入	99,000	99,000	0	
	2 基本財産普通預金取崩収入	0	0	0	
(2)	固定資産売却収入	0	0	0	
	1 什器備品売却収入	0	0	0	
(3)	投資有価証券売却収入	0	0	0	
	1 投資有価証券売却収入	0	0	0	
	投資活動収入計 (d)	99,000	99,000	0	
2	投資活動支出				
(1)	基本財産取得(定期預金)支出	77,000	77,000	0	
	1 基本財産取得(定期預金)支	77,000	77,000	0	
(2)	固定資産取得支出	0	0	0	
	1 什器備品購入支出	0	0	0	
(3)	投資有価証券取得支出	0	0	0	
	1 投資有価証券取得支出	0	0	0	
	投資活動支出計 (e)	77,000	77,000	0	
	投資活動収支差額 (d-e)=f	22,000	22,000	0	
<b>III</b>	<b>財務活動収支の部</b>				
1	財務活動収入	0	0	0	
	財務活動収入計(g)	0	0	0	
2	財務活動支出	0	0	0	
	財務活動支出計(h)	0	0	0	
	財務活動収支差額(g-h)=i	0	0	0	
<b>IV</b>	<b>予備費支出</b>	100,000	0	△ 100,000	
1	予備費支出 (j)	100,000	0	△ 100,000	
	当期収支差額 c+f+i-j=k	△ 1,275,000	△ 1,058,624	216,376	
	前期繰越収支差額 (L)	2,523,000	2,523,344	344	
	次期繰越収支差額 (k)+(L)	1,248,000	1,464,720	216,720	

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券は、償却原価法（定額法）によっています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・償却方法は、定額法によっています。（什器備品）
  - ・償却額等は、下記5に記載するとおりです。
- (3) リース取引の会計処理
  - ・リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- (4) 消費税等の会計処理
  - ・消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 2 会計方針の変更

- (1) 正味財産増減計算書をフロー式に変更
  - ・公益法人会計基準改正により平成18年度から正味財産増減計算書をストック式からフロー式に変更し処理しています。このことから、財務諸表の科目を平成18年度から新たに設定し対応しています。
- (2) 財務諸表の2期比較
  - ・貸借対照表、正味財産増減計算書は、当年度分に加え前年度分及びその増減額を記載しています。
- (3) 法人の受託責任の明確化
  - ・正味財産を寄付者等の意思により用途に制約が課されているものとそれ以外で区分することにより受託責任を明確化しています（指定正味財産、一般正味財産）。
- (4) 作成する書類の変更
  - ・平成18年度から収支計算書を財務諸表からはずしています。

### 3 基本財産の増減額及びその残高

- ・基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位 円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	99,945,000	55,000	33,000	99,967,000
定期預金	55,000	77,000	99,000	33,000
合 計	100,000,000	132,000	132,000	100,000,000

### 4 基本財産の財源等の内訳

単位 円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当)	(うち負債に対応する額)
投資有価証券(基)	99,967,000	0	99,967,000	0
投資有価証券(一般)				
定期預金	33,000	0	33,000	0
合 計	100,000,000	0	100,000,000	0



- 5 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高  
 ・貸借対照表の表示上、当該資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

単位 円

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	117,650	105,885	11,765
合 計	117,650	105,885	11,765

- 6 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損  
 ・満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損は、次のとおりです。

単位 円

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
国 債	99,967,000	100,000,000	33,000
合 計	99,967,000	100,000,000	33,000

- 7 補助金の内訳並びに交付者等

・補助金の内訳並びに交付者は、次のとおりです。

単位 円

補助金の名称	交 付 者	交付金額	使 途
(財)盛岡国際交流事業補助金	盛岡市長 谷藤裕明	6,000,000	一般正味財産

## 平成23年度事業計画

### I 基本方針

当協会の設立目的である盛岡市の歴史や文化、その他の特性を生かしながら幅広い分野における国際交流活動を展開することにより、市民の国際相互理解と国際友好親善の促進等を図り、もって世界に開かれた魅力あるまち・盛岡の創造に寄与するため、「第2期財団法人盛岡国際交流協会中期計画」の重点方針に基づいた特色ある事業展開や国際交流団体との連携を強化するなど、既存事業の見直しを行いながら、新規事業に積極的に取り組みます。また、協会の財政・運営環境は厳しい状況にあるが、事業評価等による事業の見直しや業務の効率化に努めるとともに、事業を効果的に進めるため、関係団体等との協働・連携を深めることとする。

### II 事業計画

#### 1 情報収集提供事業

海外情報や国際理解に関する情報等を広く市民に提供するため、協会のホームページを充実するとともに図書やビデオ等の収集を行いその貸し出しに努める。

#### 2 啓発普及事業

##### (1) 機関紙「国際交流もりおか」の発行

- ① 発行回数 3回
- ② 発行部数 各700部
- ③ その他 19年度の発行回数は3回

##### (2) 3カ国語生活情報紙「もりおか」の発行

- ① 内 容 英語、中国語及び日本語による生活情報のほか、イベント等の紹介
- ② 発行回数 3回
- ③ 発行部数 各500部
- ④ その他 22年度の発行回数は4回

##### (3) 「キッズ・レッツ・プレイ」外国語であそぼうの開催

音楽や絵などの教材を使って楽しくあいさつしたり、数字や色について学ぶ機会を持ち、コミュニケーション能力を身につけることを目的に5回開催する。(平成22年度は2回開催。)

- (4) 中学生による国際交流コンテストの実施  
次代を担う中学生に国際交流への関心をもっと高めることを目的に開催する。なお、コンテストの成績上位者には「姉妹都市交流促進事業」での中学生ビクトリア市研修に参加させることとする。
- (5) 語学・文化講座の開催
  - ① 中国語、韓国語等の語学文化講座を開催する。
  - ② 開催回数 1講座全6回コースを、それぞれ3講座を開催する。

### 3 団体等育成事業

- (1) 国際交流事業補助金（4団体）  
補助金交付要綱に基づき、民間団体が行う国際交流事業に対し補助金を交付し、国際交流活動の促進を図る。
- (2) ボランティア研修会の開催  
国際交流活動の推進を広く支えるボランティアの資質向上を図るため、「いわて雪まつり」等の行事などにタイアップしボランティア通訳研修会を開催する。
- (3) ボランティア登録者の活用  
ボランティア登録者の派遣依頼等があった場合、登録者の調整を図る。

### 4 国際交流事業

外国籍市民と市民との交流の場を設けることにより、国際相互理解と国際友好親善の推進を図る。

- (1) ハイキング&バーベキューや運動会等、他団体との共催事業を実施する。
- (2) 異文化理解講座として、料理講座を、3回開催する。
- (3) 国際理解講座として、地球環境対策講座等を、実施する。
- (4) 外国籍市民対象の支援講座生活オリエンテーションを2回開催するほか、日本文化体験講座を開催する。
- (5) アジアの留学生との交流事業を、おでって広場で7月に開催する。
- (6) 国際協力の推進を図るためJICA及び岩手県青年海外協力隊を育てる会等の活動を市内の青少年に周知し理解に努める。

### 5 姉妹都市交流促進事業

- (1) 中学生ビクトリア市研修  
姉妹都市であるカナダ・ビクトリア市に市内中学生を派遣し、ホームステイによる生活体験と現地中学校での授業参加による学校体験等を通し、国際理解と姉妹都市交流の促進を図る。なお、中学生による国際交流コンテストからの研修へ

の参加数を増やす。

(2) ビクトリア市サッカーチーム受け入れ

カナダ・ビクトリア市からのサッカーチームと市内中学生チームとの交流試合を開催し交流を図るとともに日本の文化を紹介する。

# 平成23年度収支予算書

平成23年 4月 1日 から平成24年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	23年度 予算額	22年度 予算額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	1,501	1,501	0	
1 基本財産有価証券利息収入	1,500	1,500	0	
2 基本財産定期預金等利息収入	1	1	0	
(2) 会費収入	400	420	△ 20	
1 賛助会員個人会費収入	190	210	△ 20	・個人会員1口1,000円
2 賛助会員団体会費収入	210	210	0	・団体会員1口10,000円
(3) 事業収入	1,725	2,292	△ 567	
1 啓発普及事業収入	180	207	△ 27	
2 団体等育成事業収入	0	0	0	
3 国際交流事業収入	45	85	△ 40	
4 姉妹都市交流促進事業収入	1,500	2,000	△ 500	
(4) 補助金等収入	5,000	6,000	△ 1,000	
1 補助金収入	5,000	6,000	△ 1,000	・盛岡市からの補助金減
(5) 雑収入	1	1	0	
1 雑収入	1	1	0	
事業活動収入計(a)	8,627	10,214	△ 1,587	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	7,031	9,639	△ 2,608	
6 旅費交通費支出	3,972	5,013	△ 1,041	
8 通信運搬費支出	271	400	△ 129	
9 手数料支出	34	34	0	
11 筆耕翻訳料支出	145	190	△ 45	
13 消耗品費支出	291	487	△ 196	
14 食糧費支出	15	140	△ 125	
16 印刷製本費支出	882	1,135	△ 253	
17 賄材料費支出	62	62	0	
18 賃借料支出	70	90	△ 20	
19 保険料支出	12	23	△ 11	
20 諸謝金支出	657	1,065	△ 408	
22 負担金支出	300	600	△ 300	
23 助成金支出	320	400	△ 80	
(2) 管理費支出	2,766	3,038	△ 272	
1 人件費	2,078	2,078	0	
1 諸手当支出	70	70	0	
2 賃金支出	1,707	1,707	0	
3 福利厚生費支出	301	301	0	

2 事務費	688	960	△ 272	
5 会議費支出	210	216	△ 6	
7 交際費支出	30	30	0	
8 通信運搬費支出	70	70	0	
9 手数料支出	10	10	0	
12 消耗什器備品費支出	50	50	0	
13 消耗品費支出	100	150	△ 50	
14 食糧費支出	0	0	0	
16 印刷製本費支出	10	10	0	
17 広告料支出	0	21	△ 21	
18 賃借料支出	60	250	△ 190	・会計ソフトの賃借料、複写機使用料
20 諸謝金支出	100	100	0	・新公益法人に係る相談
21 租税公課支出	22	22	0	
22 負担金支出	26	31	△ 5	
事業活動支出計(b)	9,797	12,677	△ 2,880	
事業活動収支差額(a-b)=c	△ 1,170	△ 2,463	1,293	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 基本財産取崩収入	77	99	△ 22	
1 基本財産定期預金取崩収入	77	99	△ 22	基本財産に係る定期預金取り崩し収入
(2) 投資有価証券売却収入	0	0	0	
1 投資有価証券売却収入	0	0	0	
投資活動収入計(d)	77	99	△ 22	
2 投資活動支出				
(1) 基本財産取得(定期預金)支出	55	77	△ 22	
1 基本財産取得(定期預金)支出	55	77	△ 22	基本財産に係る定期預金支出
(2) 投資有価証券取得支出	0	0	0	
1 投資有価証券取得支出	0	0	0	
投資活動支出計(e)	55	77	△ 22	
投資活動収支差額(d-e)=f	22	22	0	
IV 予備費支出	100	100	0	
1 予備費支出(j)	100	100	0	
当期収支差額(c+f-j)=k	△ 1,248	△ 2,541	1,293	
前期繰越収支差額(L)	1,248	2,541	△ 1,293	
次期繰越収支差額(k)+(L)	0	0	0	

# 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団

## 1 総括事項

(1)名称	社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団
(2)設立年月日	昭和49年3月29日
(3)基本財産	3,000,000円
(4)市の出資額	3,000,000円
(5)役員の名	理事長 西郷賢治 副理事長 三浦哲夫 常務理事 扇田竜二 理事 下長根正則 理事 千葉健一 理事 菊田隆 理事 瀧野常實 理事 氏家満喜子 理事 晴山貞美 理事 石杜尚 監事 浅沼信一 監事 工藤重信

## (6)事業の概要

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身とも健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の事業を行う。

(ア)社会福祉事業

(イ)公益を目的とする事業

## 2 平成 22 年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

#### ア 理事会の開催

4 回開催した。

#### イ 法務局登記

(ア) 事業の変更登記を平成 22 年 5 月 10 日完了。

(イ) 平成 22 年 3 月 31 日現在、資産総額 420,149,532 円の登記を平成 22 年 5 月 26 日完了。

#### ウ 監事会の開催

(ア) 定款第 18 条第 1 項による監査を平成 22 年 5 月 21 日に実施した。

(イ) 出納調査を 4 回実施した。

#### エ 盛岡市社会福祉事業団中・長期計画策定会議の開催

(ア) あり方検討委員会を 12 回開催した。

(イ) プロジェクト検討会を 5 回開催した。

(ウ) 盛岡市等への保育所設立構想の説明を 3 回開催した。

#### オ 施設の管理運営

(ア) 平成 22 年度は、第 1 種社会福祉施設 3 施設、第 2 種社会福祉施設老人福祉センター 25 施設、児童（館）センター 33 施設、老人デイサービスセンター 1 施設、身体障害者福祉センター 1 施設、地域福祉センター 1 施設、知的障害者支援施設 1 施設のほか、公益事業施設として地区活動センター 13 施設、老人憩いの家 4 施設、勤労青少年ホーム 1 施設及び世代交流センター、合わせて 84 施設 3 付帯事業の管理運営及びふるさと雇用再生特別基金事業の業務委託、盛岡市図書館窓口業務並びに移動図書館車運行业務委託を委託者の指導のもと地域住民及び施設利用者の理解と協力を得ながら施設設置目的を達成するため努力してきたところである。

#### (イ) 施設との連絡調整

第 1 種社会福祉施設のけやき荘、ひまわり学園、かつら荘及び第 2 種社会福祉施設のうち、しらたき工房、身体障害者福祉センター、仙北老人デイサービスセンター、地域福祉センター、中央通勤労青少年ホームについては、毎月 16 日を、その他の利用施設については、毎月 25 日を定例日として施設長会議を開催し、連絡調整にあたっている。

#### カ 職員研修

職員の資質の向上を図るため、事業団職員研修計画を策定し、計画的な研修を実施するとともに、岩手県立児童館いわて子ども森、全国社会福祉事業団協議会主催等の研修会に積極的に派遣した。

#### キ 職員の福利厚生



職員の健康管理については、健康診断を実施し、健康の保持に努めた。

## ク 災害事故防止対策

### (ア)避難訓練の実施

受託施設の利用者の主体は、高齢者、障がい者（児）、児童等であり、災害時には機敏に避難できない者が多いので、避難訓練を定期的実施するとともに、火災等の災害対策として消防法の定めるところにより、施設ごとに防火管理者を定め、消防計画書を作成し、所轄消防署に届け出た。

### (イ)事故補償対策

- a 入所者（児）及び利用者の施設における事故補償の対応は、社会福祉施設賠償責任保険（補償金額 身体賠償 1 人 1 億円、1 事故 10 億円、財物賠償 1 事故 2 千万円）に加入している。
- b 児童館等における体育教室等の実施に際しては、保護者負担のスポーツ安全保険に加入するよう奨励してきた。

### (ウ)専門業者による維持点検

- a 消防法に基づく消防設備等点検は、業者により年 2 回実施し、その結果については所轄消防署に報告している。
- b 施設の夜間警備については、けやき荘を除き業者委託を行い万全を期している。また、けやき荘は入所施設のため、職員の宿直方式をとっている。なお、身体障害者福祉センターは、盛岡市において業者と警備契約を行っている。
- c 児童館においては、専門業者による遊具点検を年 1 回実施し、利用児童の安全を期している。

## ケ 施設設備等の整備

各施設設備の整備については、委託者と協議し盛岡市において実施しているが、維持管理上緊急を要する 20 万円未満の修理等については、事業団各会計予算の緊急修理費の枠内で応急的な処理を実施した。

## コ 付帯事業

### (ア)リフト付福祉バス運行事業

身体障害者福祉センターの付帯事業として、在宅の身体障がい者で一般の交通手段を利用することが困難な方々の社会参加と自立を促進するため、リフト付福祉バスを運行した。

(イ)ひまわり学園付帯事業の母子通園事業は、ひまわり学園内の「わらしっこ教室」と、平成 14 年 4 月に開所された盛岡市立地域福祉センター内の「わらしっこ都南教室」と、平成 18 年 4 月に開所された玉山総合福祉センター内の「玉山わらしっこ教室」の 3 教室で実施された。心身に障がいがあると思われる乳幼児をその初期において、保護者と共に療育指導し、健やかな成長への療育相談を目的とする事業を行った。

(ウ)ひまわり学園付帯事業のおもちゃ図書館事業は、心身に障がいのある児童の健全やかな成長を助長するため、おもちゃを備え、遊びの場の提供及び貸し出しを行う事業として、平成22年度の利用者数は113人、おもちゃの貸し出しは57件であった。

## (2)決算の状況

事業団会計は、盛岡市からの補助金、指定管理料、委託料及び利用者からの利用料等で運営されている。平成22年度決算における収入全体の中の補助金、指定管理料、委託料の割合は、75.1パーセントであり、前年度は、73.9パーセントであった。

また、本部経理区分諸経費等を合わせた歳出総計は、1,434,787,976円で、前年度に比べ51,993,798円、3.8%の増となっている。この収入及び支出の増は、図書館窓口業務を新たに受託したことによるものである。

経費の縮減については、指定管理制度となり障害者自立支援法の施行による運転資金等、自主的財源が必要となったことから人件費の削減などにより事業団全体の健全経営を目指し、努力したものである。

事業団は、市の施設の管理運営を目的として設立された社会福祉法人であり、指定管理者として市と一体になった施設管理が必要であり、効率的な運営をさらに推進していくものである。現在50数名の正職員がおり、指定管理者制のもと、安定した経営基盤の確保が今後の課題となっている。

# 資金収支計算書

第1号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考		
就労支援活動による収支	収入						
	就労支援事業収入	8,462,000	8,155,673	306,327			
	就労支援事業収入計(1)	8,462,000	8,155,673	306,327			
	支出						
	就労支援事業支出	8,462,000	8,156,785	305,215			
就労支援事業支出計(2)	8,462,000	8,156,785	305,215				
就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	△ 1,112	1,112			
經常活動による収支	収入	介護保険収入	59,109,000	57,466,267	1,642,733		
		自立支援費等収入	239,187,000	235,172,890	4,014,110		
		利用料収入	67,800,000	70,319,262	△ 2,519,262		
		經常経費補助金収入	1,135,143,000	1,135,118,746	24,254		
		補助事業等収入	8,822,000	9,145,779	△ 323,779		
		雑収入	3,547,000	3,522,114	24,886		
		受取利息配当金収入	662,000	653,613	8,387		
		会計単位間繰入金収入	30,512,000	30,504,459	7,541		
		経理区分間繰入金収入	80,476,000	80,470,034	5,966		
	經常収入計(4)	1,625,258,000	1,622,373,164	2,884,836			
	支出	人件費支出	1,127,274,000	1,107,441,322	19,832,678		
		事務費支出	285,863,000	269,399,480	16,463,520		
		事業費支出	66,243,000	57,947,174	8,295,826		
		経理区分間繰入金支出	80,476,000	80,470,034	5,966		
		会計単位間繰入金支出	30,512,000	30,504,459	7,541		
		經常支出計(5)	1,590,368,000	1,545,762,469	44,605,531		
	經常活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		34,890,000	76,610,695	△ 41,720,695		
	施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(7)	0	0	0	
			支出				
固定資産取得支出							
施設整備等支出計(8)		0	0	0			
施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0			
財務活動による収支	収入	積立預金取崩収入	347,694,000	347,692,281	1,719		
		財務収入計(10)	347,694,000	347,692,281	1,719		
	支出	積立預金積立支出	468,047,000	428,033,689	40,013,311		
		財務支出計(11)	468,047,000	428,033,689	40,013,311		
	財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)		△ 120,353,000	△ 80,341,408	△ 40,011,592		
予備費(13)							
当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		△ 85,463,000	△ 3,731,825	△ 81,731,175			
前期末支払資金残高(15)		118,209,000	118,196,988	12,012			
当期末支払資金残高(14)+(15)		32,746,000	114,465,163	△ 81,719,163			

# 事業活動収支計算書

第3号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減	
就労支援事業活動の部	収入	就労支援事業収入	8,155,673	6,805,206	1,350,467
		就労支援事業活動収入計(1)	8,155,673	6,805,206	1,350,467
	支出	就労支援事業支出	8,156,785	6,805,206	1,351,579
		たな卸資産増減額	△ 1,112	0	△ 1,112
		就労支援事業活動支出計(2)	8,155,673	6,805,206	1,350,467
	就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0	
事業活動収支の部	収入	介護保険収入	57,466,267	64,236,570	△ 6,770,303
		自立支援費等収入	235,172,890	237,168,650	△ 1,995,760
		利用料収入	70,319,262	69,198,492	1,120,770
		経常経費補助金収入	1,135,118,746	1,076,689,664	58,429,082
		補助事業等収入	9,145,779	5,694,363	3,451,416
		雑収入	3,522,114	3,121,069	401,045
		事業活動収入計(4)	1,510,745,058	1,456,108,808	54,636,250
	支出	人件費支出	1,107,441,322	1,051,164,007	56,277,315
		事務費支出	269,399,480	269,296,856	102,624
		事業費支出	57,947,174	62,333,315	△ 4,386,141
		減価償却費	1,597,843	1,636,963	△ 39,120
事業活動支出計(5)		1,436,385,819	1,384,431,141	51,954,678	
	事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	74,359,239	71,677,667	2,681,572	
事業活動外収支の部	収入	受取利息配当金収入	653,613	976,654	△ 323,041
		会計単位間繰入金収入	30,504,459	31,740,442	△ 1,235,983
		経理区分間繰入金収入	80,470,034	64,654,626	15,815,408
		事業活動外収入計(7)	111,628,106	97,371,722	14,256,384
	支出	経理区分間繰入金支出	80,470,034	64,654,626	15,815,408
		会計単位間繰入金支出	30,504,459	31,740,442	△ 1,235,983
		事業活動外支出計(8)	110,974,493	96,395,068	14,579,425
	事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	653,613	976,654	△ 323,041	
	経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	75,012,852	72,654,321	2,358,531	
特別収支の部	収入	特別収入計(11)	0	0	0
	支出	特別支出計(12)	0	0	0
		特別収支差額(13)=(11)-(12)	0	0	0
	当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	75,012,852	72,654,321	2,358,531	
繰越活動収支差額の部		前期繰越活動収支差額(15)	91,110,060	60,734,457	30,375,603
		当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	166,122,912	133,388,778	32,734,134
		基本金取崩額(17)			
		基本金組入額(18)			
		その他の積立金取崩額(19)			0
		その他の積立金積立額(20)	88,269,408	42,278,718	45,990,690
	次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	77,853,504	91,110,060	△ 13,256,556	

# 貸借対照表

平成23年 3月31日現在

第5号様式

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	232,054,672	198,457,361	33,597,311	流動負債	116,822,339	79,494,315	37,328,024
現金				短期運営資金借入金			
預金	96,953,624	82,613,600	14,340,024	未払金	109,081,749	74,694,772	34,386,977
商品・製品	767,170	766,058	1,112	預り金	7,740,590	4,799,543	2,941,047
未収金	134,333,878	115,077,703	19,256,175	前受金			
貯蔵品				借入金			
立替金				その他の引当金			
前払金				その他の流動負債			
短期貸付金							
仮払金							
その他の流動資産							
固定資産	379,930,051	301,186,486	78,743,565	固定負債	0	0	0
固定資産(基本財産)	3,000,000	3,000,000	0	設備資金借入金			
建物				長期運営資金借入金			
土地				退職給与引当金			
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0	その他の引当金			
固定資産(その他の固定資産)	376,930,051	298,186,486	78,743,565	負債の部合計	116,822,339	79,494,315	37,328,024
建物				純 資 産 の 部			
構築物				基本金	3,000,000	3,000,000	0
機械及び装置				基本金	3,000,000	3,000,000	0
車輛運搬具	899,467	1,594,867	△ 695,400	国庫補助金等特別積立金	0	0	0
器具及び備品	1,697,939	2,580,012	△ 882,073	国庫補助金等特別積立金			
土地				その他の積立金	414,308,880	326,039,472	88,269,408
権利				第1運用積立金	73,000,000	222,521,771	△ 149,521,771
投資有価証券				第2運用積立金	35,006,768	46,591,322	△ 11,584,554
公益事業会計元入金				第3運用積立金	274,532,281		274,532,281
措置施設繰越特定預金				第4運用積立金	0	30,160,000	△ 30,160,000
第1運用積立預金	73,000,000	190,449,771	△ 117,449,771	けやき荘特別積立金	0	5,040,000	△ 5,040,000
第2運用積立預金	35,006,768	46,591,322	△ 11,584,554	退職給与積立金	31,769,831	21,726,379	10,043,452
第3運用積立預金	234,532,281		234,532,281	次期繰越活動収支差額	77,853,504	91,110,060	△ 13,256,556
第4運用積立預金	0	30,160,000	△ 30,160,000	次期繰越活動収支差額	74,465,163	86,124,988	△ 11,659,825
けやき荘特別積立預金	0	5,040,000	△ 5,040,000	(うち当期活動収支差額)	75,012,852	72,654,321	2,358,531
退職給与積立預金	31,769,831	21,726,379	10,043,452	商品・製品	767,170	766,058	1,112
その他の固定資産	23,765	44,135	△ 20,370	器具及び備品	1,697,939	2,580,012	△ 882,073
				車輛運搬具	899,467	1,594,867	△ 695,400
				その他の固定資産	23,765	44,135	△ 20,370
				純資産の部合計	495,162,384	420,149,532	75,012,852
資産の部合計	611,984,723	499,643,847	112,340,876	負債及び純資産の部合計	611,984,723	499,643,847	112,340,876

脚注 減価償却費の累計額 12,845,284 円

- 注記 1 減価償却 定額法  
 2 会計基準 社会福祉法人会計基準及び就労支援事業の会計処理の基準を適用  
 3 消費税の算出 本則課税を適用  
 4 棚卸資産の評価方法 最終仕入原価法

# 財 産 目 録

第6号様式

平成23年3月31日現在

法人名 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳		金 額
I 資産の部		
1 流動資産		
普通預金		96,953,624
(本部)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	13,415,272
(けやき荘)	(株) 岩手銀行城西支店	8,810,188
(ひまわり学園)	(株) 岩手銀行天昌寺支店	9,035,988
(老人福祉センター)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	7,411,470
(仙北老人デイサービスセンター)	(株) 岩手銀行仙北町支店	3,422,002
(児童館・児童センター)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	13,751,355
(身体障害者福祉センター)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	94,816
(地域福祉センター)	(株) 岩手銀行手代森支店	3,012,411
(かつら荘)	(株) 岩手銀行天昌寺支店	2,849,318
(しらたき工房)	(株) 岩手銀行茶畑支店	11,163,334
(地区活動センター)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	8,139,053
(老人憩いの家)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	1,409,544
(世代交流センター)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	439,352
(中央通勤労青少年ホーム)	(株) 岩手銀行材木町支店	966,549
(地域生活支援事業 しらたき)	(株) 岩手銀行茶畑支店	159,518
(地域生活支援事業 ひまわり)	(株) 岩手銀行天昌寺支店	1,681,167
(地域生活支援事業 地域センター)	(株) 岩手銀行手代森支店	492,852
(図書館窓口業務)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	10,699,435
未収金		134,333,878
(本部)	運転資金貸付金等	74,305,460
(けやき荘)	2, 3月分利用者負担金収入等	1,335,061
(ひまわり学園)	2, 3月分障害者自立支援給付費等	15,102,905
(老人福祉センター)	22年度指定管理料燃料費調整金等	198,582
(仙北老人デイサービスセンター)	本部より運営資金繰入等	8,113,856
(児童館・児童センター)	児童館等活動支援事業補助金等	5,192,941
(身体障害者福祉センター)	本部より運営資金繰入等	655,834
(地域福祉センター)	2, 3月分障害者自立支援給付費等	12,566,135
(かつら荘)	22年度指定管理料燃料費調整金	12,063
(しらたき工房)	2, 3月分利用料収入等	15,990,979
(地区活動センター)	22年度指定管理料燃料費調整金等	62,665
(老人憩いの家)	22年度指定管理料燃料費調整金	47,707
(世代交流センター)	22年度指定管理料燃料費調整金等	6,691
(中央通勤労青少年ホーム)	22年度指定管理料燃料費調整金	15,577
(地域生活支援事業 しらたき)	2, 3月分日中一時支援利用料収入	41,540
(地域生活支援事業 ひまわり)	3月分日中一時支援利用料収入	246,279
(地域生活支援事業 地域センター)	2, 3月分日中一時支援利用料収入	439,603
商品・製品(しらたき工房)	木工・手芸製品	767,170
流動資産合計		232,054,672

資 産 ・ 負 債 の 内 訳		金 額
2	固定資産	
	(1)基本財産	
	定期預金 (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	3,000,000
	基本財産合計	3,000,000
	(2)その他の固定資産	
	車輛運搬具	899,467
	(けやき荘) 送迎用ワゴン車	580,667
	(仙北老人デイサービスセンター) マイクロバス	151,800
	(地域福祉センター) マイクロバス	167,000
	器具・備品	1,697,939
	(本部) 事務用備品等	24,417
	(けやき荘) 厨房器具等	78,553
	(ひまわり学園) 遊具及び指導用機器等	22,540
	(老人福祉センター) ビデオカセットデッキ等	5,650
	(児童館・児童センター) 物置, プロジェクター, マルチハウスセット等	1,544,874
	(身体障害者福祉センター) 応接3点セット	2,365
	(しらたき工房) 指導用機器等	16,740
	(地区活動センター) 物置	2,800
	その他の固定資産	23,765
	(けやき荘) 栄養給食管理システム	23,765
	定期預金	374,308,880
	(第1運用積立預金) (株) 東北銀行本店	73,000,000
	(第2運用積立預金) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	35,006,768
	(第3運用積立預金) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	5,040,000
	(第3運用積立預金) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	74,674,331
	(第3運用積立預金) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	3,256,000
	(第3運用積立預金) (株) 東北銀行本店	104,970,628
	(第3運用積立預金) (株) 北日本銀行本店	46,591,322
	(退職給与積立預金) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	31,769,831
	固定資産合計	379,930,051
	資 産 合 計	611,984,723

資産・負債の内訳		金額
Ⅱ 負債の部		
1 流動負債		
未払金		109,081,749
(本部)	運営資金繰入等	7,373,469
(けやき荘)	本部へ22年度収支差額繰入等	4,413,769
(ひまわり学園)	本部へ22年度収支差額繰入等	21,503,223
(老人福祉センター)	3月分事業主負担社会保険料等	3,568,654
(仙北老人デイサービスセンター)	本部へ短期運営資金借入金等	10,252,360
(児童館・児童センター)	本部へ22年度収支差額繰入等	11,974,144
(身体障害者福祉センター)	3月分事業主負担社会保険料等	292,828
(地域福祉センター)	本部へ短期運営資金借入金等	14,922,400
(かつら荘)	本部へ22年度収支差額繰入等	1,659,405
(しらたき工房)	本部へ22年度収支差額繰入等	22,228,300
(地区活動センター)	本部へ22年度収支差額繰入等	5,681,560
(老人憩いの家)	3月分事業主負担社会保険料等	520,471
(世代交流センター)	3月分電気料, 灯油代等	138,449
(中央通勤労青少年ホーム)	3月分事業主負担社会保険料等	413,012
(地域生活支援事業 しらたき)	3月分給食費等	3,198
(地域生活支援事業 ひまわり)	本部へ22年度収支差額繰入等	1,001,587
(地域生活支援事業 地域センター)	3月分事業主負担社会保険料等	46,120
(図書館窓口業務)	3月分臨時職員賃金等	3,088,800
預り金		7,740,590
(本部)	3月分源泉所得税, 住民税等	6,595,634
(老人福祉センター)	3月分源泉所得税, 住民税等	337,336
(児童館・児童センター)	3月分源泉所得税, 住民税等	604,010
(地区活動センター)	3月分源泉所得税, 住民税等	161,690
(老人憩いの家)	3月分源泉所得税, 住民税等	11,620
(世代交流センター)	3月分源泉所得税, 住民税等	7,710
(図書館窓口業務)	3月分源泉所得税	22,590
流動負債合計		116,822,339
負債合計		116,822,339
差引純財産		495,162,384



# 資金収支計算書

第1号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 一般会計

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考	
經常活動による収支	収入	介護保険収入	59,109,000	57,466,267	1,642,733	
		自立支援費等収入	142,597,000	139,893,510	2,703,490	
		利用料収入	55,443,000	56,155,032	△ 712,032	
		經常経費補助金収入	849,921,000	849,900,595	20,405	
		補助事業等収入	7,132,000	7,131,745	255	
		雑収入	2,142,000	2,094,043	47,957	
		受取利息配当金収入	645,000	641,126	3,874	
		会計単位間繰入金収入	26,115,000	26,109,154	5,846	
		経理区分間繰入金収入	80,476,000	80,470,034	5,966	
	經常収入計(1)	1,223,580,000	1,219,861,506	3,718,494		
	支出	人件費支出	839,015,000	827,979,826	11,035,174	
		事務費支出	199,737,000	190,008,343	9,728,657	
		事業費支出	52,850,000	46,865,999	5,984,001	
		経理区分間繰入金支出	80,476,000	80,470,034	5,966	
会計単位間繰入金支出		4,397,000	4,395,305	1,695		
經常支出計(2)		1,176,475,000	1,149,719,507	26,755,493		
經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		47,105,000	70,141,999	△ 23,036,999		
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
		固定資産取得支出				
	支出	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
財務活動による収支	収入	積立預金積立取崩収入	347,694,000	347,692,281	1,719	
		財務収入計(7)	347,694,000	347,692,281	1,719	
	支出	積立預金積立支出	468,047,000	428,033,689	40,013,311	
		財務支出計(8)	468,047,000	428,033,689	40,013,311	
	財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 120,353,000	△ 80,341,408	△ 40,011,592	
予備費(10)						
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 73,248,000	△ 10,199,409	△ 63,048,591		

前期末支払資金残高(12)	105,994,000	105,987,834	6,166	
当期末支払資金残高(11)+(12)	32,746,000	95,788,425	△ 63,042,425	

# 資金収支決算内訳表

第2号-2様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 一般会計

(単位:円)

	勘定科目	合計	本部	けやき荘	ひまわり学園	老人福祉センター	仙北老人デイサービスセンター	児童館・児童センター	身体障害者福祉センター	地域福祉センター	かつら荘
経常活動による収入	介護保険収入	57,466,267	0	0	0	0	29,050,278	0	0	28,415,989	0
	介護保険収入	57,466,267					29,050,278			28,415,989	
	自立支援費等収入	139,893,510	0	0	93,932,130	0	0	0	0	45,961,380	0
	介護給付費収入	45,295,490								45,295,490	
	訓練等給付費収入	0									
	障害児施設給付費収入	90,373,640			90,373,640						
	利用者負担金収入	4,224,380			3,558,490					665,890	
	利用料収入	56,155,032	0	40,352,201	0	0	5,408,598	0	4,291,710	6,102,523	0
	利用料収入	5,197,792							4,199,427	998,365	
	利用者負担金収入	50,957,240		40,352,201			5,408,598		92,283	5,104,158	
	経常経費補助金収入	849,900,595	77,508,224	70,034,321	86,134,490	173,892,916	0	361,021,616	22,467,604	26,996,361	31,845,063
	事務局運営補助金収入	68,111,637	68,111,637								
	盛岡市指定管理料・委託料収入	781,788,958	9,396,587	70,034,321	86,134,490	173,892,916		361,021,616	22,467,604	26,996,361	31,845,063
	補助事業等収入	7,131,745	0	0	0	0	0	4,131,745	0	3,000,000	0
	補助事業収入	7,131,745						4,131,745		3,000,000	
	受託事業収入	0									
	その他の補助金等収入	0									
	雑収入	2,094,043	0	28,440	1,718,260	174,040	8,960	160,203	0	1,950	2,190
	雑収入	2,094,043	0	28,440	1,718,260	174,040	8,960	160,203		1,950	2,190
	受取利息配当金収入	641,126	610,069	4,053	5,934	5,341	1,428	8,880	669	3,887	865
受取利息配当金収入	641,126	610,069	4,053	5,934	5,341	1,428	8,880	669	3,887	865	
会計単位間繰入金収入	26,109,154	26,109,154	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別会計繰入金収入	26,109,154	26,109,154									
経理区分間繰入金収入	80,470,034	76,070,034	0	0	0	4,000,000	0	400,000	0	0	
本部経理区分繰入金収入	4,400,000					4,000,000		400,000			
けやき荘経理区分繰入金収入	4,360,443	4,360,443									
ひまわり学園経理区分繰入金収入	30,355,709	30,355,709									
老人福祉センター経理区分繰入金収入	5,185,613	5,185,613									
仙北老人デイサービスセンター経理区分繰入金収入	1,611,857	1,611,857									
児童館・児童センター経理区分繰入金収入	8,305,926	8,305,926									
身体障害者福祉センター経理区分繰入金収入	1,175,817	1,175,817									
地域福祉センター経理区分繰入金収入	23,248,730	23,248,730									
かつら荘経理区分繰入金収入	1,825,939	1,825,939									
経常収入計(1)	1,219,861,506	180,297,481	110,419,015	181,790,814	174,072,297	38,469,264	365,322,444	27,159,983	110,482,090	31,848,118	
支出	人件費支出	827,979,826	61,319,251	64,794,917	143,157,115	130,525,046	25,654,187	281,712,391	23,684,281	75,615,128	21,517,510
	役員報酬	1,015,600	1,015,600								
	職員俸給	162,025,980	27,304,788	25,346,400	59,640,000	6,487,200	5,846,400		8,690,400	21,694,392	7,016,400
	職員諸手当	83,534,062	16,131,754	14,159,731	27,408,046	3,323,028	2,811,615		4,226,663	12,246,643	3,226,582
	非常勤職員給与	403,207,331	7,105,800	14,158,960	30,579,630	84,880,189	12,695,850	206,092,772	6,937,940	33,687,660	7,068,530
	非常勤職員諸手当	77,816,749	1,375,599	2,410,236	6,127,918	19,945,031	1,384,946	44,283,951	907,706		1,381,362
	退職金	0									
	退職共済掛金	1,966,800		536,400	894,000		89,400		89,400	268,200	89,400
法定福利費	98,413,344	8,385,710	8,183,190	18,507,521	15,889,598	2,825,976	31,335,668	2,832,172	7,718,233	2,735,236	

# 資金収支決算内訳表

第2号-2様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 一般会計

(単位:円)

勘定科目	合計	本部	けやき荘	ひまわり学園	老人福祉センター	仙北老人デイサービスセンター	児童館・児童センター	身体障害者福祉センター	地域福祉センター	かつら荘
事務費支出	190,008,343	20,907,688	9,558,088	7,512,019	38,767,508	9,192,159	71,243,911	2,606,915	22,705,740	7,514,315
福利厚生費	6,151,765	5,234,132	117,521	176,317	19,899	114,097	368,550	24,937	74,456	21,856
旅費交通費	3,576,550	245,170	355,290	515,310	377,000		1,371,480	247,200	134,020	331,080
研修費	431,675	98,600	56,000	44,300	44,650	8,000	132,125	22,500	6,500	19,000
消耗品費	12,290,250	526,563	602,911	494,927	3,090,958	144,984	6,494,940	101,846	571,638	261,483
器具什器費	3,705,052			219,000			3,486,052			
印刷製本費	864,346	508,785	34,000	76,049	37,348	14,490	88,979	5,985	88,710	10,000
水道光熱費	30,145,596		1,622,836	1,674,333	9,493,130	1,878,995	8,366,769	589,415	4,373,246	2,146,872
燃料費	17,467,189	181,524	196,622	79,166	5,686,259	1,442,098	3,584,037	709,007	5,089,530	498,946
修繕費	9,186,565	2,384,103	737,000	653,000	867,000	749,562	2,846,900	131,000	621,000	197,000
通信運搬費	9,274,620	5,212,717	173,994	307,753	1,129,507	69,262	1,727,776	136,601	409,411	107,599
会議費	68,238	56,746		2,000					9,492	
広報費	832,818	788,273	13,000	31,545						
業務委託費	37,797,091	30,000	3,147,075	88,200	12,353,612	2,930,550	11,143,547	487,523	4,875,129	2,741,455
手数料	6,842,133	207,125	911,623	898,779	1,718,510	114,750	1,096,849	54,579	1,073,111	566,807
損害保険料	2,505,990	58,430	379,150	86,690	264,920	505,150	362,960	11,110	788,290	49,290
賃借料	14,321,792	4,407,748	265,206	1,070,060	448,915	1,124,817	2,205,625	57,012	4,285,482	456,927
租税公課	1,032,847	467,057	84,000	395,290	9,600	36,500		4,200	34,200	2,000
報償費	28,285,420	71,700		570,800	1,442,520		26,200,400			
交際費	32,847	32,847								
食糧費	58,757		24,380			6,104	14,378		13,895	
負担金	2,356,054	105,500	432,070	128,500	302,640	52,800	1,114,544	24,000	92,000	104,000
雑費	2,980,748	290,668	405,410		1,481,040		638,000		165,630	
事業費支出	46,865,999	0	28,334,530	9,405,010	575,681	2,339,420	0	410,965	5,505,076	295,317
給食費	29,012,716		17,876,487	5,200,989		2,065,500			3,834,900	34,840
保健衛生費	1,147,617		417,581	445,737		94,165			190,134	
被服費	329,830		329,830							
教養娯楽費	2,033,237		1,597,880		174,880					260,477
日用品費	2,328,877		1,199,937	580,000		81,613			467,327	
水道光熱費	259,437			107,464	151,973					
燃料費	8,285,543		6,044,479	1,703,820	225,828			311,416		
消耗品費	1,039,446		399,947	307,000	14,214	45,645		17,640	255,000	
器具什器費	451,205		204,455	147,000					99,750	
指導訓練費	801,157				8,786	52,497		81,909	657,965	
教育指導費	913,000			913,000						
雑費	263,934		263,934							
経理区分間繰入金支出	80,470,034	4,400,000	4,360,443	30,355,709	5,185,613	1,611,857	8,305,926	1,175,817	23,248,730	1,825,939
本部経理区分繰入金支出	76,070,034		4,360,443	30,355,709	5,185,613	1,611,857	8,305,926	1,175,817	23,248,730	1,825,939
けやき荘経理区分繰入金支出	0									
ひまわり学園経理区分繰入金支出	0									
老人福祉センター経理区分繰入金支出	0									
仙北老人デイサービスセンター経理区分繰入金支出	4,000,000	4,000,000								
児童館・児童センター経理区分繰入金支出	0									
身体障害者福祉センター経理区分繰入金支出	400,000	400,000								
地域福祉センター経理区分繰入金支出	0									
かつら荘経理区分繰入金支出	0									

支  
常  
活  
動  
に  
よ  
る  
収  
入  
支  
出

# 資金収支決算内訳表

第2号-2様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 一般会計

(単位:円)

勘定科目		合計	本部	けやき荘	ひまわり学園	老人福祉センター	仙北老人デイサービスセンター	児童館・児童センター	身体障害者福祉センター	地域福祉センター	かつら荘
経常活動による収支	支	会計単位間繰入金支出	4,395,305	4,395,305	0	0	0	0	0	0	0
		しらかき工房 特別会計繰入金支出	232,522	232,522							
		地区活動センター 特別会計繰入金支出	516,600	516,600							
		老人憩いの家 特別会計繰入金支出	203,553	203,553							
		世代交流センター 特別会計繰入金支出	0								
		中央通勤労青少年ホーム 特別会計繰入金支出	3,442,630	3,442,630							
		経常支出計(2)	1,149,719,507	91,022,244	107,047,978	190,429,853	175,053,848	38,797,623	361,262,228	27,877,978	127,074,674
	経常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	70,141,999	89,275,237	3,371,037	△ 8,639,039	△ 981,551	△ 328,359	4,060,216	△ 717,995	△ 16,592,584	695,037
施設整備等による収支	入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支	固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		車両運搬具取得支出	0								
		器具及び備品取得支出	0								
		その他の固定資産取得支出	0								
		施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動による収支	収	積立預金取崩収入	347,692,281	347,692,281	0	0	0	0	0	0	0
		第1運用積立預金取崩収入	255,900,959	255,900,959							
		第2運用積立預金取崩収入	46,591,322	46,591,322							
		第4運用積立預金取崩収入	40,160,000	40,160,000							
		けやき荘特別積立預金取崩収入	5,040,000	5,040,000							
		財務収入計(7)	347,692,281	347,692,281	0	0	0	0	0	0	0
	支	積立預金積立支出	428,033,689	428,033,689	0	0	0	0	0	0	0
		第1運用積立預金積立支出	138,451,188	138,451,188							
		第2運用積立預金積立支出	35,006,768	35,006,768							
		第3運用積立預金積立支出	234,532,281	234,532,281							
		第4運用積立預金積立支出	10,000,000	10,000,000							
	退職給与積立預金積立支出	10,043,452	10,043,452								
	財務支出計(8)	428,033,689	428,033,689	0	0	0	0	0	0	0	
	財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 80,341,408	△ 80,341,408	0	0	0	0	0	0	0	
	予備費(10)										
	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 10,199,409	8,933,829	3,371,037	△ 8,639,039	△ 981,551	△ 328,359	4,060,216	△ 717,995	△ 16,592,584	695,037
	前期末支払資金残高(12)	105,987,834	64,817,800	2,360,443	11,274,709	4,685,613	1,611,857	2,305,926	1,175,817	17,248,730	506,939
	当期末支払資金残高(11)+(12)	95,788,425	73,751,629	5,731,480	2,635,670	3,704,062	1,283,498	6,366,142	457,822	656,146	1,201,976

# 事業活動収支計算書

第3号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 一般会計

(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減	
事業活動収支の部	収入	介護保険収入	57,466,267	64,236,570	△ 6,770,303
		自立支援費等収入	139,893,510	140,455,570	△ 562,060
		利用料収入	56,155,032	56,969,966	△ 814,934
		経常経費補助金収入	849,900,595	849,092,181	808,414
		補助事業等収入	7,131,745	3,940,000	3,191,745
		雑収入	2,094,043	2,128,305	△ 34,262
		事業活動収入計(1)	1,112,641,192	1,116,822,592	△ 4,181,400
	支出	人件費支出	827,979,826	818,066,836	9,912,990
		事務費支出	190,008,343	194,444,628	△ 4,436,285
		事業費支出	46,865,999	51,782,846	△ 4,916,847
		減価償却費	1,588,073	1,621,673	△ 33,600
		事業活動支出計(2)	1,066,442,241	1,065,915,983	526,258
	事業活動収支差額(3)=(1)-(2)		46,198,951	50,906,609	△ 4,707,658
	事業活動外収支の部	収入	受取利息配当金収入	641,126	960,300
会計単位間繰入金収入			26,109,154	28,516,362	△ 2,407,208
経理区分間繰入金収入			80,470,034	64,654,626	15,815,408
事業活動外収入計(4)			107,220,314	94,131,288	13,089,026
支出		経理区分間繰入金支出	80,470,034	64,654,626	15,815,408
		会計単位間繰入金支出	4,395,305	3,224,080	1,171,225
		事業活動外支出計(5)	84,865,339	67,878,706	16,986,633
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)		22,354,975	26,252,582	△ 3,897,607	
経常収支差額(7)=(3)+(6)		68,553,926	77,159,191	△ 8,605,265	
特別収支の部	収入			0	
		特別収入計(8)	0	0	0
	支出			0	
		特別支出計(9)	0	0	0
特別収支差額(10)=(8)-(9)		0	0	0	
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)		68,553,926	77,159,191	△ 8,605,265	
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(12)		78,105,538	43,225,065	34,880,473
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)		146,659,464	120,384,256	26,275,208
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基本金組入額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		88,269,408	42,278,718	45,990,690
	次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)		58,390,056	78,105,538	△ 19,715,482

# 事業活動収支内訳表

第4号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 一般会計

(単位:円)

	勘定科目	合計	本部	けやき荘	ひまわり学園	老人福祉センター	仙北老人デイサービスセンター	児童館・児童センター	身体障害者福祉センター	地域福祉センター	かつら荘
事業活動収入	介護保険収入	57,466,267	0	0	0	0	29,050,278	0	0	28,415,989	0
	介護保険収入	57,466,267					29,050,278			28,415,989	
	自立支援費等収入	139,893,510	0	0	93,932,130	0	0	0	0	45,961,380	0
	介護給付費収入	45,295,490								45,295,490	
	訓練等給付費収入	0									
	障害児施設給付費収入	90,373,640			90,373,640						
	利用者負担金収入	4,224,380			3,558,490					665,890	
	利用料収入	56,155,032	0	40,352,201	0	0	5,408,598	0	4,291,710	6,102,523	0
	利用料収入	5,197,792							4,199,427	998,365	
	利用者負担金収入	50,957,240		40,352,201			5,408,598		92,283	5,104,158	
	経常経費補助金収入	849,900,595	77,508,224	70,034,321	86,134,490	173,892,916	0	361,021,616	22,467,604	26,996,361	31,845,063
	事務局運営補助金収入	68,111,637	68,111,637								
	盛岡市指定管理料・委託料	781,788,958	9,396,587	70,034,321	86,134,490	173,892,916		361,021,616	22,467,604	26,996,361	31,845,063
	補助事業等収入	7,131,745	0	0	0	0	0	4,131,745	0	3,000,000	0
	補助事業収入	7,131,745						4,131,745		3,000,000	
	受託事業収入	0									
	その他の補助金等収入	0									
	寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	0										
雑収入	2,094,043	0	28,440	1,718,260	174,040	8,960	160,203	0	1,950	2,190	
雑収入	2,094,043	0	28,440	1,718,260	174,040	8,960	160,203		1,950	2,190	
事業活動収入計(1)	1,112,641,192	77,508,224	110,414,962	181,784,880	174,066,956	34,467,836	365,313,564	26,759,314	110,478,203	31,847,253	
事業活動支出	人件費支出	827,979,826	61,319,251	64,794,917	143,157,115	130,525,046	25,654,187	281,712,391	23,684,281	75,615,128	21,517,510
	役員報酬	1,015,600	1,015,600								
	職員俸給	162,025,980	27,304,788	25,346,400	59,640,000	6,487,200	5,846,400		8,690,400	21,694,392	7,016,400
	職員諸手当	83,534,062	16,131,754	14,159,731	27,408,046	3,323,028	2,811,615		4,226,663	12,246,643	3,226,582
	非常勤職員給与	403,207,331	7,105,800	14,158,960	30,579,630	84,880,189	12,695,850	206,092,772	6,937,940	33,687,660	7,068,530
	非常勤職員諸手当	77,816,749	1,375,599	2,410,236	6,127,918	19,945,031	1,384,946	44,283,951	907,706		1,381,362
	退職共済掛金	1,966,800		536,400	894,000		89,400		89,400	268,200	89,400
	法定福利費	98,413,304	8,385,710	8,183,190	18,507,521	15,889,598	2,825,976	31,335,668	2,832,172	7,718,233	2,735,236
	事務費支出	190,008,343	20,907,688	9,558,088	7,512,019	38,767,508	9,192,159	71,243,911	2,606,915	22,705,740	7,514,315
	福利厚生費	6,151,765	5,234,132	117,521	176,317	19,899	114,097	368,550	24,937	74,456	21,856
	旅費交通費	3,576,550	245,170	355,290	515,310	377,000		1,371,480	247,200	134,020	331,080
	研修費	431,675	98,600	56,000	44,300	44,650	8,000	132,125	22,500	6,500	19,000
	消耗品費	12,290,250	526,563	602,911	494,927	3,090,958	144,984	6,494,940	101,846	571,638	261,483
	器具什器費	3,705,052			219,000			3,486,052			
	印刷製本費	864,346	508,785	34,000	76,049	37,348	14,490	88,979	5,985	88,710	10,000
	水道光熱費	30,145,596		1,622,836	1,674,333	9,493,130	1,878,995	8,366,769	589,415	4,373,246	2,146,872
	燃料費	17,467,189	181,524	196,622	79,166	5,686,259	1,442,098	3,584,037	709,007	5,089,530	498,946
	修繕費	9,186,565	2,384,103	737,000	653,000	867,000	749,562	2,846,900	131,000	621,000	197,000
	通信運搬費	9,274,620	5,212,717	173,994	307,753	1,129,507	69,262	1,727,776	136,601	409,411	107,599
	会議費	68,238	56,746		2,000						9,492
	広報費	832,818	788,273	13,000	31,545						
	業務委託費	37,797,091	30,000	3,147,075	88,200	12,353,612	2,930,550	11,143,547	487,523	4,875,129	2,741,455
	手数料	6,642,133	207,125	911,623	898,779	1,718,510	114,750	1,096,849	54,579	1,073,111	566,807
	損害保険料	2,505,990	58,430	379,150	86,630	264,920	505,150	362,960	11,110	788,290	49,290
	賃借料	14,321,792	4,407,748	265,206	1,070,060	448,915	1,124,817	2,205,625	57,012	4,285,482	456,927
	租税公課	1,032,847	467,057	84,000	395,290	9,600	36,500		4,200	34,200	2,000
	報償費	28,285,420	71,700		570,800	1,442,520		26,200,400			
交際費	32,847	32,847									
食糧費	58,757		24,380			6,104	14,378		13,895		
負担金	2,356,054	105,500	432,070	128,500	302,640	52,800	1,114,544	24,000	92,000	104,000	
雑費	2,980,748	290,668	405,410			1,481,040	638,000		165,630		

# 事業活動収支内訳表

第4号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 一般会計

(単位:円)

支	勘定科目	合計	本部	けやき荘	ひまわり学園	老人福祉センター	仙北老人デイサービスセンター	児童館・児童センター	身体障害者福祉センター	地域福祉センター	かつら荘		
事業活動支出の部	事業費支出	46,865,999	0	28,334,530	9,405,010	575,681	2,339,420	0	410,965	5,505,076	295,317		
	給食費	29,012,716		17,876,487	5,200,989		2,065,500			3,834,900	34,840		
	保健衛生費	1,147,617		417,581	445,737		94,165			190,134			
	被服費	329,830		329,830									
	教養娯楽費	2,033,237		1,597,880		174,880					260,477		
	日用品費	2,328,877		1,199,937	580,000		81,613				467,327		
	水道光熱費	259,437			107,464	151,973							
	燃料費	8,285,543		6,044,479	1,703,820	225,828				311,416			
	消耗品費	1,039,446		399,947	307,000	14,214	45,645			17,640	255,000		
	器具什器費	451,205		204,455	147,000						99,750		
	指導訓練費	801,157				8,786	52,497			81,909	657,965		
	教育指導費	913,000			913,000								
	雑費	263,934		263,934									
	減価償却費	1,588,073	12,206	589,081	17,570	2,825	75,900	805,810	1,181	83,500	0		
	減価償却費	1,588,073	12,206	589,081	17,570	2,825	75,900	805,810	1,181	83,500			
事業活動支出計(2)	1,066,442,241	82,239,145	103,276,616	160,091,714	169,871,060	37,261,666	353,762,112	26,703,342	103,909,444	29,327,142			
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	46,198,951	△ 4,730,921	7,138,346	21,693,166	4,195,896	△ 2,793,830	11,551,452	55,972	6,568,759	2,520,111			
事業活動外収支の部	受取利息配当金収入	641,126	610,069	4,053	5,934	5,341	1,428	8,880	669	3,887	865		
	受取利息配当金収入	641,126	610,069	4,053	5,934	5,341	1,428	8,880	669	3,887	865		
	会計単位間繰入金収入	26,109,154	26,109,154	0	0	0	0	0	0	0	0		
	特別会計繰入金収入	26,109,154	26,109,154										
	経理区分間繰入金収入	80,470,034	76,070,034	0	0	0	4,000,000	0	400,000	0	0		
	本部経理区分繰入金収入	4,400,000					4,000,000		400,000				
	けやき荘経理区分繰入金収入	4,360,443	4,360,443										
	ひまわり学園経理区分繰入金収入	30,355,709	30,355,709										
	老人福祉センター経理区分繰入金収入	5,185,613	5,185,613										
	仙北老人デイサービスセンター経理区分繰入金収入	1,611,857	1,611,857										
	児童館・児童センター経理区分繰入金収入	8,305,926	8,305,926										
	身体障害者福祉センター経理区分繰入金収入	1,175,817	1,175,817										
	地域福祉センター経理区分繰入金収入	23,248,730	23,248,730										
	かつら荘経理区分繰入金収入	1,825,939	1,825,939										
	事業活動外収入計(4)	107,220,314	102,789,257	4,053	5,934	5,341	4,001,428	8,880	400,669	3,887	865		
経理区分間繰入金支出	80,470,034	4,400,000	4,360,443	30,355,709	5,185,613	1,611,857	8,305,926	1,175,817	23,248,730	1,825,939			
本部経理区分繰入金支出	76,070,034		4,360,443	30,355,709	5,185,613	1,611,857	8,305,926	1,175,817	23,248,730	1,825,939			
けやき荘経理区分繰入金支出	0												
ひまわり学園経理区分繰入金支出	0												
老人福祉センター経理区分繰入金支出	0												
仙北老人デイサービスセンター経理区分繰入金支出	4,000,000	4,000,000											
児童館・児童センター経理区分繰入金支出	0												
身体障害者福祉センター経理区分繰入金支出	400,000	400,000											
地域福祉センター経理区分繰入金支出	0												
かつら荘経理区分繰入金支出	0												
会計単位間繰入金支出	4,395,305	4,395,305											
しらたき工房特別会計繰入金支出	232,522	232,522											
地区活動センター特別会計繰入金支出	516,600	516,600											
老人憩いの家特別会計繰入金支出	203,553	203,553											
世代交流センター特別会計繰入金支出	0												
中央運動青少年ホーム特別会計繰入金支出	3,442,630	3,442,630											
事業活動外支出計(5)	84,865,339	8,795,305	4,360,443	30,355,709	5,185,613	1,611,857	8,305,926	1,175,817	23,248,730	1,825,939			
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	22,354,975	93,993,952	△ 4,356,390	△ 30,349,775	△ 5,180,272	2,389,571	△ 8,297,046	△ 775,148	△ 23,244,843	△ 1,825,074			
経常収支差額(7)=(3)+(6)	68,553,926	89,263,031	2,781,956	△ 8,656,609	△ 984,376	△ 404,259	3,254,406	△ 719,176	△ 16,676,084	695,037			

# 事業活動収支内訳表

第4号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 一般会計

(単位:円)

勘定科目		合計	本部	けやき荘	ひまわり学園	老人福祉センター	仙北老人デイサービスセンター	児童館・児童センター	身体障害者福祉センター	地域福祉センター	かつら荘
特別収支の部	収入	0									
	特別収入計(8)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出	0									
	特別支出計(9)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別収支差額(10)=(8)-(9)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)		68,553,926	89,263,031	2,781,956	△ 8,656,609	△ 984,376	△ 404,259	3,254,406	△ 719,176	△ 16,676,084	695,037
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(12)	78,105,538	32,782,423	3,632,509	11,314,819	4,694,088	1,839,557	4,656,610	1,179,363	17,499,230	506,939
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	146,659,464	122,045,454	6,414,465	2,658,210	3,709,712	1,435,298	7,911,016	460,187	823,146	1,201,976
	基本金取崩額(14)	0									
	基本金組入額(15)	0									
	その他の積立金取崩額(16)	0									
	その他の積立金積立額(17)	88,269,408	88,269,408								
次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)		58,390,056	33,776,046	6,414,465	2,658,210	3,709,712	1,435,298	7,911,016	460,187	823,146	1,201,976



# 貸借対照表

第5号様式

平成23年 3月31日現在

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 一般会計

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	179,285,657	156,938,189	22,347,468	流動負債	83,497,232	50,950,355	32,546,877
現金				短期運営資金借入金			
預金	61,802,820	61,513,949	288,871	未払金	75,960,252	46,334,452	29,625,800
有価証券				預り金	7,536,980	4,615,903	2,921,077
未収金	117,482,837	95,424,240	22,058,597	前受金			
貯蔵品				借受金			
立替金				その他の引当金			
前払金				その他の流動負債			
短期貸付金			0				
仮払金							
その他の流動資産							
固定資産	379,910,511	301,157,176	78,753,335	固定負債	0	0	0
固定資産(基本財産)	3,000,000	3,000,000	0	設備資金借入金			
建物				長期運営資金借入金			
土地				退職給与引当金			
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0	その他の引当金			
固定資産(その他の固定資産)	376,910,511	298,157,176	78,753,335	負債の部合計	83,497,232	50,950,355	32,546,877
建物				純 資 産 の 部			
構築物				基本金	3,000,000	3,000,000	0
機械及び装置				基本金	3,000,000	3,000,000	0
車輛運搬具	899,467	1,594,867	△ 695,400	国庫補助金等特別積立金	0	0	0
器具及び備品	1,678,399	2,550,702	△ 872,303	国庫補助金等特別積立金			
土地				その他の積立金	414,308,880	326,039,472	88,269,408
権利				第1運用積立金	73,000,000	222,521,771	△ 149,521,771
投資有価証券				第2運用積立金	35,006,768	46,591,322	△ 11,584,554
公益事業会計元入金				第3運用積立金	274,532,281	0	274,532,281
措置施設繰越特定預金				第4運用積立金	0	30,160,000	△ 30,160,000
第1運用積立預金	73,000,000	190,449,771	△ 117,449,771	けやき荘特別積立金	0	5,040,000	△ 5,040,000
第2運用積立預金	35,006,768	46,591,322	△ 11,584,554	退職給与積立金	31,769,831	21,726,379	10,043,452
第3運用積立預金	234,532,281		234,532,281	次期繰越活動収支差額	58,390,056	78,105,538	△ 19,715,482
第4運用積立預金		30,160,000	△ 30,160,000	次期繰越活動収支差額	55,788,425	73,915,834	△ 18,127,409
けやき荘特別積立預金		5,040,000	△ 5,040,000	(うち当期活動収支差額)	68,553,926	77,159,191	△ 8,605,265
退職給与積立預金	31,769,831	21,726,379	10,043,452	器具及び備品	1,678,399	2,550,702	△ 872,303
その他の積立預金				車輛運搬具	899,467	1,594,867	△ 695,400
その他の固定資産	23,765	44,135	△ 20,370	その他の固定資産	23,765	44,135	△ 20,370
資産の部合計	559,196,168	458,095,365	101,100,803	純資産の部合計	475,698,936	407,145,010	68,553,926
				負債及び純資産の部合計	559,196,168	458,095,365	101,100,803

脚注 減価償却費の累計額 11,887,824円

注記 1 減価償却 定額法

2 会計基準 社会福祉法人会計基準を適用

# 財 産 目 録

第 6 号様式

平成 2 3 年 3 月 3 1 日現在

法人名 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団

会計単位 一般会計

(単位:円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
<b>I 資産の部</b>	
<b>1 流動資産</b>	
普通預金	61,802,820
(本部) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	13,415,272
(けやき荘) (株) 岩手銀行城西支店	8,810,188
(ひまわり学園) (株) 岩手銀行天昌寺支店	9,035,988
(老人福祉センター) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	7,411,470
(仙北老人デイサービスセンター) (株) 岩手銀行仙北町支店	3,422,002
(児童館・児童センター) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	13,751,355
(身体障害者福祉センター) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	94,816
(地域福祉センター) (株) 岩手銀行手代森支店	3,012,411
(かつら荘) (株) 岩手銀行天昌寺支店	2,849,318
未収金	117,482,837
(本部) 運転資金貸付金等	74,305,460
(けやき荘) 2, 3月分利用者負担金収入等	1,335,061
(ひまわり学園) 2, 3月分障害者自立支援給付費等	15,102,905
(老人福祉センター) 22年度指定管理料燃料費調整金等	198,582
(仙北老人デイサービスセンター) 本部より運営資金繰入等	8,113,856
(児童館・児童センター) 児童館等活動支援事業補助金等	5,192,941
(身体障害者福祉センター) 本部より運営資金繰入等	655,834
(地域福祉センター) 2, 3月分障害者自立支援給付費等	12,566,135
(かつら荘) 22年度指定管理料燃料費調整金	12,063
流動資産合計	179,285,657
<b>2 固定資産</b>	
(1) 基本財産	
定期預金 (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	3,000,000
基本財産合計	3,000,000
(2) その他の固定資産	
<b>車輛運搬具</b>	899,467
(けやき荘) 送迎用ワゴン車	580,667
(仙北老人デイサービスセンター) マイクロバス	151,800
(地域福祉センター) マイクロバス	167,000
<b>器具・備品</b>	1,678,399
(本部) 事務用備品等	24,417
(けやき荘) 厨房器具等	78,553
(ひまわり学園) 遊具及び指導用機器等	22,540
(老人福祉センター) ビデオカセットデッキ等	5,650
(児童館・児童センター) 物置, プロジェクター, マルチハウスセット等	1,544,874
(身体障害者福祉センター) 応接3点セット	2,365

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳		金 額
その他の固定資産		23,765
(けやき荘)	栄養給食管理システム	23,765
定期預金		374,308,880
(第1運用積立預金)	(株) 東北銀行本店	73,000,000
(第2運用積立預金)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	35,006,768
(第3運用積立預金)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	5,040,000
(第3運用積立預金)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	74,674,331
(第3運用積立預金)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	3,256,000
(第3運用積立預金)	(株) 東北銀行本店	104,970,628
(第3運用積立預金)	(株) 北日本銀行本店	46,591,322
(退職給与積立預金)	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	31,769,831
固定資産合計		379,910,511
資 産 合 計		559,196,168
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		75,960,252
(本部)	運営資金繰入等	7,373,469
(けやき荘)	本部へ22年度収支差額繰入等	4,413,769
(ひまわり学園)	本部へ22年度収支差額繰入等	21,503,223
(老人福祉センター)	3月分事業主負担社会保険料等	3,568,654
(仙北老人デイサービスセンター)	本部へ短期運営資金借入金等	10,252,360
(児童館・児童センター)	本部へ22年度収支差額繰入等	11,974,144
(身体障害者福祉センター)	3月分事業主負担社会保険料等	292,828
(地域福祉センター)	本部へ短期運営資金借入金等	14,922,400
(かつら荘)	本部へ22年度収支差額繰入等	1,659,405
預り金		7,536,980
(本部)	3月分源泉所得税,住民税等	6,595,634
(老人福祉センター)	3月分源泉所得税,住民税等	337,336
(児童館・児童センター)	3月分源泉所得税,住民税等	604,010
流動負債合計		83,497,232
負 債 合 計		83,497,232
差引純財産		475,698,936

# 資 金 収 支 計 算 書

第1号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(しらたき工房)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	8,462,000	8,155,673	306,327
		就労支援事業収入計(1)	8,462,000	8,155,673	306,327
	支出	就労支援事業支出	8,462,000	8,156,785	305,215
		就労支援事業支出計(2)	8,462,000	8,156,785	305,215
	就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	△ 1,112	1,112
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入	96,590,000	95,279,380	1,310,620
		利用料収入	3,939,000	4,841,880	△ 902,880
		補助事業収入	1,690,000	2,014,034	△ 324,034
		経常経費補助金収入	28,034,000	28,033,958	42
		雑収入	334,000	344,771	△ 10,771
		受取利息配当金収入	6,000	4,774	1,226
		会計単位間繰入金収入	233,000	232,522	478
		福祉事業収入計(4)	130,826,000	130,751,319	74,681
	支出	人件費支出	97,135,000	95,154,187	1,980,813
		事務費支出	12,595,000	10,886,874	1,708,126
		事業費支出	11,596,000	10,283,133	1,312,867
		会計単位間繰入金支出	16,700,000	16,698,655	1,345
		福祉事業支出計(5)	138,026,000	133,022,849	5,003,151
	福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 7,200,000	△ 2,271,530	△ 4,928,470
	に施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(7)	0	0
施設整備等支出計(8)			0	0	0
施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
に財務活動による収支	収入	財務収入計(10)	0	0	0
		財務支出計(11)	0	0	0
	財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)		0	0	0
予備費(13)					
当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		△ 7,200,000	△ 2,272,642	△ 4,927,358	

前期末支払資金残高(15)	7,200,000	7,198,655	1,345
当期末支払資金残高(14)+(15)	0	4,926,013	△ 4,926,013

# 資金収支決算内訳表

第2号-2様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(しらたき工房)

(単位:円)

(単位:円)

		勘定科目	しらたき工房
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	8,155,673
		就労支援事業収入	8,155,673
		就労支援事業収入計(1)	8,155,673
	支出	就労支援事業支出	8,156,785
		利用者工賃	6,559,983
		原材料費	1,596,802
		就労支援事業支出計(2)	8,156,785
就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 1,112	
動	収入	自立支援費等収入	95,279,380
		介護給付費収入	21,818,600
		訓練等給付費収入	68,608,580
		利用者負担金収入	4,852,200
		利用料収入	4,841,880
		利用料収入	4,624,380
		利用者負担金収入	217,500
		補助事業等収入	2,014,034
		補助事業収入	2,014,034
		経常経費補助金収入	28,033,958
		盛岡市指定管理料・委託料	28,033,958
		雑収入	344,771
		雑収入	344,771
		受取利息配当金収入	4,774
	受取利息配当金収入	4,774	
	会計単位間繰入金収入	232,522	
	一般会計繰入金収入	232,522	
	福祉事業収入計(4)	130,751,319	
	支出	人件費支出	95,154,187
		職員俸給	37,023,540
		職員諸手当	20,300,771
		非常勤職員給与	21,545,370
		非常勤職員諸手当	3,416,850
		退職共済掛金	581,100
		法定福利費	12,286,556
		事務費支出	10,886,874
		福利厚生費	109,020
旅費交通費		448,370	
研修費		30,200	
消耗品費		580,946	
印刷製本費		130,084	
水道光熱費	2,501,590		

		勘定科目	しらたき工房
福祉事業活動による収支	支	燃料費	2,074,492
		修繕費	675,522
		通信運搬費	326,987
		広報費	772,650
		業務委託費	151,200
		手数料	1,190,108
		損害保険料	41,080
		賃借料	1,303,275
		租税公課	301,100
		食糧費	5,880
	出	負担金	223,250
		雑費	21,120
		事業費支出	10,283,133
		給食費	5,212,200
		保健衛生費	491,914
		教養娯楽費	347,367
		日用品費	583,945
		燃料費	1,907,783
		消耗品費	527,952
		器具什器費	576,325
収	指導訓練費	635,647	
	会計単位間繰入金支出	16,698,655	
	一般会計繰入金支出	16,698,655	
	福祉事業支出計(5)	133,022,849	
	福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 2,271,530	
	に施設 による 整備 支等	収入	
		施設整備等収入計(7)	
	支	支出	
		施設整備等支出計(8)	0
			施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)
に財務 活動 による 収支	収入		
	財務収入計(10)	0	
	支出		
		財務支出計(11)	0
		財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	0
		予備費(13)	
		当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	△ 2,272,642
		前期末支払資金残高(15)	7,198,655
		当期末支払資金残高(14)+(15)	4,926,013

# 事業活動収支計算書

第3号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 特別会計(しらたき工房)

(単位:円)

		勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
就労支援事業活動の部	収入	就労支援事業収入	8,155,673	6,805,206	1,350,467
		就労支援事業活動収入計(1)	8,155,673	6,805,206	1,350,467
	支出	就労支援事業支出	8,156,785	6,805,206	1,351,579
		たな卸資産増減額	△ 1,112	0	△ 1,112
		就労支援事業活動支出計(2)	8,155,673	6,805,206	1,350,467
		就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
福祉事業活動収支の部	収入	自立支援費等収入	95,279,380	96,713,080	△ 1,433,700
		利用料収入	4,841,880	4,460,230	381,650
		補助事業収入	2,014,034	1,754,363	259,671
		経常経費補助金収入	28,033,958	28,966,080	△ 932,122
		雑収入	344,771	105,292	239,479
		福祉事業活動収入計(4)	130,514,023	131,999,045	△ 1,485,022
	支出	人件費支出	95,154,187	94,448,012	706,175
		事務費支出	10,886,874	8,956,980	1,929,894
		事業費支出	10,283,133	9,584,254	698,879
		減価償却費	8,370	13,890	△ 5,520
		福祉事業活動支出計(5)	116,332,564	113,003,136	3,329,428
		福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	14,181,459	18,995,909	△ 4,814,450
事業活動外の部	収入	受取利息配当金収入	4,774	6,484	△ 1,710
		会計単位間繰入金収入	232,522	0	232,522
		事業活動外収入計(7)	237,296	6,484	230,812
	支出	会計単位間繰入金支出	16,698,655	20,736,306	△ 4,037,651
		事業活動外支出計(8)	16,698,655	20,736,306	△ 4,037,651
		事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	△ 16,461,359	△ 20,729,822	4,268,463
		経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	△ 2,279,900	△ 1,733,913	△ 545,987
特別収支の部	収入	特別収入計(11)	0	0	0
		特別支出計(12)	0	0	0
			特別収支差額(13)=(11)-(12)	0	0
		当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	△ 2,279,900	△ 1,733,913	△ 545,987
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(15)		7,989,823	9,723,736	△ 1,733,913
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)		5,709,923	7,989,823	△ 2,279,900
	基本金取崩額(17)				
	基本金組入額(18)				
	その他の積立金取崩額(19)				
	その他の積立金積立額(20)				
		次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	5,709,923	7,989,823	△ 2,279,900

# 事業活動収支内訳表

第4号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(しらたき工房)

(単位:円)

(単位:円)

		勘定科目	しらたき工房
就労支援事業活動収支の部	収入	就労支援事業収入	8,155,673
		就労支援事業収入	8,155,673
		就労支援事業活動収入計(1)	8,155,673
	支出	就労支援事業支出	8,156,785
		利用者工賃	6,559,983
		原材料費	1,596,802
		たな卸資産増減額	△ 1,112
		たな卸資産増減額	△ 1,112
		就労支援事業活動支出計(2)	8,155,673
		就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0
福祉事業活動収支の部	収入	自立支援費等収入	95,279,380
		介護給付費収入	21,818,600
		訓練等給付費収入	68,608,580
		利用者負担金収入	4,852,200
		利用料収入	4,841,880
		利用料収入	4,624,380
		利用者負担金収入	217,500
		補助事業収入	2,014,034
		補助事業収入	2,014,034
		経常経費補助金収入	28,033,958
		盛岡市指定管理料・委託料	28,033,958
		雑収入	344,771
	雑収入	344,771	
	福祉事業活動収入計(4)	130,514,023	
	支出	人件費支出	95,154,187
		職員俸給	37,023,540
		職員諸手当	20,300,771
		非常勤職員給与	21,545,370
		非常勤職員諸手当	3,416,850
		退職共済掛金	581,100
		法定福利費	12,286,556
		事務費支出	10,886,874
		福利厚生費	109,020
		旅費交通費	448,370
		研修費	30,200
消耗品費		580,946	
印刷製本費		130,084	
水道光熱費	2,501,590		
燃料費	2,074,492		
修繕費	675,522		
通信運搬費	326,987		
広報費	772,650		
業務委託費	151,200		

		勘定科目	しらたき工房
福祉事業活動収支の部	支出	手数料	1,190,108
		損害保険料	41,080
		賃借料	1,303,275
		租税公課	301,100
		食糧費	5,880
		負担金	223,250
		雑費	21,120
		事業費支出	10,283,133
		給食費	5,212,200
		保健衛生費	491,914
		教養娯楽費	347,367
		日用品費	583,945
		燃料費	1,907,783
		消耗品費	527,952
		器具什器費	576,325
		指導訓練費	635,647
		減価償却費	8,370
		減価償却費	8,370
		福祉事業活動支出計(5)	116,332,564
福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	14,181,459		
事業活動外収支の部	収入	受取利息配当金収入	4,774
		受取利息配当金収入	4,774
		会計単位間繰入金収入	232,522
		一般会計繰入金収入	232,522
	事業活動外収入計(7)	237,296	
	支出	会計単位間繰入金支出	16,698,655
		一般会計繰入金支出	16,698,655
事業活動外支出計(8)		16,698,655	
事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	△ 16,461,359		
経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	△ 2,279,900		
特別収支の部	収入	特別収入計(11)	0
		特別支出計(12)	0
	特別収支差額(13)=(11)-(12)	0	
当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	△ 2,279,900		
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(15)	7,989,823	
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	5,709,923	
	基本金取崩額(17)		
	基本金組入額(18)		
	その他の積立金取崩額(19)		
その他の積立金積立額(20)			
次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	5,709,923		

# 貸借対照表

第5号様式

平成23年 3月31日現在

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 特別会計(しらたき工房)

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	27,921,483	33,849,848	△ 5,928,365	流動負債	22,228,300	25,885,135	△ 3,656,835
現金				支払手形			
預金	11,163,334	14,276,399	△ 3,113,065	買掛金			
受取手形				短期運営資金借入金			
売掛金				未払金	22,228,300	25,885,135	△ 3,656,835
有価証券				預り金			
商品・製品	767,170	766,058	1,112	前受金			
仕掛品				仮受金			
原材料				その他の引当金			
未収金	15,990,979	18,807,391	△ 2,816,412	その他の流動負債			
貯蔵品							
立替金							
前払金							
短期貸付金							
仮払金							
その他の流動資産							
固定資産	16,740	25,110	△ 8,370	固定負債	0	0	0
固定資産(基本財産)	0	0	0	設備資金借入金			
建物				長期運営資金借入金			
土地				退職給与引当金			
基本財産特定預金				その他の引当金			
固定資産(その他の固定資産)	16,740	25,110	△ 8,370	負債の部合計	22,228,300	25,885,135	△ 3,656,835
建物				純 資 産 の 部			
構築物				基本金	0	0	0
機械及び装置				基本金			
車輛運搬具				国庫補助金等特別積立金	0	0	0
器具及び備品	16,740	25,110	△ 8,370	国庫補助金等特別積立金			
土地				その他の積立金	0	0	0
権利				第1運用積立金			
投資有価証券				第2運用積立金			
公益事業会計元入金				けやき荘特別積立金			
繰越特定預金				その他の積立金			
第1運用積立預金				次期繰越活動収支差額	5,709,923	7,989,823	△ 2,279,900
第2運用積立預金				次期繰越活動収支差額	4,926,013	7,198,655	△ 2,272,642
けやき荘特別積立預金				(うち当期活動収支差額)	△ 2,279,900	△ 1,733,913	△ 545,987
その他の積立預金				器具及び備品	16,740	25,110	△ 8,370
その他の固定資産				商品・製品	767,170	766,058	1,112
				純資産の部合計	5,709,923	7,989,823	△ 2,279,900
資産の部合計	27,938,223	33,874,958	△ 5,936,735	負債及び純資産の部合計	27,938,223	33,874,958	△ 5,936,735

脚注 減価償却費の累計額 820,260円

注記 1 減価償却 定額法

2 会計基準 就労支援事業の会計処理の基準を適用

3 消費税の算出 本則課税を適用

4 棚卸資産の評価方法 最終仕入原価法



# 財 産 目 録

第6号様式

平成23年3月31日現在

法人名 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計（しらたき工房）

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
普通預金 (株)岩手銀行茶畑支店	11,163,334
未収金 2,3月分利用料収入等	15,990,979
商品・製品 木工・手芸製品	767,170
流動資産合計	27,921,483
2 固定資産	
(1) 基本財産	
(2) その他の固定資産	
器具・備品 指導用機器等	16,740
固定資産合計	16,740
資 産 合 計	27,938,223
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金 本部へ22年度収支差額繰入等	22,228,300
流動負債合計	22,228,300
負 債 合 計	22,228,300
差引純財産	5,709,923

# 資金収支計算書

第1号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(公益事業)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
経常活動による収支	収入				
	利用料収入	8,418,000	9,322,350	△ 904,350	
	経常経費補助金収入	257,188,000	257,184,193	3,807	
	雑収入	1,071,000	1,083,300	△ 12,300	
	受取利息配当金収入	11,000	7,713	3,287	
	会計単位間繰入金収入	4,164,000	4,162,783	1,217	
	経常収入計(1)	270,852,000	271,760,339	△ 908,339	
	支出				
	人件費支出	191,124,000	184,307,309	6,816,691	
	事務費支出	73,531,000	68,504,263	5,026,737	
事業費支出	1,797,000	798,042	998,958		
会計単位間繰入金支出	9,415,000	9,410,499	4,501		
経常支出計(2)	275,867,000	263,020,113	12,846,887		
経常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 5,015,000	8,740,226	△ 13,755,226		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	0	0	0		
財務活動による収支	収入				
	財務収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	財務支出計(8)	0	0	0	
財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0	0	0		
予備費(10)					
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 5,015,000	8,740,226	△ 13,755,226		
前期末支払資金残高(12)	5,015,000	5,010,499	4,501		
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	13,750,725	△ 13,750,725		

資金収支決算内訳表

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

第2号-2様式

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(公益事業)

(単位:円)

勘定科目		合計	地区活動センター	老人憩いの家	世代交流センター	中央通町児童少年ホーム	地域生活支援事業	図書館窓口業務
収入	利用料収入	9,322,350	0	0	0	0	9,322,350	0
	利用料収入	8,367,901					8,367,901	
	利用者負担金収入	954,449					954,449	
	経常経費補助金収入	257,184,193	138,197,002	23,602,919	6,387,055	29,672,217	0	59,325,000
	事務局運営補助金	0						
	盛岡市指定管理料・委託料	257,184,193	138,197,002	23,602,919	6,387,055	29,672,217		59,325,000
	雑収入	1,083,300	999,207	6,680	650	76,763	0	0
	雑収入	1,083,300	999,207	6,680	650	76,763		
	受取利息配当金収入	7,713	3,946	779	203	632	394	1,759
	受取利息配当金収入	7,713	3,946	779	203	632	394	1,759
	会計単位間繰入金収入	4,162,783	516,600	203,553	0	3,442,630		
	一般会計繰入金収入	4,162,783	516,600	203,553		3,442,630		
	経常収入計(1)	271,760,339	139,716,755	23,813,931	6,387,908	33,192,242	9,322,744	59,326,759
	支出	人件費支出	184,307,309	87,696,803	15,229,325	4,289,747	24,772,836	5,632,984
職員俸給		11,820,000				11,820,000		
職員諸手当		5,749,143				5,749,143		
非常勤職員給与		123,615,450	63,355,030	11,021,160	3,111,150	2,907,360	5,295,190	37,925,560
非常勤職員諸手当		20,974,738	14,109,191	2,507,806	664,170	629,700		3,063,871
退職共済掛金		402,300				402,300		
法定福利費		21,745,678	10,232,582	1,700,359	514,427	3,264,333	337,794	5,696,183
事務費支出		68,504,263	46,261,484	7,659,446	1,798,277	7,731,956	0	5,053,100
福利厚生費		262,962						262,962
旅費交通費		596,240	315,160	109,760	25,600	40,480		105,240
研修費		45,725	26,000	2,625				17,100
消耗品費		3,326,891	2,048,952	286,982	194,953	250,958		545,046
器具什器費		0						
印刷製本費		13,728			3,036	10,692		
水道光熱費		18,458,194	15,015,176	1,672,594	465,941	1,304,483		
燃料費		5,089,109	2,804,642	1,024,047	156,191	593,446		510,783
修繕費		1,757,134	936,600	323,553	30,000	342,630		124,351
通信運搬費		1,868,517	1,391,321	200,834	33,370	139,873		103,119
広報費		194,250				194,250		
業務委託費		18,424,536	13,994,180	2,556,768	490,700	1,113,204		269,684
手数料		2,659,064	2,247,804	210,000	48,800	141,645		10,815
損害保険料		196,430	129,220	10,040	10,530	8,290		38,350
賃借料		1,530,917	693,213	227,223	39,576	478,505		92,400
租税公課		11,149,350	5,680,000	903,900	263,500	1,335,700		2,966,250
報償費		1,852,800	100,000	0	20,000	1,732,800		
負担金		378,816	324,816	0	2,000	45,000		7,000
雑費		699,600	554,400	131,120	14,080			
事業費支出		798,042	0	0	0	118,336	679,706	0
給食費		288,450					288,450	
保健衛生費		65,751					65,751	
教養娯楽費		119,149				49,150	69,999	
日用品費		69,382					69,382	
水道光熱費		0					0	
燃料費		10,951					10,951	
消耗品費		122,369				30,000	92,369	
器具什器費		39,186				39,186	0	
指導訓練費		82,804					82,804	
教育指導費		0					0	
会計単位間繰入金支出		9,410,499	5,875,187	516,874	120,225	252,301	2,645,912	0
一般会計繰入金支出		9,410,499	5,875,187	516,874	120,225	252,301	2,645,912	
経常支出計(2)		263,020,113	139,833,474	23,405,645	6,208,249	32,875,429	8,958,602	51,738,714
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		8,740,226	△ 116,719	408,286	179,659	316,813	364,142	7,588,045
に 施 設 整 備 支 等	収入							
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0
	支出							
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	
財 務 活 動 に よ る 収 支	収入							
	財務収入計(7)	0	0	0	0	0	0	0
	支出							
財務支出計(8)	0	0	0	0	0	0	0	
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	0	0	0	0	
予備費(10)								
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	8,740,226	△ 116,719	408,286	179,659	316,813	364,142	7,588,045	
前期末支払資金残高(12)	5,010,499	2,475,187	516,874	120,225	252,301	1,645,912		
当期末支払資金残高(11)+(12)	13,750,725	2,358,468	925,160	299,884	569,114	2,010,054	7,588,045	

# 事業活動収支計算書

第3号様式

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 特別会計(公益事業)

(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減	
事業活動収支の部	収入	利用料収入	9,322,350	7,768,296	1,554,054
		経常経費補助金収入	257,184,193	198,631,403	58,552,790
		雑収入	1,083,300	887,472	195,828
		事業活動収入計(1)	267,589,843	207,287,171	60,302,672
	支出	人件費支出	184,307,309	138,649,159	45,658,150
		事務費支出	68,504,263	65,895,248	2,609,015
		事業費支出	798,042	966,215	△ 168,173
		減価償却費	1,400	1,400	0
		事業活動支出計(2)	253,611,014	205,512,022	48,098,992
	事業活動収支差額(3)=(1)-(2)		13,978,829	1,775,149	12,203,680
事業活動外収支の部	収入	受取利息配当金収入	7,713	9,870	△ 2,157
		会計単位間繰入金収入	4,162,783	3,224,080	938,703
		事業活動外収入計(4)	4,170,496	3,233,950	936,546
	支出	会計単位間繰入金支出	9,410,499	7,780,056	1,630,443
		事業活動外支出計(5)	9,410,499	7,780,056	1,630,443
	事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)		△ 5,240,003	△ 4,546,106	△ 693,897
経常収支差額(7)=(3)+(6)		8,738,826	△ 2,770,957	11,509,783	
特別収支の部	収入	特別収入計(8)	0	0	0
		特別支出計(9)	0	0	0
	特別収支差額(10)=(8)-(9)		0	0	0
	当期活動収支差額(11)=(7)+(10)		8,738,826	△ 2,770,957	11,509,783
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(12)		5,014,699	7,785,656	△ 2,770,957
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)		13,753,525	5,014,699	8,738,826
	基本金取崩額(14)				
	基本金組入額(15)				
	その他の積立金取崩額(16)				
	その他の積立金積立額(17)				
次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)		13,753,525	5,014,699	8,738,826	

# 事業活動収支内訳表

(自)平成22年 4月 1日 (至)平成23年 3月31日

第4号様式

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(公益事業)

(単位:円)

		勘定科目	合計	地区活動センター	老人憩いの家	世代交流センター	中央通商労働少年ホーム	地域生活支援事業	図書館窓口業務	
事業活動収入	入	利用料収入	9,322,350	0	0	0	0	9,322,350	0	
		利用者負担金収入	8,367,901					8,367,901		
		利用者負担金収入	954,449					954,449		
		経常経費補助金収入	257,184,193	138,197,002	23,602,919	6,387,055	29,672,217	0	59,325,000	
		事務局運営補助金	0							
		盛岡市指定管理料・委託料	257,184,193	138,197,002	23,602,919	6,387,055	29,672,217		59,325,000	
		雑収入	1,083,300	999,207	6,680	650	76,763	0	0	
		雑収入	1,083,300	999,207	6,680	650	76,763			
		事業活動収入計(1)	267,589,843	139,196,209	23,609,599	6,387,705	29,748,980	9,322,350	59,325,000	
		人件費支出	184,307,309	87,696,803	15,229,325	4,289,747	24,772,836	5,632,984	46,685,614	
事業活動支出	支	職員俸給	11,820,000				11,820,000			
		職員諸手当	5,749,143				5,749,143			
		非常勤職員給与	123,615,450	63,355,030	11,021,160	3,111,150	2,907,360	5,295,190	37,925,560	
		非常勤職員諸手当	20,974,738	14,109,191	2,507,806	664,170	629,700		3,063,871	
		退職共済掛金	402,300				402,300			
		法定福利費	21,745,678	10,232,582	1,700,359	514,427	3,264,333	337,794	5,696,183	
		事務費支出	68,504,263	46,261,484	7,659,446	1,798,277	7,731,956	0	5,053,100	
		福利厚生費	262,962						262,962	
		旅費交通費	596,240	315,160	109,760	25,600	40,480		105,240	
		研修費	45,725	26,000	2,625				17,100	
		消耗品費	3,326,891	2,048,952	286,982	194,953	250,958		545,046	
		器具什器費	0							
		印刷製本費	13,728			3,036	10,692			
		水道光熱費	18,458,194	15,015,176	1,672,594	465,941	1,304,483			
		燃料費	5,089,109	2,804,642	1,024,047	156,191	593,446		510,783	
		修繕費	1,757,134	936,600	323,553	30,000	342,630		124,351	
		通信運搬費	1,868,517	1,391,321	200,834	33,370	139,873		103,119	
		広報費	194,250	0			194,250			
		業務委託費	18,424,536	13,994,180	2,556,768	490,700	1,113,204		269,684	
		手数料	2,659,064	2,247,804	210,000	48,800	141,645		10,815	
		損害保険料	196,430	129,220	10,040	10,530	8,290		38,350	
		賃借料	1,530,917	693,213	227,223	39,576	478,506		92,400	
		租税公課	11,149,350	5,680,000	903,900	263,500	1,335,700		2,966,250	
		報償費	1,852,800	100,000		20,000	1,732,800			
		負担金	378,816	324,816		2,000	45,000		7,000	
		雑費	699,600	554,400	131,120	14,080				
		事業費支出	798,042	0	0	0	118,336	679,706	0	
		給食費	288,450					288,450		
		保健衛生費	65,751					65,751		
		教養娯楽費	119,149				49,150	69,999		
		日用品費	69,382					69,382		
		燃料費	10,951					10,951		
		消耗品費	122,369				30,000	92,369		
		器具什器費	39,186				39,186			
		指導訓練費	82,804					82,804		
教育指導費	0									
減価償却費	1,400	1,400	0	0	0	0	0			
減価償却費	1,400	1,400								
事業活動支出計(2)	253,611,014	133,959,687	22,888,771	6,088,024	32,623,128	6,312,690	51,738,714			
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	13,978,829	5,236,522	720,828	299,681	△ 2,874,148	3,009,660	7,586,286			
事業活動外収支の部	収	受取利息配当金収入	7,713	3,946	779	203	632	394	1,759	
		受取利息配当金収入	7,713	3,946	779	203	632	394	1,759	
		会計単位間繰入金収入	4,162,783	516,600	203,553	0	3,442,630	0	0	
		一般会計繰入金収入	4,162,783	516,600	203,553		3,442,630			
		事業活動外収入計(4)	4,170,496	520,546	204,332	203	3,443,262	394	1,759	
		会計単位間繰入金支出	9,410,499	5,875,187	516,874	120,225	252,301	2,645,912	0	
		一般会計繰入金支出	9,410,499	5,875,187	516,874	120,225	252,301	2,645,912	0	
事業活動外支出計(5)	9,410,499	5,875,187	516,874	120,225	252,301	2,645,912	0			
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	△ 5,240,003	△ 5,354,641	△ 312,542	△ 120,022	3,190,961	△ 2,645,518	1,759			
経常収支差額(7)=(3)+(6)	8,738,826	△ 118,119	408,286	179,659	316,813	364,142	7,588,045			
特別収支の部	収	特別収入計(8)	0	0	0	0	0	0		
		特別支出計(9)	0	0	0	0	0	0		
		特別収支差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	0	0	0		
		当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	8,738,826	△ 118,119	408,286	179,659	316,813	364,142	7,588,045	
繰越活動の部	差額	前期繰越活動収支差額(12)	5,014,699	2,479,387	516,874	120,225	252,301	1,645,912		
		当期末繰越活動収支差額(13)=(11)-(12)	13,753,525	2,361,268	925,160	299,884	569,114	2,010,054	7,588,045	
		基本金取崩額(14)								
		基本金組入額(15)								
		その他の積立金取崩額(16)								
		その他の積立金組入額(17)								
		次期繰越活動収支差額(18)=(13)-(14)-(15)-(16)-(17)	13,753,525	2,361,268	925,160	299,884	569,114	2,010,054	7,588,045	

# 貸借対照表

第5号様式

平成23年 3月31日現在

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 特別会計(公益事業)

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	24,847,532	7,669,324	17,178,208	流動負債	11,096,807	2,658,825	8,437,982
現金				短期運営資金借入金			
預金	23,987,470	6,823,252	17,164,218	未払金	10,893,197	2,475,185	8,418,012
有価証券				預り金	203,610	183,640	19,970
未収金	860,062	846,072	13,990	前受金			
貯蔵品				借入金			
立替金				その他の引当金			
前払金				その他の流動負債			
短期貸付金							
仮払金							
その他の流動資産							
固定資産	2,800	4,200	△ 1,400	固定負債	0	0	0
固定資産(基本財産)	0	0	0	設備資金借入金			
建物				長期運営資金借入金			
土地				退職給与引当金			
基本財産特定預金				その他の引当金			
固定資産(その他の固定資産)	2,800	4,200	△ 1,400	負債の部合計	11,096,807	2,658,825	8,437,982
建物				純 資 産 の 部			
構築物				基本金	0	0	0
機械及び装置				基本金			
車輛運搬具				国庫補助金等特別積立金	0	0	0
器具及び備品	2,800	4,200	△ 1,400	国庫補助金等特別積立金			
土地				その他の積立金	0	0	0
権利				第1運用積立金			
投資有価証券				第2運用積立金			
公益事業会計元入金				けやき荘特別積立金			
措置施設繰越特定預金				その他の積立金			
第1運用積立預金				次期繰越活動収支差額	13,753,525	5,014,699	8,738,826
第2運用積立預金				次期繰越活動収支差額	13,750,725	5,010,499	8,740,226
けやき荘特別積立預金				(うち当期活動収支差額)	8,738,826	△ 2,770,957	11,509,783
その他の積立預金				器具及び備品	2,800	4,200	△ 1,400
その他の固定資産				純資産の部合計	13,753,525	5,014,699	8,738,826
資産の部合計	24,850,332	7,673,524	17,176,808	負債及び純資産の部合計	24,850,332	7,673,524	17,176,808

脚注 減価償却費の累計額 137,200円

- 注記 1 減価償却 定額法  
 2 会計基準 社会福祉法人会計基準を適用  
 3 消費税の算出 本則課税を適用

# 財 産 目 録

第6号様式

平成23年3月31日現在

法人名 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団

会計単位 特別会計 (公益事業)

(単位:円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
<b>I 資産の部</b>	
<b>1 流動資産</b>	
普通預金	23,987,470
(地区活動センター) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	8,139,053
(老人憩いの家) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	1,409,544
(世代交流センター) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	439,352
(中央通勤労青少年ホーム) (株) 岩手銀行材木町支店	966,549
(地域生活支援 しらたき) (株) 岩手銀行茶畑支店	159,518
(地域生活支援 ひまわり) (株) 岩手銀行天昌寺支店	1,681,167
(地域生活支援 地域センター) (株) 岩手銀行手代森支店	492,852
(図書館窓口業務) (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	10,699,435
未収金	860,062
(地区活動センター) 22年度指定管理料燃料費調整金等	62,665
(老人憩いの家) 22年度指定管理料燃料費調整金	47,707
(世代交流センター) 22年度指定管理料燃料費調整金等	6,691
(中央通勤労青少年ホーム) 22年度指定管理料燃料費調整金	15,577
(地域生活支援 しらたき) 2, 3月分日中一時支援利用料収入	41,540
(地域生活支援 ひまわり) 3月分日中一時支援利用料収入	246,279
(地域生活支援 地域センター) 2, 3月分日中一時支援利用料収入	439,603
流動資産合計	24,847,532
<b>2 固定資産</b>	
(1) 基本財産	
(2) その他の固定資産	
器具・備品	2,800
(地区活動センター) 物置	2,800
固定資産合計	2,800
<b>資 産 合 計</b>	24,850,332
<b>II 負債の部</b>	
<b>1 流動負債</b>	
未払金	10,893,197
(地区活動センター) 本部へ22年度収支差額繰入等	5,681,560
(老人憩いの家) 3月分事業主負担社会保険料等	520,471
(世代交流センター) 3月分電気料, 灯油代等	138,449
(中央通勤労青少年ホーム) 3月分事業主負担社会保険料等	413,012
(地域生活支援 しらたき) 3月分給食費等	3,198
(地域生活支援 ひまわり) 本部へ22年度収支差額繰入等	1,001,587
(地域生活支援 地域センター) 3月分事業主負担社会保険料等	46,120
(図書館窓口業務) 3月分臨時職員賃金等	3,088,800
預り金	203,610
(地区活動センター) 3月分源泉所得税, 住民税等	161,690
(老人憩いの家) 3月分源泉所得税, 住民税等	11,620
(世代交流センター) 3月分源泉所得税, 住民税等	7,710
(図書館窓口業務) 3月分源泉所得税	22,590
流動負債合計	11,096,807
<b>負 債 合 計</b>	11,096,807
<b>差引純財産</b>	13,753,525

### 3 平成 23 年度事業計画および収支予算の概要

#### (1) 事業計画

##### ア 運営方針

盛岡市社会福祉事業団は、昭和 49 年に盛岡市により設立されて以来、36 年間にわたり盛岡市が設置した福祉施設等の管理運営を行い、施設間の人事交流や、事務の集中などによる効率化を図るとともに、盛岡市における児童、高齢者及び障がい児（者）の福祉等の向上に努めてきた。

わが国の社会福祉をめぐる動きは、地方自治法改正に伴う指定管理者制度の導入、障害者自立支援法の廃止が見込まれ障害者総合福祉法（仮称）の制定が予定されるなど福祉に関するシステムが大きく変化し、不透明で厳しい状況におかれている。

指定管理者制度の導入は事業団にとって経営環境に急激な変化をもたらしているところであり、多様な事業主体の参入による競争原理の中で事業団を取り巻く環境は一段と厳しく、今後も更なる経営改革の取組みが求められているところである。事業団は、盛岡市における社会福祉の重要な一翼を担い、先駆的、先導的な役割を果たしてきたが、今後は、地域性・公共性の更なる充実を目指し、利用者本位の視点に立った地域福祉への積極的な取組みが求められ、行政と事業団、住民と共同のもと、人的資源と施設機能を活かしつつより質の高いサービスを提供し貢献していかなければならない。

平成 23 年度は、各施設の発展的な事業展開を図ることはもちろん、地域生活事業や福祉作業所等の販路拡大事業、発達支援保育支援事業等を積極的に継続展開し障がい者を有する市民の方々の身近な施設として責任と使命を果たすこと。施設運営については、第 1 種社会福祉施設 3 施設。第 2 種社会福祉施設においては、障害者支援施設 1 施設、老人福祉センター 25 施設、児童（館）センター 33 施設、老人デイサービスセンター、身体障害者福祉センター、地域福祉センターそれぞれ 1 施設のほか、公益事業施設として地区活動センター 13 施設、老人憩いの家 4 施設、世代交流センター 1 施設及び勤労青少年ホーム 1 施設合わせて 84 施設 3 付帯事業とさらには、盛岡市からの委託を受け盛岡市図書館窓口業務及び移動図書館車運行业務事業を含め管理運営を行うものである。

その運営にあたっては、平成 22 年度に策定した「盛岡市社会福祉事業団中長期計画」に掲げた「盛岡市と一体となって社会福祉事業の推進をはかり、もって市民福祉の向上と増進に寄与する」を理念とし、事業種別や施設の種別に関わらず法人が運営する全施設、全職員が一体感を持ち、乳幼児から高齢者までの『ふだんのくらしのあわせ』をサポートする福祉の専門家集団となるべく、職員の意識改革と経営、組織の見直しを図るものである。中長期計画に則った事業の推進については、保育所の設立、児童デイサービス事業の開設、更には、老人福祉センターにおける介護予防モデル事業など、事業団の特性ある独自事業の展開をより一層取り進め、



安定的・持続的に事業展開できる自立した社会福祉事業団を目指し、市民の平等利用を確保しながらサービスの向上に努めるものである。また、盛岡市と緊密な連携のもとに、施設の多様性と地域センターとしての特性を踏まえ、利用者（児）に対する支援の充実を図るとともに「盛岡市社会福祉事業団」の知名度の向上をより一層高め、地域福祉活動の拠点として市民から等しく受け入れられるよう、適正かつ効率的な運営に努めるものとする。

#### イ 重点項目

- (ア)利用者のニーズに応じた柔軟なサービスの提供。
- (イ)専門性の強化と地域への専門性の貢献。
- (ウ)事業団としての知名度の向上。
- (エ)組織的なしくみ整備とそれを支える本部機能の再構築。
- (オ)財源の確保と戦略的な資源の活用。

#### ウ 事業計画

##### (ア)法人運営

###### a 理事会

事業計画、予算、決算その他重要な事項等を審議決定するため、理事会を随時開催する。

###### b 監事監査

業務の執行状況、会計経理事務等の適正を期するため、監事監査を実施するほか、年4回の出納監査を実施する。

###### c 登記

定款変更に伴う認可登記、資産総額の変更登記等の実施。

###### d 委託者側との連携

市立機関としての成果を期するため、盛岡市保健福祉部及び市民部その他関係機関と相互の意思疎通に努める。

###### e 施設長会議等の開催

定期的に施設長会議を開催し、有機的な連携を図り、相互理解のもとに事業の推進に努める。また、盛岡市社会福祉施設連絡協議会との連携を図り相互協調に努める。

###### f 関係団体との連携

全国社会福祉事業団協議会、北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会及び県社会福祉事業団並びに県・市社会福祉協議会その他関係団体等との連携を図る。

###### g 経営会議等の開催

盛岡市社会福祉事業団あり方検討委員会を発展的に解消し、新たに経営戦略的な施設長会、高齢・障がい・児童・地域活動の各専門部会、サービス向上・

資源活用等の各委員会を設け「盛岡市社会福祉事業団中長期計画」に添った、運営基盤の安定を目指し経営改革に取り組む。

h 指定管理について

第二期指定管理期間における年度ごとの事務事業等，達成評価を行い事業団全施設が一丸となって発展的な事業の展開を継続するとともに，津志田老人福祉センターの次期指定管理申請に向けた取り組みを行う。

i 委託事業の実施について

平成 21 年度から受託しているふるさと雇用再生特別基金事業「福祉事業所等の販路拡大事業」の最終年度を迎え，事業目的の推進，達成するとともに「盛岡市図書館窓口業務及び移動図書館車運行業務」の公益的サービス事業の積極的な展開を行う。

(イ)施設の管理運営

平成 23 年度は，84 施設の管理運営を行う。管理運営にあたっては，次の事項を重点として推進する。

a 施設の効率的な運営

(a)施設業務の適正かつ効率的な運営を図るため，職員の自主性，独創性の高揚に努める。

(b)施設の円滑な運営に資するため，職員間の責任及び協力体制を確立し，事務事業の計画的な見直し等を通じ，事務処理の適正化及び事業経営の効率化に努める。

(c)施設監査要領に基づく監査を実施し，不正防止に努めるほか，適正な事務処理確保のための指導を行う。

(d)予算執行にあたっては，経費の節減と効率的な執行に努める。

(e)施設の運営にあたっては，指定管理者として適切な運営体制を確立しながら，事業展開について盛岡市と密接な連携のもと一体となり社会福祉事業等の目的の実現に努める。

b 職員の資質の向上と健康管理の充実

(a)研修体系を明確に定め，計画的な研修を実施し，職員の資質の向上に努める。

(b)健康診断を実施し，健康の保持に努めるとともに，職員の福利増進に努める。

c 災害事故の未然防止

(a)火災その他の事故防止対策として，各施設において防火管理規程を定め，所轄消防機関との連携を密にし，非常通報，避難訓練及び消火訓練を実施し，利用者の安全確保に万全を期する。

(b)消火設備及び避難設備等は、定期点検のほか随時点検を実施する。また、利用者の施設内での事故防止のため、設備・備品等の巡回点検を行い万全を期する。

(c)夜間等の施設事故防止のため、夜間警備を業者委託する(入所施設を除く)。

d 広報活動の推進

(a)事業団概要、施設概要等を作成し、関係機関・団体等及び職員に配布すると共に、ホームページにより広く市民に事業団及び施設についての周知を図る。

(b)盛岡市広報を活用し、事業団関係事業の周知及び理解を深める。

1 平成23年度一般会計資金収支予算書

(単位:千円)

区分 勘定科目		合計										
		合計	本部	けやき荘	ひまわり学 園	老人福祉センター	仙北老人デイサービスセンター	児童館・児童センター	身体障害者福祉センター	地域福祉センター	かつら荘	児童デイサービス
經常活動による収支	収入											
	介護保険収入	59,876	0	0	0	0	30,668	0	0	29,208	0	0
	自立支援費等収入	149,802	0	0	86,268	0	0	0	0	48,734	0	14,800
	利用料収入	58,216	0	40,035	0	0	7,034	0	5,220	5,927	0	0
	補助事業等収入	3,001	0	0	1	0	0	0	0	3,000	0	0
	經常経費補助金収入	867,618	95,627	69,782	86,135	173,944	0	360,931	22,466	26,900	31,833	0
	雑収入	1,988	1	28	1,889	11	0	8	0	50	1	0
	受取利息配当金収入	229	217	4	1	1	1	1	1	1	1	1
	経理区分間繰入金収入	13,000	13,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	經常収入計(1)	1,153,730	108,845	109,849	174,294	173,956	37,703	360,940	27,687	113,820	31,835	14,801
	支出											
	人件費支出	878,172	78,530	66,490	146,113	132,908	23,179	290,446	24,477	80,219	23,699	12,111
	事務費支出	210,216	32,495	10,598	7,697	40,229	11,763	70,494	2,763	24,364	7,796	2,017
	事業費支出	54,522	0	32,761	10,484	819	2,761	0	447	6,237	340	673
経理区分間繰入金支出	13,000	0	0	10,000	0	0	0	0	3,000	0	0	
經常支出計(2)	1,155,910	111,025	109,849	174,294	173,956	37,703	360,940	27,687	113,820	31,835	14,801	
經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 2,180	△ 2,180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設整備等による収支	収入											
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出											
	固定資産取得支出	160,000	160,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	160,000	160,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 160,000	△ 160,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
財務活動による収支	収入											
	積立預金取崩収入	175,180	175,180	0	0	0	0	0	0	0	0	
	財務収入計(7)	175,180	175,180	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出											
	積立預金積立支出	13,000	13,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
財務支出計(8)	13,000	13,000	0	0	0	0	0	0	0	0		
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	162,180	162,180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
予備費(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

2 平成23年度一般会計資金収支予算内訳表

勘定科目		区 分	合 計	本 部	けやき荘	ひまわり学園
入	介護保険収入		59,876	0	0	0
	介護保険収入		59,876			
	自立支援費等収入		149,802	0	0	86,268
	介護給付費収入		48,002			
	障害児施設給付費収入		97,668			82,868
	利用者負担金収入		4,132			3,400
	利用料収入		58,216	0	40,035	0
	利用料収入		7,242			
	利用者負担金収入		50,974		40,035	
	補助事業等収入		3,001	0	0	1
	補助事業収入		3,001			1
	経常経費補助金収入		867,618	95,627	69,782	86,135
	事務局運営補助金収入		86,230	86,230		
	盛岡市指定管理料・委託料収入		781,388	9,397	69,782	86,135
	雑収入		1,988	1	28	1,889
	雑収入		1,988	1	28	1,889
	受取利息配当金収入		229	217	4	1
	受取利息配当金収入		229	217	4	1
	経理区分間繰入金収入		13,000	13,000	0	0
	ひまわり学園繰入金収入		10,000	10,000		
地域福祉センター繰入金収入		3,000	3,000			
経常収入計(1)		1,153,730	108,845	109,849	174,294	
支	人件費支出		878,172	78,530	66,490	146,113
	役員報酬		1,074	1,074		
	職員俸給		163,058	27,774	25,775	60,645
	職員諸手当		82,787	15,200	14,517	27,875
	非常勤職員給与		424,154	7,106	14,336	31,759
	非常勤職員諸手当		80,757	1,547	2,669	6,119
	退職金		17,732	17,732		
	退職共済掛金		1,971		537	894
	法定福利費		106,639	8,097	8,656	18,821
	事務費支出		210,216	32,495	10,598	7,697
	福利厚生費		6,701	5,758	35	121
	旅費交通費		4,818	317	475	661
	研修費		871	80	52	108
	消耗品費		10,122	401	650	258
	印刷製本費		1,292	755	71	98
	水道光熱費		30,812		1,673	1,593
	燃料費		20,688	187	201	82
	修繕費		11,084	3,259	737	653
	通信運搬費		9,706	5,173	199	519
	会議費		107	95		2
	広報費		941	678	13	32
	業務委託費		50,690	10,000	3,523	89
	手数料		7,359	146	1,155	890
	損害保険料		2,566	50	365	88
	賃借料		16,470	4,665	300	1,209
	租税公課		1,136	480	43	519
	報償費		28,945	149		601
	交際費		81	81		
	食糧費		63		38	
	負担金		2,362	101	436	129
雑費		3,402	120	632	45	

(単位:千円)

老人福祉 センター	仙北老人デイ サービスセンター	児童館・ 児童センター	身体障害者 福祉センター	地域福祉 センター	かつら荘	児童デイ サービス
0	30,668	0	0	29,208	0	0
	30,668			29,208		
0	0	0	0	48,734	0	14,800
				48,002		14,800
				732		
0	7,034	0	5,220	5,927	0	0
	1,243		5,120	879		
	5,791		100	5,048		
0	0	0	0	3,000	0	0
				3,000		
173,944	0	360,931	22,466	26,900	31,833	0
173,944		360,931	22,466	26,900	31,833	
11	0	8	0	50	1	0
11	0	8		50	1	
1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1
0	0	0	0	0	0	0
173,956	37,703	360,940	27,687	113,820	31,835	14,801
132,908	23,179	290,446	24,477	80,219	23,699	12,111
6,574	2,333		8,736	22,104	9,117	
3,352	2,780		4,247	11,825	2,991	
85,777	13,391	210,608	7,474	36,971	7,172	9,560
20,133	1,622	44,997	1,020	0	1,512	1,138
	90		90	270	90	
17,072	2,963	34,841	2,910	9,049	2,817	1,413
40,229	11,763	70,494	2,763	24,364	7,796	2,017
20	209	410	25	84	22	17
443	78	1,713	304	323	293	211
128	30	270	26	81	24	72
2,517	330	4,950	103	537	263	113
78	35	128	6	101	10	10
9,373	1,851	9,206	597	4,343	2,176	
6,068	1,536	5,471	741	5,671	722	9
867	2,598	1,991	131	621	197	30
1,150	89	1,732	138	443	114	149
				10		
100		100		18		
13,256	2,931	12,460	488	5,076	2,778	89
1,772	256	1,229	57	1,220	569	65
265	506	363	12	863	50	4
449	1,163	2,217	100	4,648	471	1,248
14	37		5	36	2	
1,839	16	26,324		16		
	10	1		14		
303	52	1,115	29	93	104	
1,587	36	814	1	166	1	

勘定科目		区 分	合 計	本 部	けやき荘	ひまわり学園	
經常活動による収支	支 出	事業費支出	54,522	0	32,761	10,484	
		給食費	34,288		21,100	6,258	
		保健衛生費	1,428		600	446	
		被服費	330		330		
		教養娯楽費	2,203		1,600		
		日用品費	2,409		1,200	580	
		水道光熱費	442			90	
		燃料費	9,444		6,928	1,743	
		消耗品費	1,155		409	307	
		器具什器費	647		330	147	
		指導訓練費	899				
		教育指導費	1,013			913	
		雑費	264		264		
		経理区分間繰入金支出	13,000	0	0	10,000	
		本部経理区分繰入金支出	13,000			10,000	
經常支出計(2)	1,155,910	111,025	109,849	174,294			
經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 2,180	△ 2,180	0	0			
に施設整備等による収支	収 入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	
		支 出	固定資産取得支出	160,000	160,000	0	0
			土地取得支出	160,000	160,000		
			施設整備等支出計(5)	160,000	160,000	0	0
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 160,000	△ 160,000	0	0	
財務活動による収支	収 入	積立預金取崩収入	175,180	175,180	0	0	
		第2運用積立預金取崩収入	5,180	5,180			
		第3運用積立預金取崩収入	170,000	170,000			
		財務収入計(7)	175,180	175,180	0	0	
	支 出	積立預金積立支出	13,000	13,000	0	0	
		第3運用積立預金積立支出	13,000	13,000			
		財務支出計(8)	13,000	13,000	0	0	
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	162,180	162,180	0	0			
予備費(10)							
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	0			
前期末支払資金残高(12)							
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0			





### 3 平成23年度特別会計(しらたき工房)資金収支予算書

(単位:千円)

勘定科目		区 分	しらたき工房
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	7,162
		就労支援事業収入計(1)	7,162
	支出	就労支援事業支出	7,162
		就労支援事業支出計(2)	7,162
	就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入	89,188
		利用料収入	3,978
		補助事業等収入	1,600
		経常経費補助金収入	27,979
		雑収入	50
		受取利息配当金収入	3
		福祉事業収入計(4)	122,798
	支出	人件費支出	98,426
		事務費支出	12,193
		事業費支出	12,179
福祉事業支出計(5)		122,798	
福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	
施設整備等による収支	収入		0
		施設整備等収入計(7)	0
	支出		0
		施設整備等支出計(8)	0
施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	
財務活動による収支	収入		0
		財務収入計(10)	0
	支出		0
		財務支出計(11)	0
財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)		0	
予備費(13)		0	
当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		0	
前期末支払資金残高(15)		0	
当期末支払資金残高(14)+(15)		0	

4 平成23年度特別会計(しらたき工房)資金収支予算内訳表

(単位:千円)

勘定科目		区分	しらたき工房
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	7,162
		就労支援事業収入	7,162
		就労支援事業収入計(1)	7,162
	支出	就労支援事業支出	7,162
		利用者工賃	5,077
		原材料費	2,085
		就労支援事業支出計(2)	7,162
就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入	89,188
		介護給付費収入	19,593
		訓練等給付費収入	64,975
		利用者負担金収入	4,620
		利用料収入	3,978
		利用料収入	3,769
		利用者負担金収入	209
		補助事業等収入	1,600
		補助事業収入	1,600
		経常経費補助金収入	27,979
		盛岡市指定管理料・委託料	27,979
		雑収入	50
		雑収入	50
	受取利息配当金収入	3	
	受取利息配当金収入	3	
	福祉事業収入計(4)		122,798
	支出	人件費支出	98,426
		職員俸給	40,134
		職員諸手当	20,197
		非常勤職員給与	21,327
非常勤職員諸手当		3,244	
退職共済掛金		582	
法定福利費		12,942	
事務費支出		12,193	
福利厚生費		101	
旅費交通費		527	
研修費		39	
消耗品費		314	
印刷製本費	141		
水道光熱費	2,950		

(単位:千円)

勘定科目		区分	しらたき工房
福祉事業活動による収支	支出	燃料費	3,120
		修繕費	443
		通信運搬費	423
		広報費	420
		業務委託費	152
		手数料	1,241
		損害保険料	43
		賃借料	1,550
		租税公課	435
		食糧費	10
		負担金	229
		雑費	55
		事業費支出	12,179
		給食費	6,081
		保健衛生費	520
	教養娯楽費	506	
	日用品費	596	
	燃料費	2,475	
	消耗品費	646	
	器具什器費	586	
指導訓練費	769		
福祉事業支出計(5)		122,798	
福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	
に施設を整備する収支	収入	施設整備等収入計(7)	0
	支出	施設整備等支出計(8)	0
施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	
財務活動による収支	収入	財務収入計(10)	0
	支出	財務支出計(11)	0
財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)		0	
予備費(13)			
当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		0	
前期末支払資金残高(15)		0	
当期末支払資金残高(14)+(15)		0	

5 平成23年度特別会計(公益事業)資金収支予算書

(単位:千円)

勘定科目		区 分							
		合 計	地区活動センター	老人憩いの家	世代交流センター	中央通勤労 青少年ホーム	地域生活 支援事業	図書館 窓口業務	
経常活動による収支	収 入	利用料収入	7,693	0	0	0	0	7,693	0
		経常経費補助金収入	257,389	138,139	23,556	6,383	29,657	0	59,654
		雑収入	663	586	4	1	72	0	0
		受取利息配当金収入	9	1	1	2	1	3	1
		経常収入計(1)	265,754	138,726	23,561	6,386	29,730	7,696	59,655
	支 出	人件費支出	189,927	89,092	15,597	4,435	22,060	5,966	52,777
		事務費支出	73,947	49,634	7,964	1,951	7,520	0	6,878
		事業費支出	1,880	0	0	0	150	1,730	0
		経常支出計(2)	265,754	138,726	23,561	6,386	29,730	7,696	59,655
	経常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		0	0	0	0	0	0	0
施設整備等による収支	収 入		0	0	0	0	0	0	
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	
	支 出		0	0	0	0	0	0	
		施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		0	0	0	0	0	0		
財務活動による収支	収 入		0	0	0	0	0	0	
		財務収入計(7)	0	0	0	0	0	0	
	支 出		0	0	0	0	0	0	
		財務支出計(8)	0	0	0	0	0	0	
財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		0	0	0	0	0	0		
予備費(10)		0	0	0	0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	0	0	0		
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	0	0	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	0	0	0		

6 平成23年度特別会計(公益事業)資金収支予算内訳表

勘定科目		区 分							
		合 計	地区活動センタ	老人憩いの家	世代交流センタ	中央通勤労 青少年ホーム	地域生活 支援事業	図書館 窓口業務	
入	利用料収入	7,693	0	0	0	0	7,693	0	
	利用料収入	6,703					6,703		
	利用者負担金収入	990					990		
	経常経費補助金収入	257,389	138,139	23,556	6,383	29,657	0	59,654	
	盛岡市指定管理料・委託料	257,389	138,139	23,556	6,383	29,657		59,654	
	雑収入	663	586	4	1	72	0	0	
	雑収入	663	586	4	1	72			
	受取利息配当金収入	9	1	1	2	1	3	1	
	受取利息配当金収入	9	1	1	2	1	3	1	
	経常収入計(1)	265,754	138,726	23,561	6,386	29,730	3	1	
	支	人件費支出	189,927	89,092	15,597	4,435	22,060	7,696	59,655
		職員俸給	8,977				8,977		
		職員諸手当	5,816				5,816		
		非常勤職員給与	127,265	63,341	11,216	3,126	2,928	5,462	41,192
		非常勤職員諸手当	23,368	14,531	2,485	738	598		5,016
		退職共済掛金	403				403		
		法定福利費	24,098	11,220	1,896	571	3,338	504	6,569
		事務費支出	73,947	49,634	7,964	1,951	7,520	0	6,878
		福利厚生費	729						729
旅費交通費		815	361	120	26	128		180	
研修費		160	65	20	5			70	
消耗品費		2,936	1,406	343	190	243		754	
印刷製本費		121	110		4	7			
水道光熱費		18,926	15,563	1,646	477	1,240			
燃料費		6,707	3,912	1,279	232	573		711	
修繕費		1,621	420	120	30	300		751	
通信運搬費		2,057	1,359	206	39	171		282	
会議費		5				5			
広報費		265	100			165			
業務委託費		19,774	15,260	2,547	495	1,114		358	
手数料		2,634	2,194	226	49	155		10	
損害保険料		201	130	11	11	9		40	
賃借料		1,912	888	229	40	616		139	
租税公課		11,980	6,747	1,074	313	1,000		2,846	
報償費		1,898	130		20	1,748			
負担金		379	325		2	45		7	
雑費		827	664	143	18	1		1	
事業費支出		1,880	0	0	0	150	1,730	0	
給食費		352					352		
保健衛生費		150					150		
教養娯楽費		120				50	70		
日用品費		160					160		
水道光熱費		131					131		
燃料費		200					200		
消耗品費		355				50	305		
器具什器費		50				50			
指導訓練費		120					120		
教育指導費		240					240		
雑費		2					2		
経常支出計(2)		265,754	138,726	23,561	6,386	29,730	7,696	59,655	
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	0	0	0	0	
に施設整備 支		収入	0						
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0
		支出	0						
		施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	0	0	0	0	
に財務活動 支		収入	0						
	財務収入計(7)	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	0							
	財務支出計(8)	0	0	0	0	0	0	0	
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	0	0	0	0		
予備費(10)	0								
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	0	0	0	0		
前期末支払資金残高(12)	0								
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0		

# 財団法人盛岡市勤労者福祉サービスセンター

## 1 総括事項

- (1) 名称 財団法人盛岡市勤労者福祉サービスセンター
- (2) 設立年月日 平成8年3月5日
- (3) 資本金又は基本財産 100,000,000円
- (4) 市の出資額 100,000,000円
- (5) 役員の名
- |      |         |
|------|---------|
| 理事長  | 小 山 亥一郎 |
| 副理事長 | 大志田 和 彦 |
| 理事   | 藤 原 繁   |
| 理事   | 村 井 淳   |
| 理事   | 高 橋 政 利 |
| 理事   | 和井内 信 行 |
| 理事   | 印 部 直   |
| 理事   | 小野寺 正 志 |
| 理事   | 佐々木 誠 志 |
| 理事   | 木 村 昂 史 |
| 理事   | 小 枝 指 博 |
| 理事   | 長 澤 寿 八 |
| 理事   | 水戸谷 莞 爾 |
| 理事   | 吉 田 弘 躬 |
| 理事   | 佐々木 信 一 |
| 監事   | 遠 藤 良 吉 |
| 監事   | 瀧 野 常 實 |

## (6) 事業の概要

中小企業勤労者の福利の向上と生活の安定を図り、中小企業の活性化に貢献する。  
会員各位に対する各種の共済給付事業や魅力ある企画・助成事業の実施、未加入事業所の加入促進を行い、サービスセンターの公益的使命の遂行と運営基盤の確立に努めている。

- (ア) 中小企業勤労者の在職中の生活安定に係る事業
- (イ) 中小企業勤労者の健康の維持増進に係る事業
- (ウ) 中小企業勤労者の老後生活の安定に係る事業
- (エ) 中小企業勤労者の自己啓発及び余暇活動に係る事業
- (オ) 中小企業勤労者の財産形成に係る事業
- (カ) その他センターの目的を達成するために必要な事業

## 2 平成 22 年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

景気は、3月上旬までは、全体としてみれば持ち直し傾向が続いていましたが、3月11日に発生した東日本大震災により、沿岸地域が壊滅的な被害を受けたほか、内陸部でも、物流面の混乱、原材料・部品調達難、消費者の自粛ムードなど様々なかたちで間接的な被害が及んでおり、県内全体があらゆる面で大きな打撃を受けています。復旧までには相応の時間を要するものと考えられており、経済活動面での制約から当サービスセンター事業に対しても当面厳しい状況が続くことが懸念されます。

このような状況のなかで、中小企業勤労者のための総合的な福祉事業として、共済給付事業については、共済給付金の適切な業務を行うとともに、改正保険業法に即した対応として、23年4月から「全福ネット慶弔共済」への移行に向けた制度内容の周知並びに外部委託の契約事務や諸手続等を進めました。

余暇活動に係る事業については、企画事業として、「家庭菜園用畑貸出し」、「八幡はしご酒祭り」利用券の割引提供、会員事業所ご提供の「カーリーランチチケット」や「グリズファーム無農薬野菜」の宅配、「テニス体験教室」など健康づくりや余暇活動支援の事業を行うとともに、助成事業として、日帰り保養施設や宿泊保養施設、スポーツ施設等の利用、映画・コンサート等の鑑賞、各種行事参加等の費用の一部を助成し、充実した余暇や元気回復の支援を図りました。また、割引指定店の拡大、団体割引保険制度のお知らせ等、身近に利用できるサービスの拡充にも努めました。

大震災の対応としては、共済給付金（住宅災害見舞金、死亡弔慰金）の請求やチケット払戻し等の手続きをお知らせし、迅速な対応を図りました。

また、各種勤労者福祉事業の展開を図りながら、市内及び近郊の中小企業勤労者のだれでもが充実した福利厚生サービスが受けられるよう積極的な加入促進活動を行い、さらに加入者拡大によりスケールメリットを活かした安定的な事業の促進のため、「ダイレクトメール」、「新聞等折り込みチラシ」、「ラジオCM」、「ご紹介・ご入会キャンペーン」等による加入案内など周知に努めるとともに、加入促進員による未加入事業所への訪問等の活動を積極的に行いました。

その結果、前年度末に比べ21事業所79人の増で、22年度末現在の利用会員数は4,228人となりました。また、年6回のセンターニュース発行やホームページ、ガイドブック等により情報提供し、中小企業勤労者等への周知に努めました。

収支関係につきましては、事務事業の効果的かつ効率的運営に努力した結果、次年度へ約14,123千円繰り越すことができました。

最後に、昨年11月に市行財政構造改革推進会議法人部会からの意見として、「措置計画の目標の会員数拡大が進んでおらず、引き続き経営状況の改善を図る必要がある」との意見を頂いており、利用会員の増加による勤労者福祉の向上と財政基盤の自立化に向けて、積極的な取組みを進めているところです。

## 収支計算書

平成 22年 4月 1日 ~平成 23年 3月 31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①基本財産運用収入			
基本財産利息収入	258,000	258,000	0
基本財産運用収入計	258,000	258,000	0
②特定資産運用収入			
特定資産利息収入	60,000	42,578	17,422
特定資産運用収入計	60,000	42,578	17,422
③入会金収入			
入会金収入	120,000	115,600	4,400
入会金収入計	120,000	115,600	4,400
④会費収入			
正会員会費収入	35,420,000	35,539,600	△ 119,600
会費収入計	35,420,000	35,539,600	△ 119,600
⑤事業収入			
企画・事業負担金収入	1,631,000	2,386,120	△ 755,120
助成事業負担金収入	23,018,000	20,507,530	2,510,470
事業収入計	24,649,000	22,893,650	1,755,350
⑥補助金等収入			
地方公共団体補助金収入	13,000,000	13,000,000	0
補助金等収入計	13,000,000	13,000,000	0
⑦雑収入			
受取利息収入	10,000	3,826	6,174
手数料収入	400,000	301,440	98,560
広告料収入	690,000	689,000	1,000
雑収入計	1,100,000	994,266	105,734
事業活動収入合計	74,607,000	72,843,694	1,763,306
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
旅費交通費支出	104,000	103,540	460
通信運搬費支出	935,000	921,748	13,252
消耗品費支出	20,000	14,950	5,050
修繕費支出	100,000	83,370	16,630
印刷製本費支出	1,458,000	1,346,730	111,270
賃借料支出	380,000	379,260	740
雑役務費支出	443,000	435,330	7,670
保険料支出	68,000	53,740	14,260
共済給付金支出	13,000,000	12,994,500	5,500
企画事業費支出	2,721,000	3,620,316	△ 899,316
助成事業費支出	30,214,000	25,204,945	5,009,055
渉外費支出	30,000	29,955	45
備品費支出	114,000	113,610	390
手数料支出	560,000	553,622	6,378
事業費支出計	50,147,000	45,855,616	4,291,384

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
②管理費支出			
給与支出	7,302,000	7,302,000	0
諸手当支出	1,108,000	1,020,748	87,252
賞与支出	2,261,000	2,120,730	140,270
貸金支出	650,000	640,875	9,125
福利厚生費支出	1,893,000	1,893,350	△ 350
報償費支出	150,000	120,445	29,555
報酬支出	2,799,000	2,744,850	54,150
会議費支出	202,000	185,040	16,960
旅費交通費支出	222,000	171,240	50,760
通信運搬費支出	2,054,000	1,969,480	84,520
消耗品費支出	189,000	138,279	50,721
印刷製本費支出	1,955,000	1,935,825	19,175
燃料費支出	330,000	294,545	35,455
光熱水料費支出	225,000	226,265	△ 1,265
賃借料支出	2,054,000	2,021,408	32,592
雑役務費支出	443,000	442,260	740
租税公課支出	37,000	31,200	5,800
負担金支出	107,000	107,000	0
食糧費支出	35,000	33,832	1,168
広告費支出	1,234,000	1,233,500	500
管理費支出計	25,250,000	24,632,872	617,128
事業活動支出合計	75,397,000	70,488,488	4,908,512
事業活動収支差額	△ 790,000	2,355,206	△ 3,145,206
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出合計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入合計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出合計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	1,000,000	—	1,000,000
	0		
当期収支差額	△ 1,790,000	2,355,206	△ 4,145,206
前期繰越収支差額	11,768,000	11,768,234	△ 234
次期繰越収支差額	9,978,000	14,123,440	△ 4,145,440

注) 1 借入限度額 . . . . . 0円  
2 債務負担額 . . . . . 0円



## 平成22年度収支決算

自 平成22年 4月 1日  
至 平成23年 3月31日

収入決算額	84,611,928円
支出決算額	70,488,488円
差引残額	14,123,440円

うち前期繰越金額	11,768,234円
当期収支差額	2,355,206円

上記の差引残額14,123,440円については平成23年度へ繰越とする。

平成23年3月31日

財団法人盛岡市勤労者福祉サービスセンター  
理事長 小山 亥一郎

# 正味財産増減計算書

平成 22年 4月 1日 ~平成 23年 3月 31日

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	258,000	404,000	△ 146,000
基本財産運用益計	258,000	404,000	△ 146,000
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	42,578	67,873	△ 25,295
特定資産運用益計	42,578	67,873	△ 25,295
③ 受取入会金			
受取入会金	115,600	106,800	8,800
受取入会金計	115,600	106,800	8,800
④ 受取会費			
正会員受取会費	35,539,600	34,958,800	580,800
受取会費計	35,539,600	34,958,800	580,800
⑤ 事業収益			
企画・事業負担金収益	2,386,120	1,501,000	885,120
助成事業負担金収益	20,507,530	22,551,570	△ 2,044,040
事業収益計	22,893,650	24,052,570	△ 1,158,920
⑥ 受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	13,000,000	13,000,000	0
受取補助金計	13,000,000	13,000,000	0
⑦ 雑収益			
受取利息	3,826	8,882	△ 5,056
手数料収益	301,440	419,642	△ 118,202
広告料収益	689,000	657,000	32,000
雑収益計	994,266	1,085,524	△ 91,258
経常収益計	72,843,694	73,675,567	△ 831,873
(2) 経常費用			
① 事業費			
旅費交通費	103,540	0	103,540
通信運搬費	921,748	805,906	115,842
消耗品費	14,950	26,140	△ 11,190
物品修繕費	83,370	169,171	△ 85,801
印刷製本費	1,346,730	1,270,710	76,020
賃借料	379,260	522,900	△ 143,640
雑役務費	435,330	442,260	△ 6,930
保険料	53,740	67,380	△ 13,640
共済給付金	12,994,500	13,427,000	△ 432,500
企画事業費	3,620,316	1,922,006	1,698,310
助成事業費	25,204,945	29,142,954	△ 3,938,009
渉外費	29,955	0	29,955
備品費	113,610	289,590	△ 175,980
手数料	553,622	522,996	30,626
事業費計	45,855,616	48,609,013	△ 2,753,397

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
②管理費			
給与	7,302,000	7,237,200	64,800
諸手当	1,020,748	1,067,734	△ 46,986
賞与	2,120,730	2,236,477	△ 115,747
賃金	640,875	675,750	△ 34,875
福利厚生費	1,893,350	1,776,284	117,066
報償費	120,445	16,225	104,220
報酬	2,744,850	2,462,500	282,350
会議費	185,040	55,913	129,127
旅費交通費	171,240	176,210	△ 4,970
通信運搬費	1,969,480	1,753,120	216,360
車両運搬具減価償却費	6,777	6,777	0
什器備品減価償却費	2,510	2,510	0
消耗品費	138,279	169,396	△ 31,117
印刷製本費	1,935,825	1,828,875	106,950
燃料費	294,545	310,223	△ 15,678
光熱水料費	226,265	220,181	6,084
賃借料	2,021,408	2,030,050	△ 8,642
雑役務費	442,260	442,260	0
租税公課	31,200	41,100	△ 9,900
支払負担金	107,000	90,500	16,500
食糧費	33,832	34,621	△ 789
広告費	1,233,500	908,000	325,500
管理費計	24,642,159	23,541,906	1,100,253
経常費用計	70,497,775	72,150,919	△ 1,653,144
当期経常増減額	2,345,919	1,524,648	821,271
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,345,919	1,524,648	821,271
当期一般正味財産増減額	2,345,919	1,524,648	821,271
一般正味財産期首残高	51,816,409	50,291,761	1,524,648
一般正味財産期末残高	54,162,328	51,816,409	2,345,919
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	258,000	404,000	△ 146,000
②一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	258,000	404,000	△ 146,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	154,162,328	151,816,409	2,345,919

# 財産目録

平成 23年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
普通預金 岩手銀行0008657	8,164,445	
普通預金 岩手銀行0069694	2,949,600	
普通預金 岩手銀行1002723	27,190	
普通預金 岩手銀行1007731	235,084	
普通預金 岩手銀行2014628	100	
未収金	105,000	
立替金 (別紙)	4,163,358	
流動資産合計		15,644,777
2. 固定資産		
(1)基本財産		
定期預金 岩手銀行 2003877	20,000,000	
定期預金 東北労働金庫 5124702	20,000,000	
定期預金 盛岡信用金庫 0523519	20,000,000	
定期預金 東北銀行 1130731	20,000,000	
定期預金 北日本銀行 3734350	20,000,000	
基本財産合計	100,000,000	
(2)特定資産		
事業準備積立金		
普通預金 岩手銀行 1047246	3,798,000	
定期預金 東北労働金庫 5166535	10,000,000	
定期預金 東北労働金庫 5171283	10,000,000	
定期預金 盛岡信用金庫 0560513	10,000,000	
定期預金 東北銀行 1130731	6,000,000	
特定資産合計	39,798,000	
(3)その他固定資産		
車両運搬具	6,781	
什器備品	2,515	
電話加入権 (653-1910他2本)	224,952	
保証金 (リサイクル預託金)	6,640	
その他固定資産合計	240,888	
固定資産合計		140,038,888
資産合計		155,683,665
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金 (別紙)	1,160,163	
前受金 (別紙)	98,900	
預り金 (別紙)	262,274	
流動負債合計		1,521,337
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		1,521,337
正味財産		154,162,328

# 貸借対照表

平成 23年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	11,376,419	11,081,289	295,130
未収金	105,000	0	105,000
立替金	4,163,358	2,048,397	2,114,961
流動資産合計	15,644,777	13,129,686	2,515,091
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2)特定資産			
事業準備積立金	39,798,000	39,798,000	0
特定資産合計	39,798,000	39,798,000	0
(3)その他固定資産			
車両運搬具	6,781	13,558	△ 6,777
什器備品	2,515	5,025	△ 2,510
電話加入権	224,952	224,952	0
保証金	6,640	6,640	0
その他固定資産合計	240,888	250,175	△ 9,287
固定資産合計	140,038,888	140,048,175	△ 9,287
資産合計	155,683,665	153,177,861	2,505,804
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,160,163	1,090,511	69,652
前受金	98,900	77,100	21,800
預り金	262,274	193,841	68,433
流動負債合計	1,521,337	1,361,452	159,885
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,521,337	1,361,452	159,885
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(39,798,000)	(39,798,000)	0
正味財産合計	154,162,328	151,816,409	2,345,919
負債及び正味財産合計	155,683,665	153,177,861	2,505,804

## 普通預金

(単位:円)

銀行名及び口座番号		金額	備考
岩手銀行 盛岡市役所出張所	普通預金 0008657	8,164,445	
"	普通預金 0069694	2,949,600	
"	普通預金 1002723	27,190	
"	普通預金 1007731	235,084	
"	普通預金 2014628	100	
計		11,376,419	

## 未収金

(単位:円)

件名	金額	備考
ラジオCM負担金	105,000	北上・胆江負担金
計	105,000	

## 立替金

(単位:円)

件名	金額	備考
3月分日帰り温泉チケット等立替金	2,848,872	3月分
共済掛金4月分	1,314,486	全労済
計	4,163,358	

## 基本財産

(単位:円)

銀行名及び口座番号		金額	備考
岩手銀行 盛岡市役所出張所	定期預金 2003877	20,000,000	
東北労働金庫 盛岡支店	定期預金 5124702	20,000,000	
盛岡信用金庫 本店	定期預金 0523519	20,000,000	
東北銀行 本店営業部	定期預金 1130731	20,000,000	
北日本銀行 肴町支店	定期預金 3734350	20,000,000	
計		100,000,000	

## 事業準備積立金

(単位:円)

銀行名及び口座番号		金額	備考
岩手銀行 盛岡市役所出張所	普通預金 1047246	3,798,000	
東北労働金庫 盛岡支店	定期預金 5166535	10,000,000	
東北労働金庫 盛岡支店	定期預金 5171283	10,000,000	
盛岡信用金庫 本店	定期預金 0560513	10,000,000	
東北銀行 本店営業部	定期預金 1130731	6,000,000	
計		39,798,000	

## 電話加入権

件名	金額	備考
653-1910他2本	224,952	

## 保証金

件名	金額	備考
車両リサイクル預託金	6,640	リサイクル料

## 未払金

(単位:円)

件名	金額	備考
加入促進員	224,400	3月分給与
センターパート職員	53,250	3月分給与
センター職員	17,944	3月分時間外手当
加入促進員	24,000	3月分歩合給
NTT	10,040	電話料金
加入促進員	15,000	ガソリン代
秋山会計事務所	52,500	3月分会計委託料
IBC開発センター	210,000	3月分ラジオCM料
ガイドブック印刷代	374,850	ガイドブック印刷代
盛岡社会保険事務所	178,079	2・3月社会保険料
銀行口座開設	100	共済給付金用口座
計	1,160,163	

## 前受金

(単位:円)

件名	金額	備考
助成事業負担金預かり金	98,900	23年4月分会員負担金
計	98,900	

## 預り金

(単位:円)

件名	金額	備考
盛岡社会保険事務所	193,243	本人負担分
労働保険	41,841	22年度本人負担預り
源泉所得税	27,190	1~3月分
計	262,274	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
定率法による減価償却を採用している。
- (2) 消費税等の会計処理  
税込方式を採用している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
事業準備積立金	39,798,000	0	0	39,798,000
小計	39,798,000	0	0	39,798,000
合計	139,798,000	0	0	139,798,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	100,000,000	0	—
小計	100,000,000	100,000,000	0	—
特定資産				
事業準備積立金	39,798,000	0	39,798,000	0
小計	39,798,000	0	39,798,000	0
合計	139,798,000	100,000,000	39,798,000	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
車両運搬具	677,770	670,989	6,781
什器備品	251,100	248,585	2,515
合計	928,870	919,574	9,296

### 5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	258,000

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金、預金、未収金・未払金、預かり金を含めている。  
なお、当期末残高は、下記に2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	11,081,289	11,376,419
未収金	0	105,000
立替金	2,048,397	4,163,338
合計	13,129,686	15,644,777
未払金	1,090,511	1,160,163
前受金	77,100	98,900
預り金	193,841	262,274
合計	1,361,452	1,521,337
次期繰越収支差額	11,768,234	14,123,440



### 3 平成 23 年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

日銀が発表した経済概況によると、東北地域の景気は、製造業を中心に改善の動きに一服感が見られるものの、全体としては持ち直しているとしているが、企業は新たな設備投資や人員採用に慎重な姿勢を崩しておらず、まだまだ雇用・所得環境は厳しい状況となっている。

このような状況のなか、サービスセンターを取巻く環境は、昨年 11 月に盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会から「福利厚生事業の社会的な必要性が変化しており、センター事業を継続させる目的の明確化が必要である。」との意見を頂くとともに、市補助金の抑制や保険業法の改正、公益法人改革への対応が求められるなど厳しい状況が続いているが、平成 23 年は、中小企業の振興・発展と勤労者福祉の向上、財政基盤の自立化に向け、鋭意、取り組んでいくこととする。

このため、安定した運営を図るための経費節減はもとより、会員拡大を最重要課題として取り組み、当面、平成 26 年度までに会員数 5,000 人の達成に向け、事業所向けのダイレクトメール、新聞等への折り込み広告、県内サービスセンター合同によるラジオでの周知活動を行うとともに、加入促進員を雇用し事業所訪問等を一層推進する。また、運営に係る財源確保を図るためセンターニュース掲載広告、折り込みチラシ、商品斡旋等の活用を企業に働きかけ収益事業の増収に努める。

共済給付事業については、全福センターとの提携により、4月から「全福ネット慶弔共済」に切り替わり、給付内容の一部が変わる。内容の周知に努め、改正保険業法の対応やスケールメリットを活かした各種給付の安定した運営を図る。

各種実施事業については、会員の声をくみ上げながら、割引指定店の拡大など対象施設の拡大や契約施設との連携、団体割引保険の斡旋などを推進するとともに、全福センターの助成事業を取り入れる。

また、会員同士の交流を深める企画事業を充実させるため、会員事業所の活用を図るなど種類が豊富で、身近に利用できるサービスの拡充に努める。

#### ①共済給付事業

全福ネットへ外部委託し、次の祝い金、見舞金、餞別金を支給する。

- イ) 会員が結婚、出産、子の小・中学校入学、成人、銀婚、還暦を迎えたとき、それぞれ祝い金を支給する。
- ロ) 会員の在会期間が継続して満 10 年、満 20 年を迎えたとき、在会祝金を支給する。
- ハ) 会員が退会した場合は、餞別金を支給する。
- ニ) 会員が身体に障害を受けたとき、または住宅の火災、風水害による災害にあったときは、その障害、災害の程度に応じ見舞金を支給する。
- ホ) 会員が死亡したとき、または会員の親族が死亡したときは、弔慰金を支給する。

へ) 会員が休業したとき、傷病見舞金を支給する。

## ②企画事業

センター主催事業を会員の要望を取入れながら適宜行う。

## ③助成事業

健全な余暇活動に資するため、会員が次の施設の利用、各種行事等への参加について、その費用の一部を助成し、その利便を図る。

イ) 指定する温泉等保養施設の宿泊料への助成を行う。

ロ) 日帰り温泉等保養施設との提携を促進し、入浴料等への助成を行う。

ハ) プロ野球、演劇、コンサートなど観戦、観賞に対して、入場料等への助成を行う。

ニ) レジャー施設およびスポーツ施設との連携を促進し、入場料等への助成を行う。

ホ) 会員の健康維持管理に資するため人間ドック受診者に対し、受診料への助成を行う。

へ) 生涯学習の一環として、NHK 学園通信講座、放送大学岩手地域学習センターおよび産能大学の通信教育、また、岩手ソフトウェアセンター主催のパソコン研修の受講者に対し、受講料または、入学料への助成を行う。

ト) (社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターが提携する施設の利用の利便を図る。

## ④融資斡旋事業

会員の生活の安定および勤労意欲の増進のため「東北労働金庫」と提携し、会員に対し、教育ローン・住宅ローン・マイカーローン等の融資斡旋を行う。

## ⑤割引指定店

割引料金で利用できる割引指定店数の増加に努めるとともに、会員とその家族等に対し、利用促進を図る。

## ⑥公益に関する事業

盛岡市が行う勤労者福祉増進事業への協力・関係団体の行事支援、並びに健康および活力の維持増進のための情報の提供および公益に係る事業への協力を行う。

## ⑦加入促進対策

盛岡市内および近郊の中小企業の未加入事業所を対象に、リーフレット・ガイドブック・センターニュース等を配布し、より一層の会員（パートタイマー含む。）拡大を図る。

イ) 役員、会員、盛岡市および関係団体の協力を得ながら、事業所訪問を積極的に行い加入促進に努める。

ロ) 市広報紙や商工会議所等の団体が発行する機関紙に広告を掲載し、またホームページ、

- マスメディアを活用した情報提供を行うなどセンターの知名度アップに努める。
- ハ) 会員加入強化月間を設け関係機関、団体、会員事業所に対し、新規の企業紹介や勧誘など未加入事業所の加入促進に努める。
  - ニ) 入会及び紹介キャンペーンを開催し、加入促進を図る。

⑧増収対策

収益事業として、掲載広告手数料や中退共の復託手数料、ちらし折込み手数料等収益事業の展開を図る。

⑨共同化事業の拡大

(社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター支援のもとに共通する需要を抱える近隣(東北6県)のサービスセンターと連携を図り共同で事業を行う。

(単位:円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	附記
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	( 92,000 )	( 258,000 )	( △ 166,000 )	
基本財産利息収入	92,000	258,000	△ 166,000	基本財産運用収入
②特定資産運用収入	( 40,000 )	( 0 )	( 40,000 )	
特定資産運用収入	40,000	0	40,000	事業準備積立金運用収入
③入会金収入	( 260,000 )	( 260,000 )	( 0 )	
入会金収入	260,000	260,000	0	1,300人×200円
④会費収入	( 36,960,000 )	( 36,120,000 )	( 840,000 )	
正会員会費収入	36,960,000	36,120,000	840,000	4,400人×700円×12ヶ月
⑤共済金収入	( 10,750,000 )	( 0 )	( 10,750,000 )	
共済金収入	10,000,000	0	10,000,000	共済金
手数料収入	100,000	0	100,000	共済事務手数料
精算金収入	650,000	0	650,000	共済掛け金割戻精算金
⑥事業収入	( 24,450,000 )	( 29,434,000 )	( △ 4,984,000 )	
企画・事業負担金収入	1,000,000	2,416,000	△ 1,416,000	企画事業参加負担金
助成事業負担金収入	23,450,000	27,018,000	△ 3,568,000	助成事業参加負担金
⑦補助金等収入	( 11,900,000 )	( 13,000,000 )	( △ 1,100,000 )	
地方公共団体補助金収入	11,900,000	13,000,000	△ 1,100,000	盛岡市補助金
⑧雑収入	( 1,120,000 )	( 1,120,000 )	( 0 )	
受取利息収入	70,000	70,000	0	預金利息等
手数料収入	400,000	400,000	0	常備薬等幹旋手数料
広告料収入	650,000	650,000	0	ニュース等掲載広告料
⑨事業準備積立金取崩収入	( 2,000,000 )	( 0 )	( 2,000,000 )	
事業準備積立金取崩収入	2,000,000	0	2,000,000	事業準備積立金取崩
事業活動収入計	87,572,000	80,192,000	7,380,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	( 62,114,000 )	( 55,117,000 )	( 6,997,000 )	
旅費交通費支出	92,000	104,000	△ 12,000	事業打合せ、従事旅費
通信運搬費支出	935,000	935,000	0	電話代、ニュース送料等
消耗品費支出	15,000	20,000	△ 5,000	事務消耗品
修繕費支出	200,000	100,000	100,000	軽自動車等修理費
印刷製本費支出	1,287,000	1,458,000	△ 171,000	センターニュース等諸用紙印刷
賃借料支出	93,000	530,000	△ 437,000	会議室賃借料
雑役務費	399,000	443,000	△ 44,000	会計委託料、パソコン保守料
保険料支出	99,000	68,000	31,000	軽自動車等保険料
共済掛け金	16,316,000	0	16,316,000	共済掛け金
共済給付金支出	12,000,000	14,000,000	△ 2,000,000	慶弔見舞金
企画事業費支出	1,500,000	3,055,000	△ 1,555,000	農園貸出等自主事業
助成事業費支出	28,488,000	33,714,000	△ 5,226,000	日帰り浴券、観劇チケット等への助成
渉外費支出	30,000	30,000	0	慶弔費
備品費支出	100,000	100,000	0	備品購入費
手数料支出	560,000	560,000	0	振込手数料等
事業支出計	62,114,000	55,117,000	6,997,000	

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	
②管理費支出	( 25,458,000 )	( 25,075,000 )	( 383,000 )	
給与支出	7,302,000	7,302,000	0	職員給与
報酬支出	3,349,000	3,149,000	200,000	加入促進員報酬・歩合給
諸手当支出	1,108,000	1,108,000	0	時間外手当等
賞与支出	2,261,000	2,261,000	0	期末、勤勉手当等
賃金支出	650,000	750,000	△ 100,000	パート賃金
福利厚生費支出	2,085,000	1,993,000	92,000	社会保険料等
会議費支出	22,000	22,000	0	役員会会議費
報償費支出	200,000	100,000	100,000	紹介・入会キャンペーン粗品代
旅費交通費支出	227,000	222,000	5,000	全福センター諸会議、研修旅費
消耗品費支出	189,000	189,000	0	事務消耗品
燃料費支出	330,000	330,000	0	ガソリン代
印刷製本費支出	1,902,000	1,955,000	△ 53,000	ガイドブック、折込みチラシ等印刷
光熱水費支出	240,000	204,000	36,000	光熱水費
通信運搬費支出	1,764,000	1,754,000	10,000	折込みチラシ、DM送料
広告料支出	1,077,000	1,077,000	0	メディア広告料
賃借料支出	1,658,000	2,054,000	△ 396,000	コピー機賃借料
雑役務費支出	922,000	443,000	479,000	会計委託料、パソコン保守料等
租税公課支出	47,000	37,000	10,000	印紙代等
負担金支出	90,000	90,000	0	全福センター会費等負担金
食糧費支出	35,000	35,000	0	諸会議等お茶代
③その他の支出	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
積立金支出	0	0	0	
事業活動支出計	87,572,000	80,192,000	7,380,000	
事業活動収支差額	0	0	0	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①特定資産取得支出	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
事業準備積立金取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入		0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	1,000,000	1,000,000	0	
当期収支差額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0	
前期繰越収支差額	9,978,000	11,768,000	△ 1,790,000	
次期繰越収支差額	8,978,000	10,768,000	△ 1,790,000	

# 財団法人 盛岡地区勤労者共同福祉センター

## 1 総括事項

(1) 名称 財団法人 盛岡地区勤労者共同福祉センター

(2) 設立年月日 昭和55年8月28日(昭和55年9月2日登記)

(3) 資本金又は基本財産 金 1,000,000 円

(4) 市の出資額 金 800,000 円

(5) 役員の名  
理事長 谷 藤 裕 明  
常務理事 川 村 光 朗  
理 事 大志田 和 彦  
理 事 秋 篠 孝 一  
理 事 松 田 博 之  
理 事 大 森 幹 雄  
監 事 吉 田 耕 栄  
監 事 中 村 滋

## (6) 事業の概要

財団法人盛岡地区勤労者共同福祉センターは、中小企業に働く従業員とその家族の福祉を増進し、労働力の確保と雇用の安定に資することを目的として設置された施設の管理運営を行う。

### (ア) 施設賃貸事業

- ・福祉会館施設
- ・催事場(大ホール)施設
- ・体育館施設

## 2 平成22年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

平成22年度の財団法人盛岡地区勤労者共同福祉センターの事業概要について報告いたします。

当財団は、本年度も岩手流通センター内事業所の研修会・展示会等への利用、および盛岡・矢巾地区で働く勤労者並びに同地域住民の福利の向上を支援し、延いては地域の産業振興にも寄与すべく、施設の利用促進と健全な管理運営に努めてまいりました。

施設利用の状況は、東日本大震災がおきる3月11日までは、前年に比較して約100万円ほど利用収入が多く順調に経過しておりましたが、地震発生後は、各施設とも利用の取消しが相次ぎ、利用料金の返却もあり、前年より約11万円多い19,601,980円となりました。

施設別に利用状況を見ると、矢巾町から管理委託を受けている共同福祉施設は団地内事業所等の研修会、会議および勤労者を対象としたカルチャー教室などに利用されておりますが、利用件数は13件増の617件、利用料収入は前年比1.0%増の5,185,700円でありました。

大ホールは主に事業所の展示会に利用されておりますが、利用件数は前年比8件増の94件、利用収入は前年比100.8%で約10万円増の12,954,580円となりました。

体育館については、利用件数37件減の585件、利用料収入は前年比97.2%、約4万円減収の1,461,700円にとどまりました。

支出につきましては、岩手県からの借地料も前年と同額であり、管理費、運営費とも前年並みでしたが、積立金を取り崩して充当した体育館の屋根の修繕費が約577万円かかり、全体としての支出は29,982,016円となり、次年度への繰越額は、前年度と比較して約25万円増加の3,558,084円となりました。

なお、今年度末の運営準備積立金の残高は、体育館の修繕費として600万円を取り崩したことにより、1,300万円となっております。

今後も引き続き利用者のニーズに合わせ、利用増加を図るとともに、費用の節減に努め、共同福祉センターの健全な管理運営に努めてまいります。

## (2)決算の状況

収 支 計 算 書  
平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	0	0	0	
2 事業収入	25,700,000	25,601,980	-98,020	積立金取崩し 600万円含む
3 補助金収入	4,400,000	4,208,859	-191,141	
4 雑収入	300,000	421,888	121,888	
当期収入合計(A)	30,400,000	30,232,727	-167,273	
前期繰越収支差額	2,690,000	3,307,373	617,373	
収入合計(B)	33,090,000	33,540,100	450,100	
II 支出の部				
1 事業費	31,171,800	28,549,817	-2,621,983	
2 管理費	1,718,200	1,432,199	-286,001	
3 予備費	200,000	0	-200,000	
4 その他	0	0	0	
当期支出合計(C)	33,090,000	29,982,016	-3,107,984	
当期収支差額(A) - (C)	-2,690,000	250,711	2,940,711	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	3,558,084	3,558,084	



## 正味財産増減表

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 資産増加額	105,040	
当期収支差額	250,711	
退職給与引当金増加額	-	
2 負債減少額	0	
退職給与引当金崩壊額	-	
増加額合計		355,751
II 減少の部		
1 資産減少額	10,996,531	
2 負債増加額	0	
退職給与引当金繰入額	-	
減少額合計		10,996,531
当期正味財産増加額		△ 10,640,780
前期繰越正味財産額		113,998,114
期末正味財産合計額		103,357,334

# 貸借対照表

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	4,129,027	
未収金	0	
有価証券	0	
その他	0	
流動資産合計		4,129,027
2 固定資産		
基本財産		
土地	0	
建物	84,990,029	
定期預金	1,000,000	
その他	0	
基本財産合計	85,990,029	
その他の固定資産		
積立金(定期預金)	13,000,000	
出資金(火災共済)	25,240	
構築物	461,010	
什器備品	322,971	
その他	0	
その他の固定資産合計	13,809,221	
固定資産合計		99,799,250
資産合計		103,928,277
II 負債の部		
1 流動負債		
支払手形	0	
未払金	570,943	
その他	0	
流動負債合計		570,943
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
その他	0	
固定負債合計		0
負債合計		570,943
III 正味財産の部		
正味財産		103,357,334
(うち基本金)		( 1,000,000 )
(うち当期正味財産増加額)		( △ 10,640,780 )
負債及び正味財産合計		103,357,334

財 産 目 録  
平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	4,129,027	
未収金	0	
有価証券	0	
その他	0	
流動資産合計		4,129,027
2 固定資産		
基本財産		
土地	0	
建物	849,900,29	
定期預金	1,000,000	
その他	0	
基本財産合計	85,990,029	
その他の固定資産		
積立金(定期預金)	13,000,000	
出資金(火災共済)	25,240	
構築物	461,010	
什器備品	322,971	
その他	0	
その他の固定資産合計	13,809,221	
固定資産合計		99,799,250
資産合計		103,928,277
II 負債の部		
1 流動負債		
支払手形	0	
未払金	570,943	
その他	0	
流動負債合計		570,943
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
その他	0	
固定負債合計		0
負債合計		570,943
差引純資産		103,357,334

### 3 平成23年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

盛岡・矢巾地区に働く勤労者の福利向上と地域中小企業の雇用安定に資する目的をもって設置された「盛岡地区勤労者共同福祉センター大ホール・体育館」の利用促進を図るとともに、施設の効率的な運用に努めます。

また、矢巾町が町民並びに勤労者の総合的な生活向上推進を目的とした「矢巾勤労者共同福祉センター」の指定管理者としても引き続き、鋭意管理運営にあたってまいります。

これら三施設の管理運営するにあたっては、施設利用者等からの要望・意見を反映して、サービスの向上に努めるとともに、利用拡大のために当地区住民はもとより、広く一般勤労者等へ周知し、利用の促進を図ってまいります。

## (2) 収支予算の概要

平成23年度収支予算書  
平成23年4月1日～平成24年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	0	0	0	
2 事業収入	20,000,000	25,700,000	-5,700,000	
3 補助金収入	4,400,000	4,400,000	0	
4 雑収入	320,000	300,000	20,000	
当期収入合計(A)	24,720,000	30,400,000	-5,680,000	
前期繰越収支差額	3,000,000	2,690,000	310,000	
収入合計(B)	27,720,000	33,090,000	-5,370,000	
II 支出の部				
1 事業費	25,587,800	31,171,800	-5,584,000	
2 管理費	1,782,200	1,718,200	64,000	
3 予備費	350,000	200,000	150,000	
4 その他	0	0	0	
当期支出合計(C)	27,720,000	33,090,000	-5,370,000	
当期収支差額(A) - (C)	-3,000,000	-2,690,000	-310,000	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	0		

# 盛岡まちづくり株式会社

## 1 総括事項

- (1)名称 盛岡まちづくり株式会社
- (2)設立年月日 平成13年5月24日
- (3)資本金又は基本財産 金 20,000,000円
- (4)市の出資額 金 10,000,000円
- (5)役員の名 代表取締役社長 玉山 哲  
代表取締役副社長 吉田 莞爾  
専務取締役 古澤 眞作  
取締役 豊岡 卓司  
取締役 北田 武文  
取締役 川村 宗生  
取締役 宮沼 孝輔  
取締役 石田 和徳  
監査役 穀田 有一  
監査役 大志田 和彦

## (6)事業の概要

- ①タウンマネジメント構想に基づくアーケード、駐車場等の整備、賃貸事業
- ②街づくり事業に関する調査研究事業
- ③商店街の街づくりに係る経営コンサルタント業務
- ④商店街、特定非営利活動法人等の財務管理・労務管理・運営計画に係る事務代行業務
- ⑤空き店舗仲介斡旋業務
- ⑥商店街等のイベントの計画立案並びに運営業務
- ⑦不動産賃貸業務
- ⑧漆器、陶磁器、ガラス器、鉄器、木・竹・籐工品、家具、各種染織物、装身具、美術工品、民芸品、出版物の卸売及び小売、菓子類、酒類、農・林・畜・水産物加工飲食料品の卸売及び小売
- ⑨前各号に付帯する一切の業務

## 2 平成22年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

「盛岡市中心市街地活性化基本計画」をベースとして、目標達成に向け個別事業並びに関連する種々の事業を展開した。

#### 1. 河南地域整備・開発推進事業

中心市街地活性化基本計画の主要事業である「盛岡バスセンター整備計画」について、平成24年度の完成を目指した事業推進に努めるとともに、河南地域の人の流れの核となっている「中三」の利活用について、裏面土地を利用した新たな活性化策の検討を進めた。

#### 2. 個店魅力アップ・空き店舗活用支援事業

商店街を構成する個店の魅力向上並びに中心市街地の空き店舗の活用の促進等を目的とした「個店魅力アップ・空き店舗活用相談支援事業」を盛岡市から業務委託を受け、相談員1名を配置しながら下記の通り実施した。

①既存店舗及び新規出店に対する魅力アップ等のための個別指導と商店街への出店誘致

②空き店舗情報収集と情報提供業務

③空き店舗活用事業補助金の受付業務

#### 3. 高校生チャレンジショップ事業

高校生の職業意識と起業マインドの醸成、次代の産業人材育成、中心部の賑わい創出等を目的とした「平成22年度いわての商人(あきんど)育成事業」を岩手県より受託し、「高校生チャレンジショップフェスタ2010」を実施した。

#### 4. 通行量調査事業

中心市街地の集客力並びに消費者の購買動向の変化等を把握するため、平成23年3月27日(日)・28日(月)の2日間、市内27地点の通行量調査を予定していたが、東日本大震災のため4月17日(日)・18日(月)に延期した。

#### 5. 商店街イベント集客推進事業

市民が商店街を訪れるきっかけ作り、商店街の賑わい作りなどを目的として、下記による商店街への集客推進に努めた。

・フラッグアート作成イベント(2回)

・第9回盛岡フラッグアート展in肴町

・杜陵小学校キッズマーケット

・ブログでの情報発信及び盛岡都心循環バスでんでん虫号へのイベント情報掲示、市民・株主等へのイベント情報提供

・商店街主催イベントの実行委員会への参画及び当日支援

#### 6. タウンマネジメント人材育成事業

まちづくりに係る諸制度や国の補助施策、他商店街のイベント事例等について、各種会合時やメール・FAX等での情報提供を行った。

7. 中心市街地活性化連携事業

各種商工行政施策並びに「盛岡市中心市街地活性化基本計画」の事業計画・進捗状況等に対して意見・提言を行った。

8. 中期経営計画作成事業

肴町組合の財政状況や当社の事業見込みなどを踏まえ、アーケードの賃貸契約が満了する平成28年までの収支見込やアーケード賃料等について検討を行い、今後取り組むべき事業や組織体制のあり方等について協議を行った。



## (2) 決算の状況

## 収 支 計 算 書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 基本財産運用収入				
2 事業収入	16,876,200	16,777,670	-98,530	
3 補助金収入	1,800,000	800,000	-1,000,000	
4 雑収入	29,800	90,925	61,125	
当期収入合計(A)	18,706,000	17,668,595	-1,037,405	
前期繰越収支差額	643,624	643,624	0	
収入合計(B)	19,349,624	18,312,219	-1,037,405	
II 支出の部				
1 事業費	8,580,000	6,704,124	-1,875,876	
2 管理費	9,240,000	9,718,765	478,765	
3 予備費	886,000	0	-886,000	
4 その他	0	0	0	
当期支出合計(C)	18,706,000	16,422,889	-2,283,111	
当期収支差額(A) - (C)	0	1,245,706	1,245,706	
次期繰越収支差額(B) - (C)	643,624	1,889,330	1,245,706	

## 損益計算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額		
1 営業収益			
2 営業費用	15,978,735		
営業利益(損益)	0	15,978,735	15,978,735
販売費及び一般管理費			15,019,506
3 営業外収益			
4 営業外費用	891,177		
経常利益(損益)	0	891,177	891,177
5 特別利益	0		
6 特別損失	0		
法人税等	0	0	0
当年度純利益(損失)			604,700
前年度繰越利益剰余金(欠損金)			1,245,706
当年度未処分利益剰余金(欠損金)			643,624
			1,889,330

## 貸借対照表

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	66,075,441	
売掛金	5,084,500	
有価証券		
その他		
流動資産合計		71,159,941
2 固定資産		
基本財産		
土地		
建物		
有価証券		
その他		
基本財産合計		
その他の固定資産		
土地		
建物		
構築物	19,928,096	
車両運搬具		
その他	62,933	
その他の固定資産合計	19,991,029	
固定資産合計		19,991,029
資産合計		91,150,970
II 負債の部		
1 流動負債		
建設保証金	67,805,000	
未払金		
その他	1,456,640	
流動負債合計		69,261,640
2 固定負債		
長期借入金		
退職給与引当金		
その他	0	
固定負債合計		0
負債合計		69,261,640
III 正味財産の部		
正味財産		
(うち基本金)		20,000,000
(うち当期正味財産増加額)		1,889,330
負債及び正味財産合計		91,150,970

正味財産増減表  
平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 資産増加額		
当期収支差額	1,245,706	
退職給与引当金増加額	0	
2 負債減少額		
退職給与引当金崩壊額	0	1,245,706
増加額合計		1,245,706
II 減少の部		
1 資産減少額	0	
2 負債増加額		
退職給与引当金繰入額	0	0
減少額合計		0
当期正味財産増加額		1,245,706
前期繰越正味財産額		643,624
期末正味財産合計額		1,889,330

財 産 目 録  
平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	66,075,441	
売掛金	5,084,500	
有価証券		
その他		
流動資産合計		71,159,941
2 固定資産		
基本財産		
土地		
建物		
有価証券		
その他		
基本財産合計		
その他の固定資産		
土地		
建物		
構築物	19,928,096	
車両運搬具		
その他	62,933	
その他の固定資産合計	19,991,029	
固定資産合計		19,991,029
資産合計		91,150,970
II 負債の部		
1 流動負債		
建設保証金	67,805,000	
未払金		
その他	1,456,640	
流動負債合計		69,261,640
2 固定負債		
長期借入金		
退職給与引当金		
その他		
固定負債合計		0
負債合計		69,261,640
差引純資産		21,889,330

株主資本等変動計算書  
平成22年4月1日～平成23年3月31日

株主資本 資本金	前期末残高 当期変動額 当期末残高	新株の発行	20,000,000 0 20,000,000
資本剰余金 資本準備金	前期末残高 当期変動額 当期末残高	新株の発行	<u>                    </u> <u>                    </u> <u>                    </u>
その他資本剰余金	前期案津残高及び当期末残高		<u>                    </u>
資本剰余金合計	前期末残高 当期変動額 当期末残高		<u>                    </u> <u>                    </u> <u>                    </u>
利益剰余金 利益準備金	前期末残高 当期変動額 当期末残高	剰余金の配当に伴う積立て	<u>                    </u> <u>                    </u> <u>                    </u>
その他利益剰余金 積立金 繰越利益剰余金	前期末残高及び当期末残高 前期末残高 当期変動額 当期末残高	剰余金の配当 準備金の積立て 当期純利益	<u>                    </u> <u>                    </u> 643,624 <u>                    </u> 1,245,706 <u>                    </u> 1,889,330
利益剰余金合計	前期末残高 当期変動額 当期末残高		<u>                    </u> 643,624 <u>                    </u> 1,245,706 <u>                    </u> 1,889,330
自己株式	前期末残高 当期変動額 当期末残高	自己株式の処分	<u>                    </u> <u>                    </u> <u>                    </u>
株式資本合計	前期末残高 当期変動額 当期末残高		<u>                    </u> 20,643,624 <u>                    </u> 1,245,706 <u>                    </u> 21,889,330
評価・換算差額等 その他有価証券評価差額金	前期末残高 当期変動額 当期末残高		<u>                    </u> <u>                    </u> <u>                    </u>
純資産合計	前期末残高 当期変動額 当期末残高		<u>                    </u> 20,643,624 <u>                    </u> 1,245,706 <u>                    </u> 21,889,330

個別注記表(会社法に基づく株式会社等)  
平成22年4月1日～平成23年3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
  - (1) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産・・・定率法
  - (2) 消費税等の会計処理  
税抜方式で計上している
2. 貸借対照表に関する注記
  - (1) 有形固定資産の減価償却累計額
3. 株主資本等変動計算書に関する注記
  - (1) 当該事業年度の末日における発行済み株式の数  
400株
4. 一株当たり情報に関する注記
  - (1) 一株当たりの当期純利益  
3,114円
  - (2) 一株当たりの純資産額  
54,723円

### 3 平成23年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

平成20年7月9日に「盛岡市中心市街地活性化基本計画」が内閣府より認定を受けたことから、関係行政機関並びに経済団体等と連携・協力しながら目標達成に向け下記事業を重点的に絞込み実施します。

##### 1. 河南地域整備・開発推進事業

中心市街地活性化基本計画の主要事業である「盛岡バスセンター整備計画」について、平成24年度(平成25年3月末まで)の完成を目指し事業を継続すると共に、(株)中三盛岡店の今後の動向を見ながら「中ノ橋通一丁目プロジェクト」として新たな活性化策を検討します。

##### 2. 個店魅力アップ・空き店舗活用支援事業

商店街と協力体制を取りながら、商店街を構成する個店の魅力を高めるとともに、新規の起業と中心市街地の空き店舗の活用と促進を目的とし、既存店及び新規出店に対する魅力アップ等のための個別指導と商店街への出店誘致、空き店舗情報収集と情報提供業務、空き店舗活用事業補助金の受付業務を実施します。

##### 3. 盛岡市内通行量調査

中心市街地の集客力ならびに消費者の購買動向の変化等を把握するため、日・月(例年3月末実施)の2日間、市内27地点の通行量を調査します。

##### 4. 商店街イベント集客推進事業

市民が商店街を訪れるきっかけを作り、商店街の賑わい創りを目的として、自らイベントを企画し実施すると共に、中心市街地商店街のイベント等の情報発信に努め、来街者の増加に努めます。

#### 【平成23年度の取組み】

- ・フラッグアート作成イベント (8月, 9月)
- ・盛岡フラッグアートin肴町 (10月)
- ・杜陵小学校キッズマートの開催 (10月予定)
- ・でんでんむしへのイベント情報掲載 (月1回)
- ・市民・株主等へのイベント情報掲載 (月1回)
- ・自社ブログによる催事イベント等情報発信 (随時)
- ・商店街へのイベント協力 (実行委員会への参画, 当日支援)

##### 5. タウンマネジメント人材育成事業

各種セミナーなどを通じて得られたまちづくりに係る諸制度やイベント事例に関する情報を商店街・事業者等に対して提供し、更に必要に応じてその内容に係る内容のセミナー等を行います。

##### 6. 中心市街地活性化連携事業

「盛岡市中心市街地活性化基本計画」の進捗状況等に意見・提言を行う。特に、新設された



「もりおか歴史文化館」を中心とした内丸地域と中津川を結び付ける新たなゾーンの魅力向上を探ると共に、盛岡商工会議所主催の「まちなか懇談会」を通じて、商店街と商店街、商店街と百貨店等が連携した新たな取組みに協力し、商工会議所、盛岡市商店街連合会、商店街組合と連携した事業を実施します。

#### 7. 中期経営経営計画作成事業

当社の円滑な事業運営のため、財務状況や今後の取り組むべき事業、組織としての方向性等について協議を行います。

#### 8. その他事業

その他、当市のまちづくりに必要と思われる事業、業務を実施します。

## (2) 収支予算の概要

平成23年度収支予算書  
平成23年4月1日～平成24年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	14,665,500	10,169,000	4,496,500	
2 事業収入	4,798,200	6,707,200	-1,909,000	
3 補助金収入	4,600,000	1,800,000	2,800,000	
4 雑収入	0	29,800	-29,800	
当期収入合計(A)	24,063,700	18,706,000	5,357,700	
前期繰越収支差額	1,245,706	643,624	602,082	
収入合計(B)	25,309,406	19,349,624	5,959,782	
II 支出の部				
1 事業費	9,090,000	8,580,000	510,000	
2 管理費	9,328,722	9,240,000	88,722	
3 予備費	5,644,978	886,000	4,758,978	
4 その他	0	0	0	
当期支出合計(C)	24,063,700	18,706,000	5,357,700	
当期収支差額(A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	1,245,706	643,624	602,082	

# 盛岡中央市場冷蔵株式会社

## 1 総括事項

(1) 名 称 盛岡中央市場冷蔵株式会社

(2) 設立年月日 昭和43年7月13日

(3) 資本金又は基本財産 金 60,000,000 円

(4) 市の出資額 金 30,000,000 円

(5) 役員の名 代表取締役社長 藤 田 光 孝  
取締役 細 田 敬 一  
取締役 佐 賀 政 司  
取締役 三 浦 省 吾  
取締役 藤 田 吉 雄  
取締役 星 川 修 一 郎  
監査役 里 舘 学  
監査役 田 村 正 美

## (6) 事業の概要

盛岡中央市場冷蔵株式会社は、昭和43年に水産物部関係者の出資（資本金1,500万円）により設立されました。昭和45年7月に盛岡市中央卸売市場水産物部が開業し、同年9月に盛岡市が資本参加して、その後は第三セクターの株式会社として運営されています。

当社は業務開始以来、中央卸売市場における卸売業務の機能を補完することで市民への生鮮食料品の安定供給に資するため、冷蔵倉庫（冷凍冷蔵保管）事業と凍氷販売事業を行っています。

平成13年の現市場への移転時に各事業の円滑化と食の安全安心へのニーズに対応するため、新たに冷蔵倉庫施設と製氷施設を整備しました。マグロやカツオの冷凍冷蔵に対応できるマイナス50度帯の超低温冷蔵庫設備や入出庫と在庫管理のためにコンピュータシステムを導入するなど、高度な機能を備えたことで水産物の品質保持の徹底及び供給の安定と迅速化に努めています。

## 2 平成22年度事業実績及び決算の状況

近年の市場取扱量の減少、顧客がコスト削減のため在庫量を抑制するとともに保冷技術の進展や簡易製氷機の普及などにより、冷凍冷蔵保管業及び凍氷販売業ともに市場規模が縮小する傾向にあることなどから当社の経営環境も厳しい状況が続いております。

こういった情勢に対応するため平成19年度に中長期経営計画を策定し、これに基づく経営改善を進めてまいりました。取組み以降は、入在庫数量及び売上高の確保と並行してコスト削減を進めた結果、21年度には債務負担超過状況を解消し、今期まで3期連続で営業利益を確保するに至っております。

### (1) 事業実績

冷蔵倉庫業は、市場外の大口業者が生産調整を行ったことから収入額が微減したが、これまで減少傾向にあった場内卸売業者及び仲卸業者の入在庫量が増加に転じ、収入額は前年比3,118千円(3.2%)の増加となりました。

また、凍氷販売業は、低調が続いたものの6月以降の猛暑により需要が回復したことから、前年度比603千円(4.6%)の収入増加となりました。

(単位：円)

	顧客	22年度	21年度	増減	前年度比
冷蔵 倉庫 収入	卸売業者	73,288,609	69,969,697	3,318,912	104.7%
	仲卸業者	14,554,923	14,545,801	9,122	100.1%
	その他	12,923,801	13,133,346	-209,545	98.4%
	小計	100,767,333	97,648,844	3,118,489	103.2%
凍氷販売収入		13,769,863	13,166,528	603,335	104.6%
合計		114,537,196	110,815,372	3,721,824	103.4%

### (2) 決算の状況

冷蔵倉庫業は多額の設備投資が必要であり、現市場移転時にその資金の大部分を金融機関からの長期借入金で賄ったことから、元利金償還額がキャッシュフロー(現金収支)の大きな負担となっています。平成16年度から、出資割合に応じて交付される盛岡市補助金を借入金の償還に充当することで経営の安定化を図っています。

平成22年度は、営業利益6,177千円(前年比364.2%)、経常利益18,694千円(同135.7%)、当期純利益19,281千円(同141.9%)を計上しております。

# 貸借対照表

平成22年12月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>	28,256,859	<b>【流動負債】</b>	7,764,575
現金	227,173	未払金	4,276,688
普通預金	15,744,289	預り金	1,199,287
製品	28,800	未払法人税等	185,000
未収入金	11,806,780	未払消費税等	2,103,600
仮払金	520,652		
貸倒引当金	△ 70,835	<b>【固定負債】</b>	164,182,389
		長期借入金	153,025,000
<b>【固定資産】</b>	173,896,652	退職給付引当金	11,157,389
(有形固定資産)	173,511,736	<b>負債合計</b>	171,946,964
建物	130,260,936	<b>純資産の部</b>	
建物付属設備	6,550,557	<b>【株主資本】</b>	30,206,547
構築物	3,190,099	資本金	60,000,000
機械装置	33,404,558	(利益剰余金)	△ 29,793,453
什器備品	105,586	(その他利益剰余金)	△ 29,793,453
(無形固定資産)	384,916	繰越利益剰余金	△ 29,793,453
給水開発負担金	132,480		
給水工事加入権	142,800		
電話加入権	109,636	<b>純資産合計</b>	30,206,547
<b>資産合計</b>	202,153,511	<b>負債・純資産合計</b>	202,153,511

# 損益計算書

平成22年1月1日～平成22年12月31日

(単位:円)

科目	金額	
<b>【売上高】</b>		
冷蔵倉庫収入	100,767,333	
凍氷販売収入	13,769,863	114,537,196
<b>【売上原価】</b>		
期首在庫	86,400	
当期凍氷仕入	1,555,200	
期末在庫	28,800	1,612,800
売上総利益		112,924,396
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		
給料手当	41,283,164	
法定福利費	5,835,510	
福利厚生費	715,532	
旅費交通費	58,849	
通信費	186,337	
水道光熱費	806,977	
租税公課	4,688,600	
営業消耗品費	1,013,883	
支払地代	4,493,856	
修繕費	129,900	
保険料	854,920	
減価償却費	18,546,548	
リース料	3,111,312	
電力費	16,935,629	
機械保守料	6,267,437	
会議費	5,815	
雑費	1,812,273	106,746,542
営業利益		6,177,854
<b>【営業外収益】</b>		
受取利息	4,634	
雑収入	695,936	
補助金収入	15,700,000	16,400,570
<b>【営業外費用】</b>		
支払利息	3,883,450	3,883,450
経常利益		18,694,974
<b>【特別利益】</b>		
貸倒引当金戻入	2,412	
退職給付引当金戻入	769,479	771,891
税引前当期純利益		19,466,865
法人税・住民税及び事業税		185,000
当期純利益		19,281,865

# 株主資本等変動計算書

平成22年1月1日～平成22年12月31日

(単位:円)

株主資本			
資本金	前期末残高		<u>60,000,000</u>
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>60,000,000</u>
資本剰余金			
資本準備金	前期末残高		<u>0</u>
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>0</u>
その他資本剰余金	前期末残高		<u>0</u>
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>0</u>
資本剰余金合計	前期末残高		<u>0</u>
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>0</u>
利益剰余金			
利益準備金	前期末残高		<u>0</u>
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>0</u>
その他利益剰余金			
任意積立金	前期末残高		<u>0</u>
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>0</u>
繰越利益剰余金	前期末残高		<u>△ 49,075,318</u>
	当期変動額	当期純利益	<u>19,281,865</u>
	当期末残高		<u>△ 29,793,453</u>
利益剰余金合計	前期末残高		<u>△ 49,075,318</u>
	当期変動額	当期純利益	<u>19,281,865</u>
	当期末残高		<u>△ 29,793,453</u>
自己株式	前期末残高		<u>0</u>
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>0</u>
株主資本合計	前期末残高		<u>10,924,682</u>
	当期変動額	当期純利益	<u>19,281,865</u>
	当期末残高		<u>30,206,547</u>
純資産合計	前期末残高		<u>10,924,682</u>
	当期変動額	当期純利益	<u>19,281,865</u>
	当期末残高		<u>30,206,547</u>

## 個別注記表

平成22年1月1日～平成22年12月31日

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法・・・最終仕入原価法による原価法

#### (2) 固定資産の原価償却の方法

有形固定資産・・・定率法、ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物については定額法

無形固定資産・・・定額法

#### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・法人税法の規定による法定繰入率により計上

退職給付引当金・・・従業員の退職金の支給に備えるため、自己都合期末要支給額の全額を計上

#### (4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理

#### (5) 消費税等の会計処理

税抜方式

### 2 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 222,545,966 円

### 3 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式(発行済株式)

前期末株式数(発行済普通株式) 60,000 株

当期増加株式数(発行済普通株式) 0 株

当期減少株式数(発行済普通株式) 0 株

当期末株式数(発行済普通株式) 60,000 株

摘要(発行済普通株式)

### 4 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額 503円44銭

(2) 1株当たりの当期純利益金額 321円36銭



### 3 平成23年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

平成23年度は、一層の事業の円滑化と効率化により市民の食に対する安全安心へのニーズに対応できるように努めてまいります。また、市場内外に対し、冷蔵倉庫（冷凍冷蔵保管）事業と凍氷販売事業の拡大に努め、収入の確保を図ります。中長期経営計画に基づく経営の改善と安定化のため、必要に応じて市との会議を開催するなど連絡調整を密にし、収入の確保やコストの削減について協議・検討を行います。

#### 《 平成23年度重点事項 》

##### ア 冷蔵倉庫収入の確保

市場内卸売業者及び仲卸業者の入在庫量の維持と市場外業者の利用拡大を図り、収入の確保に努めます。

##### イ 凍氷販売収入の確保

イベント実施業者等へ凍氷販売事業の周知を行うなど、需要の拡大に努めます。

##### ウ 経費の節減

業務の見直しを継続的に行い、一般管理費を中心として徹底したコストの削減に努めます。

## (2) 収支予算の概要

## 収支予算書

平成23年1月1日～平成23年12月31日

(単位:円)

科 目	23年度予算額 (a)	22年度予算額 (b)	増減 (a-b)	摘 要
I 収入の部				
1 冷蔵倉庫収入	101,081,000	101,081,000	0	
2 凍氷(砕氷・角氷)販売収入	12,499,000	12,499,000	0	
3 市補助金	15,700,000	15,700,000	0	
4 雑収入	660,000	600,000	60,000	
当期収入合計(A)	129,940,000	129,880,000	60,000	
前期繰越収支差額(B)	△ 29,793,453	△ 49,075,318	19,281,865	
収入合計(C=A+B)	100,146,547	80,804,682	19,341,865	
II 支出の部				
1 凍氷(角氷)仕入	1,900,000	1,800,000	100,000	
2 販売費及び一般管理費	105,430,000	109,000,000	△ 3,570,000	
人件費	49,957,000	49,000,000	957,000	
租税公課	4,696,000	4,700,000	△ 4,000	
減価償却費	17,039,000	19,000,000	△ 1,961,000	
電力費	16,879,000	17,000,000	△ 121,000	
その他	16,859,000	19,300,000	△ 2,441,000	
3 支払利息	2,937,000	4,000,000	△ 1,063,000	
4 法人税	2,018,000	185,000	1,833,000	
当期支出合計(D)	112,285,000	114,985,000	△ 2,700,000	
当期収支差額(A-D)	17,655,000	14,895,000	2,760,000	
次期繰越収支差額(C-D)	△ 12,138,453	△ 34,180,318	22,041,865	

# 財団法人盛岡市都南自治振興公社

## 1 総括事項

(1) 名 称 財団法人盛岡市都南自治振興公社

(2) 設 立 年 月 日 昭和 62 年 3 月 25 日

(3) 資本金又は基本金 5,000,000 円  
(うち、基本財産 3,000,000 円、運用財産 2,000,000 円)

(4) 市 の 出 資 額 5,000,000 円

(5) 役 員 の 氏 名	理 事 長	藤 村 直次郎
	常務理事	丸 山 久 春
	理 事	伊 藤 一 治
	理 事	川 村 博
	理 事	川 村 冬 子
	理 事	室 月 あさ子
	理 事	扇 田 竜 二
	理 事	大志田 和 彦
	監 事	大 森 善 一
	監 事	八重樫 康 雄

## (6) 事業の概要

地域社会の自治振興の推進を図る事業を行うと共に、盛岡市と指定管理者協定を締結し公の施設等の管理運営事業を行い、もって市民福祉の向上及び市勢の発展に寄与するため設立したもので、寄附行為第 4 条により、およそ次の事業を行っている。

- (ア) 盛岡市の地域行政に関する調査事業
- (イ) 盛岡市の地域行政に対する住民の意識を高めるための事業
- (ウ) 盛岡市の委託を受けて行う公の施設等の管理運営事業
- (エ) その他目的を達成するために必要な事業

## 2 平成 22 年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

盛岡市都南自治振興公社は平成 22 年度において、盛岡市立の都南サイクリングターミナル、都南老人福祉センター及び都南つどいの森の指定管理者に指定されたことに基づき、各施設の事業を行い、盛岡市との緊密な連携を図りながら、各施設の多様な需要に対応し、効率的な運営に努めた。

また、管理運営受託施設利用者の利便を図るため、直営事業として食堂(つどいの森レストハウス)を経営した。

#### (ア) 都南サイクリングターミナル

昭和 59 年に宿泊・研修施設としてオープンしたサイクリングターミナルが、公営の宿泊施設であることを広く宣伝するため、合宿プランやリンゴ風呂を行なうほか、宿泊予約の窓口を広げるため、インターネットでの予約が出来るよう楽天トラベルおよび JTB と契約し、新規の利用者拡大に向けて積極的な宣伝活動を展開した。

また、利用者からの要望把握とその改善に努めた。

サイクリングターミナルの利用者は 8,061 人で前年比 6.5%の減となった。

#### (イ) 都南老人福祉センター

昨年度と同様に、本来の利用目的に沿うよう高齢者の方を優先し、入浴を中心とする地域老人の健康増進と囲碁、将棋の会等の趣味を生かしたレクリエーションのサービスの提供を図りながら、地域住民の利用にも配慮しつつ運営した。

また、老人クラブの利用に際しては送迎バスを運行し、利用者の利便を図るとともに、血圧測定、エアロバイク、コンデショニングローラの活用による健康管理と機能回復訓練に努めた。

全体の利用者は 15,387 人で前年比 16.1%の減となり、老人の利用者は 15,366 人で全体の 99.9%となっている。

#### (ウ) 都南つどいの森

森林浴、レクリエーション等の野外活動を通じて、自然に親しみながら利用者の健康及び心身のリフレッシュに資するように努めるとともに、施設の宣伝活動として雑誌、ラジオ、テレビ等への情報提供及び取材協力を行った。

また、森林の恵みや林業と生活の関わりを身近に感じることを目的とした事業を市との共催により森林創作実習館において行い、森林の持つ多様な効能の一層の活用に努めた。

全体の利用者は、82,218 人で前年比 2.4%の減となった。

(2) 決算の状況

① 一般会計収入及び支出

平成 22 年度の事業収入は、102,078,193 円（前年比 2.9%減）、事業外収入は、977,647 円（前年比 291.2%増）、特定資産取崩収入は、3,624,480 円（前年比 皆増）で、収入合計は、106,680,320 円（前年比 1.2%増）となった。

事業収入の内訳は、施設指定管理受託収入として都南サイクリングターミナルが 26,780,515 円、都南老人福祉センターが 23,389,124 円、都南つどいの森が 33,753,924 円となり、利用料金収入として、都南サイクリングターミナルが 12,890,530 円（前年比 4.0%減）、都南つどいの森が 5,264,100 円（前年比 4.6%減）となった。

これに対する支出は、事業費が 79,291,042 円（前年比 2.2%増）、管理費が 18,779,849 円（前年比 5.3%増）、その他の支出（法人税、住民税及び事業税）が 1,951,200 円（前年比 42.8%減）、特定資産取得支出が 1,274,562 円（前年比 21.7%減）となり、支出合計は 101,296,653 円（前年比 0.8%増）となった。

この結果、当期収支差額は 5,383,667 円となり、次期繰越収支差額は 15,128,126 円となった。

② 特別会計収入及び支出

平成 22 年度の事業収入は、27,724,821 円（前年比 3.0%減）、事業外収入は、29,471 円（前年度比 12.8%減）、特定資産取崩収入は、424,716 円（前年比 皆増）で、収入合計は 28,179,008 円（前年度比 1.6%減）となった。

事業収入の内訳は、売上収入が 26,490,817 円（前年比 2.7%減）、席料が 754,000 円（前年比 5.4%減）、貸出使用料収入が 345,300 円（前年比 16.3%減）、販売手数料収入が 134,704 円（前年比 8.2%減）、雑収入が 26,980 円（前年比 7.0%減）となった。

これに対する支出は、原材料費支出が 11,744,034 円（前年比 8.6%増）、事業費が 14,409,667 円（前年度比 4.2%減）、管理費が 988,396 円（前年比 5.3%増）、その他の支出（法人税、住民税及び事業税）が 103,000 円（前年比 88.2%減）、投資活動支出 577,024 円となり、支出合計は、27,822,121 円（前年比 0.1%増）となった。

この結果、当期収支差額は 356,887 円となり、次期繰越収支差額は 13,039,748 円となった。

# 収支計算書総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	1,650	0		1,650
特定資産運用収入	5,064	2,491		7,555
事業収入	102,078,193	27,724,821		129,803,014
雑収入	970,933	26,980		997,913
事業活動収入計	103,055,840	27,754,292	0	130,810,132
2. 事業活動支出				
事業費支出	79,291,042	26,153,701		105,444,743
管理費支出	18,779,849	988,396		19,768,245
その他の支出				2,054,200
事業活動支出計	100,022,091	27,245,097	0	127,267,188
事業活動収支差額	3,033,749	509,195	0	3,542,944
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	3,624,480	424,716		4,049,196
投資活動収入計	3,624,480	424,716	0	4,049,196
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	1,274,562	172,774		1,447,336
固定資産取得支出	0	404,250		404,250
その他の支出	0	0		0
投資活動支出計	1,274,562	577,024	0	1,851,586
投資活動収支差額	2,349,918	△ 152,308	0	2,197,610
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務収入	0			0
財務活動収入計	0	0	0	0
2. 財務活動支出				
財務支出	0			0
財務活動支出計	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0
当期収支差額	5,383,667	356,887	0	5,740,554
前期繰越収支差額	9,744,459	12,682,861	0	22,427,320
次期繰越収支差額	15,128,126	13,039,748	0	28,167,874



特別会計収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 特定資産運用収入				
退職給付引当資産利息収入	1,000	247	753	
減価償却引当資産利息収入	2,000	2,244 △	244	
② 事業収入				
売 上 収 入 ( a )	3,839,000	3,839,420 △	420	レストハウス売上
売 上 収 入 ( b )	13,911,000	13,966,500 △	55,500	サイクリングターミナル売上
売 上 収 入 ( c )	745,000	774,950 △	29,950	自動販売機、タオル等売上
売 上 収 入 ( d )	1,476,000	1,476,090 △	90	バーベキュー食材売上
売 上 収 入 ( e )	814,000	814,110 △	110	つどいの森売店売上
売 上 収 入 ( f )	50,000	51,600 △	1,600	レストハウス売店売上
売 上 収 入 ( g )	3,203,000	3,203,070 △	70	つどいの森飲食売上
売 上 収 入 ( h )	558,000	558,430 △	430	木工売上
売 上 収 入 ( i )	1,100,000	1,100,027 △	27	イベント売上
売 上 収 入 ( j )	392,000	392,750 △	750	釣り堀売上
売 上 収 入 ( k )	88,000	88,230 △	230	老人福祉センター売店売上
売 上 収 入 ( l )	225,000	225,640 △	640	その他の売上
席 貸 出 使 用 料	754,000	754,000	0	バーベキュー席料
貸 販 売 手 数 料	345,000	345,300 △	300	綿等貸出使用料
販 売 手 数 料	134,000	134,704 △	704	自動販売機売上手数料
③ 雑収入				
雑収入	26,000	26,980 △	980	
事業活動収入計	27,663,000	27,754,292 △	91,292	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
原 材 料 費 支 出	11,779,000	11,744,034	34,966	
報 酬 支 出	6,282,000	6,281,644	356	
福 利 厚 生 支 出	980,000	979,574	426	
貸 金 支 出	3,213,000	3,212,080	920	
報 償 費 支 出	53,000	52,222	778	
需 用 費 支 出	66,000	65,727	273	
	2,227,000	2,205,523	21,477	
			329	
			11,779	
			77	
			304	
役 務 費 支 出	595,000	593,238	1,762	
委 託 料 支 出	141,000	140,973	27	
使 用 料 及 び 賃 借 料 支 出	176,000	175,186	814	
負 担 金 支 出	113,000	113,000	0	
公 課 費 支 出	643,000	590,500	52,500	
② 管理費支出				
報 酬 支 出	159,000	158,880	120	
給 料 手 当 支 出	578,000	577,257	743	
福 利 厚 生 費 支 出	106,000	105,328	672	
旅 費 支 出	8,000	7,050	950	
需 用 費 支 出	14,000	11,217	2,783	
			747	
			1,000	
			1,000	
			1,000	
役 務 費 支 出	12,000	11,266	734	
委 託 料 支 出	64,000	63,892	108	
使 用 料 及 び 賃 借 料 支 出	55,000	51,046	3,954	
負 担 金 支 出	2,000	1,980	20	
公 課 費 支 出	1,000	480	520	
③ その他の支出				
法人税、住民税及び事業税	127,000	103,000	24,000	
事業活動支出計	27,394,000	27,245,097	148,903	
事業活動収支差額	269,000	509,195 △	240,195	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
減価償却引当資産取崩収入	424,000	424,716 △	716	
② 固定資産売却収入				
什器備品売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	424,000	424,716 △	716	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	46,000	45,128	872	
減価償却引当資産取得支出	128,000	127,646	354	
② 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	405,000	404,250	750	
③ その他の支出				
リサイクル預託金	0	0	0	
投資活動支出計	579,000	577,024	1,976	
投資活動収支差額	△ 155,000	△ 152,308 △	2,692	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
① 財務収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
① 財務支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	300,000	0	300,000	
当期収支差額	△ 186,000	356,887 △	542,887	
前期繰越収支差額	12,682,000	12,682,861 △	861	
次期繰越収支差額	12,496,000	13,039,748 △	543,748	



# 貸借対照表総括表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>				
<b>1. 流動資産</b>				
現金	120,000	106,000		226,000
普通預金	24,941,540	13,816,486		38,758,026
売掛金	384,600	431,420		816,020
棚卸原材料	0	718,268		718,268
立替金	0	1,163		1,163
流動資産合計	25,446,140	15,073,337		40,519,477
<b>2. 固定資産</b>				
(1) 基本財産				
基本財産定期預金	3,000,000	0		3,000,000
基本財産合計	3,000,000	0		3,000,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	13,239,913	491,947		13,731,860
減価償却引当資産	0	3,935,227		3,935,227
特定資産合計	13,239,913	4,427,174		17,667,087
(3) その他固定資産				
運用財産定期預金	2,000,000	0		2,000,000
車輛運搬具	0	12,604		12,604
什器備品	0	454,947		454,947
機械及び装置	0	17,282		17,282
リサイクル預託金	12,970	8,170		21,140
特別会計元入金	6,650,000	0	△ 6,650,000	0
その他固定資産合計	8,662,970	493,003	△ 6,650,000	2,505,973
固定資産合計	24,902,883	4,920,177	△ 6,650,000	23,173,060
資産合計	50,349,023	19,993,514	△ 6,650,000	63,692,537
<b>II 負債の部</b>				
<b>1. 流動負債</b>				
買掛金	0	206,323		206,323
未払金				8,457,625
預り金	758,881	156,306		915,187
未払法人税等	1,951,200	103,000		2,054,200
流動負債合計	10,318,014	1,315,321		11,633,335
<b>2. 固定負債</b>				
退職給付引当金	13,239,913	491,947		13,731,860
一般会計元入金	0	6,650,000	△ 6,650,000	0
固定負債合計	13,239,913	7,141,947	△ 6,650,000	13,731,860
負債合計	23,557,927	8,457,268	△ 6,650,000	25,365,195
<b>III 正味財産の部</b>				
<b>1. 指定正味財産</b>				
定期預金	3,000,000	0		3,000,000
指定正味財産合計	3,000,000	0		3,000,000
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(0)		(3,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)		(0)
<b>2. 一般正味財産</b>				
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(3,935,227)		(3,935,227)
正味財産合計	26,791,096	11,536,246		38,327,342
負債及び正味財産合計	50,349,023	19,993,514	△ 6,650,000	63,692,537

# 一般会計貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	120,000	130,860	△ 10,860
普通預金	24,941,540	18,900,796	6,040,744
売掛金	384,600	213,781	170,819
流動資産合計	25,446,140	19,245,437	6,200,703
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	13,239,913	15,589,831	△ 2,349,918
減価償却引当資産	0	0	0
特定資産合計	13,239,913	15,589,831	△ 2,349,918
(3) その他固定資産			
運用財産定期預金	2,000,000	2,000,000	0
リサイクル預託金	12,970	12,970	0
特別会計元入金	6,650,000	6,650,000	0
その他固定資産合計	8,662,970	8,662,970	0
固定資産合計	24,902,883	27,252,801	△ 2,349,918
資産合計	50,349,023	46,498,238	3,850,785
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	7,607,933	6,000,000	1,675,329
預り金	758,881	522,974	235,907
未払法人税等	1,951,200	3,045,400	△ 1,094,200
流動負債合計	10,318,014	9,500,978	817,036
2. 固定負債			
退職給付引当金	13,239,913	15,589,831	△ 2,349,918
固定負債合計	13,239,913	15,589,831	△ 2,349,918
負債合計	23,557,927	25,090,809	△ 1,532,882
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
基本財産定期預金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	23,791,096	21,407,429	5,383,667
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	26,791,096	21,407,429	5,383,667
負債及び正味財産合計	50,349,023	46,498,238	3,850,785

# 特別会計貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	106,000	115,000	△ 9,000
普通預金	13,816,486	14,552,274	△ 735,788
売掛金	431,420	240,550	190,870
棚卸原材料	718,268	728,243	△ 9,975
立替金	1,163	0	1,163
流動資産合計	15,073,337	15,636,067	△ 562,730
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	491,947	446,819	45,128
減価償却引当資産	3,935,227	4,232,297	△ 297,070
特定資産合計	4,427,174	4,679,116	△ 251,942
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	12,604	25,203	△ 12,599
什器備品	454,947	155,309	299,638
機械及び装置	17,282	34,551	△ 17,269
リサイクル預託金	8,170	8,170	0
その他固定資産合計	493,003	223,233	269,770
固定資産合計	4,920,177	4,902,349	17,828
資産合計	19,993,514	20,538,416	△ 544,902
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
買掛金	206,323	665,444	△ 459,121
未払金	849,692	970,886	△ 121,194
預り金	156,306	95,333	60,973
未払法人税等	103,000	493,300	△ 390,300
流動負債合計	1,315,321	2,224,963	△ 909,642
2. 固定負債			
退職給付引当金	491,947	446,819	45,128
一般会計元入金	6,650,000	6,650,000	0
固定負債合計	7,141,947	7,096,819	45,128
負債合計	8,457,268	9,321,782	△ 864,514
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	11,536,246	11,216,634	319,612
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(3,935,227)	(4,232,297)	(△ 297,070)
正味財産合計	11,536,246	11,216,634	319,612
負債及び正味財産合計	19,993,514	20,538,416	△ 544,902

# 正味財産増減計算書総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,650	0		1,650
特定資産運用益	5,064	2,491		7,555
事業収益	102,078,193	27,724,821		129,803,014
雑収益	970,933	26,980		997,913
経常収益計	103,055,840	27,754,292		130,810,132
(2) 経常費用				
事業費	75,666,562	26,291,322		101,957,884
管理費	18,779,849	988,396		19,768,245
経常費用計	94,446,411	27,279,718		121,726,129
当期経常増減額	8,609,429	474,574		9,084,003
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
その他の経常外収益	0	0		0
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
その他の経常外費用	1,274,562	51,962		1,326,524
経常外費用計	1,274,562	51,962		1,326,524
当期経常外増減額	△ 1,274,562	△ 51,962		△ 1,326,524
法人税、住民税及び事業税				2,054,200
当期一般正味財産増減額	5,383,667	319,612		5,703,279
一般正味財産期首残高	18,407,429	11,216,634		29,624,063
一般正味財産期末残高	23,791,096	11,536,246		35,327,342
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	1,650	0		1,650
一般正味財産への振替額	1,650	0		1,650
当期指定正味財産増減額	0	0		0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0		3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0		3,000,000
III 正味財産期末残高	26,791,096	11,536,246		38,327,342

一般会計正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	1,650	3,152	△ 1,502
② 特定資産運用益			
退職給付引当資産受取利息	5,064	18,895	△ 13,831
③ 事業収益			
施設指定管理受託収入	83,923,563	86,176,682	△ 2,253,119
サイクリングターミナル利用料金収入	12,890,530	13,421,110	△ 530,580
つどいの森利用料金収入	5,264,100	5,516,900	△ 252,800
④ 雑収益			
受取利息	1,103	2,109	△ 1,006
雑収益	969,830	225,750	744,080
経常収益計	103,055,840	105,364,598	△ 2,308,758
(2) 経常費用			
① 事業費			
報酬	10,312,600	13,053,400	△ 2,740,800
給料手当	7,595,185	9,979,854	△ 2,384,669
福利厚生費	4,676,826	4,831,749	△ 154,923
賃金	19,919,386	17,465,846	2,453,540
消耗品費	1,083,649	1,112,265	△ 28,616
燃料費	8,386,588	7,149,002	1,237,586
食糧費	49,046	54,940	△ 5,894
印刷製本費	56,175	360,150	△ 303,975
光熱水費	8,329,190	8,321,906	7,284
修繕費	1,398,000	1,398,000	0
自動車関係費	570,531	472,020	98,511
被服費	131,900	110,700	21,200
医薬材料費	10,710	4,056	6,654
役務費	1,144,254	1,142,831	1,423
委託料	5,989,865	6,771,648	△ 781,783
使用料及び賃借料	2,249,427	2,255,394	△ 5,967
原材料費	101,150	40,509	60,641
備品購入費	756,420	88,000	668,420
負担金	340,460	340,460	0
公課費			△ 98,400
② 管理費			
報酬	3,018,720	3,018,720	0
給料手当	10,967,879	10,413,135	554,744
福利厚生費	2,001,519	1,800,263	201,256
旅費	133,950	102,220	31,730
食糧費	2,850	0	2,850
消耗品費	23,919	31,899	△ 7,980
自動車関係費	171,885	94,288	77,597
被服費	14,535	13,870	665
役務費	214,043	27,432	186,611
委託料	1,213,958	1,308,721	△ 94,763
使用料及び賃借料	969,843	965,742	4,101
負担金	37,628	57,703	△ 20,075
公課費	9,120	1,900	7,220
経常費用計	94,446,411	95,452,223	△ 1,005,812
当期経常増減額	8,609,429	9,912,375	△ 1,302,946
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① その他の経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
② その他の経常外費用			
退職給付引当金繰入額	1,274,562	1,627,681	△ 353,119
経常外費用計	1,274,562	1,627,681	△ 353,119
当期経常外増減額	△ 1,274,562	△ 1,627,681	353,119
法人税、住民税及び事業税			△ 1,459,100
当期一般正味財産増減額	5,383,667	4,874,394	509,273
一般正味財産期首残高	18,407,429	13,533,035	4,874,394
一般正味財産期末残高	23,791,096	18,407,429	5,383,667
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	1,650	3,152	△ 1,502
一般正味財産への振替額	1,650	3,152	△ 1,502
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	26,791,096	21,407,429	5,383,667

特別会計正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息			
② 特定資産運用益			
退職給付引当資産受取利息	247	422	△ 175
減価償却引当資産受取利息	2,244	4,367	△ 2,123
③ 事業収益			
売上収入	26,490,817	27,226,074	△ 735,257
施設使用料収入	754,000	809,300	△ 55,300
貸出使用料収入	345,300	412,600	△ 67,300
販売手数料収入	134,704	146,707	△ 12,003
④ 雑収益			
雑収益	26,980	29,000	△ 2,020
経常収益計	27,754,292	28,628,470	△ 874,178
(2) 経常費用			
① 事業費			
期首棚卸高	728,243	806,619	△ 78,376
原材料費	11,744,034	10,818,024	926,010
期末棚卸高	718,268	728,243	△ 9,975
事業原価	11,754,009	10,896,400	857,609
報酬	6,281,644	6,626,600	△ 344,956
福利厚生費	979,574	950,596	28,978
賃金	3,212,080	2,849,600	362,480
報償費	52,222	155,554	△ 103,332
交際費	65,727	89,288	△ 23,561
消耗品費	565,608	1,035,675	△ 470,067
燃料費	1,028,941	977,367	51,574
食糧費	61,276	72,930	△ 11,654
光熱水費	491,073	477,936	13,137
修繕費	32,925	1,050	31,875
自動車関係費	0	9,660	△ 9,660
被服費	25,700	21,850	3,850
役務費	593,238	540,458	52,780
委託料	140,973	193,473	△ 52,500
使用料及び賃借料	175,186	172,700	2,486
負担金	113,000	191,000	△ 78,000
公課費	590,500	671,300	△ 80,800
什器備品減価償却費	97,778	55,289	42,489
機械装置減価償却費	17,269	17,269	0
車両運搬具減価償却費	12,599	12,599	0
② 管理費			
報酬	158,880	158,880	0
給料手当	577,257	548,059	29,198
福利厚生費	105,328	94,738	10,590
旅費	7,050	5,380	1,670
食糧費	150	0	150
消耗品費	1,259	1,679	△ 420
自動車関係費	9,043	4,964	4,079
印刷製本費	0	0	0
被服費	765	730	35
役務費	11,266	1,443	9,823
委託料	63,892	68,879	△ 4,987
使用料及び賃借料	51,046	50,828	218
負担金	1,980	3,037	△ 1,057
公課費	480	100	380
経常費用計	27,279,718	26,957,311	322,407
当期経常増減額	474,574	1,671,159	△ 1,196,585
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① その他の経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
② その他の経常外費用			
退職給付引当金繰入額	45,128	43,639	1,489
固定資産除却損	6,834	0	6,834
経常外費用計	51,962	43,639	8,323
当期経常外増減額	△ 51,962	△ 43,639	△ 8,323
法人税、住民税及び事業税	103,000	871,100	△ 768,100
当期一般正味財産増減額	319,612	756,420	△ 436,808
一般正味財産期首残高	11,216,634	10,460,214	756,420
一般正味財産期末残高	11,536,246	11,216,634	319,612
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	11,536,246	11,216,634	319,612

# 一般会計財産目録

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金	額
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	120,000	
普通預金 岩手中央農協飯岡支所 (普通預金NO.1240628)	24,715,093	
(普通預金NO.1240636)	226,447	
売掛金	384,600	
流動資産合計		25,446,140
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金 岩手中央農協飯岡支所 (定期預金NO.01018390)	3,000,000	
基本財産合計	3,000,000	
(2) 特定資産		
退職給付引当資産 岩手銀行流通センター支店 (定期預金NO.2004762)	13,239,913	
減価償却引当資産	0	
特定資産合計	13,239,913	
(3) その他固定資産		
運用財産定期預金 岩手中央農協飯岡支所 (定期預金NO.01018408)	2,000,000	
リサイクル預託金(財)日本自動車リサイクル促進センター	12,970	
特別会計元入金	6,650,000	
その他固定資産合計	8,662,970	
固定資産合計		24,902,883
資産合計		50,349,023
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払金	7,607,933	
預り金	758,881	
未払法人税等	1,951,200	
流動負債合計		10,318,014
2. 固定負債		
退職給付引当金	13,239,913	
固定負債合計		13,239,913
負債合計		23,557,927
正味財産合計		26,791,096

# 特別会計財産目録

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	106,000	
普通預金 岩手中央農協飯岡支所 (普通預金NO.1240806)	13,816,486	
売掛金	431,420	
棚卸原材料	718,268	
立替金	1,163	
流動資産合計		15,073,337
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産定期預金	0	
基本財産合計	0	
(2) 特定資産		
退職給付引当資産 岩手銀行流通センター支店 (定期預金NO.2004762)	491,947	
減価償却引当資産 岩手銀行流通センター支店 (定期預金NO.2004762)	3,935,227	
特定資産合計	4,427,174	
(3) その他固定資産		
車輛運搬具	12,604	
什器備品	454,947	
機械及び装置	17,282	
リサイクル預託金 (財)日本自動車リサイクル促進センター	8,170	
その他固定資産合計	493,003	
固定資産合計		4,920,177
資産合計		19,993,514
II 負債の部		
1. 流動負債		
買掛金	206,323	
未払金	849,692	
預り金	156,306	
未払法人税等	103,000	
流動負債合計		1,315,321
2. 固定負債		
退職給付引当金	491,947	
一般会計元入金	6,650,000	
固定負債合計		7,141,947
負債合計		8,457,268
正味財産合計		11,536,246



## 一般会計収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲は、現金、普通預金、売掛金、未収金、前受金、立替金、未払金、未払法人税等、預り金としている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	19,031,656	25,061,540
売 掛 金	213,781	384,600
未 収 金	0	0
合 計	19,245,437	25,446,140
未 払 金	5,932,604	7,607,933
預 り 金	522,974	758,881
未 払 法 人 税 等	3,045,400	1,951,200
合 計	9,500,978	10,318,014
次期繰越収支差額	9,744,459	15,128,126

### 3 科目間の予算流用について

予算科目のうち、事業費支出、その他の支出間において次の表のとおり流用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

(単位:円)

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
法人税、住民税及び事業税	1,943,000	9,000	1,952,000
公課費支出	2,642,000	△ 9,000	2,633,000

## 特別会計収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲は、現金、普通預金、売掛金、未収金、前受金、立替金、買掛金、未払金、未払法人税等、預り金としている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載しておりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	14,667,274	13,922,486
売掛金	240,550	431,420
立替金	0	1,163
合 計	14,907,824	14,355,069
買掛金	665,444	206,323
未払金	970,886	849,692
預り金	95,333	156,306
未払法人税等	493,300	103,000
合 計	2,224,963	1,315,321
次期繰越収支差額	12,682,861	13,039,748

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法による。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
償却方法は、定額法による直接法を実施している。  
什器備品、機械及び装置、車両運搬具
- (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金  
期末退職給付金の要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理  
税込み方式による。
- (5) 固定資産の運用財産定期預金  
資産を明確に表示するため固定資産へ移行し計上している。
- (6) 資金の範囲  
資金の範囲は、現金、普通預金、売掛金、立替金、未収金、  
前受金、未払金、未払法人税等、買掛金、預り金としている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	16,036,650	1,319,690	3,624,480	13,731,860
減価償却引当資産	4,232,297	127,646	424,716	3,935,227
小 計	20,268,947	1,447,336	4,049,196	17,667,087
合 計	23,268,947	1,447,336	4,049,196	20,667,087

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
特定資産				
退職給付引当資産	13,731,860	(0)	(0)	(13,731,860)
減価償却引当資産	3,935,227	(0)	(3,935,227)	-
小 計	17,667,087	(0)	(3,935,227)	(13,731,860)
合 計	20,667,087	(3,000,000)	(3,935,227)	(13,731,860)

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,432,900	977,953	454,947
機械及び装置	1,727,160	1,709,878	17,282
車両運搬具	1,260,000	1,247,396	12,604
合 計	4,420,060	3,935,227	484,8

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	0
基本財産受取利息	1,650
経常外収益への振替額	
目標達成による指定解除額	0
合 計	1,650

### 3 平成 23 年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 平成 23 年度事業計画

当公社が盛岡市から指定管理者に指定されたことに基づき、3 施設の管理運営業務を行ない、盛岡市との緊密な連携を図るとともに、施設の利用者への利便を図るため、収益事業（特別会計）としての直営事業の効率的な経営を行うほか、包括外部監査の指摘事項を踏まえ、利用者の多様なニーズを常に把握しながら適正かつ効率的な運営に努める。

また、業務運営体制の充実と、職員の資質の向上及び健康管理の推進に努めるほか、災害事故の防止に万全を期する。

#### (2) 収支予算の概要

##### ① 一般会計収入及び支出

平成 23 年度の事業収入は、101,600,000 円（前年比 0.5%増）、事業外収入は、977,000 円（前年比 298.8%増）となり、収入合計は、102,577,000 円（前年比 2.3%減）の見込みとなる。

事業収入の内訳は、施設指定管理受託収入として都南サイクリングターミナルが 26,864,000 円（前年比 0.0%）、都南老人福祉センターが 23,432,000 円（前年比 0.0%）、都南つどいの森が 33,625,000 円（前年比 0.0%）となり、利用料金収入として、都南サイクリングターミナルが 12,218,000 円（前年比 4.4%増）、都南つどいの森が 5,461,000 円（前年比 0.7%減）となる。

これに対する支出は、事業費が 78,843,000 円（前年比 4.9%減）、管理費が 19,648,000 円（前年比 3.2%増）、その他の支出（法人税、住民税及び事業税）が 2,395,000 円（前年比 53.8%増）、特定資産取得支出が 1,466,000 円（前年比 14.9%増）、予備費支出が 225,000 円となり、支出合計は 102,577,000 円（前年比 2.3%減）の見込みとなる。

この結果、次期繰越収支差額は 9,744,000 円の見込みとなる。

##### ② 特別会計収入及び支出

本年度の事業収入は、28,235,000 円（前年比 0.9%減）、事業外収入は、9,000 円（前年比 10.0%減）、投資活動収入が 2,000 円となり、収入合計は 28,246,000 円（前年度比 0.9%減）の見込みとなる。

事業収入の内訳は、売上収入が 26,994,000 円（前年比 0.5%減）、席料収入が 754,000 円（前年比 5.4%減）、施設使用料収入が 5,000 円（前年比 37.5%減）、貸出使用料収入が 348,000 円（前年比 15.5%減）、販売手数料収入が 134,000 円（前年比 7.6%減）となる。

これに対する支出は、原材料費支出が 10,870,000 円（前年比 1.9%増）、事業費が 15,403,000 円（前年度比 3.2%減）、管理費が 1,058,000 円（前年比 4.5%増）、その他の支出（法人税、住民税及び事業税）が 420,000 円（前年比 12.5%

減)、特定資産取得支出が 195,000 円、予備費支出が 300,000 円となり、支出合計は 28,246,000 円（前年比 0.9%減）の見込みとなる。

この結果、次期繰越収支差額は 12,682,000 円の見込みとなる。

## 収支予算書総括表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	2	0		2
特定資産運用収入	5	3		8
事業収入	101,600	28,235		129,835
雑収入	970	6		976
事業活動収入計	102,577	28,244		130,821
2. 事業活動支出				
事業費支出	78,843	26,273		105,116
管理費支出	19,648	1,058		20,706
その他の支出	2,395	420		2,815
事業活動支出計	100,886	27,751		128,637
事業活動収支差額	1,691	493		2,184
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取得収入	0	2		2
投資活動収入計	0	2		2
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	1,466	195		1,661
投資活動支出計	1,466	195		1,661
投資活動収支差額	△ 1,466	△ 193		△ 1,659
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務収入	0	0		0
財務活動収入計	0	0		0
2. 財務活動支出				
財務支出	0	0		0
財務活動支出計	0	0		0
財務活動収支差額	0	0		0
IV 予備費支出	225	300		525
当期収支差額	0	0		0
前期繰越収支差額	9,744	12,682		22,426
次期繰越収支差額	9,744	12,682		22,426



平成23年度一般会計収入支出予算書  
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	当初予算額	前年度予算額	増 減	都南サイクリングターミナル管理事業費		都南老人福祉センター管理事業費		都南つどいの森管理事業費	
				本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
I 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
① 基本財産運用収入									
基本財産利息収入	2	3	△1						
② 特定資産運用収入									
退職給付引当資産利息収入	5	16	△11						
減価償却引当資産利息収入	0	0	0						
③ 事業収入									
施設指定管理受託収入	83,921	83,921	0	26,864	26,864	23,432	23,432	33,625	33,625
サイクリングターミナル利用料金収入	12,218	11,702	516	12,218	11,702	0	0		
(宿泊料収入)	11,000	10,367	633	11,000	10,367	0	0		
(研修室利用料収入)	350	365	△15	350	365	0	0		
(休憩料収入)	850	950	△100	850	950	0	0		
(貸出料収入)	8	10	△2	8	10	0	0		
(電話料収入)	5	5	0	5	5	0	0		
(複写機使用料収入)	5	5	0	5	5	0	0		
つどいの森利用料金収入	5,461	5,502	△41	0	0	0	0	5,461	5,502
(球技場使用料収入)	220	250	△30	0	0	0	0	220	250
(バンガロー使用料収入)	3,810	3,850	△40	0	0	0	0	3,810	3,850
(キャビン使用料収入)	950	900	50	0	0	0	0	950	900
(オートキャンプ場使用料収入)	441	462	△21	0	0	0	0	441	462
(常設テント使用料収入)	40	40	0	0	0	0	0	40	40
④ 雑収入									
受取利息収入	1	1	0						
雑収入	969	225	744	0	0	744	0	225	225
⑤ 他会計からの繰入金収入									
特別会計からの繰入金	0	0	0						
事業活動収入計	102,577	101,370	1,207	39,082	38,566	24,176	23,432	39,311	39,352
2. 事業活動支出									
① 事業費支出									
報酬支出	10,313	10,313	0	2,741	2,741	2,766	2,766	4,806	4,806
給料手当支出	8,280	9,825	△1,545	0	0	2,644	4,320	5,636	5,505
退職給付支出	0	3,625	△3,625			特定資産取崩収入			
福利厚生費支出	4,961	5,160	△199	1,187	1,198	1,104	1,377	2,670	2,585
賞金支出	19,206	19,588	△382	7,846	7,803	3,002	3,427	8,358	8,358
需用費支出	21,802	20,696	1,106	11,313	10,616	7,173	6,669	3,316	3,411
役員費支出	1,203	1,212	△9	489	491	78	86	636	635
委託料支出	7,137	7,334	△197	1,079	1,119	749	861	5,309	5,354
使用料及び賃借料支出	2,367	2,173	194	1,874	1,730	65	65	428	378
原材料費支出	144	144	0	20	20	15	15	109	109
備品購入費支出	510	0	510	0	0	0	0	510	0
負担金支出	341	341	0	40	40	87	87	214	214
公課費支出	2,579	2,488	91	1,184	1,085	0	0	1,395	1,403
② 管理費支出									
報酬支出	3,020	3,020	0	1,430	1,430	636	636	954	954
給料手当支出	11,114	11,076	38	5,264	5,246	2,340	2,332	3,510	3,498
退職給付支出	0	1	△1			特定資産取崩収入			
福利厚生費支出	2,150	2,102	48	1,018	995	453	443	679	664
旅費支出	131	205	△74	62	97	28	43	41	65
需用費支出	198	214	△16	93	100	42	46	63	68
役員費支出	28	171	△143	13	81	6	36	9	54
委託料支出	1,966	1,216	750	931	576	414	256	621	384
使用料及び賃借料支出	967	965	2	458	457	204	203	305	305
負担金支出	70	70	0	33	33	15	15	22	22
公課費支出	4	4	0	2	2	1	1	1	1
③ その他の支出									
法人税、住民税及び事業税	2,395	1,557	838	1,050	935	1,120	269	225	353
事業活動支出計	100,886	103,500	△2,614	38,127	36,795	22,942	23,953	39,817	38,773
事業活動収支差額	1,691	△2,130	3,821						
II 投資活動収支の部									
1. 投資活動収入									
① 特定資産取崩収入									
退職給付引当資産取崩収入	0	3,624	△3,624						
投資活動収入計	0	3,624	△3,624						
2. 投資活動支出									
① 特定資産取得支出									
退職給付引当資産取得支出	1,466	1,276	190	409	407	352	181	705	688
投資活動支出計	1,466	1,276	190						
投資活動収支差額	△1,466	2,348	△3,814						
III 財務活動収支の部									
1. 財務活動収入									
① 財務収入	0	0	0						
財務活動収入計	0	0	0						
2. 財務活動支出									
① 財務支出	0	0	0						
財務活動支出計	0	0	0						
財務活動収支差額	0	0	0						
IV 予備費支出	225	218	7						
当期収支差額	0	0	0						
前期繰越収支差額	9,744	4,870	4,874						
次期繰越収支差額	9,744	4,870	4,874						

(注) 1 借入金限度額 0円 当期収入合計 102,577 千円  
2 債務負担額 0円 当期支出合計 102,577 千円

## I (事業活動収支の部)

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	2	3	△ 1
② 特定資産運用収入	5	16	△ 11
③ 事業収入	101,600	101,125	475
④ 雑収入	970	226	744
事業活動収入計	102,577	101,370	1,207
2. 事業活動支出			0
① 事業費支出	78,843	82,899	△ 4,056
② 管理費支出	19,648	19,044	604
③ その他の支出	2,395	1,557	
事業活動支出計	100,886	103,500	△ 2,614
事業活動収支差額	1,691	△ 2,130	3,821

## II (投資活動収支の部)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
I 投資活動収支の部			0
1. 投資活動収入			0
① 特定資産取崩収入	0	3,624	△ 3,624
投資活動収入計	0	3,624	△ 3,624
2. 投資活動支出			0
① 特定資産取得支出	1,466	1,276	190
投資活動支出計	1,466	1,276	190
投資活動収支差額	△ 1,466	2,348	△ 3,814

## III (財務活動収支の部)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
I 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
① 財務収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
① 財務支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0

## IV (その他)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
予備費支出	225	218	7
当期収支差額	0	0	0
前期繰越差額	9,744	4,870	4,874
次期繰越収支差額	9,744	4,870	4,874

平成23年度特別会計収入支出予算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 特定資産運用収入				
退職給付引当資産利息収入	1	1	0	
減価償却引当資産利息収入	2	3	△ 1	
② 事業収入				
売上収入 ( a )	4,110	4,696	△ 586	レストハウス売上
売上収入 ( b )	14,835	14,525	310	サイクリングターミナル売上
売上収入 ( c )	805	870	△ 65	自動販売機、タオル等売上
売上収入 ( d )	1,476	1,789	△ 313	バーベキュー食材売上
売上収入 ( e )	814	1,162	△ 348	つどいの森売店売上
売上収入 ( f )	50	71	△ 21	レストハウス売店売上
売上収入 ( g )	2,550	1,681	869	つどいの森飲食売上
売上収入 ( h )	550	397	153	木工売上
売上収入 ( i )	1,100	1,197	△ 97	イベント売上
売上収入 ( j )	392	427	△ 35	釣り堀売上
売上収入 ( k )	87	38	49	老人福祉センター売店売上
売上収入 ( l )	225	286	△ 61	その他の売上
席 設 使 用 料	754	797	△ 43	バーベキュー席料
施 設 使 用 料	5	8	△ 3	シャワー使用料
貸 出 使 用 料	348	412	△ 64	鍋等貸出使用料
販 売 手 数 料	134	145	△ 11	自動販売機売上手数料
③ 雑収入				
受取利息収入	1	1	0	
雑収入	5	5	0	
事業活動収入計	28,244	28,511	△ 267	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
原 材 料 費 支 出	10,870	10,670	200	
報 酬 支 出	6,482	6,462	20	
福 利 厚 生 費 支 出	1,010	1,099	△ 89	
賃 借 料 支 出	3,245	3,386	△ 141	
報 償 費 支 出	210	278	△ 68	
旅 費 支 出	50	50	0	
交 際 費 支 出	100	100	0	
需 用 費 支 出	2,485	2,718	△ 233	
( 消 耗 品 費 支 出 )				
( 燃 料 費 支 出 )				
( 食 糧 費 支 出 )				
( 光 熱 水 費 支 出 )				
( 修 繕 費 支 出 )				
( 自 動 車 関 係 費 支 出 )				
( 被 服 費 支 出 )				
役 務 費 支 出	598	560	38	
委 託 料 支 出	236	236	0	
使 用 料 及 び 賃 借 料 支 出	177	175	2	
負 担 金 支 出	169	169	0	
公 課 費 支 出	641	686	△ 45	
② 管理費支出				
報 酬 支 出	159	159	0	
給 料 手 当 支 出	585	583	2	
退 職 給 付 支 出	1	1	0	
福 利 厚 生 費 支 出	114	111	3	
旅 費 支 出	11	11	0	
需 用 費 支 出	14	13	1	
( 消 耗 品 費 支 出 )				
( 印 刷 製 本 費 支 出 )				
( 自 動 車 関 係 費 支 出 )				
( 被 服 費 支 出 )				
役 務 費 支 出	10	10	0	
委 託 料 支 出	104	64	40	
使 用 料 及 び 賃 借 料 支 出	55	55	0	
負 担 金 支 出	4	4	0	
公 課 費 支 出	1	1	0	
③ 他会計への繰入金支出				
一般会計への繰入金支出	0	0	0	
④ その他の支出				
法人税、住民税及び事業税	420	480	△ 60	
事業活動支出計	27,751	28,081	△ 330	
事業活動収支差額	493	430	63	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取得崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	1	1	0	
減価償却引当資産取崩収入	1	1	0	
投資活動収入計	2	2	0	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	46	46	0	
減価償却引当資産取得支出	149	86	63	
② 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	0	0	0	
投資活動支出計	195	132	63	
投資活動収支差額	△ 193	△ 130	△ 63	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
① 財務収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
① 財務支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	300	300	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	12,682	11,848	834	
次期繰越収支差額	12,682	11,848	834	

(注) 1 借入金限度額 0円  
2 債務負担額 0円

当期収入合計 28,246 千円  
当期支出合計 28,246 千円

## I (事業活動収支の部)

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	0	0	0
② 特定資産運用収入	3	4	△ 1
③ 事業収入	28,235	28,501	△ 266
④ 雑収入	6	6	0
事業活動収入計	28,244	28,511	△ 267
2. 事業活動支出			
① 事業費支出	26,273	26,589	△ 316
② 管理費支出	1,058	1,012	46
③ 他会計への繰入金支出	0	0	
④ その他の支出	420	480	
事業活動支出計	27,751	28,081	△ 330
事業活動収支差額	493	430	63

## II (投資活動収支の部)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
I 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
① 特定資産取崩収入	2	2	0
投資活動収入計	2	2	0
2. 投資活動支出			
① 特定資産取得支出	195	132	63
投資活動支出計	195	132	63
投資活動収支差額	△ 193	△ 130	△ 63

## III (財務活動収支の部)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
I 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
① 財務収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
① 財務支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0

## IV (その他)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
予備費支出	300	300	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越差額	12,682	11,848	834
次期繰越収支差額	12,682	11,848	834

# 財団法人 盛岡市駐車場公社

## 1 総括事項

(1) 名称 財団法人 盛岡市駐車場公社

(2) 設立年月日 昭和46年12月10日

(3) 資本金又は基本財産 金 1,000,000円

(4) 市の出資額 金 1,000,000円

(5) 役員の名

理事長	鈴木	幸雄
副理事長	及川	一男
常務理事	藤島	裕久
理事	吉田	孝人
理事	大畑	正二
理事	千葉	正
理事	沢田	修悦
監事	天沼	久純
監事	川口	展世

(平成23年6月3日現在)

## (6) 事業の概要

財団法人盛岡市駐車場公社は、道路交通の円滑化を図り、もって住民の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与することを目的に設立したもので、公社寄附行為第4条の規定に基づき、次の事業を行っている。

ア 駐車場の整備促進の啓発

イ 駐車場の業務運営及びこれに関連する施設の維持管理業務

ウ その他前項の目的達成に必要な事項

## 2 平成22年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

盛岡市駐車場の第2期指定管理者として、駐車場3施設の管理運営業務及び駐車場使用料の収納に係る事務を行った。事業運営に当たっては、駐車場の安全管理を徹底するとともに、利用者が安心して利用できるようサービスの向上に努めながら事業を推進した。管理運営の指定を受けた3施設の平成22年度の指定管理料は97,095,231円で、経常的運営費は95,604,103円となっている。前年度の経常的運営費96,817,541円と比較し、1,213,438円の減額となった。

利用台数は299,615台で、前年度の294,821台と比較して4,794台(1.6%)の利用増となった。

また、利用料金収入は149,306,530円で、前年度の145,509,210円に比較して3,797,320円(2.6%)の増収となった。

今年度は、3月11日に発生した東日本大震災の影響により、3月の利用台数は3施設とも大幅に減少したが、2月までの盛岡駅西口地区駐車場の利用状況が前年比で約2万台の伸びを示していたことから総体で増加となった。

### \*各駐車場の利用実績

#### (ア) 岩手公園地下駐車場

岩手公園地下駐車場の利用状況は、利用台数は56,919台で、前年度と比較し3,113台(5.2%)の利用減となり、利用料金収入については25,975,620円で、前年度と比較し2,346,490円(8.3%)の減収となった。この要因として、2月までの利用状況は前年より若干下回る程度であったが、震災の影響で3月の利用台数が前年比で2,945台と大きく減少したことがあげられる。なお、普通駐車場の一般及び市役所用務の利用者は7.6%減であるが、定期駐車利用者については、市庁舎耐震工事施行業者との6か月間の利用契約等があり、27.8%の増となっている。

区 分	22年度実績	構成比	対前年比		
			増減	増減比	
利用台数	普通駐車	51,655台	90.8%	△ 4,259台	△ 7.6%
	定期券駐車	5,264台	9.2%	1,146台	27.8%
	合 計	56,919台	100.0%	△ 3,113台	△ 5.2%
駐車場 使用料	現金	21,250,620円	81.8%	△ 2,943,490円	△ 12.2%
	回数券	978,000円	3.8%	123,000円	14.4%
	定期券	3,747,000円	14.4%	474,000円	14.5%
	合 計	25,975,620円	100.0%	△ 2,346,490円	△ 8.3%

#### (イ) マリオス立体駐車場

マリオス立体駐車場の利用状況は、利用台数は38,060台で、前年度と比較し2,977台(7.3%)の利用減となり、利用料金収入については34,350,630円で、前年度と比較し1,154,770円(3.3%)の減収となった。この要因として、2月までの利用状況は前年比で一般利用が若干上回り、定期駐車利用は1,463台の減少となっていたが、さらに震災の影響により3月の利用台数が前年比で1,686台の減少となったことがあげられる。なお、定期駐車台数については、マリオス入居企業の定期駐車契約台数等が年々減少の傾向にある。

区 分		2 2 年度実績	構成比	対前年比	
				増減	増減比
利用台数	普通駐車	16,605台	43.6%	△ 713台	△ 4.1%
	定期券駐車	21,455台	56.4%	△ 2,264台	△ 9.5%
	合 計	38,060台	100.0%	△ 2,977台	△ 7.3%
駐車場 使用料	現金	6,689,630円	19.5%	142,230円	2.2%
	回数券	3,613,000円	10.5%	1,007,000円	38.6%
	定期券	24,048,000円	70.0%	△ 2,304,000円	△ 8.7%
	合 計	34,350,630円	100.0%	△ 1,154,770円	△ 3.3%

(ウ) 盛岡駅西口地区駐車場

盛岡駅西口地区駐車場の利用状況は、利用台数は204,636台で、前年度に比較し10,884台(5.6%)の利用増となり、利用料金収入については88,980,280円で、前年度と比較し7,298,580円(8.9%)の増収となった。この要因として、長時間駐車に対する上限料金の設定、時間当たり利用金額、定期料金の引き下げの効果が表れてきたことがあげられる。なお、2月までの利用状況は前年比で19,897台(11.6%)の増となっていたが、3月の利用台数は震災の影響で前年比9,013台の大幅な減少となっている。

区 分		2 2 年度実績	構成比	対前年比	
				増減	増減比
利用台数	普通駐車	197,301台	96.4%	9,508台	5.1%
	定期券駐車	7,335台	3.6%	1,376台	23.1%
	合 計	204,636台	100.0%	10,884台	5.6%
駐車場 使用料	現金	84,990,280円	95.5%	6,892,580円	8.8%
	定期券	3,990,000円	4.5%	406,000円	11.3%
	合 計	88,980,280円	100.0%	7,298,580円	8.9%

## (2) 決算の状況

収 支 計 算 書  
平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	1,000	1,000	0	預金利息
2 特定資産運用収入	1,000	1,300	△ 300	"
3 指定管理料収入	97,095,000	97,095,231	△ 231	指定管理料
4 雑収入	358,000	364,057	△ 6,057	
当期収入合計(A)	97,455,000	97,461,588	△ 6,588	
前期繰越収支差額	2,077,000	2,077,418	△ 418	
収入合計(B)	99,532,000	99,539,006	△ 7,006	
II 支出の部				
1 管理費	99,531,000	95,604,103	3,926,897	管理費
2 予備費	1,000	0	1,000	
当期支出合計(C)	99,532,000	95,604,103	3,927,897	
当期収支差額(A) - (C)	△ 2,077,000	1,857,485	△ 3,934,485	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	3,934,903	△ 3,934,903	



## (2) 決算の状況

## 貸 借 対 照 表

(平成23年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,108,022	13,083,892	1,024,130
流動資産合計	14,108,022	13,083,892	1,024,130
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金(基本金：市出捐金)	1,000,000	1,000,000	0
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(2) 特定資産			
修繕引当資産	1,300,000	1,300,000	0
特定資産合計	1,300,000	1,300,000	0
固定資産合計	2,300,000	2,300,000	0
資産合計	16,408,022	15,383,892	1,024,130
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金(委託料等未払い金)	9,799,953	10,678,906	△ 878,953
預り金(所得税・住民税等預かり金)	373,166	327,568	45,598
流動負債合計	10,173,119	11,006,474	△ 833,355
2. 固定負債			
修繕費引当金	1,300,000	1,300,000	0
固定負債合計	1,300,000	1,300,000	0
負債合計	11,473,119	12,306,474	△ 833,355
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金(基本金：市出捐金)	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	3,934,903	2,077,418	1,857,485
(うち流動資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	4,934,903	3,077,418	1,857,485
負債及び正味財産合計	16,408,022	15,383,892	1,024,130

正 味 財 産 増 減 計 算 書

(平成22年4月1日から23年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,000	2,500	△ 1,500
② 特定資産運用益	1,300	3,250	△ 1,950
③ 事業収入(指定管理料収入)	97,095,231	97,095,231	0
④ 雑収益(飲料自販機電気料等)	364,057	306,409	57,648
経常収益計	97,461,588	97,407,390	54,198
(2) 経常費用			
① 管理費	95,604,103	96,817,541	△ 1,213,438
経常費用計	95,604,103	96,817,541	△ 1,213,438
当期経常増減額	1,857,485	589,849	1,267,636
2. 経常外増減の部			
当期一般正味財産増減額	1,857,485	589,849	1,267,636
一般正味財産期首残高	2,077,418	1,487,569	589,849
一般正味財産期末残高	3,934,903	2,077,418	1,857,485
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,000,000	1,000,000	0
III 正味財産期末残高	4,934,903	3,077,418	1,857,485

財 産 目 録

(平成23年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金手許有高	2,522,252		
普通預金 岩手銀行本店 (2口)	11,582,422		
普通預金 東北銀行本店 (1口)	3,348		
流動資産合計		14,108,022	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産 (市出捐金)			
定期預金 東北銀行本店	1,000,000		
基本財産合計	1,000,000		
(2) 特定資産			
修繕引当資産			
定期預金 岩手銀行本店	1,300,000		
特定資産合計	1,300,000		
固定資産合計		2,300,000	
資産合計			16,408,022
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 (保守点検委託料ほか未払額)	9,799,953		
預り金 (社会保険料ほか預かり金)	373,166		
流動負債合計		10,173,119	
2. 固定負債			
退職給付引当金	0		
修繕引当金	1,300,000		
固定負債計		1,300,000	
負債合計			11,473,119
正味財産			4,934,903

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 引当金の一部計上変更

特定資産として区分していた退職給付引当資産は、平成18年度から中小企業退職金共済制度に加入したことから、未計上とした。

(2) 消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 会計基準の適用

財務諸表については、フロー式計算書によって整理作成を行った。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金（基本金：市出捐金）	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産				
修繕引当資産	1,300,000	0	0	1,300,000
小計	1,300,000	0	0	1,300,000
合計	2,300,000	0	0	2,300,000

4 基本財産及び特定資産の内訳

基本財産及び特定資産の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
預金（基本金：市出捐金）	1,000,000	(1,000,000)	(0)	-
小計	1,000,000	(1,000,000)	(0)	-
特定資産				
修繕引当資産	1,300,000	(0)	(0)	(1,300,000)
小計	1,300,000	(0)	(0)	(1,300,000)
合計	2,300,000	(1,000,000)	(0)	(1,300,000)

寄付金の内訳及び交付者並びに当期の増減額及び残高

盛岡市からの出捐金（基本金）は、寄付金として計上し、その内訳、交付者及び当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

寄付金	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
寄付金（出捐金）	盛岡市	1,000,000	0	0	1,000,000	指定正味財産 固定資産
合 計		1,000,000	0	0	1,000,000	

6 その他

財務諸表の貸借対照表について、資産の部及び負債の部に係る明細は、次のとおりである。

6-1 貸借対照表明細書（資産の部）

(平成23年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳	備 考
(資産) 現金	2,522,252	2,055,788 466,464	岩手公園地下駐車場会計 マリオス立体・盛岡駅西口地区駐車場会計
(資産) 預 金	11,585,770	3,527,203 8,055,219 3,348	普通預金 岩手銀行本店（岩手公園会計分） 普通預金 岩手銀行本店（マリオス会計分） 普通預金 東北銀行本店（岩手公園会計分）
	1,000,000	1,000,000	定期預金 東北銀行本店（基本財産）
	1,300,000	1,300,000	定期預金 岩手銀行本店（修繕引当金）
合 計	16,408,022		

6-2 貸借対照表明細（負債・正味財産の部）

(平成23年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳	備 考
(負債) 未払金	9,799,953	1,727,957 18,603 281,918 1,382,200 6,389,275	3月分貸金・諸手当 3月分電話料金 社会保険料 消費税及び地方消費税（後期納付額） 保守点検委託料ほか
(負債) 預り金	373,166	238,866 23,100 111,200	職員負担分社会保険料 " 源泉所得税 " 県・市民税
引当金	1,300,000	1,300,000	修繕引当金
負債合計	11,473,119		
(指定正味財産) 期末残高	1,000,000	1,000,000	盛岡市出捐金（基本財産）
(一般正味財産) 期末残高	3,934,903	3,934,903	当期増減額
正味財産合計	4,934,903		
合 計	16,408,022		

### 3 平成23年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

平成23年度における事業運営は、指定管理者として岩手公園地下駐車場、マリオス立体駐車場及び盛岡駅西口地区駐車場の管理運営を行うものとし、実施にあたっては、指定管理者として協定書に定められた事項を遵守し、盛岡市の所掌部署と緊密な連携を図りながら、次のことを重点に事業を推進する。

- ア 駐車需用の向上を図るため円滑、安全かつ快適な駐車場運営を目標に、利用者に対するサービスに努める。
- イ 駐車場施設の適正な管理を図り、場内における事故防止に万全を期する。
- ウ 指定管理者として、駐車場施設の効率的な運営を図り、運営管理費の適正な執行に資するため、体質改善や経費削減に努める。
- エ 新公益法人制度への取り組みを行う。

## (2) 収支予算の概要

## 平成23年度収支予算書

平成23年4月1日～平成24年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	1,000	1,000	0	
2 事業収入	97,095,000	97,095,000	0	指定管理料
3 補助金収入	0	0	0	
4 雑収入	300,000	300,000	0	
当期収入合計 (A)	97,396,000	97,396,000	0	
前期繰越収支差額	3,934,000	0	3,934,000	
収入合計 (B)	101,330,000	97,396,000	3,934,000	
II 支出の部				
1 事業費	0	0	0	
2 管理費	101,329,000	97,395,000	3,934,000	
3 予備費	1,000	1,000	0	
4 その他	0	0	0	
当期支出合計 (C)	101,330,000	97,396,000	3,934,000	
当期収支差額 (A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	0	0	

# 財団法人 盛岡市動物公園公社

## 1 総括事項

(1) 名称 財団法人 盛岡市動物公園公社

(2) 設立年月日 昭和63年3月29日

(3) 資本金又は基本財産金 30,000,000円

(4) 市の出資額 金 30,000,000円

(5) 役員の氏名

理事長	谷 藤 裕 明
副理事長	鈴木 幸 雄
専務理事	吉 田 隆 一
理 事	安 田 準
理 事	千 葉 長 進
理 事	高 橋 和 夫
理 事	吉 丸 蓉 子
理 事	大 坪 由 喜 子
理 事	今 野 孝 一
監 事	天 沼 久 純
監 事	川 口 展 世

## (6) 事業の概要

当公社は、盛岡市動物公園の管理、動植物等に関する調査研究及び知識の普及等を行うことにより自然に対する認識を深め、情操を育み、もって住民の福祉の増進に寄与するため設立されたもので、寄付行為第4条により、次の事業を行っております。

(ア) 盛岡市動物公園の管理運営

(イ) 動植物等の調査研究

(ウ) 動植物等に関する知識の普及並びに催物等の企画及び実施

(エ) その他前条の目的を達成するために必要な事業



## 2 平成22年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

#### I 事業概要

平成22年度の事業計画に基づき、動物公園が家族ぐるみのレクリエーションの場として市民の利用を図り、動物の展示や各種催物などにより動物に親しんでもらうとともに、教育知識の普及、動物に関する調査研究を行った。また、関係機関と連携のもと野生生物保全に関する各種事業を実施した。

平成22年度の入園者数は、好調だった前年度から一転し、4月の悪天候、6月の口蹄疫禍、夏休み期間の猛暑等で客足が遠のいたうえ、7月の野生ツキノワグマ出没と、3月の春季開園直前の東日本大震災により2度の臨時閉園を余儀なくされ、146,496人と前年度の180,986人を34,490人、率にして19.06%と大幅に下回った。入園料では、前年度比17.9%の減収となった。

教育普及・催物等事業においては、週末の一般来園者向けの催物の配置と時間配分を改善してタイトル数を大幅に増やしたこと、また体験型の内容を重視することにより、“いつ来ても気軽に様々なことが体験できる”ことをアピールし、リピーターの増大を図った。しかし上述の状況のとおり、当該年度での入園者増には結びつかなかったものの、参加者からは好評を頂戴していることから、方向性が間違っていないものと確信している。また平成21年度から実施している「動物公園で虫捕りしよう」の一環として、平成22年度から立ち上げた「動物公園昆虫採集クラブ」は、参加率・参加者の満足度ともに非常に高く、「動物公園友の会」と共に、盛岡市動物公園のコアユーザー育成の二本柱となっている。

一方、公益法人制度改革への対応を、県との協議をすすめるなどして確実に推進した。また、平成21年度の動物公園開園20周年事業を受けて、設置者である盛岡市と組織した「盛岡市動物公園リニューアル活性化懇話会」の事務局として、動物公園の将来像について検討するなどの取り組みを行った。

#### II 事業内容

##### 1. 飼育展示事業

当動物公園の特徴を生かし、自然に近い動物の生態が見られるように留意しながら動物の展示を行った。また健全な動物の飼育管理を行い、計画的に繁殖させることにより展示個体の維持に努めた。

##### 2. 教育普及及び研究事業

###### (ア) 教育普及事業

①動物とのふれあい＝「ウサギのだっこ」「ポニー乗馬」

毎日時間帯を設けてウサギ、モルモットのだっこ等の小動物とのふれあいを行い人気を得た。また土曜、日曜、祝祭日にはポニーの乗馬を行った。

## ②動物のガイド

### (i) 飼育係のとびつきりガイド

土曜日、日曜祝祭日に様々な内容で動物に関するガイドを行い大変好評であった。また園内の自然をガイドする、誰でも気軽に参加できる観察会を行った。

### (ii) 動物の食事観察

キリン、ニホンザル、アカカンガルー等動物がその日の分の餌を食べるところを観察してもらい、一部は入園者の手から与えてもらった。またピューマのジャンプ力やカワウソの泳ぎ等の行動を引き出し、観察してもらった。

## ③動物公園工作教室

動物にちなんだ工作にじっくりととりくんでもらう教室を開催した。好評で繰り返し参加する方が多かった。

## ④どうぶつだいすきクラブ

子供動物園で日曜、祝祭日に様々な内容でだれでも気軽に参加できる、子供向けの催物を行った。

## ⑤園内の自然案内と虫捕り網の貸出

入園者が季節ごとの自然を感じられるよう、手作りの「園内自然だより」を29種、月ごとの特集号を10種発行した。さらに動物公園友の会会員のお手伝いを得ながら樹名板45種、自然解説板4種を現地に設置した。

また、来園者に虫捕り網を無料で貸し出し、127名の利用があった。採集や識別の方法を示した小冊子を3種類作成し、同時に配布して好評だった。

## ⑥団体指導＝「動物教室」

事前に予約をした団体を対象に動物とのふれあいや餌やり体験、スライドの上映など様々な内容でレクチャーを行った。

幼稚園、保育園、小学校の遠足での動物とのふれあい、中学生の職場体験、近隣の小学校の生活科授業での自然観察等が定着し、多くの利用を維持している。年間の総入園者数の1割以上が何らかの形でレクチャーを受けている。

## ⑦動物公園友の会

動物公園の愛好者で作る109名の会員を対象に、10回の例会を

実施した。また、ボランティアとして動物公園の行う催し物に対し協力を頂いたほか、子供の会員が一般入園者の前で動物の生態を解説する「子供動物解説員」を行い、会員、入園者ともに好評だった。

#### ⑧動物公園昆虫採集クラブ

平成22年度からの新規事業として、47名の会員を対象に、テーマにそって昆虫について学習したうえで昆虫採集して標本を作製する例会を9回実施した。作製した173種の標本を動物資料館で展示している。

#### ⑨資料展示

動物資料館にパネルや模型を展示し、図書コーナーでは自由に閲覧できる図書を設置した。

#### ⑩機関誌発行

「ZOOもりおか」No. 20を発行した。ヤマネを特集して生態等について紹介した。年度内に県内の小中学校等に配布を行う予定だったが、震災により中断している。

#### (イ) 研究事業

飼育展示並びに教育普及事業の資質向上のため、また野生生物保全事業への貢献のため、図書、学会誌等の文献資料の収集を行い、内部での定期的な研究会を行ったほか、飼育展示動物に関する研究データの収集整理を行った、また、日本動物園水族館協会が主催する研究会などに参加したほか、県内の博物館等で研修を受けた。

#### (ウ) その他

動物教室での飼育体験のほかに、大学生及び専門学校生、高校生の飼育実習、獣医実習、博物館実習を受け入れた。

#### 3. 催物等事業

土曜、日曜、祝祭日や夏休みを中心に入園者が誰でも参加できる様々な内容の催し物を実施した。

#### 4. 野生生物保全関連事業

地域に貢献する施設を目標として「地域社会と自然環境保全」に関わる各種事業を業務受託並びに関係部課等との連携により実施するとともに、これらに基づいた市民への情報提供を行った。

(ア) 行政の行う野生生物保全事業への協力

(イ) 大学などの学術調査研究事業への協力

(ウ) 講習会など

(エ) その他

#### 5. 収益事業

動物公園が広くレクリエーションの場として利用され、また快適さ、便利さを提供するため入園者に対するサービスとして次の業務を行った。売店については新規の仕入先を開拓して商品のリニューアルに努め、また食堂では週替わりメニューを導入するなどの工夫をしたが、入園者の減少に伴う売上の減少に歯止めをかけるまでには至らなかった。

#### 6. 施設の管理

盛岡市の指定管理者として、動物公園の使用料（動物公園入園料、駐車場使用料）の徴収を行ったほか飼育舎、遊具等の施設管理、園内の清掃、その他施設の保守設備の管理を行った。

#### 7. 坂道シャトルカーの運行

入園者のサービス向上を図るため、平成20年4月から9人乗り大型ワゴン車により、主に高齢者や体の不自由な方々を対象に園内運行開始したが、平成22年度は2月13日までに218日間運行し、16,614人の利用があった。利用者からは、帰りの坂道に対する苦情が聞かれなくなっている。

### Ⅲ 盛岡市動物公園リニューアル活性化懇話会

開園20周年記念事業に引き続き「動物公園の将来に向けた計画」について検討するため盛岡市が設置したリニューアル活性化懇話会に事務局として参加した。

- ・懇話会委員：学校教育並びに社会教育関係者、自然環境保全関係者、マスコミ関係者、観光事業関係者、動物公園公社理事等
- ・第1回懇話会（12月2日）将来計画案の協議

また、懇話会に提案する具体案の調査立案や協議をするために盛岡市が設置した庁内作業部会の委員として参加し、公社としての提案を行った。

- ・第1回作業部会（10月1日）第2回作業部会（11月19日）

## (2) 決算の状況

財団法人盛岡市動物公園公社  
収支計算書総括表  
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	一 般 会 計	収 益 事 業 計 算	内 部 取 引 消 去	合 計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産運用収入	360,007	0	0	360,007
② 特定資産運用収入				
退職給与引当預金利息	3,686	0	0	3,686
③ 事業収入				
指定管理料収益	241,578,000	0	0	241,578,000
受託収益	8,053,311	0	0	8,053,311
物品販売収入		18,246,532	0	18,246,532
食堂売上収入		12,716,190	0	12,716,190
コインロッカー収入		15,300	0	15,300
ペーパーカー貸出収入		359,800	0	359,800
自販機手数料収入		1,916,653	0	1,916,653
④ 受取補助金等				
受取地方補助金等	4,751,135	0	0	4,751,135
⑤ 寄付金収入				
寄付金収入	100,000	0	0	100,000
⑥ 雑収益				
受取利息	8,643	687	0	9,330
雑収入	99,485	25,305	0	124,790
⑦ 特定預金取崩収入				
退職給与引当預金取崩収入	0	0	0	0
⑧ 繰入額	0	0	0	0
事業活動収入計	254,954,267	33,280,467	0	288,234,734
2. 事業活動支出				
① 売上原価				
直接経費	0	16,236,729	0	16,236,729
② 事業費				
飼育展示事業費支出	26,773,310	0	0	26,773,310
催物事業費支出	464,869	0	0	464,869
普及及び研究事業費支出	1,249,818	0	0	1,249,818
販売促進事業費支出	0	50,000	0	50,000
③ 事業管理費				
一般管理費支出	218,535,898	0	0	218,535,898
販売管理費支出	0	17,488,753	0	17,488,753
④ 管理費				
総務管理費支出	4,751,135	0	0	4,751,135
事業活動支出計	251,775,030	33,775,482	0	285,550,512
事業活動収支差額	3,179,237	△ 495,015	0	2,684,222
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
退職給付引当預金取崩収入	80,160	0	0	80,160
投資活動収入計	80,160	0	0	80,160
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
退職給付引当預金取得支出	1,003,686	0	0	1,003,686
② 固定資産取得支出				
リース資産購入支出	0	0	0	0
投資活動支出計	1,003,686	0	0	1,003,686
投資活動収支差額	△ 923,526	0	0	△ 923,526
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
① その他の収入				
長期未払金収入	0	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0	0
2. 財務活動支出				
① その他の支出				
長期未払金返済支出	907,200	0	0	907,200
財務活動支出計	907,200	0	0	907,200
財務活動収支差額	△ 907,200	0	0	△ 907,200
IV 予備費支出				
当期収支差額	1,348,511	△ 495,015	0	853,496
前期繰越収支差額	4,178,081	720,197	0	4,898,278
次期繰越収支差額	5,526,592	225,182	0	5,751,774

財団法人盛岡市動物公園公社一般会計

収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産運用収入	360,000	360,007	△ 7	
② 特定資産運用収入				
退職給与引当預金利息	4,000	3,686	314	
③ 事業収入				
指定管理料収益	241,578,000	241,578,000	0	
受託収益	8,366,000	8,053,311	312,689	
④ 受取補助金等				
受取地方補助金等	4,947,000	4,751,135	195,865	
⑤ 寄付金収入				
寄付金収入	100,000	100,000	0	
⑥ 雑収益				
受取利息	9,000	8,643	357	
雑収入	100,000	99,485	515	
事業活動収入計	255,464,000	254,954,267	509,733	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
飼育展示事業費支出				
旅費支出	711,000	710,280	720	
消耗品費支出	568,000	665,031	△ 97,031	
医薬材料費支出	1,450,000	1,455,893	△ 5,893	
動物飼料費支出	20,398,000	20,392,418	5,582	
手数料支出	256,000	240,780	15,220	
委託料支出	2,987,000	2,902,198	84,802	
原材料費支出	381,000	380,710	290	
負担金支出	26,000	26,000	0	
催物事業費支出				
絵画コンテスト関係費支出	137,000	137,666	△ 666	
動物愛護デー関係費支出	8,000	6,344	1,656	
愛称募集関係費支出	10,000	9,895	105	
動物公園まつり関係費支出	164,000	162,375	625	
開園イベント関係費支出	60,000	0	60,000	
昆虫イベント関係費支出	125,000	125,277	△ 277	
動物ランキング関係費支出	0	0		
イベント準備費支出	24,000	22,312	1,688	
普及及び研究事業費支出				
自然観察会関係費支出	0	0		
自然ガイド関係費支出	160,000	102,980	57,020	
飼育係体験関係費支出	40,000	34,640	5,360	
工作教室関係費支出	93,000	142,726	△ 49,726	
友の会関係費支出	80,000	79,838	162	
動物教室関係費支出	74,000	73,959	41	
昆虫クラブ関係費	147,000	129,944	17,056	
機関紙作成関係費支出	498,000	408,240	89,760	
図書購入費支出	157,000	161,200	△ 4,200	
研究調査費支出	10,000	5,611	4,389	
旅費支出	108,000	106,680	1,320	
負担金支出	5,000	4,000	1,000	
② 事業管理費支出				
一般管理費支出				
役員報酬支出	3,881,000	3,870,160	10,840	
給料支出	76,071,000	76,619,400	△ 548,400	
諸手当支出	42,032,000	41,447,548	584,452	
退職給付支出	0	80,160	△ 80,160	

報酬支出	2,918,000	2,917,028	972
法定福利費支出	18,619,000	18,669,105	△ 50,105
福利厚生費支出	317,000	316,020	980
賃金支出	11,207,000	10,775,424	431,576
旅費支出	238,000	249,200	△ 11,200
消耗品費支出	572,000	832,824	△ 260,824
燃料費支出	6,309,000	5,892,279	416,721
食糧費支出	62,000	62,550	△ 550
印刷製本費支出	1,489,000	1,160,670	328,330
光熱水費支出	10,753,000	10,711,444	41,556
修繕料支出	1,582,000	1,343,829	238,171
自動車関係支出	4,044,000	3,944,347	99,653
被服費支出	312,000	271,173	40,827
通信運搬費支出	636,000	615,749	20,251
手数料支出	715,000	712,714	2,286
広告料支出	250,000	236,250	13,750
委託料支出	19,557,000	19,052,455	504,545
使用料支出	538,000	535,069	2,931
借上料支出	1,280,000	1,315,403	△ 35,403
原材料費支出	32,000	110,856	△ 78,856
負担金支出	303,000	302,500	500
租税公課支出	8,939,000	8,979,225	△ 40,225
交通対策費支出	2,338,000	2,337,086	914
退職金共済支出	5,176,000	5,175,430	570
雑支出	5,000	0	5,000
③管理費支出			
総務管理費支出			
給料支出	0	0	
諸手当支出	0	0	
報酬支出	3,752,000	3,751,854	146
賃金支出	615,000	453,850	161,150
共済費支出	0	0	
法定福利費支出	580,000	545,431	34,569
過年度補助金返還金支出	0	0	
事業活動支出計	253,799,000	251,775,030	2,023,970
事業活動収支差額	1,665,000	3,179,237	△ 1,514,237
II 投資活動収支の部			
1.投資活動収入			
①特定資産取崩収入			
退職給付引当預金取崩収入	81,000	80,160	840
投資活動収入計	81,000	80,160	840
2.投資活動支出			
①特定資産取得支出			
退職給付引当預金取得支出	1,004,000	1,003,686	314
②固定資産取得支出			
リース資産購入支出	0	0	0
投資活動支出計	1,004,000	1,003,686	314
投資活動収支差額	△ 923,000	△ 923,526	526
III 財務活動収支の部			
1.財務活動収入			
①その他の収入			
長期未払金収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2.財務活動支出			
①その他の支出			
長期未払金返済支出	908,000	907,200	800
財務活動支出計	908,000	907,200	800
財務活動収支差額	△ 908,000	△ 907,200	△ 800
IV 予備費支出			
当期収支差額	△ 4,178,000	1,348,511	△ 5,526,511
前期繰越収支差額	4,178,000	4,178,081	△ 81
次期繰越収支差額	0	5,526,592	△ 5,526,592

財団法人盛岡市動物公園公社収益事業特別会計

収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1.事業活動収入				
①事業収入				
物品販売収入	18,235,000	18,246,532	△ 11,532	
食堂売上収入	12,716,000	12,716,190	△ 190	
コインロッカー収入	15,000	15,300	△ 300	
ベビーカー貸出収入	360,000	359,800	200	
自販機手数料収入	1,908,000	1,916,653	△ 8,653	
②雑収入				
受取利息収入	25,000	687	24,313	
雑収入	1,000	25,305	△ 24,305	
事業活動収入計	33,260,000	33,280,467	△ 20,467	
2.事業活動支出				
①売上原価				
直接経費				
商品仕入高	11,595,000	11,604,844	△ 9,844	
材料仕入高	4,630,000	4,631,885	△ 1,885	
②事業費支出				
販売促進事業費支出				
旅費支出	0	0	0	
消耗品費支出	0	0	0	
広告料支出	0	0	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
負担金支出	50,000	50,000	0	
③事業管理費支出				
販売管理費支出				
給料支出	2,448,000	2,447,200	800	
諸手当支出	1,937,000	1,936,820	180	
賃金支出	7,491,000	7,488,764	2,236	
退職給付支出	28,000	28,000	0	
法定福利費支出	1,636,000	1,635,516	484	
福利厚生費支出	12,000	11,012	988	
旅費支出	0	0	0	
消耗品費支出	181,000	180,818	182	
修繕料支出	201,000	200,235	765	
食糧費支出	47,000	46,440	560	
燃料費支出	0	0	0	
光熱水費支出	2,085,000	2,082,558	2,442	
手数料支出	76,000	71,555	4,445	
委託料支出	513,000	512,400	600	
借上料支出	203,000	202,860	140	
租税公課支出	673,000	644,575	28,425	
雑支出	5,000	0	5,000	
事業活動支出計	33,811,000	33,775,482	35,518	
事業活動収支差額	△ 551,000	△ 495,015	△ 55,985	
II 投資活動収支の部				
1.投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2.投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	



Ⅲ 財務活動収支の部				
1.財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2.財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	169,000	0	169,000	
当期収支差額	△ 720,000	△ 495,015	△ 224,985	
前期繰越収支差額	720,000	720,197	△ 197	
次期繰越収支差額	0	225,182	△ 225,182	

収支計算書に対する注記

1.資金の範囲

資金の範囲には、現金、普通預金、未収金、売掛金、立替金、仮払金、買掛金、未払金、預り金を含めている。  
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2.次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

一般会計

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	660,000	835,192
普 通 預 金	17,857,124	20,224,225
未 収 金	597,450	334,950
合 計	19,114,574	21,394,367
未 払 金	13,225,422	13,982,866
預 り 金	1,711,071	1,884,909
合 計	14,936,493	15,867,775
次 期 繰 越 収 支 差 額	4,178,081	5,526,592

収益事業特別会計

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	498,650	102,010
普 通 預 金	1,389,366	327,775
売 掛 金	70,043	5,728
立 替 金	0	0
仮 払 金	0	0
合 計	1,958,059	435,513
未 払 金	761,468	123,021
買 掛 金	476,394	87,310
合 計	1,237,862	210,331
次 期 繰 越 収 支 差 額	720,197	225,182

## 財団法人盛岡市動物公園公社

## 正味財産増減計算書総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科目	一般会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用収益	360,007	0	0	360,007
特定資産運用収益	3,686	0	0	3,686
事業収益	249,631,311	33,254,475	0	282,885,786
受取補助金等	4,751,135	0	0	4,751,135
受取寄付金	100,000	0	0	100,000
雑収益	108,128	25,992	0	134,120
繰入額	0	0	0	0
経常収益計	254,954,267	33,280,467	0	288,234,734
(2) 経常費用				
売上原価	0	16,236,729	0	16,236,729
事業費	28,487,997	50,000	0	28,537,997
事業管理費	219,362,938	17,460,753	0	236,823,691
管理費	4,751,135	0	0	4,751,135
退職給付費用	1,003,686	28,000	0	1,031,686
経常費用計	253,605,756	33,775,482	0	287,381,238
当期経常増減額	1,348,511	△ 495,015	0	853,496
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
基本財産評価益	0	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
基本財産評価損	0	0	0	0
固定資産売却損	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,348,511	△ 495,015	0	853,496
一般正味財産期首残高	4,178,081	720,197	0	4,898,278
一般正味財産期末残高	5,526,592	225,182	0	5,751,774
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	360,007	0	0	360,007
一般正味財産への振替額	360,007	0	0	360,007
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	0	0	30,000,000
指定正味財産期末残高	30,000,000	0	0	30,000,000
III 正味財産期末残高	35,526,592	225,182	0	35,751,774

給料	76,619,400	70,974,052	5,645,348
諸手当	41,447,548	40,119,798	1,327,750
報酬	2,917,028	3,897,105	△ 980,077
法定福利費	18,669,105	16,296,107	2,372,998
福利厚生費	316,020	295,637	20,383
賃金	10,775,424	8,795,806	1,979,618
旅費	249,200	325,760	△ 76,560
消耗品費	832,824	796,493	36,331
燃料費	5,892,279	5,516,058	376,221
食糧費	62,550	104,800	△ 42,250
印刷製本費	1,160,670	1,310,400	△ 149,730
光熱水費	10,711,444	15,080,228	△ 4,368,784
修繕料	1,343,829	828,399	515,430
自動車関係	3,944,347	3,675,282	269,065
被服費	271,173	375,554	△ 104,381
通信運搬費	615,749	678,522	△ 62,773
手数料	712,714	670,902	41,812
広告料	236,250	290,000	△ 53,750
委託料	19,052,455	20,103,074	△ 1,050,619
使用料	535,069	502,021	33,048
借上料	1,315,403	1,211,159	104,244
リース資産減価償却費	907,200	907,200	0
原材料費	110,856	16,392	94,464
負担金	302,500	323,500	△ 21,000
租税公課	8,979,225	8,547,230	431,995
交通対策費	2,337,086	4,525,874	△ 2,188,788
退職金共済	5,175,430	4,477,810	697,620
雑費	0	0	0
③管理費			
総務管理費			
給料	0	4,758,648	△ 4,758,648
諸手当	0	2,534,228	△ 2,534,228
報酬	3,751,854	1,855,200	1,896,654
賃金	453,850	0	453,850
共済費	0	1,234,101	△ 1,234,101
法定福利費	545,431	0	545,431
過年度補助金返還金支出	0	0	0
退職給付費用	1,003,686	1,020,000	△ 16,314
經常費用計	253,605,756	254,741,071	△ 1,135,315
当期經常増減額	1,348,511	1,233,069	115,442
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
① 基本財産評価益	0	0	0
② 固定資産売却益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
① 基本財産評価損	0	0	0
② 固定資産売却損	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,348,511	1,233,069	115,442
一般正味財産期首残高	4,178,081	2,945,012	1,233,069
一般正味財産期末残高	5,526,592	4,178,081	1,348,511
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			0
基本財産受取利息	360,007	360,010	△ 3
基本財産運用益計	360,007	360,010	△ 3
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	360,007	360,010	△ 3
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	35,526,592	34,178,081	1,348,511

## 財団法人盛岡市動物公園公社一般会計

## 正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
I. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用収入			
基本財産受取利息	360,007	360,010	△ 3
② 特定資産運用収入			
退職給与引当預金利息	3,686	5,713	△ 2,027
③ 事業収入			
指定管理料収益	241,578,000	243,862,000	△ 2,284,000
受託収益	8,053,311	1,328,449	6,724,862
④ 受取補助金等			
受取地方補助金等	4,751,135	10,382,177	△ 5,631,042
⑤ 受取寄付金			
受取寄付金	100,000	3,000	97,000
⑥ 雑収益			
受取利息	8,643	13,591	△ 4,948
雑収入	99,485	19,200	80,285
⑦ 繰入額			
特別会計繰入額	0	0	0
経常収益計	254,954,267	255,974,140	△ 1,019,873
(2) 経常費用			
① 事業費			
飼育展示事業費			
旅費	710,280	631,740	78,540
消耗品費	665,031	705,234	△ 40,203
医薬材料費	1,455,893	1,549,134	△ 93,241
動物飼料費	20,392,418	20,760,808	△ 368,390
手数料	240,780	250,780	△ 10,000
委託料	2,902,198	2,554,501	347,697
原材料費	380,710	386,514	△ 5,804
負担金	26,000	33,000	△ 7,000
催物事業費			
絵画コンテスト関係費	137,666	122,269	15,397
動物愛護デー関係費	6,344	7,490	△ 1,146
愛称募集関係費	9,895	7,875	2,020
動物公園まつり関係費	163,375	132,270	31,105
開園イベント関係費	0	59,660	△ 59,660
昆虫イベント関係費	125,277	253,289	△ 128,012
動物ランキング関係費	0	19,036	△ 19,036
イベント準備費	22,312	67,104	△ 44,792
普及及び研究事業費			
自然観察会関係費	0	132,830	△ 132,830
飼育係体験関係費	34,640	25,298	9,342
工作教室関係費	142,726	165,587	△ 22,861
友の会関係費	79,838	31,161	48,677
動物教室関係費	73,959	47,682	26,277
機関紙作成関係費	408,240	493,768	△ 85,528
図書購入費	161,200	279,281	△ 118,081
研究調査費	5,611	12,010	△ 6,399
旅費	106,680	54,560	52,120
負担金	4,000	4,000	0
昆虫クラブ関係費	129,944	0	129,944
自然ガイド関係費	102,980	0	102,980
② 事業管理費			
一般管理費			
役員報酬	3,870,160	3,906,850	△ 36,690

## 財団法人盛岡市動物公園公社収益事業特別会計

## 正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収入			
物品販売収益	18,246,532	23,869,328	△ 5,622,796
食堂売上収益	12,716,190	15,036,480	△ 2,320,290
コインロッカー収益	15,300	24,400	△ 9,100
ペピーカー貸出収益	359,800	364,800	△ 5,000
自販機手数料収益	1,916,653	2,463,772	△ 547,119
② 雑収益			
受取利息	687	1,856	△ 1,169
雑収入	25,305	25,305	0
③ 繰入額			
一般会計会計繰入額	0		0
経常収益計	33,280,467	41,785,941	△ 8,505,474
(2) 経常費用			
① 売上原価			
直接経費			
商品仕入高	11,604,844	15,320,383	△ 3,715,539
材料仕入高	4,631,885	6,898,047	△ 2,266,162
② 事業費			
販売促進事業費			
旅費	0	44,940	△ 44,940
消耗品費	0	444,326	△ 444,326
広告料	0	0	0
印刷製本費	0	213,675	△ 213,675
負担金	50,000	62,500	△ 12,500
③ 事業管理費			
販売管理費			
給料	2,447,200	2,695,900	△ 248,700
諸手当	1,936,820	2,220,855	△ 284,035
賃金	7,488,764	8,332,516	△ 843,752
法定福利費	1,635,516	1,453,094	182,422
福利厚生費	11,012	10,783	229
旅費	0	0	0
消耗品費	180,818	418,364	△ 237,546
修繕料	200,235	0	200,235
食糧費	46,440	46,200	240
燃料費	0	0	0
光熱水費	2,082,558	2,037,720	44,838
手数料	71,555	152,610	△ 81,055
委託料	512,400	512,400	0
借上料	202,860	202,860	0
租税公課	644,575	738,070	△ 93,495
雑費	0	0	0
退職給付費用	28,000	89,000	△ 61,000
経常費用計	33,775,482	41,894,243	△ 8,118,761
当期経常増減額	△ 495,015	△ 108,302	△ 386,713
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 基本財産評価益	0	0	0
② 固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			

①基本財産評価損	0	0	0
②固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 495,015	△ 108,302	△ 386,713
一般正味財産期首残高	720,197	828,499	△ 108,302
一般正味財産期末残高	225,182	720,197	△ 495,015
II 指定正味財産増減の部			
①受取補助金	0	0	0
②固定資産受増益	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	225,182	720,197	△ 495,015

## 財団法人盛岡市動物公園公社

## 貸借対照表総括表

平成23年3月31日現在

科 目	一般会計	収益事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部				
1.流動資産				
現金預金				
現金手許有高	835,192	102,010	0	937,202
普通預金	20,224,225	327,775	0	20,552,000
未収金	334,950	0	0	334,950
売掛金	0	5,728	0	5,728
原材料(棚卸資産)	0	0	0	0
仮払金	0	0	0	0
立替金	0	0	0	0
流動資産合計	21,394,367	435,513	0	21,829,880
2.固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券	29,970,000	0	0	29,970,000
普通預金 岩手銀行茶畑支店	30,000	0	0	30,000
基本財産合計	30,000,000	0	0	30,000,000
(2)特定資産				
退職給付引当預金普通預金	16,681,098	0	0	16,681,098
特定資産合計	16,681,098	0	0	16,681,098
(3)その他固定資産				
リース資産	2,721,600	0	0	2,721,600
その他固定資産合計	2,721,600	0	0	2,721,600
固定資産合計	49,402,698	0	0	49,402,698
資産合計	70,797,065	435,513	0	71,232,578
II 負債の部				
1.流動負債				
買掛金	0	87,310	0	87,310
未払金	13,982,866	123,021	0	14,105,887
預り金	1,884,909	0	0	1,884,909
流動負債合計	15,867,775	210,331	0	16,078,106
2.固定負債				
長期未払金	2,721,600	0	0	2,721,600
退職給付引当金	16,681,098	0	0	16,681,098
固定負債合計	19,402,698	0	0	19,402,698
負債合計	35,270,473	210,331	0	35,480,804
III 正味財産の部				
1.指定正味財産	30,000,000	0	0	30,000,000
指定正味財産合計	30,000,000	0	0	30,000,000
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(0)	(0)	(30,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	0
2.一般正味財産	5,526,592	225,182	0	5,751,774
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	0
正味財産合計	35,526,592	225,182	0	35,751,774
負債及び正味財産合計	70,797,065	435,513	0	71,232,578



財団法人盛岡市動物公園公社一般会計

貸借対照表

平成23年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
現金手許有高	835,192	660,000	175,192
普通預金	20,224,225	17,857,124	2,367,101
未収金	334,950	597,450	△ 262,500
立替金	0	0	0
流動資産合計	21,394,367	19,114,574	2,279,793
2.固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券 利付国債第271回(10年)	29,970,000	29,970,000	0
普通預金 岩手銀行茶畑支店	30,000	30,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当預金普通預金	16,681,098	15,729,572	951,526
特定資産合計	16,681,098	15,729,572	951,526
(3)その他固定資産			
リース資産 自動券売機2台	2,721,600	3,628,800	△ 907,200
その他固定資産合計	2,721,600	3,628,800	△ 907,200
固定資産合計	49,402,698	49,358,372	44,326
資産合計	70,797,065	68,472,946	2,324,119
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	13,982,866	13,225,422	757,444
預り金	1,884,909	1,711,071	173,838
流動負債合計	15,867,775	14,936,493	931,282
2.固定負債			
長期未払金 自動券売機2台	2,721,600	3,628,800	△ 907,200
退職給付引当金	16,681,098	15,729,572	951,526
固定負債合計	19,402,698	19,358,372	44,326
負債合計	35,270,473	34,294,865	975,608
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	5,526,592	4,178,081	1,348,511
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	35,526,592	34,178,081	1,348,511
負債及び正味財産合計	70,797,065	68,472,946	2,324,119

財団法人盛岡市動物公園公社収益事業特別会計

貸借対照表

平成23年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
現金手許有高	102,010	498,650	△ 396,640
普通預金	327,775	1,389,366	△ 1,061,591
売掛金	5,728	70,043	△ 64,315
未収金	0	0	0
原材料(棚卸資産)	0	0	0
仮払金	0	0	0
立替金	0	0	0
流動資産合計	435,513	1,958,059	△ 1,522,546
2.固定資産			
(1)基本財産	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	435,513	1,958,059	△ 1,522,546
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	123,021	761,468	△ 638,447
買掛金	87,310	476,394	△ 389,084
仮受金	0	0	0
流動負債合計	210,331	1,237,862	△ 1,027,531
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	210,331	1,237,862	△ 1,027,531
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	225,182	720,197	△ 495,015
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	225,182	720,197	△ 495,015
負債及び正味財産合計	435,513	1,958,059	△ 1,522,546

財団法人盛岡市動物公園公社

財産目録

平成23年3月31日現在

科	目	金	額
I	資産の部		
	1.流動資産		
	現金預金		
	現金手許有高	937,202	
	普通預金 岩手銀行茶畑支店	18,339,316	
	岩手銀行茶畑支店	1,884,909	
	岩手銀行茶畑支店	327,775	
	未収金 幼傷病野生鳥獣応急治療業務(岩手県)	56,700	
	野生鳥獣保護等業務受託(盛岡市)	278,250	
	売掛金 岩手ヤクルト販売(株)他	5,728	
	立替金	0	
	流動資産合計		21,829,880
	2.固定資産		
	(1)基本財産		
	投資有価証券 利付国債第271回(10年)	29,970,000	
	普通預金 岩手銀行茶畑支店	30,000	
	基本財産合計	30,000,000	
	(2)特定資産		
	退職給付引当預金 普通預金		
	岩手銀行茶畑支店	16,681,098	
	特定資産合計	16,681,098	
	(3)その他固定資産		
	リース資産 自動券売機2台	2,721,600	
	その他固定資産合計	2,721,600	
	固定資産合計		49,402,698
	資産合計		71,232,578
II	負債の部		
	1.流動負債		
	未払金 3月分時間外手当他114件	14,105,887	
	買掛金 (株)モリレイ他4件	87,310	
	預り金 源泉所得税、社会保険料等	1,884,909	
	流動負債合計		16,078,106
	2.固定負債		
	長期未払金 自動券売機2台	2,721,600	
	退職給付引当金	16,681,098	
	固定負債合計		19,402,698
	負債合計		35,480,804
	正味財産		35,751,774

財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・取得原価法によっている。

(2)引当金の計上基準

期末退職給付引当金について、期末退職給与の自己都合要支給額を超えない範囲で金額を計上している。

(3)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	29,970,000	0	0	29,970,000
普通預金	30,000	0	0	30,000
小計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	15,729,572	1,031,686	80,160	16,681,098
小計	15,729,572	1,031,686	80,160	16,681,098
合計	45,729,572	1,031,686	80,160	46,681,098

3.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	29,970,000	(29,970,000)	(0)	-
普通預金	30,000	(30,000)	(0)	-
小計	30,000,000	(30,000,000)	(0)	-
特定資産				
退職給付引当預金	16,681,098	-	(0)	(16,681,098)
小計	16,681,098	-	(0)	(16,681,098)
合計	46,681,098	(30,000,000)	(0)	(16,681,098)

4.担保に供している資産

期末現在、担保としている資産はない。

5.保証債務

期末現在、保証債務はない。

6.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳、次のとおりである。

内 容	金 額
	円
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	7
基本財産受取配当金	360,000
経常外収益への振替額	0
合 計	360,007

### 3 平成23年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

本動物公園は、動物はもとより、広く自然環境に対する基本的な認識を深めることにより、市民がその教養を高める「社会教育施設」として、また、市民生活における有意義な余暇利用の需要を満たすことができる「レクリエーションの核となる施設」として設置された。

近年、多くの種の存続が危ぶまれており「種の保存事業」や「自然環境保全」、「環境教育」という大きな目標に向け、野生動物に関する専門施設としての社会的使命を果たすため各種事業に取り組むとともに、一昨年の開園20周年記念事業が一過性のものとならないよう組織された「盛岡市動物公園リニューアル活性化懇話会」において、動物公園の将来像を検討するなど来園者のニーズに応えながら、魅力ある事業の運営を着実に遂行するため、次のとおり事業を計画する。

#### I 事業運営の基本方針

1. 動物公園が社会教育の場及びレクリエーションの場として、広範な市民に利用されるよう、施設並びに利便性を改善するとともに、情報発信による積極的なPRに努め、施設の十分な活用を図る。
2. 動物展示や各種催し物、園内での自然観察会等を通して動物や自然に親しんでいただくとともに、それらの知識の普及を図る。
3. 動物公園が有する専門的機能を十分活用し、動物及びそれらを取りまく自然環境に関する調査・研究活動を行う。
4. 盛岡市の施策や動物公園の設置趣旨及び平成20年度から25年度までの「財団法人盛岡市動物公園公社経営計画」に掲げる数値目標の達成に向け、随時検証しながら効率的な運営に努める。また、盛岡市からの委託により、平成22・23年度の2か年で取り組んでいる「動物公園入園者増加対策事業」を継続し、今後の営業企画業務の確立を図る。
5. 平成21年度の開園20周年記念事業から続く、動物公園の将来像の検討について、設置者である盛岡市とともに「盛岡市動物公園リニューアル活性化懇話会」の事務局として、また市関係課で構成する「同作業部会」の一員として、新規動物導入や既存施設リニューアルなども含めた検討を行い、市に提案する。

#### II 事業の内容

1. 飼育展示事業

動物公園の基本事業となるもので、実物の動物を見せることにより、その実在を再認識させるとともに、それらを用いた知識の普及や情報の提供を行う。

- ①動物の健全な飼育管理を維持することに加えて、必要に応じた繁殖を計画的に行うことによりその補充に努める。
- ②展示は自然に近い状態の動物が見られるような生態展示に留意するとともに動物固有の行動が見られるように配慮する。
- ③当該事業に係わる研究活動に供する動物や、自然保護活動の一環として保護収容された野生動物の飼育管理も行う。
- ④極めて稀少な日本産の野生動物であるツシマヤマネコについて、環境省と日本動物園水族館協会が行う生息域外保全事業に加わり、今秋より東北以北では初となる同種の飼育展示を開始する。多くの市民の来園を喚起するよう取り組み、普及啓蒙を行う。

また、今年度はライオン、オオツノヒツジ、アカカンガルー、オグロプレーリードッグ、シタツンガ等の繁殖を予定しており、それぞれの幼い子のかわいい様子が多くの集客につながるよう努める。

さらに、性成熟期に入るアフリカゾウの「マオ」をオスの「たろう」と近い将来同居できるように具体的な準備を開始する。

## 2. 催物等事業

明るく楽しい、魅力あふれる動物公園であるよう、自然や動物にちなんだ様々な催し物を展開し、来園者の増加を図る。今年度の新規の催物として、隔月で「いろいろな動物に餌をあげられる日」と「いろいろな動物にさわれちゃう日」を設け、動物とのふれあいをますます充実する。また「野遊び」を新たなシリーズとして多くのタイトルで実施し、自然を素材に遊ぶ機会を提供するほか、22年度に初めて実施した昆虫採集大会を春、夏、秋の3回に増やして実施する。さらに新たに「園内の両生類探検隊」を季節に合わせた様々な内容で実施する。またツシマヤマネコの導入に合わせて「ようこそ、ツシマヤマネコ」のイベントやパネル展、愛称募集や子供動物解説員(動物公園友の会会員)による解説などを展開する。従来から行っている「動物公園まつり」、「(小中学生、大人、親子)飼育体験」「絵画コンテスト」、「ゾウのマオのお誕生会」、「動物愛護デーイベント」、「ホテルのタベ」、「冬の動物公園(冬季閉園期間中の開園)」、「動物のお面コンテスト」、「カブトムシ・クワガタムシ展」等の人気イベントも開催する。

## 3. 教育普及及び調査・研究事業

## ア) 教育普及事業

動物や自然に関する知識の普及と適切な情報提供により、「自然科学に対する興味の喚起」と「自然環境に関する問題意識の啓発」を目的とするもので、動物公園の設置目的や社会的要望に応えることのできる分野として、その独創性や発展性を追及し、次の事業を行う。

### ①動物とのふれあい

動物とのふれあいを通して動物愛護の心や命の大切さを直接感じていただくため、次のふれあい事業を行う。

『ウサギ・モルモットをだっこ』、『ポニー乗馬』

『こども動物園での自由なふれあい』など

### ②各種催物

週末や祝日には昨年度以上に多くの催物を実施し、さらにその実施時間、場所の配置を工夫することにより、“いつきても気軽にたくさん催物に参加でき、いろいろな体験ができる”ことを強くアピールし、リピーターのさらなる増加を図る。特に餌をあげたりさわってみたりすることにより展示動物と身近に触れ合える機会を増やし、また「野遊び」や昆虫採集などで園内の自然環境を活用して自然に触れ合える機会を充実させることにより、「生き物を身近に感じられる場所」としてのイメージを定着させる。

### ③団体指導等

小学校・幼稚園等の遠足や、総合的学習、地域行事、職業体験などでの利用が増加している分野であり、学校などとの連携を図りながら、環境教育として質の高い利用を目指し、次の事業を行う。

『動物教室（ふれあい教室・ガイドツアー・講習会）』

『職場体験（飼育体験）学習』

『園内および市内（講師派遣）の自然を利用した自然観察学習（動物・植物・昆虫等）』

『地域の野生動物保全に関するレクチャー（ツキノワグマ等）』

『教員への講習会（小動物の飼育方法・理科教育への活用等）』

『飼育係と仲良しガイド（一般来園者）』

### ④動物公園友の会

動物公園の愛好者の集まりで、会員を対象とした行事や研修等を行うなかで、動物公園に対し様々な意見を述べたり、また、動物公園まつりをはじめ各種催物でボランティア活動も行う。

『友の会ビオトープの整備』、『子供動物解説員』、『飼育体験』、『カエル池の整備』、『動物公園まつりのもちつき』など。

#### ⑤動物公園昆虫採集クラブ

平成 22 年度からの新規事業として実施したが、大変好評で優れた成果が上がっているため、引き続き実施する。小学生以上の会員 50 名が年間 10 回の例会で園内に生息する昆虫全般の採集と標本作りを行い、昆虫相を把握する。昆虫好きの特に子供たちに専門的な知識を提供し、自然や生物に関する理解を深めてもらう場とするほか、自然観察に関する催物のお手伝いもお願いする。

#### ⑥資料・パネル等の展示

『資料展示室・図書コーナー』、『各種パネル展（動物資料館内）』など

#### ⑦各種印刷物の発行

『機関誌「Zoo もりおか」』、『動物公園ポスター』、『園内リーフレット』、『各種ミニガイド』など

#### ⑧広報活動

『教育施設および福祉施設等へのPR』、『報道機関等へのニュースの提供』、『来園者共同誘致のための観光関連諸機関との連携』、『動物公園ホームページの充実』など

#### イ) 調査・研究事業

飼育展示並びに教育普及事業の資質向上と自然保護活動の一端を担うことを目的として、次の活動を行う。

##### ①飼育展示動物等に関する研究

飼育展示動物等について、データの収集整理を行うとともに園内研究会を開き、優れたものは全国の研究会や学会誌等に発表する。

##### ②各種研究会等への参加

日本動物園水族館協会などの園外研究会・学会等に参加して情報の収集及び交換を行う。

##### ③各種情報の調査・収集

研究活動を補助するための図書・学会誌・文献等を収集する。

#### 4. 野生動物保全関連事業

野生生物の保全に対する社会的関心は高く、行政における関連事業や学校での環境教育など、いろいろな分野で広く実施されている。当動物公園は野生動物に関する専門家集団としての期待も大きく、この分野での行政や学校との連携が望まれている。従って、これを重点事業の一つと位置付け、地域貢献を目的とした「地域社会と自然環境保全」にかかわる活動として、実施主体である関係機関からの依頼に協力するとともに市民への情



報提供を行う。なお、一部業務は盛岡市並びに岩手県から受託することにより当該事業の推進を図る。

- ①特別天然記念物カモシカの保護収容事業（盛岡市教育委員会文化課）
- ②天然記念物イヌワシの保全事業（盛岡市教育委員会文化課）
- ③ツキノワグマの有害獣対策並びに保全事業（盛岡市農政課、環境企画課）
- ④幼傷病鳥獣救護事業（岩手県自然保護課、盛岡市環境企画課）
- ⑤ツキノワグマ保護管理対策並びに調査事業（岩手県自然保護課、岩手大学）
- ⑥カモシカ保護管理対策並びに調査事業（岩手県自然保護課、岩手大学）
- ⑦各種講座への講師の派遣（岩手県、盛岡市、岩手大学）

#### 5. 財団法人盛岡市動物公園公社経営計画の推進と評価並びに新たな公益法人制度への対応

平成20年4月1日から平成26年3月31日を計画期間とする財団法人盛岡市動物公園公社経営計画の具現化を図るため、各種事業を展開することはもとより、計画された目標とその指標の達成状況を定期的に検証し、以降の計画実行に活用する。

また、新たな公益法人制度への対応については、平成24年度の移行認定に向けて、理事会、評議員選定委員会を経て、年度内の公益移行認定申請を目指す。

#### 6. 施設の管理

盛岡市から前期に引き続き、平成21年度から25年度までの5年間、指定管理者として再指定されている。平成23年度は3年目となり、より一層市民の負託に応えるよう、動物公園の使用料（動物公園入園料、駐車場使用料）の徴収業務を行うほか、動物公園施設の機能を維持するため、飼育舎、遊具等の施設管理、園内の清掃、その他施設・設備の保守点検等の管理業務を行う。

#### 7. 収益事業

動物公園を利用する入園者に対して、“快適さ・便利さ”を提供するため、次の業務を行う。また本年度事業として、収益事業施設に対するリピーターの利用を促進するため、売店と食堂でパスポート入園券を提示した来園者へ割引販売(1割引)を行う。

- ①売店の運営（動物資料館前、アフリカ園レストハウスの2ヶ所、及びインターネット通販の試行）
- ②レストハウスの運営（アフリカ園前、ビクトリアコーナーの2ヶ所）
- ③自動販売機の設置（23台）
- ④有料ベビーカーの貸出し（つどいの広場前1ヶ所）
- ⑤有料コインロッカーの管理（つどいの広場前1ヶ所）

#### 8. 動物公園入園者増加対策事業

盛岡市からの委託により、平成22年度から23年度の2か年で「動物公園入園者増加対策事業」に取り組み、入園者増加対策を目的とした営業企画業務を確立する。初年度である平成22年度は入園者の動向や意向調査分析と営業企画のための事業案等を作成、23年度からは事業計画による営業活動等を展開する。

- ・入園者の動向や意向調査と分析による把握
- ・入園者増加のための営業企画事業案の作成
- ・宣伝広報等の営業活動

## (2) 収支予算の概要

平成23年度収支予算書  
平成23年4月1日～平成24年3月31日

## 1. 一般会計収支予算

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	360,000	360,000	0	
2 事業収入	261,141,000	247,895,000	13,246,000	
3 補助金収入	5,877,000	5,877,000	0	
4 雑収入	2,000	2,000	0	
5 繰入金収入	20,000	0	20,000	収益事業繰入金
当期収入合計(A)	267,400,000	254,134,000	13,266,000	
前期繰越収支差額	4,012,000	2,398,000	1,614,000	
収入合計(B)	271,412,000	256,532,000	14,880,000	
II 支出の部				
1 事業費	29,525,000	28,176,000	1,349,000	
2 管理費	236,876,000	224,958,000	11,918,000	
3 予備費	4,011,000	2,398,000	1,613,000	
4 その他	1,000,000	1,000,000	0	退職給与引当金支出
当期支出合計(C)	271,412,000	256,532,000	14,880,000	
当期収支差額(A) - (C)	△ 4,012,000	△ 2,398,000	△ 1,614,000	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	0	0	

## 2. 収益事業特別会計収支予算

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	0	0	0	
2 事業収入	37,797,000	39,771,000	△ 1,974,000	
3 補助金収入	0	0	0	
4 雑収入	4,000	4,000	0	
当期収入合計(A)	37,801,000	39,775,000	△ 1,974,000	
前期繰越収支差額	169,000	926,000	△ 757,000	
収入合計(B)	37,970,000	40,701,000	△ 2,731,000	
II 支出の部				
1 事業費	18,876,000	21,389,000	△ 2,513,000	
2 管理費	18,791,000	18,819,000	△ 28,000	
3 予備費	189,000	401,000	△ 212,000	
4 繰出金支出	20,000	0		一般会計繰出金
5 その他	94,000	92,000	2,000	退職給与引当金支出
当期支出合計(C)	37,970,000	40,701,000	△ 2,731,000	
当期収支差額(A) - (C)	△ 169,000	△ 926,000	757,000	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	0	0	

# 財団法人 岩手育英会

## 1 総括事項

- (1) 名称 財団法人 岩手育英会
- (2) 設立年月日 明治31年10月25日 (法人登記 大正14年9月10日)
- (3) 資本金又は基本財産 金 98,840,784円
- (4) 市の出資額 金 68,000,000円
- (5) 役員の名
- |     |    |    |     |
|-----|----|----|-----|
| 会長  | 理事 | 川村 | 裕   |
| 副会長 | 理事 | 戸田 | 宏   |
| 常務  | 理事 | 八巻 | 恒雄  |
| 理   | 事  | 小野 | 信太郎 |
| 理   | 事  | 島崎 | 吉夫  |
| 監   | 事  | 松尾 | 正弘  |
| 監   | 事  | 豊岡 | 勝敏  |

## (6) 事業の概要

岩手県に本籍を置く学生で学費に乏しい者にこれを貸与し、その学業を成就させることを目的とする。

毎年3月に奨学生を募集し、選考の上決定した奨学生に奨学金を貸与している。

## 2 平成22年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

平成22年度は、8名の応募者の中から5名を奨学生として採用し、22年度貸与者の総数は14名となった。県外の大学生12名に月額30,000円を、県内の大学生2名に月額15,000円を貸与し、22年度貸与総額は4,680,000円となった。

また、22年度は23名から3,188,800円の償還があり、未償還額の総額は18,104,200円となった。

平成22年度の収支決算では、収入の部は、事業収入が3,188,800円、基本財産運用収入が937,818円、市補助金が239,000円等で当期収入合計は4,369,249円となった。うち基本財産運用収入は、銀行定期預金、国債等の運用益で平均0.933%の利回りであった。

支出の部は、事業費、管理費等の事務経費が341,906円、奨学金の貸与金支出が4,680,000円、投資有価証券取得支出が13,432円で、当期支出合計は5,119,938円となった。

当期収支差額は、-750,689円となり次期繰越額は10,395,007円となった。

## (2)決算の状況

## 平成22年度収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	928,000	937,818	△ 9,818	
基本財産運用収入	928,000	937,818	△ 9,818	国債利息等
② 事業収入	3,250,000	3,188,800	61,200	
貸与奨学金返還収入	3,250,000	3,188,800	61,200	
③ 補助金収入	239,000	239,000	0	
補助金収入	239,000	239,000	0	盛岡市補助金
④ 寄付金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
⑤ 雑収入	4,000	3,631	369	
受取利息	4,000	3,631	369	運用資産預金利息
有価証券運用収入	0	0	0	
事業活動収入計	4,421,000	4,369,249	51,751	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	4,992,470	4,979,501	12,969	
奨学金貸与支出	4,680,000	4,680,000	0	月額30,000円×12月×12名 月額15,000円×12月×2名
臨時雇賃金	273,470	273,470	0	臨時雇賃金41日分
法定福利費		0	0	
消耗什器備品費		0	0	
消耗品費	10,000	9,941	59	事務用品
印刷製本費		0	0	
広告宣伝費	10,000	10,000	0	公益法人情報公開共同サイト利用料
口座振替手数料	19,000	6,090	12,910	奨学金償還に係る口座振替手数料
負担金支出		0	0	
雑費		0	0	
② 管理費支出	43,805	42,405	1,400	
会議費	8,000	6,600	1,400	会議コーヒー代等
租税公課	22,000	22,000	0	法人県民税
通信費	9,660	9,660	0	はがき・切手代
雑費	4,145	4,145	0	登記簿謄本手数料等
事業活動支出計	5,036,275	5,021,906	14,369	
事業活動収支差額	△ 615,275	△ 652,657	37,382	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1. 投資活動収入	0	0	0	
① 固定資産売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
① 固定資産取得支出	0	0	0	
基本財産組入支出	0	0	0	
② 投資有価証券取得支出	97,837	98,032	△ 195	
投資有価証券取得支出	97,837	98,032	△ 195	国債購入額と額面金額との差額
投資活動支出計	97,837	98,032	△ 195	
投資活動収支差額	△ 97,837	△ 98,032	195	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1. 財務活動収入				
① 借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
① 借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>	10,000	0	10,000	
当期収支差額	△ 723,112	△ 750,689	27,577	
前期繰越収支差額	11,145,696	11,145,696	0	前期決算確定額
次期繰越収支差額	10,422,584	10,395,007	27,577	

貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,395,007	11,145,696	△ 750,689
有価証券	0	0	0
流動資産合計	10,395,007	11,145,696	△ 750,689
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産預金	40,784	40,784	0
基本財産有価証券	98,800,000	98,800,000	0
基本財産合計	98,840,784	98,840,784	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
奨学金貸与金	29,444,200	27,953,000	1,491,200
その他固定資産合計	29,444,200	27,953,000	1,491,200
固定資産合計	128,284,984	126,793,784	1,491,200
資産合計	138,679,991	137,939,480	740,511
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
盛岡市補助金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	138,679,991	137,939,480	740,511
(うち基本財産への充当額)	98,840,784	98,840,784	0
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	138,679,991	137,939,480	740,511
負債及び正味財産合計	138,679,991	137,939,480	740,511



正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	937,818	1,014,842	△ 77,024
② 貸与奨学金返還収入	3,188,800	4,554,134	△ 1,365,334
③ 寄付金収入	0	0	0
④ 受取補助金(指定正味財産より振替)	239,000	239,000	0
⑤ 受取利息	3,631	5,631	△ 2,000
⑥ 固定資産(貸与奨学金)増加額	△ 54,134	△ 54,134	0
経常収益計	4,315,115	5,759,473	△ 1,444,358
(2) 経常費用			
① 事業費	4,979,501	4,799,527	179,974
・貸与奨学金支出	4,680,000	4,500,000	180,000
・臨時雇賃金	273,470	280,140	△ 6,670
・消耗品費	9,941	9,387	554
・印刷製本費	0	0	0
・広告宣伝費	10,000	10,000	0
・口座振替手数料	6,090	0	6,090
・固定資産(貸与奨学金)減少額	0	0	0
② 管理費	139,702	128,966	10,736
・会議費	6,600	7,040	△ 440
・租税公課	22,000	22,000	0
・投資有価証券購入支出	98,032	85,561	12,471
・通信費	9,660	6,900	2,760
・雑費	3,410	7,465	△ 4,055
経常費用計	5,119,203	4,928,493	190,710
当期経常増減額	△ 804,088	830,980	△ 1,635,068
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	740,511	830,980	△ 90,469
一般正味財産期首残高	137,939,480	137,108,500	830,980
一般正味財産期末残高	138,679,991	137,939,480	740,511
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(239,000)	(239,000)	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	138,679,991	137,939,480	740,511

財 産 目 録

(平成23年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	10,395,007		
有価証券	0		
流動資産合計		10,395,007	
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	40,784		
投資有価証券(国債)	98,800,000		
基本財産合計	98,840,784		
(2)特定資産			
特定資産合計	0		
(3)その他固定資産			
奨学金貸与金	29,444,200		
その他固定資産合計	29,444,200		
固定資産合計		128,284,984	
資産合計			138,679,991
II 負債の部			
1.流動負債	0		
流動負債合計		0	
2.固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			138,679,991

### 3 平成23年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業方針について

##### ア 事業方針について

- (ア) 奨学生の新年度の採用は2名以内とすること。
- (イ) 貸与奨学金の償還に努めること。
- (ウ) 事業費は必要最小限とすること。
- (エ) 財産の運用については、安全な金融機関かつ安全な金融商品を選択し、元本返還の確実性の高い運用を行うこと。

##### イ 会議等

- |                  |  |
|------------------|--|
| (ア) 奨学生選考委員会     | 平成23年4月下旬                                  |
| (イ) 最初の評議員選定委員会  | 平成23年6月上旬 (新制度移行に係る最初の評議員を選定)              |
| (ウ) 理事会・評議員会(定期) | 平成23年6月上旬 (旧制度における評議員の選任)<br>(平成22年度決算報告等) |
|                  | 平成24年2月中旬 (新年度予算, 事業計画等)                   |

## (2) 収支予算の概要

平成23年度収支予算書  
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科 目	予算額(a)	前年度当初予算額(b)	差異(a-b)	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	240,000	800,000	△ 560,000	国債利息等
基本財産運用収入	240,000	800,000	△ 560,000	
② 事業収入	2,752,000	2,830,000	△ 78,000	
貸与奨学金返還収入	2,752,000	2,830,000	△ 78,000	償還予定者30名
③ 補助金収入	239,000	239,000	0	
補助金収入	239,000	239,000	0	盛岡市補助金
④ 寄付金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
⑤ 雑収入	5,000	6,000	△ 1,000	
受取利息	4,000	5,000	△ 1,000	運用財産預金利息
有価証券運用収入	1,000	1,000	0	国債購入額と額面金額との差額
事業活動収入計	3,236,000	3,875,000	△ 639,000	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	4,507,910	5,000,000	△ 492,090	
奨学金貸与支出	4,140,000	4,680,000	△ 540,000	月額30,000円×11名×12月 月額15,000円×1名×12月
臨時雇賃金	273,470	281,000	△ 7,530	臨時雇賃金@6,670×41日分
法定福利費			0	
消耗什器備品費			0	
消耗品費	10,000	10,000	0	事務用品
印刷製本費			0	
広告宣伝費	10,000	10,000	0	公益法人情報公開共同サイト利用料
口座振替手数料	19,000	19,000	0	奨学金の償還を口座振替にした場合の手 数料 1件105円×15名×12月
口座振込手数料	55,440	0	55,440	毎月奨学金を振込む際の振込手数料 420円×10名×12回(継続の奨学生は毎月) 420円×2名×6回(隔月の振込)
負担金支出			0	
雑費			0	
② 管理費支出	52,000	52,000	0	
会議費	10,000	10,000	0	会議コーヒー代等
租税公課	22,000	22,000	0	法人県民税
通信費	10,000	10,000	0	はがき・切手代
雑費	10,000	10,000	0	登記簿謄本手数料等
事業活動支出計	4,559,910	5,052,000	△ 492,090	
事業活動収支差額	△ 1,323,910	△ 1,177,000	△ 146,910	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
① 固定資産売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
① 固定資産取得支出	0	0	0	
基本財産組入支出	0	0	0	
② 投資有価証券取得支出	150,000	150,000	0	
投資有価証券取得支出	150,000	150,000	0	国債購入額と額面金額との差額
投資活動支出計	150,000	150,000	0	
投資活動収支差額	△ 150,000	△ 150,000	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
① 借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
① 借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	10,000	10,000	0	
当期収支差額	△ 1,483,910	△ 1,337,000	△ 146,910	
前期繰越収支差額	11,145,696	9,592,558	1,553,138	
次期繰越収支差額	10,402,584	8,255,558	1,406,228	
次期繰越収支差額	17,868,314	15,919,558	1,207,958	

# 財団法人 盛岡市体育協会

## 1 総括事項

(1)名称	財団法人 盛岡市体育協会			
(2)設立年月日	昭和 55 年 5 月 19 日			
(3)資本金又は基本財産	金 101,194,000 円			
(4)市の出資額	金 58,000,000 円			
(5)役員の名	会長	長 澤 茂	副会長	鈴木 俊 祐
	副会長	山下 竹 治	副会長	遠 藤 直 樹
	理事長	木 村 昂 史	常務理事	川 口 節 雄
	常務理事	藤 村 孝 史	理事	佐 藤 大 治
	理事	鷹 觜 徹	理事	越 場 尊 人
	理事	熊 林 千 司	理事	矢 幅 英 吉
	理事	小 西 征 史	理事	中野崎 邦 宏
	理事	立 身 政 信	理事	菊 池 静 雄
	理事	高 橋 武	理事	穴 戸 豊 治
	理事	大志田 一 夫	理事	小笠原 忠 芳
	理事	戸 塚 了 子	理事	仁昌寺 真 一
	理事	阿 部 富美雄	理事	鈴木 淳
	理事	伊 藤 隆 士	監事	浅 沼 信 一
	監事	八 橋 徹 英		

## (6)事業の概要

盛岡市における体育・スポーツの一層の振興をはかり、市民体力の向上とスポーツ精神の涵養に資するとともに、盛岡市における体育諸団体の育成に寄与することを目的として、市民の体力向上に関する諸施策の企画および実施並びにその指導、体育運動の宣伝啓発及び指導奨励、加盟団体の強化発展及び相互の連絡融和、各種体育大会・講習会等の開催及び参加、体育施設及び資材に関する調査研究、盛岡市その他関係機関の施策に対する協力、財団法人岩手県体育協会等との連絡強調、委託を受けた体育施設等の管理、その他目的を達成するために必要な事業を行う。

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| (ア) 加盟団体助成事業            | (イ) スポーツ少年団事業  |
| (ウ) 市民体育大会開催事業          | (エ) 県民体育大会参加事業 |
| (オ) スポーツ人の集い開催事業        |                |
| (カ) 次世代体力・運動能力向上プラン実施事業 |                |
| (キ) スポーツ指導者育成事業         |                |
| (ク) 体育施設管理運営事業          | (ケ) 自主事業       |

## 2 平成 22 年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

#### 1 加盟団体の事業支援

- ・加盟団体が実施する事業への共催・後援及び全国大会へ出場する選手等への助成支援を行った。なお、22年度は全国大会盛岡市代表選手激励費の交付額を増額し支援の強化に努めた。
- ・第62回岩手県民体育大会・第63回冬季大会へ1,139名、第65回国民体育大会・第66回冬季大会へ153名の盛岡市代表選手を派遣した。

#### 2 市民スポーツ・生涯スポーツの推進

- ・第62回盛岡市民体育大会を開催し、37競技に17,539名が参加した。
- ・「第47回盛岡市スポーツ人の集い」を開催し、スポーツ振興に顕著な成績をあげたものに対し表彰を行い、市民のスポーツに対する気運を高めるとともに関係者との交流を図った。
- ・高齢者対象の事業への支援を行うとともに、AED（自動体外式除細動器）の無料貸し出しを行い生涯スポーツの振興に努めた。

#### 3 スポーツ少年団活動の活発化

- ・市内小学校の全児童及び中学校1・2年生の生徒へ、団員募集案内を配布しスポーツ少年団の啓発に努めた。22年度のスポーツ少年団登録は、162団・団員3,764名・指導者676名で、登録団数及び指導者数は過去最高であった。
- ・盛岡市スポーツ少年団事業として、指導者研修会・リーダーキャンプの開催及び種目別交流事業への助成を行った。

#### 4 2011 北東北インターハイ・2016 岩手国体へ強化支援

- ・中学・高校連携選手強化事業助成金を陸上競技、バドミントン、体操の3団体に交付し、選手強化の支援に努めた。
- ・市から委託を受け、2016岩手国体への選手強化も見据えた次世代の児童・生徒の基礎体力と運動能力の向上を図る「盛岡市次世代体力・運動能力向上プロジェクト」、スポーツの現場でサポート活動を行うことのできる人材を育成する「スポーツ指導者育成事業」を実施した。

#### 5 円滑で効率的な施設の管理運営

- ・20施設の指定管理者として、その管理運営を行った。サービスの向上、利用者が安全で快適に利用できるよう心掛け828,577名の利用があった。なお、東日本大震災の際には、施設を避難所等として提供し、被災者の支援に努めた。
- ・「体育の日」に市及び市教育委員会との共催で「市民総参加スポーツの集い」を実施し、2,908名の参加があった。

#### 6 自主事業の活発化

- ・スポーツに親しむ機会の提供とスポーツ人口の底辺拡大を図るため、主に初心者を対象とした各種スポーツ教室等を9施設で121事業実施し、延べ57,557名の市民が参加した。

#### 7 経営基盤の強化・安定

- ・加盟団体理事長・事務局長会議の開催、県体育協会への役員派遣により関係団体との連携を強化するとともに、市及び市教育委員会と協同でスポーツ施策の推進に努めた。
- ・職員の資質向上のため、職員研修会を実施した。また、経営企画本部及び各部会を開催し、施設利用者の利便性の向上を図った。
- ・「公益法人制度改革に対応するための検討特別委員会」を開催し、新法人への移行作業を着実に進めた。

## (2) 収支決算の状況

## 収支計算書総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	1,502,440	0		1,502,440
②特定資産運用収入	338	1,566		1,904
③事業収入	22,333,711	497,226,544		519,560,255
④補助金等収入	39,731,415	0		39,731,415
⑤負担金収入	3,916,200	0		3,916,200
⑥寄附金収入	30,000	0		30,000
⑦雑収入	512,149	55,812	△ 328,900	239,061
⑧他会計からの繰入金収入	9,595,000	0	△ 9,595,000	0
事業活動収入合計	77,621,253	497,283,922	△ 9,923,900	564,981,275
2. 事業活動支出				
①事業費支出	35,296,461	479,182,436	△ 328,900	514,149,997
②管理費支出	39,280,708	0		39,280,708
③その他の支出	72,000	0		72,000
④他会計への繰入金支出	0	9,595,000	△ 9,595,000	0
事業活動支出合計	74,649,169	488,777,436	△ 9,923,900	553,502,705
事業活動収支差額	2,972,084	8,506,486	0	11,478,570
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入合計	0	0	0	0
2. 投資活動支出				
①基本財産取得支出	30,000	0		30,000
②特定資産取得支出	1,865,719	5,523,507		7,389,226
③固定資産取得支出	0	383,040		383,040
投資活動支出合計	1,895,719	5,906,547	0	7,802,266
投資活動収支差額	△ 1,895,719	△ 5,906,547	0	△ 7,802,266
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①長期未払金収入	0	383,040		383,040
財務活動収入合計	0	383,040	0	383,040
2. 財務活動支出				
①長期未払金支出	0	383,040		383,040
財務活動支出合計	0	383,040	0	383,040
財務活動収支差額	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0		0
当期収支差額	1,076,365	2,599,939		3,676,304
前期繰越収支差額	5,805,658	79,962,590		85,768,248
次期繰越収支差額	6,882,023	82,562,529		89,444,552



# 一般会計収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	1,503,000	1,502,440	560	
②特定資産運用収入	1,000	338	662	
③事業収入	22,345,000	22,333,711	11,289	
④補助金等収入	39,733,000	39,731,415	1,585	
⑤負担金収入	3,917,000	3,916,200	800	
⑥寄附金収入	30,000	30,000	0	
⑦雑収入	479,000	512,149	△ 33,149	
⑧他会計からの繰入金収入	9,595,000	9,595,000	0	
事業活動収入合計	77,603,000	77,621,253	△ 18,253	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	36,255,000	35,296,461	958,539	
②管理費支出	39,380,000	39,280,708	99,292	
③その他の支出	72,000	72,000	0	
④他会計への繰入金支出	0	0	0	
事業活動支出合計	75,707,000	74,649,169	1,057,831	
事業活動収支差額	1,896,000	2,972,084	△ 1,076,084	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入合計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①基本財産取得支出	30,000	30,000	0	
②特定資産取得支出	1,866,000	1,865,719	281	
③固定資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出合計	1,896,000	1,895,719	281	
投資活動収支差額	△ 1,896,000	△ 1,895,719	△ 281	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①長期未払金収入	0	0	0	
財務活動収入合計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
①長期未払金支出	0	0	0	
財務活動支出合計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	1,200,000	0	1,200,000	
当期収支差額	△ 1,200,000	1,076,365	△ 2,276,365	
前期繰越収支差額	5,805,000	5,805,658	△ 658	
次期繰越収支差額	4,605,000	6,882,023	△ 2,277,023	

特別会計収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	0	0	0	
②特定資産運用収入	4,000	1,566	2,434	
③事業収入	504,330,000	497,226,544	7,103,456	
④補助金等収入	0	0	0	
⑤負担金収入	0	0	0	
⑥寄附金収入	0	0	0	
⑦雑収入	62,000	55,812	6,188	
⑧他会計からの繰入金収入	0	0	0	
事業活動収入合計	504,396,000	497,283,922	7,112,078	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	488,890,000	479,182,436	9,707,564	
②管理費支出	0	0	0	
③その他の支出	0	0	0	
④他会計への繰入金支出	9,595,000	9,595,000	0	
事業活動支出合計	498,485,000	488,777,436	9,707,564	
事業活動収支差額	5,911,000	8,506,486	△ 2,595,486	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入合計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①基本財産取得支出	0	0	0	
②特定資産取得支出	5,527,000	5,523,507	3,493	
③固定資産取得支出	384,000	383,040	960	
投資活動支出合計	5,911,000	5,906,547	4,453	
投資活動収支差額	△ 5,911,000	△ 5,906,547	△ 4,453	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①長期未払金収入	384,000	383,040	960	
財務活動収入合計	384,000	383,040	960	
2. 財務活動支出				
①長期未払金支出	384,000	383,040	960	
財務活動支出合計	384,000	383,040	960	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	9,000,000	0	9,000,000	
当期収支差額	△ 9,000,000	2,599,939	△ 11,599,939	
前期繰越収支差額	79,963,000	79,962,590	410	
次期繰越収支差額	70,963,000	82,562,529	△ 11,599,529	

## 貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>				
1. 流動資産				
現金	400,185	1,169,209		1,569,394
普通預金	12,775,240	128,013,612		140,788,852
未収金	449,617	452,200	△ 328,900	572,917
前払金	5,600	206,390		211,990
立替金	315	0		315
貯蔵品	512,276	4,076,787		4,589,063
流動資産合計	14,143,233	133,918,198	△ 328,900	147,732,531
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
普通預金	30,000	0		30,000
投資有価証券	99,914,000	0		99,914,000
定期預金	1,250,000	0		1,250,000
基本財産合計	101,194,000	0		101,194,000
(2) 特定資産				
減価償却引当資産	4,098,281	15,909,261		20,007,542
特定資産合計	4,098,281	15,909,261		20,007,542
(3) その他固定資産				
什器備品	1,865,719	1,073,039		2,938,758
構築物	0	273,002		273,002
機械装置	0	320,415		320,415
ソフトウェア	238,525	0		238,525
リース資産	0	1,149,120		1,149,120
リサイクル預託金	0	4,540		4,540
その他固定資産合計	2,104,244	2,820,116		4,924,360
固定資産合計	107,396,525	18,729,377		126,125,902
資産合計	121,539,758	152,647,575	△ 328,900	273,858,433
<b>II 負債の部</b>				
1. 流動負債				
未払金	4,300,508	43,129,766		47,430,274
預り金	2,285,526	1,023,616		3,309,142
仮受金	0	8,600		8,600
未払消費税等	90,900	3,116,900	△ 328,900	2,878,900
未払法人税等	72,000	0		72,000
流動負債合計	6,748,934	47,278,882	△ 328,900	53,698,916
2. 固定負債				
長期未払金	0	1,149,120		1,149,120
固定負債合計	0	1,149,120		1,149,120
負債合計	6,748,934	48,428,002	△ 328,900	54,848,036
<b>III 正味財産の部</b>				
1. 指定正味財産				
地方公共団体補助金	63,000,000	0		63,000,000
加盟団体負担金	8,010,000	0		8,010,000
一般企業寄附金	16,073,000	0		16,073,000
指定正味財産合計	87,083,000	0		87,083,000
(うち基本財産への充当額)	( 87,083,000 )	( 0 )		( 87,083,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )		( 0 )
2. 一般正味財産	27,707,824	104,219,573		131,927,397
(うち基本財産への充当額)	( 14,111,000 )	( 0 )		( 14,111,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 4,098,281 )	( 15,909,261 )		( 20,007,542 )
正味財産合計	114,790,824	104,219,573		219,010,397
負債及び正味財産合計	121,539,758	152,647,575	△ 328,900	273,858,433

## 正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益	77,591,253	497,283,922	△ 9,923,900	564,951,275
(2) 経常費用	76,524,076	491,846,182	△ 9,923,900	558,446,358
当期経常増減額	1,067,177	5,437,740	0	6,504,917
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	1,067,177	5,437,740		6,504,917
法人税、住民税及び事業税	72,000	0		72,000
当期一般正味財産増減額	995,177	5,437,740		6,432,917
一般正味財産期首残高	26,712,647	98,781,833		125,494,480
一般正味財産期末残高	27,707,824	104,219,573		131,927,397
II 指定正味財産増減の部				
①基本財産運用益	1,305,688	0		1,305,688
②受取寄付金	30,000	0		30,000
③一般正味財産への振替額	1,305,688	0		1,305,688
当期指定正味財産増減額	30,000	0		30,000
指定正味財産期首残高	87,053,000	0		87,053,000
指定正味財産期末残高	87,083,000	0		87,083,000
III 正味財産期末残高	114,790,824	104,219,573		219,010,397

# 財 産 目 録

平成23年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1. 流動資産</b>		
現金預金		
現金手元有高 一般会計	400,185	
現金手元有高 特別会計	1,169,209	
普通預金 一般会計 岩手銀行盛岡市役所出張所	12,775,240	
普通預金 特別会計 岩手銀行盛岡市役所出張所	128,013,612	
未収金 一般会計	449,617	
未収金 特別会計	452,200	
前払金 一般会計	5,600	
前払金 特別会計	206,390	
立替金 一般会計	315	
貯蔵品 一般会計	512,276	
貯蔵品 特別会計	4,076,787	
流動資産合計		148,061,431
<b>2. 固定資産</b>		
(1)基本財産		
普通預金 岩手銀行盛岡市役所出張所	30,000	
投資有価証券 国債第259回(10年)	99,914,000	
定期預金 岩手銀行盛岡市役所出張所	1,250,000	
基本財産合計	101,194,000	
(2)特定資産		
減価償却引当資産		
一般会計 普通預金 岩手銀行盛岡市役所出張所	4,098,281	
特別会計 普通預金 岩手銀行盛岡市役所出張所	15,909,261	
特定資産合計	20,007,542	
(3)その他固定資産		
什器備品 一般会計	1,865,719	
ソフトウェア 一般会計	238,525	
構築物 特別会計	273,002	
機械装置 特別会計	320,415	
什器備品 特別会計	1,073,039	
リース資産 特別会計	1,149,120	
リサイクル預託金 特別会計	4,540	
その他固定資産合計	4,924,360	
固定資産合計		126,125,902
<b>資産合計</b>		<b>274,187,333</b>
<b>II 負債の部</b>		
<b>1. 流動負債</b>		
未払金 一般会計	4,300,508	
未払金 特別会計	43,129,766	
預り金 一般会計	2,285,526	
預り金 特別会計	1,023,616	
仮受金	8,600	
未払消費税等 一般会計	90,900	
未払消費税等 特別会計	3,116,900	
未払法人税等 一般会計	72,000	
流動負債合計		54,027,816
<b>2. 固定負債</b>		
長期未払金 特別会計	1,149,120	
固定負債合計		1,149,120
<b>負債合計</b>		<b>55,176,936</b>
<b>正味財産</b>		<b>219,010,397</b>

### 3 平成23年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

##### I 事業方針

市民スポーツ・生涯スポーツの充実を図り、健全で明るい市民生活に寄与する。また、本年度開催の北東北インターハイの支援及び平成28年度に予定されている岩手国体に向けて準備態勢を整えていくとともに、各競技団体を支援し競技力の向上を図る。

指定管理者として、計画書に従って着実に事業を推進するとともに、施設の運営や事業を評価し、更なる効率的運営に努める。

##### II 重点目標

- 1 加盟団体の事業支援
- 2 市民スポーツ・生涯スポーツの推進
- 3 スポーツ少年団活動の活発化
- 4 2011北東北インターハイへの支援、2016岩手国体への強化支援
- 5 円滑で効率的な施設の管理運営
- 6 自主事業の活発化
- 7 経営基盤の安定強化

##### III 事業計画

- 1 加盟団体の事業支援
  - (1) 加盟団体が実施する事業への支援
    - ア 共催・後援支援
    - イ 各種大会・事業への協力支援
  - (2) 岩手県民体育大会への選手派遣
  - (3) 国民体育大会への選手派遣
  - (4) 各種全国大会への選手派遣
- 2 市民スポーツ・生涯スポーツの推進
  - (1) 第63回盛岡市民体育大会 37競技の開催
  - (2) 各専門委員会活動の充実
    - ア 表彰選考委員会
    - イ 体育施設整備推進委員会
    - ウ 盛岡市スポーツ人の集い実行委員会
    - エ 盛岡市民体育大会実行委員会
    - オ 生涯スポーツ推進委員会

- カ 盛岡市スポーツ少年団常任委員会
- (3) 生涯スポーツ振興事業への支援
  - ア 生涯スポーツ振興事業助成金の交付
  - イ AED（自動体外式除細動器）の貸し出し事業
- (4) 障がい者スポーツへの支援

### 3 スポーツ少年団活動の活発化

- (1) 団員募集支援
  - ア 団員募集案内の作成及び市内小・中学校への配布
  - イ 協会ホームページによる登録単位団の紹介
- (2) 事業の充実
  - ア リーダーキャンプ
  - イ 交流綱引大会
  - ウ 指導者研修会
  - エ 種目別交流費助成事業
  - オ 認定員養成事業

### 4 2011北東北インターハイへの支援、2016岩手国体への強化支援

- (1) 競技力向上を目指す強化事業への支援
  - ・中学・高校連携選手強化事業助成金の交付等
- (2) 次世代体力・運動能力向上プロジェクトへの協力・推進
- (3) 2011北東北インターハイ（水泳・弓道）への支援

### 5 円滑で効率的な施設の管理運営

- (1) 施設の管理運営
  - ア 利用者とのコミュニケーションを重視し、「明るく」「より親切に」をモットーにした管理運営
  - イ 施設・設備の整備
  - ウ 施設の効率的な利用促進
  - エ 施設賠償責任保険への加入
- (2) 利用者サービス
  - ア インターネットによる施設利用予約システムの構築
  - イ ホームページの充実
  - ウ 利用者ニーズの把握
  - エ 接遇の研修及び実践
  - オ 「体育の日」施設無料開放及び各種事業の実施

(3) 管理運営施設

- ・盛岡体育館
- ・盛岡市立武道館
- ・盛岡南公園球技場
- ・盛岡市立太田テニスコート
- ・盛岡市立東中野運動広場
- ・盛岡市太田橋野球場
- ・盛岡市立高松プール
- ・盛岡市渋民運動公園
- ・盛岡市立玉山運動場
- ・盛岡市立好摩テニスコート
- ・盛岡市アイスアリーナ
- ・盛岡市弓道場
- ・盛岡市立太田スポーツセンター
- ・盛岡市立綱取スポーツセンター
- ・盛岡市営野球場
- ・盛岡市立総合プール
- ・盛岡市都南中央公園プール
- ・盛岡市渋民野球場
- ・盛岡市立好摩相撲場
- ・盛岡市立生出スキー場

6 自主事業の活発化

「一楽しくスポーツを一 だれでも どこでも いつまでも」のスローガンのもと、市民が気軽にスポーツに親しむことが出来る機会や環境を提供し、市民スポーツ・生涯スポーツの普及と振興に寄与することを目的として以下の事業を実施する。

盛岡体育館

- ・すくすくキッズ体操教室
- ・タイ式ヨガ教室
- ・ピラティス教室
- ・パワーヨガ入門
- ・エアロビクス教室
- ・バドミントン教室
- ・フットサル大会
- ・ヨーガ教室
- ・チェア・エクササイズ教室
- ・ベビーダンス教室

盛岡市立武道館

- ・幼児体育教室「レインボーキッズ」
- ・武道館スポーツクラブ
- ・創立30周年記念第11回演武会及び鏡開き

盛岡南公園球技場

- ・サッカークラブ
- ・サッカー教室

盛岡市アイスアリーナ

- ・キッズチャレンジクラブ
- ・新体操公開演技・壮行演技
- ・ママエアロ教室
- ・子ども体操教室
- ・アイスホッケー教室
- ・カーリング教室
- ・スケート教室
- ・ベビーダンス教室
- ・ニコニコ祭り

盛岡市立太田スポーツセンター

- ・月曜初心者テニス教室
- ・木曜ナイターテニス教室
- ・テニス大会

盛岡市立綱取スポーツセンター

- ・第1回春季綱取杯
- ・ソフトテニス教室
- ・第4回秋季綱取杯
- ・ミックスダブルソフトテニス大会



- ・サッカー大会
- ・フットサル交流大会
- ・わくわくラグビー教室
- ・青空ヨガ教室

盛岡市立総合プール

- ・水泳教室
- ・フィットネス教室
- ・水泳クラブチーム対抗戦
- ・ダイビングプール開放
- ・こども水泳教室（支援水泳教室）
- ・體育祭
- ・新春初泳ぎ

盛岡市太田橋野球場

- ・軟式野球大会

玉山区社会体育施設

- ・1 dayスキーメンテ講習会
- ・中学生招待ミニバスケットボール大会
- ・アクアキッズフェスティバル
- ・マウンテンバイクチャレンジ2011
- ・スキー教室
- ・小学生水泳教室
- ・生出スキー場まつり
- ・玉山キッズサッカークラブ
- ・フラダンス教室

7 経営基盤の安定・強化

(1) 関係団体・機関との連携強化

- ア 加盟団体との連携強化
- イ 盛岡市及び盛岡市教育委員会との連携強化

(2) 経営企画本部による経営改善への提言

- ア 事業の推進、改善及び見直し
- イ 職員の資質向上に向けて研修の実施
- ウ 指定管理施設の効果的運営に関する調査・研究
- エ 利用者サービスの提言
- オ 営業活動の充実

(3) 信頼性の確保

- ア 利用者及び施設設備の安全管理
- イ 公共性及び公平性に基づく施設の有効活用
- ウ コンプライアンス（法令遵守）の徹底
- エ モニタリングの実施

(5) 公益法人への申請及び移行後の体制の確立

## (2) 収支予算の概要

## 収支予算書総括表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	1,503,000	0		1,503,000
②特定資産運用収入	1,000	6,000		7,000
③事業収入	27,116,000	498,076,000		525,192,000
④補助金等収入	39,666,000	0		39,666,000
⑤負担金収入	3,995,000	0		3,995,000
⑥寄附金収入	30,000	0		30,000
⑦雑収入	183,000	43,000		226,000
⑧他会計からの繰入金収入	11,437,000	0	△ 11,437,000	0
事業活動収入合計	83,931,000	498,125,000	△ 11,437,000	570,619,000
2. 事業活動支出				
①事業費支出	41,548,000	485,680,000		527,228,000
②管理費支出	39,091,000	0		39,091,000
③その他の支出	72,000	0		72,000
④他会計への繰入金支出	0	11,437,000	△ 11,437,000	0
事業活動支出合計	80,711,000	497,117,000	△ 11,437,000	566,391,000
事業活動収支差額	3,220,000	1,008,000	0	4,228,000
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入合計	0	0	0	0
2. 投資活動支出				
①基本財産取得支出	30,000	0		30,000
②特定資産取得支出	933,000	624,000		1,557,000
③固定資産取得支出	2,257,000	0		2,257,000
投資活動支出合計	3,220,000	624,000	0	3,844,000
投資活動収支差額	△ 3,220,000	△ 624,000	0	△ 3,844,000
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①長期未払金収入	0	0		0
財務活動収入合計	0	0	0	0
2. 財務活動支出				
①長期未払金支出	0	384,000		
財務活動支出合計	0	384,000	0	384,000
財務活動収支差額	0	△ 384,000	0	△ 384,000
IV 予備費支出	0	0		0
当期収支差額	0	0		0
前期繰越収支差額	4,605,000	70,963,000		75,568,000
次期繰越収支差額	4,605,000	70,963,000		75,568,000

# 一般会計収支予算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	1,503,000	1,505,000	△ 2,000	
②特定資産運用収入	1,000	1,000	0	
③事業収入	27,116,000	25,261,000	1,855,000	
④補助金等収入	39,666,000	41,416,000	△ 1,750,000	
⑤負担金収入	3,995,000	4,305,000	△ 310,000	
⑥寄附金収入	30,000	60,000	△ 30,000	
⑦雑収入	183,000	155,000	28,000	
⑧他会計からの繰入金収入	11,437,000	9,100,000	2,337,000	
事業活動収入合計	83,931,000	81,803,000	2,128,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	41,548,000	41,010,000	538,000	
②管理費支出	39,091,000	38,795,000	296,000	
③その他の支出	72,000	72,000	0	
④他会計への繰入金支出	0	0	0	
事業活動支出合計	80,711,000	79,877,000	834,000	
事業活動収支差額	3,220,000	1,926,000	1,294,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入合計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①基本財産取得支出	30,000	60,000	△ 30,000	
②特定資産取得支出	933,000	1,866,000	△ 933,000	
③固定資産取得支出	2,257,000	0	2,257,000	
投資活動支出合計	3,220,000	1,926,000	1,294,000	
投資活動収支差額	△ 3,220,000	△ 1,926,000	△ 1,294,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①長期未払金収入	0	0	0	
財務活動収入合計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
①長期未払金支出	0	0	0	
財務活動支出合計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	4,605,000	4,313,000	292,000	
次期繰越収支差額	4,605,000	4,313,000	292,000	

## 特別会計収支予算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	0	0	0	
②特定資産運用収入	6,000	6,000	0	
③事業収入	498,076,000	496,567,000	1,509,000	
④補助金等収入	0	0	0	
⑤負担金収入	0	0	0	
⑥寄附金収入	0	0	0	
⑦雑収入	43,000	57,000	△ 14,000	
⑧他会計からの繰入金収入	0	0	0	
事業活動収入合計	498,125,000	496,630,000	1,495,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	485,680,000	484,770,000	910,000	
②管理費支出	0	0	0	
③その他の支出	0	0	0	
④他会計への繰入金支出	11,437,000	9,100,000	2,337,000	
事業活動支出合計	497,117,000	493,870,000	3,247,000	
事業活動収支差額	1,008,000	2,760,000	△ 1,752,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入合計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①基本財産取得支出	0	0	0	
②特定資産取得支出	624,000	2,352,000	△ 1,728,000	
③固定資産取得支出	0	480,000	△ 480,000	
投資活動支出合計	624,000	2,832,000	△ 2,208,000	
投資活動収支差額	△ 624,000	△ 2,832,000	2,208,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①長期未払金収入	0	480,000	△ 480,000	
財務活動収入合計	0	480,000	△ 480,000	
2. 財務活動支出				
①長期未払金支出	384,000	408,000	△ 24,000	
財務活動支出合計	384,000	408,000	△ 24,000	
財務活動収支差額	△ 384,000	72,000	△ 456,000	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	70,963,000	74,538,000	△ 3,575,000	
次期繰越収支差額	70,963,000	74,538,000	△ 3,575,000	

# 財団法人盛岡市文化振興事業団

## 1 総括事項

(1) 名称 財団法人盛岡市文化振興事業団

(2) 設立年月日 平成9年10月15日

(3) 資本金又は基本財産 金100,000,000円

(4) 市の出資額 金100,000,000円

(5) 役員の名

理事長	三浦	宏
副理事長	牛越	恂
専務理事	泉山	良男
理事	小野寺	啓子
理事	金澤	陽介
理事	下田	幸枝
理事	高橋	千賀子
理事	高橋	真裕
理事	千葉	仁一
監事	佐藤	昌彦
監事	細川	光正

## (6) 事業の概要

当事業団は、盛岡市における文化の振興を図ることにより、市民の心豊かな生活の実現に寄与することを目的に設立されたもので、寄附行為第4条に基づき、次の事業を行っています。

(ア) 音楽、舞踊、演劇、美術その他の芸術文化の鑑賞事業

(イ) 市民の文化活動の育成及び支援の事業

(ウ) 文化に関する情報の収集及び提供の事業

(エ) 文化に関する調査、研究、展示等の事業

(オ) 盛岡市から管理指定及び委託を受けた文化関係施設の管理運営事業

(カ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 2 平成 22 年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

盛岡市から文化会館 4 館として盛岡市民文化ホール、盛岡市都南文化会館、盛岡劇場及び盛岡市洪民文化会館並びに博物等施設 3 館として盛岡市先人記念館、原敬記念館及び盛岡てがみ館に加え、新たに河南公民館及び都南公民館の指定管理者として適正な管理業務と利用者のサービス向上に努めました。

施設の適正な管理はもとより、施設を利用・来館される方へのサービス向上にこれまで以上に重点を置き、施設の管理運営に職員一同尽力いたしました。そして、盛岡市民文化ホールを始めとする文化会館においてはコンサートや演劇などの芸術鑑賞事業を数多く実施したほか、パイプオルガン演奏講座などの講習会、演劇の広場づくり推進事業等の文化会館活動事業など積極的に展開するとともに、盛岡市先人記念館を始めとする博物館施設においては、貴重な資料を展示する企画展を実施したほか、公民館では多岐にわたる講座等を開催したことにより大きな成果を収め、盛岡市の文化の振興に寄与いたしました。

主な事業は、次のとおりです。

#### (ア) 文化会館芸術鑑賞事業

音楽や演劇、美術など優れた芸術文化に触れる機会を市民に提供しながら、地域文化の振興を図りました。

#### (イ) 文化会館芸術鑑賞共催事業

市民の芸術鑑賞機会の拡大を図るため、全市的な芸術文化団体、報道機関等と共催で芸術鑑賞事業を実施いたしました。

#### (ウ) 文化会館活動事業

地域的な特性や歴史的な背景を生かした市民の文化活動を積極的に育成、支援しながら、地域に根ざした文化の交流、創造、発信に努めました。

#### (エ) 博物館施設事業

指定管理受託 2 年目となった原敬記念館、盛岡市先人記念館、及び開館 10 周年を迎えた盛岡てがみ館において、様々な企画展や講座等を開催し、市民の教養と文化の向上を図りました。

#### (オ) 公民館事業

平成 22 年度から新たに盛岡市都南公民館、盛岡市河南公民館の指定管理を受託し、様々な地域課題に対応した講座や文化会館と連携した事業等を展開し、市民の教養と文化の向上を図りました。

#### (カ) 文化に関する情報収集、提供事業

文化に関する情報の収集を広く行い、情報誌の発行やホームページの充実、演劇ライブラリーの整備等により地域さらには全国に向けての情報提供、発信を行いました。

(キ) 芸術鑑賞友の会（mフレンズ）事業

「(財)盛岡市文化振興事業団芸術鑑賞友の会」(愛称” mフレンズ”) 事業を展開いたしました。友の会の 22 年度会員は、個人会員 682 名、法人会員 2 団体。主催事業の情報提供のほか、各種セット券の販売や一部事業チケットの割引販売を行いました。

また、会員優待の特別コンサートとして「m-Friends コンサート・スペシャル〈須川展也×小松亮太×奥村愛〈ハッピー・タンゴ・アワー〉」公演など多岐にわたる事業を実施いたしました。

(ク) 財団法人岩手県文化振興事業団岩手県民会館との連携事業

広く市民にチケット購入の便宜を図り鑑賞機会を増やすため、財団法人岩手県文化振興事業団岩手県民会館と、双方の主催事業について入場券の販売を行いました。

(ケ) 文化に関する調査研究事業

全国公立文化施設連絡協議会、東北地区公立文化施設協議会、岩手県内公立文化施設協議会に加盟し、他の文化施設との交流を図りました。

(コ) 盛岡市文化会館、博物館施設及び公民館管理運営事業

盛岡市の指定管理団体として、盛岡市民文化ホール、盛岡市都南文化会館、盛岡劇場及び盛岡市渋民文化会館の文化会館 4 館、盛岡市先人記念館、原敬記念館及び盛岡てがみ館の博物館施設 3 館並びに河南公民館及び都南公民館の施設、設備等を盛岡市と締結した管理運営に関する基本協定に基づき、適切かつ効率的な管理を行うとともに、利用者・来館者の要望に応えながら管理運営を実施いたしました。

(サ) 職員研修事業

事業団職員の資質を高めるため、各種研修会を開催したほか、他団体が主催する研修会に職員を参加させました。

(シ) 施設利用状況

各施設の実利用人数は以下のとおりとなります。

文化会館 4 館：418,231 人

公民館 3 館（渋民公民館を含む。）：148,440 人

博物館施設 3 館：28,581 人

## 平成22年度収支計算書総括表

自 平成22年4月1日  
至 平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	一般会計	収益事業会計	内部取引消去	合 計	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>					
事業活動収入					
1 基本財産運用収入	899,808	0		899,808	
基本財産利息等収入	899,808	0		899,808	
2 特定資産運用収入	12,983	10,277		23,260	
減価償却引当資産利息等収入	2,143	10,277		12,420	
オルガン引当資産利息等収入	840	0		840	
退職手当引当資産利息等収入	10,000	0		10,000	
3 会費収入	0	1,416,000		1,416,000	
会費収入	0	1,416,000		1,416,000	
4 事業収入	692,827,906	52,794,335		745,622,241	
施設管理事業収入	624,853,962	0		624,853,962	
施設利用事業収入	66,930,004	0		66,930,004	
事業収入	983,940	52,794,335		53,778,275	
共済負担金収入	60,000	0		60,000	
5 補助金等収入	89,382,100	31,282,000		120,664,100	
補助金等収入	89,339,000	29,048,000		118,387,000	
助成金収入	43,100	2,234,000		2,277,100	
6 寄付金収入	50,000	0		50,000	
寄付金収入	50,000	0		50,000	
7 雑収入	3,029,339	2,374,626	△ 1,182,100	4,221,865	
雑収入	3,029,339	2,374,626	△ 1,182,100	4,221,865	
事業活動収入計	786,202,136	87,877,238	△ 1,182,100	872,897,274	
事業活動支出					
1 事業費支出	682,853,233	76,430,147	△ 1,182,100	758,101,280	
市民文化ホール施設管理事業費支出	288,250,980	0	△ 131,380	288,119,600	
都南文化会館・都南公民館施設管理	91,375,972	0	△ 131,340	91,244,632	
盛岡劇場・河南公民館施設管理事業費支出	92,636,441	0	△ 131,340	92,505,101	
波民文化会館・波民公民館・波民図書館施設管理事業費	56,427,264	0	△ 131,340	56,295,924	
先人記念館施設管理事業費支出	59,086,028	0	△ 131,340	58,954,688	
原敬記念館施設管理事業費支出	21,741,404	0	△ 131,340	21,610,064	
盛岡てがみ館施設管理・運営事業費支出	20,926,936	0	△ 131,340	20,795,596	
河南公民館運営事業費支出	26,498,861	0	△ 131,340	26,367,521	
都南公民館運営事業費支出	25,909,347	0	△ 131,340	25,778,007	
芸術鑑賞事業費支出	0	59,068,080		59,068,080	
文化会館活動事業費支出	0	13,885,895		13,885,895	
情報提供事業費支出	0	2,144,420		2,144,420	
友の会事業費支出	0	1,263,847		1,263,847	
盛岡てがみ館文化活動事業費支出	0	67,905		67,905	
2 管理費支出	81,610,758	0		81,610,758	
管理費支出	81,610,758	0		81,610,758	
事業活動支出計	764,463,991	76,430,147	△ 1,182,100	839,712,038	
事業活動収支差額	21,738,145	11,447,091	0	33,185,236	
<b>II 投資活動収支の部</b>					
投資活動収入					
投資活動収入計	0	0		0	
投資活動支出					
1 特定資産取得支出	11,288,554	732,982		12,021,536	
減価償却引当資産取得支出	978,554	732,982		1,711,536	
オルガン大規模保守引当資産取得支出	300,000	0		300,000	
退職給付引当資産取得支出	10,010,000	0		10,010,000	
2 固定資産取得支出	11,119,500	393,225		11,512,725	
什器備品購入取得支出	346,500	0		346,500	
ソフトウェア購入支出	0	393,225		393,225	
リース資産購入支出	10,773,000	0		10,773,000	
投資活動支出計	22,408,054	1,126,207		23,534,261	
投資活動収支差額	△ 22,408,054	△ 1,126,207		△ 23,534,261	
<b>III 財務活動収支の部</b>					
財務活動収入					
1 その他の収入	10,773,000	0		10,773,000	
長期未払金収入	10,773,000	0		10,773,000	
投資活動収入計	10,773,000	0		10,773,000	
財務活動支出					
1 その他の支出	1,450,890	0		1,450,890	
長期未払金支出	1,450,890	0		1,450,890	
投資活動支出計	1,450,890	0		1,450,890	
財務活動収支差額	9,322,110	0		9,322,110	
<b>IV 予備費支出</b>					
	0	0		0	
当期収入合計	796,975,136	87,877,238	△ 1,182,100	883,670,274	
当期支出合計	788,322,935	77,556,354	△ 1,182,100	864,697,189	
当期収支差額	8,652,201	10,320,884	0	18,973,085	
前期繰越収支差額	25,163,672	22,042,258	0	47,205,930	
次期繰越収支差額	33,815,873	32,363,142	0	66,179,015	



# 貸借対照表総括表

平成 23年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	一般会計	収益事業会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>				
1. 流動資産				
現金預金	87,730,672	34,219,674		121,950,346
未収金	4,294,391	3,991,281	△ 1,182,100	7,103,572
前払金	56,700	81,900		138,600
たな卸資産	326,118	590,000		916,118
立替金	0	0		0
貸倒引当金	0	△ 444,837		△ 444,837
流動資産合計	92,407,881	38,438,018	△ 1,182,100	129,663,799
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	80,192,000	0		80,192,000
定期預金	19,808,000	0		19,808,000
基本財産合計	100,000,000	0		100,000,000
(2) 特定資産				
減価償却引当資産	4,040,787	11,010,430		15,051,217
オルガン大規模保守特定資産	1,500,000	0		1,500,000
退職手当引当資産	20,010,000	0		20,010,000
特定資産合計	25,550,787	11,010,430		36,561,217
(3) その他固定資産				
車両運搬具	44,379	0		44,379
什器備品	1,298,526	871,289		2,169,815
リサイクル預託金	12,630	0		12,630
ソフトウェア	0	914,775		914,775
その他の固定資産	0	0		0
リース資産	9,322,110	0		9,322,110
その他固定資産合計	10,677,645	1,786,064		12,463,709
固定資産合計	136,228,432	12,796,494		149,024,926
資産合計	228,636,313	51,234,512	△ 1,182,100	278,688,725
<b>II 負債の部</b>				
1. 流動負債				
未払金	53,934,790	1,065,413		55,000,203
未払消費税等	4,331,100	0	△ 1,182,100	3,149,000
前受金	0	2,252,400		2,252,400
預り金	0	2,500		2,500
仮受金	0	2,609,400		2,609,400
流動負債合計	58,265,890	5,929,713	△ 1,182,100	63,013,503
2. 固定負債				
長期未払金	9,322,110	0		9,322,110
退職給付引当金	6,346,648	0		6,346,648
固定負債合計	15,668,758	0		15,668,758
負債合計	73,934,648	5,929,713	△ 1,182,100	78,682,261
<b>III 正味財産の部</b>				
1. 指定正味財産				
地方公共団体補助金	100,000,000	0		100,000,000
指定正味財産合計	100,000,000	0		100,000,000
(うち基本財産への充当額)	( 100,000,000 )	( 0 )		( 100,000,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )		( 0 )
2. 一般正味財産				
一般正味財産	54,701,665	45,304,799		100,006,464
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )		( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 19,204,139 )	( 11,010,430 )		( 30,214,569 )
正味財産合計	154,701,665	45,304,799		200,006,464
負債及び正味財産合計	228,636,313	51,234,512	△ 1,182,100	278,688,725

# 正味財産増減計算書総括表

平成 22年 4月 1日 から平成 23年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	一 般 会 計	収 益 事 業 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	899,808	0		899,808
② 特定資産運用益	12,983	10,277		23,260
③ 受取会費	0	1,416,000		1,416,000
④ 事業収益	692,827,906	52,794,335		745,622,241
⑤ 受取補助金等	89,382,100	31,282,000		120,664,100
⑥ 受取寄付金	50,000	0		50,000
⑦ 雑収益	3,029,339	2,374,626	△ 1,182,100	4,221,865
経常収益計	786,202,136	87,877,238	△ 1,182,100	872,897,274
(2) 経常費用				
① 事業費	682,753,297	77,222,029	△ 1,182,100	758,793,226
② 管理費	84,356,114	0		84,356,114
経常費用計	767,109,411	77,222,029	△ 1,182,100	843,149,340
当期経常増減額	19,092,725	10,655,209	0	29,747,934
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① その他経常外収益	2,274,788	0		2,274,788
経常外収益計	2,274,788	0		2,274,788
(2) 経常外費用				
① その他経常外費用	326,168	444,837		771,005
経常外費用計	326,168	444,837		771,005
当期経常外増減額	1,948,620	△ 444,837		1,503,783
税引前当期一般正味財産増減額	21,041,345	10,210,372		31,251,717
当期一般正味財産増減額	21,041,345	10,210,372		31,251,717
一般正味財産期首残高	33,660,320	35,094,427		68,754,747
一般正味財産期末残高	54,701,665	45,304,799		100,006,464
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	899,808	0		899,808
基本財産運用益振替	899,808	0		899,808
当期指定正味財産増減額	0	0		0
指定正味財産期首残高	100,000,000	0		100,000,000
指定正味財産期末残高	100,000,000	0		100,000,000
III 正味財産期末残高	154,701,665	45,304,799		200,006,464

## 財産目録

平成 23年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金手許有高		
一般会計 施設利用料金等	464,142	
収益事業会計 物品販売収入等	50,000	
普通預金		
一般会計 岩手銀行盛岡市役所出張所	87,266,530	
収益事業会計 岩手銀行盛岡市役所出張所	34,169,674	
未収金 一般会計 社会保険料本人負担3月分他	3,835,791	
未収金 収益事業会計 広告料収入他	3,267,781	
前払金 一般会計	56,700	
前払金 収益事業会計	81,900	
たな卸資産 一般会計	326,118	
たな卸資産 収益事業会計	590,000	
貸倒引当金 収益事業会計	△ 444,837	
流動資産合計		129,663,799
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
投資有価証券 第247回利付国債 一般会計	80,192,000	
定期預金 岩手銀行盛岡市役所出張所 一般会計	19,808,000	
基本財産合計	100,000,000	
(2) 特定資産		
減価償却引当資産 一般会計	4,040,787	
減価償却引当資産 収益事業会計	11,010,430	
オルガン大規模保守特定資産 一般会計	1,500,000	
退職給付引当資産 一般会計	20,010,000	
特定資産合計	36,561,217	
(3) その他固定資産		
車両運搬具 一般会計	44,379	
什器備品 一般会計	1,298,526	
什器備品 収益事業会計	871,289	
ソフトウェア 収益事業会計	914,775	
リサイクル預託金 一般会計	12,630	
その他の固定資産 一般会計	0	
リース資産 一般会計	9,322,110	
その他固定資産合計	12,463,709	
固定資産合計		149,024,926
資産合計		278,688,725
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金 一般会計	53,934,790	
未払金 収益事業会計	1,065,413	
未払消費税等 一般会計	3,149,000	
前受金 収益事業会計 23年度事業収入他	2,252,400	
預り金 収益事業会計 オルガンCD売上代金預り金	2,500	
仮受金 収益事業会計 東京都交響楽団入場料払戻金	2,609,400	
流動負債合計		63,013,503
2. 固定負債		
長期末払金 一般会計	9,322,110	
退職給付引当金 一般会計	6,346,648	
固定負債合計		15,668,758
負債合計		78,682,261
正味財産		200,006,464

### 3 平成 23 年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

##### 1. 運営方針

財団法人盛岡市文化振興事業団は、平成 9 年 10 月 15 日に盛岡市により設立されて以来、事業団設立趣意書及び寄附行為に基づき 13 年間にわたり盛岡市が設置した盛岡市文化会館等の文化施設の管理運営を行い、施設間の相互連携や事務局による事務集中管理など効率化を図り、盛岡市における文化発展の寄与に努めてきました。

事業団は盛岡市における芸術文化行政の一翼を担い、盛岡市教育ビジョン等盛岡市教育委員会の方針と一体性をもちながら継続して文化会館等の施設運営を行ってきたが、平成 18 年度からは地方自治法の改正による指定管理者制度の導入に伴って経営環境が変化し、競争原理の中で事業団を取り巻く環境は一段と厳しく、これまで実施してきたサービスの向上、効率的な施設の管理運営、経費節減等については、更なる経営改革の取り組みが求められています。また、文化会館等の施設運営、芸術鑑賞に触れる機会の提供や市民の文化活動支援・育成等の役割を果たしてきましたが、更なる地域性・公共性・公益性の充実を目指し、利用者・来場者等の立場から見た質の高いサービスを提供していかなければなりません。

指定管理施設については、文化会館 4 館、博物館施設 3 館に加え、昨年度から新たに河南公民館、都南公民館の指定管理者として管理運営を行い、指定管理業務がさらに拡大したことから、これまで以上に施設及び職員間の連携・情報共有を積極的に行うとともに、事務量が増加することから事務局での事務集中管理、効率化を一層図るものとします。

以上の状況を踏まえ、平成 23 年度の運営方針、事業計画を定め、より一層の市民の文化の振興を図るものとします。

施設の運営にあたっての基本として、事業団寄附行為にのっとり市民の文化の振興・向上が図られることを基本とした施設の管理運営にあたることはもちろん、盛岡市教育ビジョンなどの盛岡市教育委員会の方針と一体性をもちながら、条例等関係法令を適切に遵守し、市民が平等に快適に利用できる施設運営を行います。具体的には、施設・設備の管理にあたっては、施設設備の機能がより効率的・効果的に稼働するよう定期的な保守点検の履行と日常的な安全管理に努めるとともに、経費節減のため環境問題にも配慮し無駄のない施設管理を行います。また、災害発生時の対策として危機管理マニュアル等に基づき、施設の安全管理に万全を期すこととし、市民の安全で快適な施設利用を図ります。さらには、事業団の目的、使命を役職員全体で自覚・共有し、中長期の経営計画・事業計画に基づき管理運営を行うため、運営にあたっては日常的な自主評価・自己点検はもちろん、外部評価なども取り入れて経営改善に努め、健全経営と財政運営の継続・安定を図ります。また、事業団の人材強化のため OJT はもとより、あらゆる機会をとらえて職員研修を行い、職員の資質向上に努めます。

## 2. 法人の運営

事務局は、各事業所との連絡調整や盛岡市教育委員会との協議、危機管理の徹底や職員研修等、法人運営の統括的な役割を担当し事業団の総括的機関としての役割を担っており総務部と企画事業部の2部を設置しています。総務部は主に理事会、評議員会その他諸会議の開催、寄附行為・諸規程の整備、予算、決算及び会計事務等の財務事務及び人事・給与・サービス・研修・福利厚生等の総務管理業務を担当し、企画事業部は、主に芸術鑑賞事業及び文化活動育成・支援事業の企画運営、事業の広報業務及び芸術文化に関する情報収集及び調査・研究等を担当しています。

このほか、事業団の運営にあたっての諸会議の開催や他団体との連携などを進めるとともに、利用者の安全安心を確保するための危機管理への対応や職員の資質向上と福利厚生の充実に努めます。

### (1) 運営

#### ① 理事会

事業計画、予算・決算及び寄附行為その他諸規程の整備等を審議議決するため、随時開催します。

#### ② 監事監査

理事の業務執行状況及び会計経理事務の適正を保持するため、監事監査を実施します。

#### ③ 評議員会

理事長の諮問に応じ、事業団の運営に係る事項について審議し、助言を行うため随時開催します。

#### ④ 新公益法人制度への移行

公益財団法人への移行を目指し、平成23年度末までに申請を行います。

#### ⑤ 法務局登記

理事の変更等に係る登記を遅滞なく行います。

#### ⑥ 主務官庁報告

役員の変動、資産総額の変更等について主務官庁である岩手県教育委員会に対し、遅滞なく報告します。

#### ⑦ 盛岡市との連携

盛岡市が出資している法人として成果を期するため、盛岡市教育委員会その他関係機関との連携を密にし、相互の意思疎通に努めます。

#### ⑧ 事務局館長会議の開催

事務局館長会議を定期的に開催し、事務局と事業所の有機的な連携を図り、施設運営及び事業実施の推進に努めます。

#### ⑨ 関係団体との連携

全国，東北又は県内における公立文化施設連絡協議会及び博物館等施設その他関係団体との連携を図ります。

⑩ 個人情報保護

今日の高度情報通信社会において、個人情報が重要な資産であることを理解し、個人の人格尊重の理念の下に、個人情報を正しく扱うことが当事業団の重要な責務と認識し、「個人情報保護に関する法律（平成15年法律第57号）」及び「財団法人盛岡市文化振興事業団の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。

⑪ 財産の運用

基本財産及び運用財産を適切に管理・運用します。

(2) 危機管理への対応

- ① 施設の安全管理・事故等の未然防止、災害時の迅速な対応等危機管理について、職員一人一人が常に意識し、不測の事態に備えます。
- ② 盛岡市が制定する災害初動マニュアルに沿って行動するほか、独自の危機管理マニュアルを整備し、施設毎に組織された自衛消防隊による定期的な訓練を行い、利用者・来館者の安全を第一に確保するよう、的確かつ迅速な対応に努めます。
- ③ 職員を救命講習会へ参加させ、応急手当の技術と知識の習得を図ります。

(3) 職員の資質向上と福利厚生の実施

- ① 職員の資質向上を図るため、各種研修会を実施するほか、外部研修会等に参加させるなど職員の資質の向上に努めます。

ア 全体研修

事業団全職員を対象に、職員が職務を遂行するために必要とする知識その他教養を習得させるための研修を実施します。

イ 新採用職員研修

新たに事業団職員として採用された職員を対象に、事業団寄附行為その他諸規程の理解及び職員として必要な能力の養成を図るために実施します。

ウ 派遣研修

他団体等が開催する研修会・講習会に職員を派遣し、資質向上を図ります。

エ 職場内研修 (On the Job Training)

日常の職務等を通じて職務の遂行に必要な知識・技能等を習得させ、職務能力向上と意欲の高揚に資するための研修を実施します。

オ 自己研鑽

職務に必要な知識・技能等の習得その他自己の資質向上を図るため、職員が自主的に行う研修及び資格取得等の支援に努めます。

## ② 福利厚生の充実

### ア 健康診断

定期健康診断（循環器系）・胃検診・女性検診等を実施し、職員の安全衛生確保及び改善を図ります。

### イ 福利厚生制度への加入

（財）盛岡市勤労者福祉サービスセンターが運営する制度へ加入し、職員の福利厚生事業を行います。

## 3. 事業実施方針

自主事業については、心豊かな市民生活の実現に寄与するため、文化会館においてはコンサートやオペラ、演劇公演、美術展等の文化会館芸術鑑賞事業や、音楽、演劇、美術などの各種講座を中心とした文化会館活動事業に取り組むほか、博物館施設においては盛岡市ゆかりの人々の貴重な資料の公開展示等、多岐にわたる事業を積極的に展開します。

また、指定管理事業については、盛岡市文化会館4館、河南公民館、都南公民館、盛岡てがみ館、原敬記念館及び盛岡市先人記念館の指定管理者として、利用者・来館者の安心かつ安全を第一に考え、施設の効率的で効果的な運営に努めますとともに、利用者・来館者の要望に応えながらより一層のサービス向上に当たります。また、施設間の一体的な管理運営を行なうことにより、より効率的な施設運営と市民の期待に応える多様な事業を実施します。

### (1) 自主事業

#### (盛岡市民文化ホール)

盛岡市の文化活動の中心的施設として、多彩な事業を開催し、各方面から高い評価を得ている盛岡市民文化ホール(大ホール、小ホール、展示ホール)では、これまで実施してきた事業成果を踏まえながら、広く市民に支持されている海外オペラ・ハウスの引越し公演や、日本を代表するオーケストラの演奏会を重点的に取り上げます。また、世界的な室内合奏団や合唱団の公演など、広汎な観客層を対象にしたコンサートや、パイプオルガンを活用した各種演奏会、展覧会を開催します。教育普及事業としては、開館時から系統的に進めてきた多岐にわたるオルガン関連事業と共に、美術関連講座の充実を図ります。

#### (盛岡市都南文化会館・都南公民館)

室内音楽専用ホールに近い性能を目指した設計が成されているホール特性を生かし、親しみやすい音楽公演・各種音楽講座を実施するほか、家族で集まりやすい立地を生かしたファミリー向けの舞台公演など、幅広い年齢層の市民が気軽に芸術に親しめる環境を作ります。

また、音楽分野を中心に学習意欲のある市民のための各種講座を企画し、都南公民館の講座と連携を図りながら、子どもから高齢者まで、文化芸術に関心の高い多くの市民が集う場の形成を図ります。

芸術鑑賞事業として、音楽公演や舞台公演を行います。音楽講座では、講師による人気のジャズ鑑賞講座を引き続き行なうとともに、市内の音楽家による実演も交えたオペラ講座を23年度も盛岡市民文化ホールオペラ公演と連動して開催します。また、舞台公演関連ワークショップも企画するほか、恒例のキャラホール少年少女合唱団コンサートを開催します。

(盛岡劇場・河南公民館)

演劇の芸術拠点として、良質の演劇公演鑑賞機会を提供する芸術鑑賞事業を行うとともに、「演劇の広場づくり事業」と総称する教育普及事業を実施し、若年層から熟年層まで、幅広い年代を対象とした初心者向け各種演劇講座のほか、地域劇団等の活動支援、演劇環境の整備など、多岐にわたる事業に取り組みます。

特に盛岡ゆかりの劇作家である故井上ひさし氏については、芸術鑑賞事業としての公演実施のほか、関連事業として演劇基礎講座などでの取り組みや「移動遅筆堂文庫」の開催により、市民に広く実績を紹介することとします。また、盛岡の初冬の風物詩として定着した盛岡文士劇公演の支援のほか、市民参加型の「劇団モリオカ市民」は第4回公演の準備の年として関連事業に取り組みます。さらに、もりげきライブ等の事業を通してジャズ等軽音楽の振興などを図り、市民が演劇等に親しむ機会を拡大し、地域演劇全体の振興に努めます。

(盛岡市渋民文化会館)

玉山村当時から直営館として長年にわたり地域住民に密着した事業展開、管理運営を行なってきたことから、引き続き地域ニーズに合わせた事業を中心に展開するとともに、事業団の一体管理によるメリットを活かした他施設との連携を充実させます。

芸術鑑賞事業や玉山区の小中学生を対象にした芸術鑑賞会を開催します。また、地域密着型の事業を重視し、地域住民に気軽にホールに足を運んで貰うことを目的とした各種公演を引き続き行います。

(盛岡てがみ館)

盛岡にゆかりのある著名人の書簡、原稿等を展示するとともに、テーマごとに企画展を開催して貴重な資料等を数多く公開し、その資料の調査研究を行います。

企画展では、盛岡市先人記念館・原敬記念館、そして当館による初めての合同企画や、館収蔵の書簡を中心とした資料により、先人のありのままの心や胸に懐(いだ)いた信念に迫る企画展を実施します。また、他館と協力しての資料紹介など、館の特性を活かして手紙の魅力を伝える展示を行います。併せて、テーマ展「啄木をめぐる人々」では企画展ごとに資料の入れ替えをし、石川啄木とその家族・恩師・友人・知



己などの肉筆書簡や諸資料から、啄木の息吹を鮮やかに伝えます。常時公開においては、言語学者・金田一京助の長尺の書簡、彫刻家で詩人の高村光太郎の原稿「岩手山の肩」などを展示、各分野において活躍した偉人の筆跡を紹介します。

また、講座では初心者向けの絵手紙作成講座や、先人の書簡を読み解く解説講座を開催し、誰もが気軽に参加できる課程で、市民の手紙文化に対する関心を高める一助とします。

その他、企画展ごとの講座やギャラリートーク、朗読会等の開催を通し、参加者には一通一通の手紙が放つ輝きを享受していただきます。

(原敬記念館)

原敬記念館として、資料の収集・調査・研究を継続して行い原敬及び顕彰先人の収集資料等に関する基礎データベースを作成し、それらを含めた所蔵資料の調査・研究を進め、その成果等を企画展・テーマ展等で展示することにより、盛岡市の貴重な財産である資料等を広く市民へ向け情報発信し、市民の教養を高める手助けが出来るよう努めます。

企画展では、館独自の資料約 8,000 点からテーマによって書簡や図書等を選出します。「原敬」の生涯に迫るとともに、その歴史的考証や時代背景にも焦点をあてた展示を行い、常設展では、年間を通してより質を高めた展示を目指し、市民に何度でも足を運んでもらえるような魅力ある資料や解説を用意して展示するほか、市内の小中学生や県外の修学旅行生にも「原敬」への理解を促す分かりやすい展示を目指します。また、講座は市民を対象に、「原敬」に関する基礎的知識から広範囲にわたって学べる内容とします。特に「原敬日記を読もう」などの解説講座では、資料を活用した館独自の事業として継続し、定着を図るほか、出前講座(アウトリーチ)・命日茶会などの活動も行います。

(盛岡市先人記念館)

盛岡市ゆかりの先人 130 名を顕彰する人物博物館として、資料の収集・保存・活用を継続して行います。収蔵資料の整理を行い、基礎データベースを作成し、また資料の調査・研究により得られた成果を企画展等で展示公開します。併せてワークショップも開催、これによって市民の教育文化の向上を図るとともに、多くの人材を輩出した「盛岡市」を広く全国に向けてアピールします。

展示活動事業としては、常設展及び期間を設定した企画展・古町名展・収蔵資料展を行います。常設展は定期的に資料を入れ換えながら、資料劣化の回避とリピーターを意識した展示を心がけます。企画展等は、顕彰先人の生涯や業績、人となりを表示資料及びパネル等を用いて紹介するとともに、彼らが生きた時代の歴史的背景・人間関係等も併せて紹介し、盛岡の郷土史に対する理解と、その現代的意義を探ります。

教育普及事業としては、教育機関とともに先人教育に取り組みます。外部講師や館職員による各種講座や、顕彰先人ゆかりの場所を実際に訪ねる「先人ゆかりの地探訪」

「先人ゆかりの寺めぐり」を行うことで、より一層顕彰先人に対する理解を深めます。また、親子向けワークショップ等を開催することで、年少者が楽しみながら顕彰先人及び郷土史に愛着を持たせるよう努めます。

## (2) 指定管理事業

### ① 許可業務

条例その他関係規則に従い、文化会館及び公民館の利用許可業務並びに博物館施設の入館許可業務を行います。

### ② 収納・徴収業務

文化会館及び公民館利用料の収納業務並びに博物館施設入館料の徴収業務を行います。

### ③ 施設等修繕業務

利用者・来館者の安全を守り、物品及び施設の適切な維持管理に資するため、各種修繕を行うとともに、盛岡市へ修繕の提案を行います。

### ④ 安全管理

不測の事態に備えるため、利用者・来館者及び職員の安全を確保するため、物品及び施設の日常点検はもとより、防災避難訓練の実施や救命講習会等へ参加します。

### ⑤ サービスの向上

利用者・来館者に対する利用相談や窓口相談を行うとともに、施設運営の効率化に資するため、懇談会等を開催し、広く要望や意見を聴取します。

### ⑥ 情報公開

事業実施状況及び財務諸表等の情報公開を積極的に行い、活動内容の透明性を図ります。

### ⑦ 盛岡市(施設設置者)への報告

指定管理施設の設置者である盛岡市に対し、協議・報告を随時行い、適切な指導の下、業務を遂行します。

## 4. 事業計画

上記に掲げる各施設の事業実施方針を踏まえ、以下の事業を実施することとします。

### ① 文化会館芸術鑑賞事業（詳細は別表のとおり）

演劇や音楽、美術など優れた芸術文化に触れる機会を市民に提供しながら、地域文化の振興を図ります。

### ② 文化会館活動事業（詳細は別表のとおり）

地域的な特性や歴史的な背景を生かした市民の文化活動を積極的に育成、支

援しながら、地域に根差した文化の交流、創造、発信に努めます。

③ 盛岡てがみ館事業（詳細は別表のとおり）

寄贈された書簡、原稿等の資料を貴重な文化遺産として公開し、資料の調査研究をするとともに、市民の教育及び文化の向上に役立てます。

④ 原敬記念館事業（詳細は別表のとおり）

原敬及び顕彰先人の収集資料等に関する研究成果等を企画展・テーマ展等で展示することにより、盛岡市の貴重な財産である資料等を広く市民へ向け情報発信します。

⑤ 盛岡市先人記念館事業（詳細は別表のとおり）

盛岡市ゆかりの先人を顕彰する人物博物館として、資料の収集・調査・研究を継続して行い、研究成果等を企画展・収蔵資料展等で展示することにより、盛岡市の貴重な財産である資料等を広く市民へ向け情報発信します。

⑥ 河南公民館・都南公民館管理運営事業

地域の生涯学習拠点として各種講座を開催し、又、学習情報の提供を行うなど、市民の学習意欲に応えながら地域の振興、文化の向上に資することとします。

⑦ 情報提供事業

情報誌「ぼけっと」を毎月 8,000 部発行し、関係機関や民間施設に配布するとともに、ホームページ (<http://www.mfca.jp/>) により広く事業団や施設の周知を図ります。

また、盛岡市広報及び民間の情報誌を活用し、事業団関係事業の周知・理解を深めます。

⑧ 芸術鑑賞事業友の会事業

（財）盛岡市文化振興事業団芸術鑑賞友の会（愛称：エムフレンズ）事業を展開し、事業の趣旨に賛同いただける個人及び法人会員を募り、会員に対し主催事業等の情報提供のほか、入場券の割引販売等を行います。

⑨ 共催事業

市民の芸術鑑賞等の機会拡大を図るため、報道機関、全市的な芸術文化団体等と共催で芸術鑑賞事業を実施します。

# 別 表

## ① 文化会館芸術鑑賞事業 盛岡市民文化ホール

事 業 名	開催時期
森 麻季 ソプラノ・リサイタル (大ホール)	5月27日(金)
東京佼成ウィンドオーケストラ(指揮:山下一史) (大ホール)	6月4日(土)
ルーマニア ブカレスト国立歌劇場 歌劇「カルメン」 (大ホール)	7月13日(水)
梅田俊明指揮読売日本交響楽団(ヴァイオリン独奏:宮本笑里) (大ホール)	9月23日(金)
イ・ムジチ合奏団「結成60周年記念アニヴァーサリー・ツアー」(大ホール)	10月26日(水)
国立モスクワ合唱団(芸術監督:ウラディミール・ミーニン) (大ホール)	11月25日(金)
小林研一郎指揮東京都交響楽団(ピアノ独奏:小山実稚恵) (大ホール)	24年3月11日(日)
今井奈緒子 オルガン・コンサート ~with 波多野睦美 (小ホール)	11月3日(木・祝)
魔法の美術館 ~光と遊ぶ体感型アート~ (仮称) (展示ホール)	6月30日(木) ~7月24日(日)
山形美術館所蔵 服部コレクション 「20世紀フランス絵画」展 (仮称) (展示ホール)	8月25日(木) ~9月25日(日)
盛岡市所蔵作品展 「金子千恵子の世界」—色彩の宇宙— (展示ホール)	24年1月6日(金) ~15日(日)

## 盛岡市都南文化会館

事 業 名	開催時期
「親指こぞうーブケッティーノ」 (大ホール)	8月5日(金) ~7日(日)
m-Friends コンサート・スペシャル 清塚信也 ピアノ・リサイタル (大ホール)	9月4日(日)

## 盛岡劇場

事 業 名	開催時期
こまつ座「キネマの天地」 (メインホール)	10月8日(土)
イッセー尾形の これからの生活 2011in 盛岡 (メインホール)	11月12日(土) ・13日(日)
宝くじ文化公演「6週間のダンスレッスン」 (メインホール)	24年2月19日(日)

## 盛岡市浜民文化会館

事業名	開催時期
姫神寄席 「柳家喬太郎・柳家 <sup>さんざん</sup> 三三 二人会」	10月9日(日)
自衛隊音楽隊演奏会「姫神ホールふれあいコンサート」	8月27日(日)
民謡ショー 「IBCラジオ民謡まわり舞台 in 姫神ホール」	11月19日(土)

② 文化会館活動事業

盛岡市民文化ホール

事業名	
パイプオルガン・プロムナードコンサート(3回)	(小ホール)
パイプオルガン・ファミリーコンサート	(小ホール)
パイプオルガン day (レクチャーと演奏会の1日)	(小ホール)
パイプオルガン初級演奏講座	(小ホール)
パイプオルガン基礎知識講座	(小ホール)
レガール・ポジティブ演奏講座	(小ホールほか)
冬休みパイプオルガン子ども講座	(小ホール)
小学生のためのパイプオルガン鑑賞教室(春期、秋期)	(小ホール)
パイプオルガン移動鑑賞教室	(実施校校内)
オルガン演奏講座修了生連絡会(サマースクール ほか)	(小ホールほか)
パイプオルガン自主演奏講座	(小ホールほか)
美術展関連ワークショップ	(会議室ほか)

盛岡市都南文化会館

事業名	
ジャズ鑑賞講座	(大ホール)
オペラ鑑賞講座	(大ホールほか)
キャラホール少年少女合唱団コンサート	(大ホール)

盛岡劇場

事業名	
〈演劇の広場づくり事業〉	
もりげき演劇アカデミー	(メインホール、タウンホールほか)
演劇基礎講座	
スタッフ体験講座	
「60歳からの芝居づくり」	

高校演劇部顧問のための演劇講座	
「こどもエンゲキ体験・はじめての一步！」夏組・冬組	
小中学校演劇ワークショップ	
演劇基礎講座修了生連絡会	
第21回もりげき祭	(メインホール、タウンホール)
もりげき八時の芝居小屋	(タウンホール)
感劇地図発行	
盛岡市民演劇賞	
演劇ライブラリー	
「劇団モリオカ市民」関連事業	
平成23年度盛岡文士劇公演事業	(メインホール)
もりげきライブ事業	(タウンホール)

盛岡市市民文化会館

事業名	開催時期
玉山区中学校芸術鑑賞会 (マツダ映画社 弁士付き無声映画上演会)	5月25日(水)
玉山区小学校芸術鑑賞会(神田将エレクトーン・リサイタル)	6月1日(水)
民謡講座	未定

③ 盛岡てがみ館事業

事業名	開催時期
常時公開資料展	通年
テーマ展「啄木をめぐる人々」	通年
「モリオカ大正浪漫譚」 (盛岡市先人記念館・原敬記念館・盛岡てがみ館合同企画)	6月10日(金)～ 10月10日(月・祝)
第36回企画展「美の世界に生きた人々～てがみが映す心もよう～」	10月18日(火)～ 24年2月13日(月)
第37回企画展「政治に信実(まこと)をささげた人たち —激動の世に光芒を放った政治家—」	2月21日(火)～ 6月18日(月)
3館合同企画講座「モリオカ大正浪漫譚」	7月9日(土)
手紙実技講座(3回)	7月
手紙解説講座(3回)	10月
ギャラリートーク「美の世界に生きた人々」	未定
ギャラリートーク「政治に信実(まこと)をささげた人たち」	未定
てがみシアター(朗読)	9月

資料の収集・保存・展示・調査研究事業	通 年
--------------------	-----

④ 原敬記念館事業

事 業 名	開催時期
常設展	通 年
第46回企画展「モリオカ大正浪漫譚」 (盛岡市先人記念館・盛岡てがみ館・原敬記念館合同企画)	6月10日(金)～9月25日(日)
第47回企画展(テーマ未定)	10月7日(金)～2月26日(日)
所蔵資料展	平成24年3月9日(金) ～31日(土)
第1回講演会(テーマ未定)	8月27日(土)
第2回講演会(テーマ未定)	10月22日(土)
3館合同企画講座	7月9日(土)
市民講座「原敬日記を読もう」	7月23日(土)～24日(日)
原敬命日茶会・さんさ踊り記念演舞	11月4日(金)
原敬生誕記念・ミニイベント	平成24年2月9日(木) ～12日(日)
生家で手習い塾・紙芝居	9月17日(土)～18日(日)
児童・生徒作品展示会	平成24年2月4日(土) ～26日(日)
春・夏・秋の原敬生家開放	4月23日(土)～5月8日(日) 7月30日(土)～8月14日(日) 9月17日(土)～10月10日(月)
資料の収集・保存・調査・研究事業	通 年

⑤ 盛岡市先人記念館事業

事 業 名	開催時期
常設展	通 年
第45回企画展①「画人・海野家三代 一樸岳・三岳・経一」 (仮称)	8月12日(金) ～10月16日(日)
第46回企画展② 「盛岡藩洋学ことはじめ―大島高任・八角高遠と日新堂―」(仮称)	12月23日(金)～ 平成24年2月26日(日)
古町名展「呉服町かいわい」(仮称)	10月21日(金) ～12月18日(日)
収蔵資料展①「平成22年新収蔵資料展」	4月8日(金)

	～6月5日(日)
収蔵資料展② 「モリオカ大正浪漫譚」 (盛岡市先人記念館・原敬記念館・盛岡てがみ館合同企画)	6月10日(金) ～8月7日(日)
上記事業合同企画講座 (担当学芸員による講座)	7日9日(土)
収蔵資料展③「川口家三代」(月嶺を中心に)	平成24年3月2日(金) ～3月31日(土)
シリーズ講座① (企画展①に関して)	9月24日(土)
シリーズ講座② (古町名展に関連して)	11月26日(土)
シリーズ講座③ (企画展②に関して)	平成24年1月14日(土)
金野静一特別講座 「南部・盛岡藩の成立－盛岡藩の歴史－」	2月18日(土)
館長講座①「未定」	7月2日(土)
館長講座②「未定」	10月22日(土)
学芸員講座① (企画展①に関連して)	10月1日(土)
学芸員講座② (古町名展に関連して)	12月3日(土)
学芸員講座③ (企画展②に関連して)	平成24年1月21日(土)
先人ゆかりの地探訪 (鹿角・小坂方面)	9月15日(木)
先人ゆかりの寺めぐり「北山」(恩流寺・光台寺・大泉寺)	5月28日(土)
ワークショップ①「もりおか・先人新発見 -でんでんむしに乗っていこう！-」(仮称)	6月18日(土)
ワークショップ②「子ども科学館との共同ワークショップ」 (詳細未定)	8月5日(金)～6日(土)
ワークショップ③「ホームスパンに挑戦しよう」	11月19日(土)
ワークショップ④「まゆ人形を作ろう」	平成24年1月6日(金) ～8日(日)
茶会／文化の日記念茶会記念講座 小泉仁左衛門「茶釜談義」(予定)／ボランティア企画	11月3日(木)
ひな人形展示	平成24年2月10日(金) ～3月4日(日)
資料の収集・保存・調査・研究事業	通 年

⑥ 盛岡市都南公民館事業及び盛岡市河南公民館事業  
【都南公民館】

事業名	開催時期
新米ママの子育て講座(5回)	6月～7月
こんにちはママさん(4回)	24年1月～2月



にこにこルーム(6回)	6月～24年3月
子どもシネマランド(隔月1回)	5月～
親子の楽しい体験教室(2回)	8月, 12月
親子で居合道体験講座(2回)	11月
女性教養講座(前期, 後期)	6月, 2月～3月
料理教室(5回)	11月～12月
市民のための環境セミナー(3回)	9月
古典文学入門講座(5回)	9月～10月
健康教室(4回)	11月～12月
夏のハンギングバスケット製作教室(1回)	5月
先人教育講座(全3回)	24年2月
パソコン教室(3回)	7月, 11月
生涯青春講座(5回)	5月～6月
シニア元気教室(2回)	24年3月
都南地区関係施設長会議	6月
少年少女合唱教室(30回)	4月～12月
キャラホール合唱祭(1回)	7月
思い出の校歌を歌う会(1回)	8月
都南公民館まつり(1回)	10月
童謡・唱歌を歌う会(1回)	11月

【河南公民館】

事業名	開催時期
親子でスクラップ作り(3回)	24年1月～2月
少年自然教室(4回)	6月～10月
英語であそぼう(4回)	7月
環境講座(3回)	5月～9月
秋の歌をみんなで(3回)	10月
早春の歌をみんなで(3回)	2月～3月
夏のハンギングバスケット製作教室(1回)	5月
パソコン教室	未定
手芸教室 布ぞうり作り	6月
消費者講座 みんなで脳元気教室	未定
生涯学習施設長等懇談会(2回)	6月, 2月
河南地区自治公民館連絡協議会(4回)	4月～24年2月

河南町内会連絡協議会(3回)	4月~24年2月
八幡界限よもやま話(1回)	24年2月
民俗芸能いろいろ鑑賞講座	8月~9月
親子絵画教室(4回)	9月~10月
能楽まるごと体験ゼミ	未定

## (2) 収支予算の概要

## 平成23年度一般会計収支予算書

平成23年4月1日～平成24年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	887,000	899,000	△ 12,000	
2 事業収入	690,647,000	689,794,000	853,000	
3 補助金収入	87,713,000	91,939,000	△ 4,226,000	
4 雑収入	2,137,000	2,116,000	21,000	
当期収入合計(A)	781,384,000	784,748,000	△ 3,364,000	
前期繰越収支差額	5,500,000	5,500,000	0	
収入合計(B)	786,884,000	790,248,000	△ 3,364,000	
II 支出の部				
1 事業費支出	691,413,000	691,880,000	△ 467,000	
2 管理費支出	88,018,000	92,868,000	△ 4,850,000	
3 投資活動支出	2,500,000	2,800,000	△ 300,000	
4 財務活動支出	2,155,000	0	2,155,000	
5 予備費	2,798,000	2,700,000	98,000	
当期支出合計(C)	786,884,000	790,248,000	△ 3,364,000	
当期収支差額(A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	0	0	

## (2) 収支予算の概要

## 平成23年度収益会計収支予算書

平成23年4月1日～平成24年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 会費収入	1,420,000	1,420,000	0	
2 事業収入	49,498,000	54,734,000	△ 5,236,000	
3 補助金収入	30,598,000	30,848,000	△ 250,000	
4 雑収入	1,201,000	1,201,000	0	
当期収入合計(A)	82,717,000	88,203,000	△ 5,486,000	
前期繰越収支差額	5,000,000	5,000,000	0	
収入合計(B)	87,717,000	93,203,000	△ 5,486,000	
II 支出の部				
1 事業費支出	83,717,000	89,203,000	△ 5,486,000	
2 投資活動支出	1,000,000	1,000,000	0	
3 財務活動支出	0	0	0	
4 予備費	3,000,000	3,000,000	0	
当期支出合計(C)	87,717,000	93,203,000	△ 5,486,000	
当期収支差額(A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	0	0	

# 財団法人 盛岡市水道サービス公社

## 1 総括事項

- (1) 名 称 財団法人 盛岡市水道サービス公社  
(2) 設立年月日 平成 3 年 3 月 26 日  
(3) 資本金又は基本財産 金 50, 000, 000 円  
(4) 市の出資額 金 50, 000, 000 円  
(5) 役員の名 名 (平成 23 年 3 月 31 日現在)

理事長 白根 敬介  
副理事長 大志田 晃  
専務理事 岩 舘 仁  
理 事 石 川 博  
理 事 藤 本 美 智  
理 事 晴 山 貞 美  
理 事 小 田 島 幹  
監 事 小 野 寺 功  
監 事 伊 藤 秋 彦

### (6) 事業の概要

公社設立の趣旨である、貯水槽水道の衛生的な環境の維持管理及び水道に関する知識の普及並びに水道の適正な管理の充実を図る事業を行い、また、盛岡市水道事業の効率の運営や市民サービス向上に寄与する機関としての役割を果たすべく、平成 22 年度も合理的かつ経済的な運営を心掛け、次の各種事業の推進を積極的に行った。

- ① 貯水槽水道に係る適正な維持管理、水質管理等のための調査研究及び指導に関する事業
- ② 水道に係る事故の未然防止のための調査研究及び啓発に関する事業
- ③ 水道に係る知識の普及宣伝に関する事業
- ④ 水道に係る公共団体又は公共的団体からの受託業務に関する事業
- ⑤ その他公社の目的を達成するために必要な事業

## 2 平成 22 年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

#### ア 公益事業

##### (ア) 貯水槽水道事業

貯水槽水道（ビル等建物内の水道の総称。）の管理について、水道事業者の適切な関与により、貯水槽水道の適正な管理が図られることを趣旨とする「盛岡市水道事業給水条例」及び調査業務・実施方法等について定める「財団法人盛岡市水道サービス公社貯水槽水道施設調査要領」に基づき、盛岡市上下水道局及び関係機関との緊密な連携を図りながら、貯水槽水道施設の調査業務を実施し、水道水の適正な水質確保に努めた。

この業務の実施状況は、次のとおりである。

##### 【平成 21 年度末貯水槽水道調査対象施設数】

※2年で一巡することから、21年度末施設数を掲載する。

区 分	施 設 数
貯水槽水道施設 (簡易専用水道を除く)	1,778 件 (うち平成 21 年度新設・改造施設 23 件)
簡易専用水道施設	835 件 (うち平成 21 年度新設・改造施設 6 件)
合 計	2,613 件 (うち平成 21 年度新設・改造施設 29 件)

##### 【平成 22 年度調査期間及び調査実施件数】

- ・ 調査期間 平成 22 年 4 月 1 日から同 23 年 3 月 31 日まで
- ・ 調査ブロック 市内全域 (6 ブロックに区分)
- ・ 平成 22 年度 調査計画件数及び実施件数

区 分	計 画 件 数	実 施 件 数
貯水槽水道施設 (簡易専用水道を除く)	880 件	894 件
簡易専用水道施設	420 件	420 件
合 計	1,300 件	1,314 件

#### ① 貯水槽水道施設の調査業務

##### 実施状況

本年度も全施設数を 2 年間で一巡することを調査の基本として、平成 21 年度に新設・改造が行われた施設 23 件を含む 894 件について、「財団法人盛岡市水道サービス公社貯水槽水道施設調査要領」に基づき、設置者又は管理人の変更の有無、氏名の確認・把握とともに、「現況調査」では水槽の清掃状況を、「外観調査」では貯水槽の衛生的管理状況等を、「水質調査」では給水栓から採取した水の色・濁り・残留塩素調査等の調査を実施した。

## 調査結果及び要改善指導対象件数

別紙資料1のとおり、現況調査においては、清掃状況を確認した施設894件のうち、毎年1回定期的に清掃を実施している施設が596件、無清掃の施設が298件であった。

また、外観調査では、確認した施設894件のうち、マンホールの施設の不備が7件、水質調査においては残留塩素濃度が規定値の $0.1\text{mg/l}$ に満たない施設が41件あった。

このうち無清掃の施設298件、施設の不備7件、残留塩素濃度が規定値に満たない施設41件については、要改善指導対象施設として、受託事業の「貯水槽水道管理指導業務」において別途指導・助言を行った。

## ② 簡易専用水道施設の調査業務

### 実施状況

調査の基本を貯水槽水道施設の調査に準じ実施した。簡易専用水道施設の所有者及び管理人の氏名変更の有無や施設概要の把握のため、既設分414件については、盛岡市上下水道局の給水台帳を確認の上、設置者又は管理人に電話により照会等を行うとともに、平成21年度の新設・改造施設分の6件については、現地訪問により現況を調査した。

### 調査結果

別紙資料2のとおり、既設分414件については、全施設変更となる事案がなかった。

また、平成21年度の新設・改造施設分6件については、給水台帳と符合していることを確認した。

## 平成 22 年度 貯水槽水道施設調査結果表

- 1 調査期間 平成 22 年 4 月 1 日～同 23 年 3 月 31 日
- 2 調査区域 市内全域 6 ブロック

## ブロック別調査地域

調 査 区 域	件 数
1 ブロック (仙北・本宮・下の橋・肴町・中の橋地区等)	200 件
2 ブロック (菜園・大通り・内丸・中央通り地区等)	160 件
3 ブロック (愛宕・山岸・上田・高松・盛岡駅前地区等)	226 件
4 ブロック (前九年・青山・月が丘・みたけ・松園地区等)	217 件
5 ブロック (津志田・永井等旧都南地区)	91 件
6 ブロック (好摩・渋民等玉山区)	0 件
計	894 件

## 3 調査結果

## ① 調査件数

調 査 業 務 の 件 数	調査対象施設数	1,008 件
	①調査実施施設数	894 件
	②調査対象外施設数	114 件
	対 装置撤去	17 件
	象 直圧式給水に変更	10 件
	外 パワーシスターン方式	2 件
	の 各種温水器・ボイラー等	1 件
	件 簡易専用水道に編入	2 件
数 不在調査不可能	42 件	
	長期中止・その他	40 件

## ② 要改善指導対象件数

現 況 調 査 (清掃状況)	298 件
外 観 調 査	7 件
水 質 調 査	41 件
計	346 件

346 件については、受託事業「貯水槽水道管理指導業務」において別途指導・助言した。



③ 貯水槽水道施設調査項目別調査結果表

		調査指導等の内容及び状況	調査数	適合数	不適合数
現 況 調 査	貯水槽の 清掃状況	① 1年以内ごとに1回定期清掃実施	894	596	298
		② その他	0	0	0
外 観	貯水槽の 衛生状況	① 汚水槽等隣接する汚染源	894	894	0
		② 汚水等有害物の混入又はその恐れ	894	894	0
		③ マンホール施設	894	887	7
調 査	貯水槽周辺 の清掃状況	① マンホール周辺の清掃保持	894	894	0
		② 貯水槽周辺の油類等不用品の放置	894	894	0
調 査	施設の状況	① 給水管等貫通部の隙間	894	894	0
		② オーバーフロー・通気管等防虫網 の異常	894	894	0
調 査	貯水槽内部 の状況 (水質検査にお いて、残留塩素 検出不適合の 場合実施す る。)	① 異常浮遊物	0	0	0
		② 汚物	0	0	0
		③ 赤さび等沈積物	0	0	0
		④ 内壁や構造物の汚れ	0	0	0
水 質 調 査	1 水の色が無色・透明		894	894	0
	2 濁り		894	894	0
	3 臭い		894	894	0
	4 味		894	894	0
	5 残留塩素検出		894	853	41

## 平成 22 年度 簡易専用水道施設調査結果表

1 調査期間 平成 22 年 4 月 1 日～同 23 年 3 月 31 日

2 調査地域 市内全域 6ブロック

3 調査結果

## ① 調査件数

調査地域ブロック	1	2	3	4	5	6	合計
①調査対象件数	165	52	74	110	46	0	447件
②調査実施件数	156	49	70	101	44	0	420件
調査不要件数	9	3	4	9	2	0	27件
不 要 内 訳	施設撤去	2	0	0	3	2	7件
	長期中止	4	1	3	4	0	12件
	貯水槽水道へ編入	3	2	1	2	0	8件
	その他	0	0	0	0	0	0件

## ② 施設調査

設置場所	屋 内	専用棟内	屋 外	その他	計
	164件	1件	255件	0件	420件
構 造	地上式	地下式	半地下式	その他	計
	364件	55件	1件	0件	420件
材 質	FRP	RC	SUS	鋼板製	計
	359件	46件	13件	2件	420件

(イ) その他の公益事業

① 平成 22 年度盛岡市水道サービス週間

盛岡市上下水道局が主催する水道事業広報活動の一環である「平成 22 年度盛岡市水道サービス週間（6 月・11 月）」に協力した。

a) 第 1 回水道サービス週間

【実施期間】 平成 22 年 5 月 26 日(水)から同年 6 月 3 日(木)までの 7 日間  
(土・日は除く。)

期間中、水道使用者からの給水装置の簡易な修理等の相談受け業務を行った。 受付件数 102 件

また、同時期に実施された「平成 22 年度水道施設見学会」に際しては、公社業務への理解を得ることを目的に、参加者に対し公社宣伝用品を上下水道局を通じて配付した。

【実施期間】 平成 22 年 6 月 6 日（日）及び同年 6 月 7 日（月）の 2 日間

【宣伝用配付品】 公社業務案内パンフレット・シャープペンシル

b) 第 2 回水道サービス週間

【実施期間】 平成 22 年 11 月 4 日(水)から同年 11 月 12 日(木)までの 7 日間(土・日は除く。)

期間中、水道使用者からの給水装置の簡易な修理等についての相談受け業務を行った。 受付件数 104 件

② 水源地等清掃

盛岡市上下水道局の水道水源の良好な環境保全を図り、水道水の安定供給と衛生環境の確保に寄与するため、水道サービス週間行事の一環として、全職員参加をもって米内浄水場取水口上流河川沿い及び中津川取水口付近でゴミ拾い等の清掃を行った。

【第 1 回実施日】 平成 22 年 6 月 8 日（火） 午後 1 時から

【第 2 回実施日】 平成 22 年 11 月 16 日（火） 午後 1 時から

③ 水道凍結防止展

厳寒期における、水道を凍結から守る意識の啓発を目的に盛岡市上下水道局が主催する「水道凍結防止展」を共催するとともに、職員を派遣し公社の宣伝用品・パンフレット等の配付と水道に関する相談受付を行い、市民の水道凍結防止への意識の啓発に努めた。

【実施機関】 平成 22 年 12 月 10 日（金）、11 日（土）の 2 日間

【場 所】 ホットラインサカナチョウ・北日本銀行肴町支店前

【従事者数】 各日 1 名

【公社宣伝用配付品】 公社業務案内パンフレット・シャープペンシル 300 本

④ 凍結修繕受付体制

盛岡市上下水道局に協力し、冬季における水道使用者等の凍結事故修繕申込み対

応体制を執り、修繕工事業者への円滑な紹介等に努めた。

【実施機関】平成22年12月1日（水）から同23年3月31日（木）までの4箇  
月間 受付件数 42件

## イ 受託事業

### (ア) 検針・調査等業務

平成22年4月1日付けで、盛岡市上下水道事業管理者と業務委託契約を締結し、次の業務を適正かつ効率的に推進し、市民(使用者)サービスに努めた。

#### ① 検針業務

##### a 一般検針業務

検針区域を北上川で東西に区分し、東地区を偶数月、西地区を奇数月とし、各月を前期8ブロック・後期8ブロックに区分した16区域を、検収調査員20名により検針業務を実施した。

・実施件数 619,288件（前年度実績 651,768件）

##### b 特定検針業務

官公庁等の大口使用者で、特定検針と定められたものを対象に、毎月、検針業務を実施した。

・実施件数 23,954件（前年度実績 24,290件）

##### c 集合住宅各戸検針業務

集合住宅各戸検針と定められたものを対象に、毎月、検針業務を実施した。

・実施件数 151,021件（前年度実績 148,904件）

#### ② 調査等業務

盛岡市上下水道局から送付のあった調査票等に基づき、次の調査業務を実施した。

##### a 使用実態調査等業務

水道使用量の急増・急減の原因調査、メーター状況調査、無届使用調査、無届転居調査等の業務を実施した。

・実施件数 20,370件（前年度実績 20,724件）

##### b 中止処理（口座振替推進）業務

使用者の転居等による閉栓業務のほか、次の水道使用者のために水道使用開始申込書、水道料金口座振替申込書及び水道ガイドブックを配付した。

・実施件数 13,030件（前年度実績 13,701件）

##### c メーター撤去及びメーター取付業務

長期使用中止等によるメーターの撤去及び使用開始等による取付業務を実施した。

・メーター撤去 467件（前年度実績 505件）

・メーター取付 125件（前年度実績 126件）

##### d その他の業務

水道メーター設置周辺等の復旧作業及び漏水調査等の業務を実施した。

・復旧作業 2,769件（前年度実績 2,543件）

- ・漏水調査 1,490 件（前年度実績 2,164 件）
- ・指定業務 8 件（前年度実績 12 件）
- ・応援調査人数 135 人（前年度実績 136 人）

③ 収納業務

水道使用者の転居等による水道料金等の現地精算業務を行った。

- ・実施件数 28 件（前年度実績 55 件）

④ 水道情報等の異動入力等業務

a 水栓情報等の異動入力業務

使用者情報（給水開始・中止，口座振替等の収納区分等）及び水栓情報（給水装置の新設・改造，用途区分，検針順路，メーター位置等）の水道使用者に係る水道料金等電算システムデータ入力及び確認業務を行った。

- ・処理件数 34,554 件（前年度実績 36,449 件）

b 収納金日計表作成業務

水道料金等収納金を収入科目ごとに収納金融機関等及び所属年度の区分により整理し，日計表を作成した。

- ・処理件数 756,033 件（前年度実績 792,669 件）

(イ) 公設消火栓点検業務

平成 22 年 7 月 13 日付けで盛岡市上下水道事業管理者と委託契約を締結し，公設消火栓点検業務を実施した。

- ・点検業務実施期間 平成 22 年 7 月 14 日から同年 11 月 30 日まで
- ・点検業務実施状況

点検工		水抜き工	
地上式	2,704 基（前年度実績 2,665 基）	地上式	241 基（前年度実績 207 基）
地下式	1,650 基（前年度実績 1,660 基）	地下式	235 基（前年度実績 188 基）
合計	4,354 基（前年度実績 4,325 基）	合計	476 基（前年度実績 395 基）

(ウ) 貯水槽水道施設管理指導業務

平成 22 年 4 月 1 日付けで盛岡市上下水道事業管理者と委託契約を締結し，貯水槽水道の適正な管理を促すことを目的に，設置者等に対する指導・助言等に関する次の業務を実施した。

- ・設置者への指導・助言
 

指導・助言件数	346 件
---------	-------
- ・設置者への維持管理の啓発業務
 

啓発パンフレット配布件数	894 件
--------------	-------
- ・盛岡市上下水道局への報告業務
 

前記の業務に係る所定の報告を行った。

(エ) 水道メーター出入庫管理業務

平成 22 年 4 月 1 日付けで盛岡市上下水道事業管理者からメーター出入庫管理の一

部業務を受託し、給水装置工事関連業務、開閉栓関連業務、水道メーター検定満期交換関連等の業務を実施した。

(オ) 井戸水検針業務

平成 22 年 4 月 1 日付けで盛岡市上下水道事業管理者から下水道使用料の算定に係る井戸水検針業務を受託し、検針を実施した。

- ・ 検針業務実施期間 平成 22 年 4 月から同 23 年 3 月までの毎月 2 日間
- ・ 実施件数 2,925 件 (前年度実績 2,858 件)

(カ) 下水道使用料金改定に伴う使用料金早見表配布業務

平成 22 年 5 月から下水道使用料が改定されることから、使用料早見表の各戸配布業務を平成 22 年 4 月 1 日付けで盛岡市上下水道事業管理者から受託し実施した。

(キ) 玉山区上水道メーター検針及び簡易水道メーター検針業務

平成 22 年 4 月 1 日付けで盛岡市上下水道事業管理者から玉山区給水区域の上水道及び簡易水道のメーター検針業務を受託し、検針を実施した。

- ・ 一般検針 (隔月) 19,260 件 (前年度実績 19,194 件)
- ・ 大口検針 (毎月) 799 件 (前年度実績 809 件)
- ・ 簡易水道 (隔月) 270 件 (前年度実績 278 件)

ウ その他の事業

【難検針への取組み】

水道メーターの検針は、水道料金算定の根幹をなすものであることから、長期にわたって検針が困難な個所については、前年度に引き続き調査し、検針環境の整備を要するもの 31 件について、盛岡市上下水道局に対し整備を依頼した。

## 損 益 計 算 書

平成22年4月1日から同23年3月31日

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 営業収益			
1 経常収益			
① 運用益			
基本財産受取利息	60,000	130,000	△ 70,000
② 受取補助金等			
受取市補助金	2,189,287	2,417,925	△ 228,638
③ 受託事業収益	165,707,673	174,743,359	△ 9,035,686
④ 雑収益	67,535	168,988	△ 101,453
経常収益計	168,024,495	177,460,272	△ 9,435,777
2 経常費用			
① 事業費			
公益事業費	2,249,287	2,547,925	△ 298,638
受託事業費	138,760,414	147,053,574	△ 8,293,160
一般管理費	27,014,794	27,858,773	△ 843,979
経常費用計	168,024,495	177,460,272	△ 9,435,777
営業利益（損益）	0	0	0
3 営業外収益	0	0	0
4 営業外費用			
経常利益（損益）	0	0	0
5 特別利益	0	0	0
6 特別損失	0	0	0
当年度純利益	0	0	0
前年度繰越利益剰余金	0	0	0
当年度未処分利益剰余金	0	0	0

## 貸 借 対 照 表

(平成23年3月31日現在)

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,564,723	12,438,707	126,016
未収金	291,900	1,195,681	△ 903,781
流動資産合計	12,856,623	13,634,388	△ 777,765
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土 地	0	0	0
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産	0	0	0
(3) その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	50,000,000	50,000,000	0
資産合計	62,856,623	63,634,388	△ 777,765
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,587,742	11,535,647	△ 947,905
預り金	2,268,881	2,098,741	170,140
流動負債合計	12,856,623	13,634,388	△ 777,765
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	12,856,623	13,634,388	△ 777,765
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	0
正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
負債及び正味財産合計	62,856,623	63,634,388	△ 777,765



# 財 産 目 録

(平成23年3月31日現在)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 手持保有高	80,000		
普通預金			
岩手銀行盛岡市役所出張所	12,484,723		
未収金			
・井戸水検針業務委託料下期分	291,900		
<b>流動資産合計</b>		12,856,623	
2 固定資産			
(1)基本財産	50,000,000		
大口定期預金			
・岩手銀行盛岡市役所出張所	20,000,000		
・東北銀行本店	10,000,000		
・北日本銀行本店	10,000,000		
・盛岡信用金庫本店	10,000,000		
<b>基本財産合計</b>		50,000,000	
(2)その他の固定資産			
その他の固定資産合計	0		
<b>固定資産合計</b>		0	
<b>資 産 合 計</b>			62,856,623
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
・業務委託料精算金	4,572,387		
・市補助金精算金	8,713		
・3月分能率給与、臨時職員給与等	4,333,633		
・法人県民税	22,000		
・消費税及び地方消費税確定納付金	1,567,000		
・加除式図書代、懐中電灯、ゴム印	84,009		
未払金合計	10,587,742		
預かり金			
・所得税、住民税	456,660		
・社会保険料、労働保険料	1,812,221		
預かり金合計	2,268,881		
<b>流動負債合計</b>		12,856,623	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
<b>負 債 合 計</b>			12,856,623
正味財産			50,000,000

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込み方式による。

2 会計方針の変更

該当なし

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 単位：円

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	50,000,000	(50,000,000)	(50,000,000)	50,000,000
土地	—	—	—	—
特定資産	—	—	—	—
合計	50,000,000	(50,000,000)	(50,000,000)	50,000,000

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 単位：円

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
現金預金	50,000,000	—	(50,000,000)	—
土地	—	—	—	—
特定資産	—	—	—	—
合計	50,000,000	—	(50,000,000)	—

5 担保に供している資産

該当なし

6 保証債務等の偶発債務

該当なし

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残額

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残額は、次のとおりである。

補助金の 名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 の記載区分
公益事業 補助金	盛岡市上 下水道事 業管理者	0	2,189,287	2,189,287	0	—

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

経常収益への振替額	金額
公益事業の当期実施額	2,189,287円

9 重要な後発事項

該当なし

### 3 平成 23 年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

##### ア 公益事業

###### (ア) 貯水槽水道事業

貯水槽水道(ビル等建物内の水道の総称)の管理について、水道事業者の適切な関与により貯水槽水道の適正な管理の充実を図ることを趣旨とする「盛岡市水道事業給水条例」及び調査業務の内容・実施方法等について定める「財団法人盛岡市水道サービス公社貯水槽水道施設調査要領」に基づき、盛岡市上下水道局及び関係機関との緊密な連携を図りながら、貯水槽水道施設の調査業務を実施し、水道水の適正な水質確保に努めるものとする。

本年度は、次の業務を実施する。

###### ① 貯水槽水道施設の調査業務

調査は、貯水槽水道施設(簡易水道施設を除く。)の設置者又は管理人の変更の有無、氏名の確認・把握及び維持管理等の「現況調査」、水槽の衛生状況・清掃状況等の「外観調査」並びに給水栓から採取した水の色・濁り・残留塩素調査等の「給水栓水質調査」を実施する。

全施設数を 2 年間で一巡することを基本に、次のとおり計画する。

平成 22 年度末登録施設数(見込) 1,778 件

平成 23 年度調査計画施設数 860 件(前年度実施数 894 件)

###### ② 簡易専用水道施設の調査業務

調査は、「現況調査」を実施し、①と同様に全施設を 2 年間で一巡することを基本に次のとおり計画する。

平成 22 年度末登録施設数(見込) 835 件

平成 23 年度調査計画施設数 410 件(前年度実施数 420 件)

###### ③ 貯水槽水道管理台帳の整備

貯水槽水道施設の調査業務内容及び盛岡市上下水道局から提供される貯水槽水道施設に係る前年度中の新設・改良・撤去の資料等に基づき、貯水槽水道管理台帳の修正及び新規登録を行うとともに、関連する一覧表等の資料を整備し盛岡市上下水道局に提供する。また、関係機関等からの要請に応じ資料を提供し有効活用を図る。

#### ④ 貯水槽水道施設に関する業務連絡会議

盛岡市上下水道局が貯水槽水道の適正管理を趣旨として開催を予定する会議に、当公社としても関係資料を提供するとともに出席し、情報の提供や意見交換を行い、貯水槽水道関係業務の円滑な推進を図る。

#### (イ) その他の公益事業

- ① 盛岡市上下水道局が主催する水道事業広報活動の一環である「水道サービス週間(6月・11月開催)」を共催し、水道使用者からの給水装置の簡易な修理等についての相談を受付ける。
- ② 厳寒期における、水道を凍結から守る意識の啓発を目的に盛岡市上下水道局が主催する「水道凍結防止展(12月開催)」を共催するとともに、職員を派遣し盛岡の厳しい寒さから水道を守る水道凍結防止についての意識の啓発を図る。また、水道使用者から給水装置及び凍結故障についての電話相談の受付と、工事業者への取次業務を実施する。
- ③ 水道水源の良好な環境の保全を図るため、春、秋の2回新庄浄水場及び米内浄水場取水口付近の河川敷清掃を行い、不法投棄ゴミの清掃、回収を実施する。

### イ 受託事業

盛岡市上下水道局から、次の業務を受託して適正かつ効率的に業務を実施する。

#### (ア) 検針業務

##### ① 一般検針

検針区域を東西に分け、東地区を偶数月、西地区を奇数月とした隔月検針日に水道メーターの検針を実施する。

計画件数(年間) 657,000件 (前年度計画数 657,000件)

##### ② 特定検針

原則としてメーター口径 30mm以上かつ月平均 200 立法メートル以上を使用する大口使用者及び官公庁等を対象として、水道メーターの毎月検針を実施する。

計画件数(年間) 24,100件 (前年度計画数 24,100件)

##### ③ 集合住宅戸別検針

集合住宅の水道料徴収事務に関する事務取扱要綱に基づき認定された対象住宅について、水道メーターの毎月検針を実施する。

計画件数(年間) 149,000件 (前年度計画数 148,000件)

(イ) 公設消火栓点検業務

消火栓が常に正常に作動するよう外観点検、水抜き及びマンホール内の排水等機能維持の保守点検業務を実施する。

計画件数	地上式消火栓点検工	2,373基	(前年度計画数 2,349基)
	消火栓水抜き工	230基	(前年度計画数 230基)
	地下式消火栓点検工	1,653基	(前年度計画数 1,680基)
	消火栓室水抜き工	200基	(前年度計画数 200基)
	玉山区地上式消火栓点検工	327基	(前年度計画数 317基)
	〃 消火栓水抜き工	40基	(前年度計画数 40基)
	〃 地下式消火栓点検工	4基	(前年度計画数 4基)
	〃 消火栓水抜き工	0基	(前年度計画数 0基)

(ウ) 貯水槽水道施設管理指導業務

貯水槽水道施設の適正な管理を促すことを目的に、設置者等に対しての指導・助言に関する次の業務を実施する。

- ① 設置者への維持管理の啓発業務
- ② 設置者への指導・助言の業務
- ③ 設置者への勧告等進言業務
- ④ 貯水槽水道の利用者への対応業務
- ⑤ 貯水槽水道管理台帳の作成業務
- ⑥ 報告書の提出業務

(エ) 水道メーター出入庫管理業務

上下水道局料金課の量水器に係る業務のうち、水道メーター出入庫管理に係る次の業務を実施する。

- ① 給水装置工事関連業務
- ② 開閉栓関連業務
- ③ 異常等水道メーターの直営及び委託交換関連業務
- ④ 水道メーター検定満期交換関連業務
- ⑤ 水道メーターの棚卸作業補助業務
- ⑥ その他集計処理等事務補助業務

(オ) 玉山区上水道メーター検針業務

玉山区水道給水区域の水道メーター検針業務を引き続き地元の私人に委託して実施する。

一般検針（隔月検針）	約 19,200 件	（前年度計画数 19,200 件）
大口検針（毎月検針）	約 1,000 件	（前年度計画数 1,200 件）
簡易水道検針（隔月検針）	約 300 件	（前年度計画数 600 件）

#### （カ） 井戸水検針業務

下水道使用者のうち井戸水の使用メーターを設置している者に係るメーター検針業務を盛岡市上下水道局から受託し、毎月検針を実施する。

井戸水検針計画件数(年間) 2,800 件 （前年度計画数 3,300 件）

### ウ その他の事業

公社の事務事業の効率的な推進を図るため、次の事務事業を実施する。

#### （ア） 難検針への取組み

水道メーターの検針は、水道料金算定の根幹をなすことから、全てのメーター検針の実施を目標に業務を実施する。

メーター筐蓋上の物品等の積み上げ及びメーター筐を家屋内に設置している使用者に対しては、物品等の移動や使用者の立会いを随時依頼し検針を実施するものとし、その他の難検針個所については、調査業務時にメーター筐内汚水の汲み取り、土石の排除等の復旧作業を行い、水道メーター全戸検針を図るものとする。

また、調査に基づく難検針個所については、メーター筐の移設、隔測メーターの設置等検針環境の改善について盛岡市上下水道局に対し整備を依頼し検針不能箇所の解消を図る。

#### （イ） 車両の配備について

23 年度は、調査業務が民間に委託されることから、囑託検収調査員を 4 名減員し検収調査員 16 人体制で検針業務を行う。したがって車両配備は検針以外の業務もあることから、公用軽四輪自動車 18 台（うちリース車 4 台）、公用バイク 1 台、公用電動自転車 1 台等を配備する。

これら車両の運行には、交通の安全の確保はもとより、さらなる安全運転の指導に努める。

また、計画的な車両更新や減車を図りながら、効率的車両配備に心掛けさらなる運営経費の節減を図る。

#### （ウ） 業務連絡体制

作業等の連絡、メーター位置の確認等相互連絡の一層の円滑化・迅速化に努め

市民サービスの向上を図る。

(エ) 諸 研 修

① 講習会等への参加

水道サービス公社として、法人の運営に必要な様々な知識を習得するとともに各種情報の把握を図るため、次に掲げる講習会等に積極的に参加し、公益法人の運営、労務管理及び安全衛生の確立を図る。

労務担当研修会、安全衛生セミナー、安全衛生推進者講習会、社会保険委員会、安全運転管理者会議等

② 検針・調査業務等の研修

水道メーターの検針業務、消火栓点検業務及び貯水槽水道施設調査・管理指導業務等について職員研修を行い、資質の向上と適正かつ効率的業務の推進を図る。

## (2) 収支予算の概要

平成23年度 収 支 予 算 書  
平成23年4月1日から同24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	適 用
I 事業活動収入の部				
1 基本財産運用収入	60,000	130,000	△ 70,000	
(1) 基本財産運用収入	60,000	130,000	△ 70,000	
2 事業活動収入	132,481,000	169,617,000	△ 37,136,000	
(1) 受託事業収入	132,481,000	169,617,000	△ 37,136,000	
3 補助金収入	1,680,000	2,198,000	△ 518,000	
(1) 市補助金収入	1,680,000	2,198,000	△ 518,000	
4 雑収入	0	0	0	
(1) 受取利息	0	0	0	
事業活動収入合計 (A)	134,221,000	171,945,000	△ 37,724,000	
II 事業活動支出の部				
1 事業費支出	107,784,000	144,018,000	△ 36,234,000	
(1) 貯水槽水道事業費	1,700,000	2,288,000	△ 588,000	
(2) 普及宣伝費	40,000	40,000	0	
(3) 受託事業費	106,044,000	141,690,000	△ 35,646,000	
2 管理費支出	26,437,000	27,927,000	△ 1,490,000	
(1) 一般管理費	26,437,000	27,927,000	△ 1,490,000	
事業活動支出合計 (B)	134,221,000	171,945,000	△ 37,724,000	
当期収支差額 A-B=C	0	0		
前期繰越収支差額 D	0	0		
次期繰越収支差額 C-D	0	0		



# たまやま振興株式会社

## 1 総括事項

(1) 名称 たまやま振興株式会社

(2) 設立年月日 平成9年10月16日

(3) 資本金又は基本財産 金 55,000,000円

(4) 市の出資額 金 47,500,000 円

(5) 役員の名  
代表取締役 工藤 久徳  
取締役 竹田 孝男  
取締役 大志田 和彦  
取締役 福田 忠夫  
取締役 佐々木 肇  
取締役 千葉 進  
監 事 右京 富弥

## (6) 事業の概要

盛岡市総合交流ターミナル「ユートランド姫神」の管理運営

(ア) 野菜・淡水魚・山菜等盛岡市玉山区物産品加工、卸及び小売販売業

(イ) 盛岡市玉山区の地場産業振興のための調査、研究並びにその資料の販売事業

(ウ) 温泉利用による保養所の運営、管理事業

(エ) 飲食店、宿泊施設の運営、管理及び一般観光案内に関する事業

(オ) 各種催し物のためのイベント施設の運営、貸借、管理事業

(カ) イベント企画、製作、運営事業

(キ) 食料品、酒、たばこ、日用品雑貨の卸及び小売販売業

(ク) 前各号に付帯又は関連する一切の業務

## 2 平成22年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

当社は、第14期事業計画に基づき盛岡市総合ターミナル「ユートランド姫神」の管理運営を主たる業務として営業展開して参りました。

3月11日に発生した東日本大震災による甚大な被害により停電と燃料不足により当施設も休館を余儀なくされました。幸いにも施設は大きな被害もなく営業再開への努力は致しましたが、燃料調達が厳しく約10日間程の休業となりました。

震災後、被災者受け入れの為盛岡市の福祉避難所として営業を再開したところですが、3月～4月にかけての予約が全てキャンセルとなり厳しい年度末となりました。

今期計画では、売上の達成を図るため、ポイントカードの導入による入浴者の確保、玉山区産短角牛をメインとした宿泊・宴会プラン、またリピート客確保として特別ご優待プランの配布、スポーツ少年団及び高校生を対象した合宿プランなど宿泊・宴会客確保に努めたところです。

郷土食コーナーでは、メニュー写真を通路に張り出し客数の確保に努めた事で売上増に結びついた事があげられます。併せてクアハウス内へ企画物を張り出し誘客にも努めたところです。

また、接客対応の向上を図るため玉山総合事務所の阿部やすえさんを講師に招き、笑顔による接客についての実技講習を受け現場でも実践出来るよう取り組んでいるものの、今後とも研修を積み重ね意識向上を図って参ります。

経費削減の取組みとして、従来日曜日、祭日に支給しておりました休日出勤要請手当の廃止を致しました。

環境整備の一環として道路沿いに赤いそばを蒔き、秋に鑑賞会を行いマスコミや多くの見学者が訪れ赤そばをバックに記念写真を撮る光景が見られました。

以上の取組みにより、今期計画売上目標141,000千円、利用者人数目標246千人と見込みました。

結果として、売上実績121,960千円(達成率86.3%)利用者人数実績216千人(達成率87.8%)となり総じて計画を下回る結果となりました。

その結果、売上及び営業外収益で134,943千円となり、経営損失9,118千円から法人税・住民税を差引き当期経営損失として9,303千円となりました。

これまで株主各位の皆様にはご指導、ご尽力を頂き運営をして参りましたが、このような結果となり経営に対する責任を痛感致しております。深くお詫び申し上げます。

## (2)決算の状況

## 収支計算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	-	-		
2 事業収入	141,067,000	121,960,005	-19,106,995	
3 補助金収入	-	-		
4 雑収入	1,107,000	3,865,111	2,758,111	
当期収入合計(A)	142,174,000	125,825,116	-16,348,884	
前期繰越収支差額	-	-	-	
収入合計(B)				
II 支出の部				
1 事業費	31,874,000	27,797,907	-4,076,093	
2 管理費	107,436,000	107,145,724	-290,276	
3 予備費	-			
4 その他	-			
当期支出合計(C)	139,310,000	134,943,631	-4,366,369	
当期収支差額(A) - (C)	2,864,000	-9,118,515	-11,982,515	
次期繰越収支差額(B) - (C)	143,653	142,711	-942	

正味財産増減表

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 資産増加額 当期収支差額 退職給与引当金増加額	—	
2 負債減少額 退職給与引当金崩壊額	—	
増加額合計	—	
II 減少の部		
1 資産減少額	—	
2 負債増加額 退職給与引当金繰入額	—	
減少額合計	—	
当期正味財産増加額	—	
前期繰越正味財産額	—	
期末正味財産合計額	—	

# 損益計算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額		
1 営業収益	136,960,656		
2 営業費用	31,361,828		
営業利益(損益)	105,598,828		
3 営業外収益	2,185,737		
4 営業外費用			
経常利益(損益)			
5 特別利益			
6 特別損失			
当年度純利益(損失)			
前年度繰越利益剰余金(欠損金)			
当年度未処分利益剰余金(欠損金)	-6,008,935		

## 貸借対照表

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	金 額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	59,835,587	
未収金	3,590,288	
有価証券		
その他	3,754,336	
流動資産合計	67,180,211	
2 固定資産		
基本財産	—	
土地	—	
建物	—	
有価証券	—	
その他	—	
基本財産合計	—	
その他の固定資産	—	
土地	—	
建物	—	
構築物	—	
車両運搬具	312,791	
その他	—	
その他の固定資産合計	312,791	
固定資産合計	—	
資産合計		
II 負債の部		
1 流動負債		
支払手形	—	
未払金	4,855,936	
その他	10,577,975	
流動負債合計	15,433,911	
2 固定負債		
長期借入金	—	
退職給与引当金	—	
その他	—	
固定負債合計	—	
負債合計		
III 正味財産の部		
正味財産		
(うち基本金)	55,000,000	
(うち当期正味財産増加額)	-2,950,909	
負債及び正味財産合計	52,049,091	

財 産 目 録  
平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	47,155,359	
未収金	1,953,602	
有価証券	—	
その他	3,499,185	
流動資産合計	52,608,146	
2 固定資産		
基本財産	—	
土地	—	
建物	—	
有価証券	—	
その他	—	
基本財産合計	—	
その他の固定資産	—	
土地	—	
建物	—	
構築物	—	
車両運搬具	198,412	
その他	—	
その他の固定資産合計	198,412	
固定資産合計		
資産合計	52,806,558	
II 負債の部		
1 流動負債		
支払手形		
未払金	4,837,198	
その他	5,006,633	
流動負債合計	9,843,831	
2 固定負債		
長期借入金		
退職給与引当金		
その他		
固定負債合計		
負債合計	9,843,831	
差引純資産	42,962,727	

### 3 平成23年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

当社は、盛岡市総合交流ターミナルの設立目的である、農村資源を活用した都市と農村の交流を推進し、地域の活性化を図るとともに、市民の保健及び保養の場を提供する事を達成するために設立され、「市の活性化への貢献と自立経営」「顧客満足度の高い施設運営とサービス」「各部門の経営改善と不採算部門の解消」という経営方針のもとで取り組みを行っております。

3月11日の東日本大震災以降当施設は、盛岡市福祉避難所として被災者を受け入れながらも一般営業致しておりますが、甚大な災害により全体に自粛傾向があり観光型施設の入り込み客の減少が新聞等で報じられております。

今期事業計画では、宿泊と宴会部門とも年度前半は厳しい状況が予測される為、営業企画部門を2名体制とし企画商品の充実による顧客確保に努めると共に、業務改善による尚一層の経費削減に取り組み黒字化を図って参ります。

具体的に以下の事業計画の取り組みをして参ります。

- 1 グリーンツーリズムの取り組みとして、中学生、高校生を対象とした農業体験及び工房体験の実施、認定農場者の岩崎隆さんと連携し田植え、アイガモ農法による除草、稲刈りなどの受入れの実施、引き続きJA東部営業センター及び受入れ農家との協議を続け、受け入れ先の拡充と体験希望校リサーチに努めていく。
- 2 市民に地区の自然散策や健康増進を図る場として生出湧水までの散策路整備を図り地域活性化の取り組みをしていく。
- 3 宿泊対策として「がんばろう岩手・宿泊ご優待券」を平成20年度～平成22年度利用者、約1500名に発行し宿泊料金の一部を義援金として寄付し復興に貢献する企画としていく。
- 4 クアハウスラウンジにマッサージ機を設置し、来場者に対しての利便性を図り憩いの場としての利用促進を図っていく。
- 5 サービス向上として引き続き玉山総合事務所の阿部やすえさんを講師に招き、第2回の接客研修を実施し接客対応のレベルアップを図る。併せて接客の基本である挨拶運動を年間を通じて取り組んでいく。
- 6 人件費削減策として6月以降の休日を月10日間とする事と、業務内容の進捗状況によりパートの時間短縮の取り組みをしている。今後は部門の業務改善を図り適正な時間管理とシフト管理による効率を図り経費削減に努めていく。



## (2)収支予算の概要

平成23年度収支予算書  
平成23年4月1日～平成24年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入				
2 事業収入	123,000,000	141,067,000		
3 補助金収入				
4 雑収入	4,004,000	1,107,000		
当期収入合計(A)	127,004,000	142,174,000		
前期繰越収支差額				
収入合計(B)	127,004,000	142,174,000		
II 支出の部				
1 事業費	26,000,000	31,874,000		
2 管理費	98,970,000	107,436,000		
3 予備費				
4 その他				
当期支出合計(C)	124,970,000	139,310,000		
当期収支差額(A) - (C)	2,034,000	2,864,000		
次期繰越収支差額(B) - (C)	2,034,000	2,864,000		

# 株式会社盛岡地域交流センター

## 1 総括事項

(1) 名称	株式会社盛岡地域交流センター
(2) 設立年月日	平成4年2月20日
(3) 資本金	金2,600,000,000円
(4) 市の出資額	金 690,300,000円
(5) 役員の氏名	代表取締役社長 谷 藤 裕 明 専務取締役 新 沼 正 博 常務取締役 佐 藤 昌 彦 取締役 齋 藤 淳 夫 取締役 鈴 木 貴 博 取締役 三 浦 宏 取締役 高 橋 真 裕 取締役 加 藤 正 幸 取締役 佐 藤 安 紀 取締役 浅 沼 新 取締役 熊 谷 祐 三 取締役 田 沼 征 彦 取締役 元 持 勝 利 常勤監査役 高 橋 勇 喜 監査役 細 田 敬 一 監査役 佐 藤 利 久 監査役 沓 掛 泰 人

(平成23年6月28日現在)

## (6) 事業の概要

- ア 不動産の賃貸及び管理
- イ 情報交流の促進並びに産業振興のための会議施設等の運営及び管理
- ウ 情報交流の促進並びに産業振興のための各種催事、展示会等の企画運営

## 2 平成22年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業報告

会社の状況に関する重要な事項

#### ア 事業の経過及びその成果

国内の景気は、上期においては総じて持ち直しの基調が続いておりましたが、デフレの長期化、急激な円高の影響等により企業収益の本格的な回復及び雇用情勢の改善が不透明な状況にありました。下期においては、新興国など海外経済の成長により先行き緩やかな回復軌道に復していくものと見られておりましたが、3月における未曾有の震災発生により、基幹産業を中心とした生産活動やサービスの停滞等に起因する景気の一段の低迷等が懸念されている状況にあります。

東北の賃貸オフィス市場の動向につきましては、次ページの表1、「平成22年度の東北主要都市及び当社の空室率推移表」のとおり、空室率が年度当初より総じて高止まりし、平成22年3月と対比して、仙台市は0.7ポイント、盛岡市は1.9ポイント、各々上昇いたしました。

なお、平成23年3月の空室率については、東日本大震災発生前のデータ集計であり、その後の個別ビルの状況や全容把握は困難な状態にあります。

当社のテナント入退居状況につきましては、次々ページの表2、「平成22年度の新規入居、増床移転及び転出一覧表」のとおり、上期は、6月末の盛岡地方法務局の転出等により、入居率が90.3%まで落ち込みましたが、その後ファイザーの増床移転、アフラックの増床、NTT東日本グループのテルウェル東日本のフロア集約・増床及び和食「濱野井」の新規入居により9月末の入居率は——94.8%となりました。

下期は、NIPPO（旧日本舗道）の転出等があり、期末の入居率は——93.5%となりましたが、22年度の平均入居率は94.8%となり、21年度平均入居率97.2%を2.4ポイント下回りました。

この結果、平成22年度の収支状況につきましては、テナント賃貸料の値下げ影響もあり、当期の売上高は801,751千円と前期比36,205千円の減収となり、経常利益は126,157千円と前期比36,535千円の減益、三期純利益につきましては、74,316千円と前期比6,672千円の減益となりました。

なお、売上高の内訳として不動産賃貸収入は、786,218千円と前期比134,802千円、4.2%の減収となり、情報事業収入は、15,533千円と通信回線使用料収入等の減少により前期比1,403千円、8.2%の減収となりました。

また、不動産賃貸収入のうち会議室収入につきましては、東日本大震災発生によるキャンセルが1,306千円ありましたが、昨年の4、5月を中心に開催された全国レベルの学会の利用及び187会議室の仕様変更に伴う稼働率向上等により、34,445千円となり、前期比2,242千円、6.9%の増収となりました。

東日本大震災発生によるマリオスビルの損傷は極めて軽微なものに止まり、翌日の電源復旧とともに通常の営業態勢に復帰しております。

また、震災後、直ちに地震災害対策本部を設置し、多くの市民や旅行者のための緊急避難所として大ホールを一時的に開放、避難者の受け入れを行っております。一方、節電対策にも取り組み、エレベーターの一部運行停止、エスカレーター全基運行停止、共用部の照明の間引きによる減灯等の対策を講じております。

表1 平成22年度の東北主要都市及び当社の空室率推移表

ゾーン名称	平成22年3月	平成22年6月	平成22年9月	平成22年12月	平成23年3月	対前年3月比
仙台市	18.3%	19.8%	20.6%	19.8%	19.0%	0.7ポイント
盛岡市	14.9%	15.9%	15.9%	16.8%	16.8%	1.9ポイント
青森市	23.5%	21.2%	19.3%	20.1%	20.9%	▲2.6ポイント
秋田市	17.5%	16.9%	16.0%	16.3%	17.0%	▲0.5ポイント
山形市	18.3%	19.7%	20.1%	20.6%	22.3%	4.0ポイント
郡山市	11.9%	11.7%	12.4%	13.1%	12.1%	0.2ポイント
当 社	7.5%	9.7%	5.2%	6.5%	6.5%	▲1.0ポイント

※ 平成23年3月の各都市の空室率については、東日本大震災発生前のデータ集計です。

表2 平成22年度の新規入居、増床移転及び転出一覧表

時 期	テナント名	入居階・床面積	床面積 比率	備 考	実 績 入居率
平成22年4月	ヤギー	12階 221.98㎡	1.75%	新規入居	94.30%
平成22年6月	トラットリアファジャーノ	4階△181.50㎡	△1.44%	転出	92.86%
平成22年6月	盛岡地方法務局	8階△313.18㎡	△2.48%	転出	90.38%
平成22年7月	ファイザー	16階△201.93㎡	△1.60%	増床移転	92.02%
		19階 409.52㎡	3.24%		
平成22年7月	アフラック	14階 112.42㎡	0.89%	増床	92.91%
平成22年8月	テルウェル東日本	6・15・16階 △407.64㎡	△3.23%	集約・ 増床移転	93.45%
		8・19階 475.71㎡	3.77%		
平成22年9月	和食 濱野井	4階 181.50㎡	1.44%	新規入居	94.89%
平成22年11月	NIPPO (旧日本鋪道)	13階△164.89㎡	△1.30%	転出	93.59%
平成23年2月	EMシステムズ	13階△78.61㎡	△0.62%	転出	92.97%
平成23年2月	イエス・ネットワーク	13階 78.61㎡	0.62%	新規入居	93.59%
合計		131.99㎡	1.04%		

※ 平成23年3月末入居率93.5% (平成22年3月末入居率92.5%)

※ 平成22年度平均入居率94.8% (平成21年度平均入居率97.2%)

#### イ 設備投資の状況

当期に実施した設備投資の総額は、15,780千円であります。主なものは、8階事務室のOAフロア敷設工事3,700千円及び13階事務室のOAフロア敷設工事3,400千円であります。

ウ 財産及び損益の状況の推移

財産及び損益の状況の推移は、次のとおりです。

区分 \ 期間	平成19年度 (第17期)	平成20年度 (第18期)	平成21年度 (第19期)	平成22年度 (第20期)
売上高 (千円)	783,942	827,386	837,956	801,751
経常利益 (千円)	62,951	139,148	162,693	126,157
当期純利益 (千円)	48,047	80,806	80,989	74,316
一株当り 当期純利益 (円)	923.99	1,553.96	1,557.48	1,429.16
総資産 (千円)	5,855,442	5,597,000	5,270,402	4,968,058
純資産 (千円)	2,868,660	2,949,466	3,030,455	3,104,772